4　データの内容及び構造

4.1 はじめに

本書では、3D 都市モデルに含まれるデータの内容及び構造に共通する事項を示す。

4.1.1　データ製品仕様が対象とする地物と LOD

CityGML では、LOD0 から LOD4 までの 5 つの LOD の段階が定義されている。

LOD0 は最も粗い段階である。LOD0 で記述された 3D 都市モデルは都市オブジェクトの幾何を平面に投影し、3 次元の数値地形モデルに重畳し 3 次元的に利用することを想定した、広域を対象とするモデルとなる。LOD1 では都市オブジェクトの幾何を一律の高さを与えた簡易な立体（箱モデル）で表現する、都市域を対象とするモデルとなる。LOD2 では、都市オブジェクトの幾何を、意味を持つ境界面に区分した立体（屋根モデル）で表現する、都市の中の地区や事業エリアを対象とするモデルとなる。LOD3 は、都市オブジェクトの幾何を LOD2 よりも詳細に表現する個々の建築物や構造物のためのモデルとなる。LOD4 は、建築物や橋梁、トンネルの屋内空間を詳細に表現する個々の建築物や構造佛のためのモデルとなる。

各 LOD で地物の幾何の表現及び使用可能な地物は異なる。本データ製品仕様書が対象とする地物とその LOD を表 4-1 に示す。

都市の 3D デジタルマップに設定された論議領域に基づき、本データ製品仕様を拡張または制限（例：表 4-1 に示されていない地物を追加する、または、表 4-1 に示されている地物を使用しない）できる。ただし、その場合には 9.2 に示す拡張規則及び制限規則に従うこと。

本データ製品仕様書では複数の LOD で表現される地物について、LOD の定義を定めている（4.1.2）。

表 4-1　本データ製品仕様が対象とする地物と LOD

定義する地物			LOD					座標値の次元
地物		適用対象	LOD0	LOD1	LOD2	LOD3	LOD4	
建築物		広域で建物表現を行う場合	○	○	○	○	○	2D/3D
	建築物部分	1 つの建物が高層階と低層階に分かれているような場合		○	○	○		3D
	建築物付属物	屋外の階段やバルコニー、ベデストリアンデッキなど必要な場合			○	○		3D
	屋根面	建物外形の細部が必要な場合			○	○		3D
	壁面	建物外形の細部が必要な場合			○	○		3D
	接地面	建物外形の細部が必要な場合			○	○		3D
	外部床面	建物外形の細部が必要な場合			○	○		3D
	外部天井面	建物外形の細部が必要な場合			○	○		3D
	閉鎖面	建物外形の細部が必要な場合、建物以外でも開口部を閉じたい場合			○	○		3D
	窓	建物外形の細部が必要な場合				○		3D
	扉	建物外形の細部が必要な場合				○		3D
	部屋	屋内空間の細部が必要な場合					○	3D
	屋内設備	屋内空間の細部が必要な場合					○	3D
	屋内付属物	屋内空間の細部が必要な場合					○	3D
	階層	屋内空間の階層が必要な場合	○			○	○	2D/3D
	屋内ネットワーク	屋内ナビゲーションが必要な場合	○	○				2D/3D
都市設備		道路標識や信号機、デジタルサイネージ等 の付属物を表現する場合		○	○	○		2D/3D
汎用都市オブジェクト		CityGML に定義されていない地物を作成したい場合		○				2D
	土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域を表現する場合		○				2D
土地利用		土地の利用の状態および仕方を表現する場合		○				2D

次ページに続く

地形		地形の凹凸を表現する場合		○				3D
	TINRelief	三角形の集まりにより地形の起伏を表現する場合		○				3D
	MassPointRelief	点の集まりにより地形の起伏を表現する場合		○				3D
道路		一般交通の用に供する場所を表現する場合	○	○	○	○		2D/3D
	交通領域	道路内の車両や人が通行できる領域が必要な場合		○	○	○		2D/3D
	交通補助領域	道路内の車両や人が通行できない領域が必要な場合		○	○	○		2D/3D
	道路要素	舗装等の路面にかかわる情報が必要な場合	○					2D/3D
	線形	平面線形、縦断線形等の細部が必要な場合	○					2D/3D
	交通ネットワーク	屋外ナビゲーションが必要な場合	○	○				2D/3D
植生				○	○	○		2D/3D
	単独木	1本1本の独立した樹木を表現する場合		○	○	○		2D/3D
	植被	木立や茂み、地被のように、1本1本の木でなく、植栽がまとまっている範囲を表現する場合		○	○	○		2D/3D
水部		河川や湖沼等のように陸地内に存在する部分や海及び洪水浸水想定・津波浸水想定・高潮浸水想定・内水浸水想定区域を表現する場合		○				2D/3D
都市計画決定情報				○				2D
	都市計画	都市計画制度において指定された区域を表現する場合		○				2D
	行政区域	市区町村の境界により構成された区域を表現する場合		○				2D
	区域区分/地域地区	市街化区域・市街化調整区域、用途地域等の都市計画制度において指定された区域を表現する場合		○				2D
橋梁		道路や鉄道、水路などの上方を横断するために設けられる構造物を表現する場合			○	○	○	2D/3D
トンネル		2地点間の通行を目的として設けられる地下の空間を表現する場合			○	○	○	2D/3D
地下埋設物		地面の下に埋まっている上下水道、電力、ガス等の管路及び設備を表現する場合		○				2D/3D

4.1.2 LOD の定義

(1) 建築物の LOD

建物の LOD を以下のように定義する。

- LOD0：建築物の形状を、建築物の外形線により囲まれた平面として表現する。建築物の外形線として、屋根の外形線又は地表と壁面との交線のいずれかを使用する。

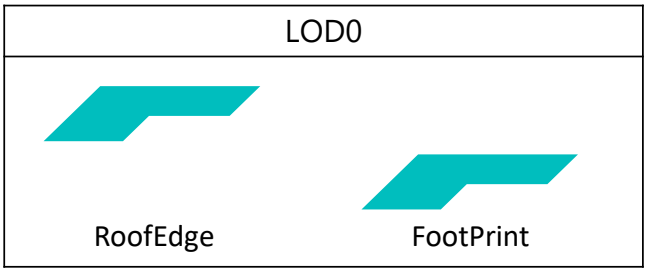


図 4-1 LOD0

- LOD1：建築物の形状を、建築物の外形線により囲まれた平面に一律の高さを与えて立ち上げた立体として表現する。この時、建築物の外形線により囲まれた平面として、LOD0 の形状を使用する。

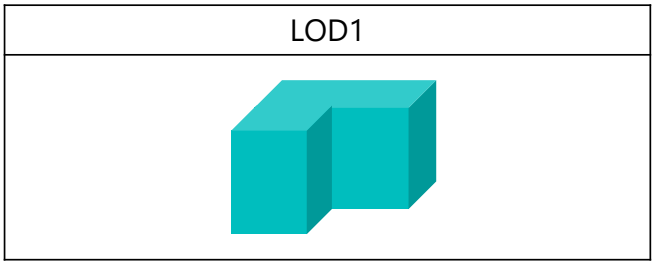
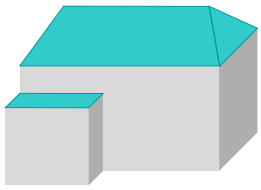
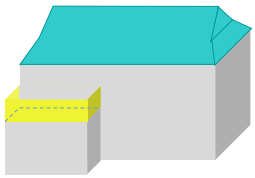
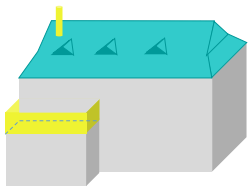
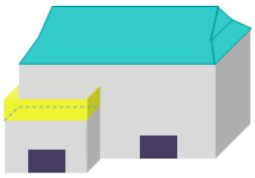


図 4-2 LOD1

- LOD2：建築物の形状を、屋根形状を含む立体として表現する。この時、建築物の外側を境界面となる屋根や壁に分ける。また、建築物の外側に付属物を付けることができる。

  なお、LOD2 は、取得対象の異なる LOD2.0、LOD2.1 及び LOD2.2 に分かれる。本データ製品仕様書では、原則として LOD2.0 を採用する。ただし、ユースケースの必要に応じて、LOD2.1 又は LOD2.2、LOD2.+を採用できる。LOD2+では低層階の道路部に面した開口部を設けることができる。LOD2 の定義を表 4-2 に示す。

表 4-2　LOD2 の定義

<table>
<tr><th></th><th>LOD2.0</th><th>LOD2.1</th><th>LOD2.2</th><th>LOD2+</th></tr>
<tr><td></td><td>  </td><td>  </td><td>  </td><td>  </td></tr>
<tr><td rowspan="2">屋根</td><td>「一辺 3m 以上」の
屋根面を表現</td><td>「一辺 3m 以上」または
「面積 3m2 以上かつ一辺
1m 以上」の屋根面を表現</td><td>「一辺 1m 以上」の屋根面
を表現</td><td>LOD2.0 を基本
ユースケースに応じて
LOD2.1 または LOD2.2 に相
当する屋根面を表現</td></tr>
<tr><td colspan="4">軒の表現なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">付属
物</td><td rowspan="2">なし</td><td>屋根を含む建物上面に設置
された、「一辺 3m 以上」
または「面積 3m2 以上か
つ一辺 1m 以上」の付属物
を表現</td><td>屋根を含む建物上面に設置
された、「一辺 1m 以上」
の付属物を表現</td><td>LOD2.1 を基本
ユースケースに応じて
LOD2.2 に相当する付属物を
表現</td></tr>
<tr><td>バルコニー、ベランダ、サ
ンルーム、庇、屋外階段、</td><td>煙突、看板、アンテナ、給
水タンク、室外機</td><td></td></tr>
<tr><td>開口部</td><td></td><td></td><td></td><td>「一辺 1m 以上」の扉・窓
（壁面）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>大きな玄関
掃き出し窓、腰高窓</td></tr>
</table>

屋根面　壁面　付属物　開口部

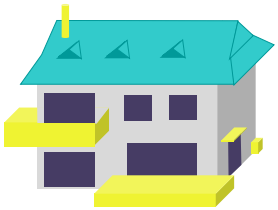
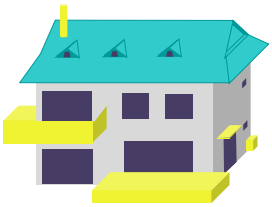
- LOD3：建築物の形状を、屋根形状を含む立体として表現する。この時、建築物の外側を境界面となる屋根や壁に分ける。また、建築物の外側に付属物を付けることができる。さらに、境界面に開口部（窓及び扉）を設けることができる。

  なお、LOD3 は、取得対象の異なる LOD3.0、LOD3.1、LOD3.2 及び LOD3.3 に分かれる。

  本データ製品仕様書では、原則として LOD3.0 を採用する。ただし、ユースケースの必要に応じて、LOD3.1、LOD3.2 又は LOD3.3 を採用できる。

  LOD3 の定義を表 4-3 に示す。

表 4-3　LOD3 の定義

	LOD3.0	LOD3.1	LOD3.2	LOD3.3
				
屋根	「一辺 3m 以上」の屋根面を表現	「一辺 3m 以上」または「一辺 1m 以上かつ面積 3m2 以上」の屋根面を表現	「一辺 1m 以上」または「面積 1m2 以上」の屋根面を表現	「一辺 1m 未満」の屋根面※を表現
	「3m 以上」の軒を表現	「1m 以上」の軒を表現	「1m 以上」の軒を表現	「1m 未満」の軒※を表現
	ビルに設けられた軒	住宅に設けられた軒のうち、平均よりも大きく、外形を特徴づけるもの	住宅に設けられた軒のうち、平均よりも大きく、外形を特徴づけるもの	住宅に設けられた軒のうち、平均的なサイズのもの
付属物	「一辺 3m 以上」または「一辺 1m 以上かつ面積 3m2 以上」の付属物を表現	「一辺 3m 以上」または「一辺 1m 以上かつ面積 3m2 以上」の付属物を表現	「一辺 1m 以上」または「面積 1m2 以上」の付属物を表現	「一辺 1m 未満」の付属物※を表現
	バルコニー、ベランダ、サンルーム、庇、屋外階段	バルコニー、ベランダ、サンルーム、庇、屋外階段	煙突、給水タンク、室外機、看板、アンテナ	
開口部	「一辺 1m 以上」の扉・窓（壁面）	「一辺 1m 以上」の扉・窓（壁面）	「面積 1m2 以上」の扉・窓（壁面・屋根）	「一辺 1m 未満」の扉・窓※（壁面・屋根）
	大きな玄関 掃き出し窓、腰高窓	大きな玄関 掃き出し窓、腰高窓	玄関、勝手口 掃き出し窓、腰高窓	はめ殺し窓、ルーバー窓、縦滑り出し窓、上げ下げ窓

屋根面　壁面　付属物　開口部

(2) 道路の LOD

道路の LOD を以下のように定義する。

- LOD0：道路の形状を、ネットワーク（線）として表現する。この線は高さをもたない。
- LOD1：道路の形状を、面として表現する。道路内を区分できない。また、面は高さをもたない。
- LOD2：道路の形状を、面として表現する。道路内を、車道、車道交差部、歩道及び分離帯に区別する。また、各面の横断方向は一律の高さをもつ（車道、歩道、分離帯の高さは同一となる）。
- LOD3：道路の形状を、面として表現する。道路内を車道や歩道等に区別する。また、各面は高さをもつ。LOD3 は高さの表現及び道路内の区分が異なる、LOD3.0、LOD3.1 及び LOD3.2 に分かれる。

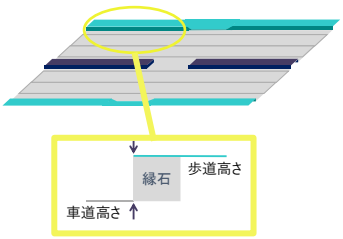
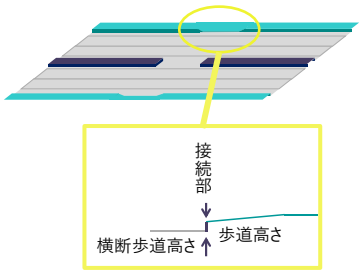
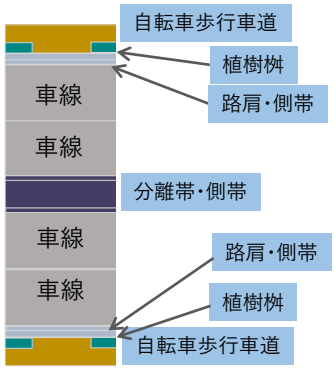
  本データ製品仕様書では、原則として LOD3.0 を採用する。ただし、ユースケースの必要に応じて、LOD3.1 又は LOD3.2 を採用できる。道路の LOD2 と LOD3 の定義を表 4-4 に示す。

表 4-4　道路の LOD2、LOD3 の定義

	LOD2.0	LOD3.0	LOD3.1	LOD3.2
高さの表現	立体交差の上下を区分する。 道路の横断方向は一律の高さをもつ（歩道、分離帯の高さは同一となる）。		車道と分離帯、車道と歩道など縁石により設けられた段差を表現する。	歩道に設けられた切り下げ部に存在する段差を表現する。
道路内の区分	車道、車道交差部、分離帯及び歩道を区別分する（車線は区分しない）。	車道のうち、車線、車道交差部、分離帯、路肩、側帯、自転車歩行者道、植樹桝等を区分する。		

LOD3.0 から LOD3.2 に適用する「高さ表現」及び「道路内の区分」を表 4-5 に示す。

表 4-5　LOD3 の定義

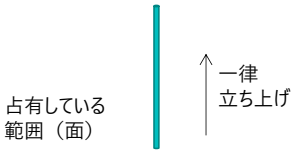
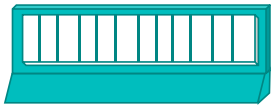
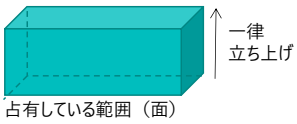
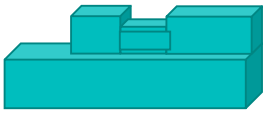
	LOD3.0	LOD3.1	LOD3.2
高さの表現	立体交差の上下を区分する。 道路の横断方向は一律の高さをもつ（車道、歩道、分離帯の高さは同一となる）。 	車道と分離帯、車道と歩道など縁石により設けられた段差を表現する。 	歩道に設けられた切り下げ部に存在する段差を表現する。 
道路内の区分	車線、車道交差部、分離帯、路肩、側帯、自転車歩行者道、植樹桝等を区別する。 		

(3) 都市設備の LOD

都市設備の LOD を以下のように定義する。

- LOD1：占有している範囲（面）に一律の高さを与えた立体として表現することを基本とする。ただし、路面標示、マンホールのように他の地物の面と一体的な設備は面とする。
- LOD2：主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として表現する。
- LOD3：主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として、より詳細に表現する。主要な部分同士の接続部は不要とすることを基本とする。ただし、ユースケースで必要な場合は細部を補足してよい。

表 4-6　各 LOD での都市設備の表現

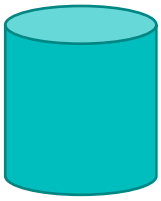
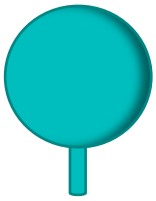
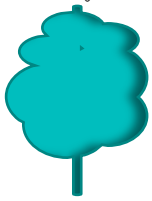
	LOD1	LOD2	LOD3
定義	占有している範囲（面）に一律の高さを与えた立体として表現することを基本とする。 ただし、路面標示、マンホールのように他の地物の面と一体的な設備は面とする。	主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として表現する。	主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として、より詳細に表現する。主要な部分同士の接続部は不要とすることを基本とする。 ただし、ユースケースで必要な場合は細部を補足してよい。
2D での表現 点			
2D での表現 線			
2D での表現 面			

(4) 植生の LOD

植生の各 LOD を以下のように定義する。

- LOD1：占有している範囲（面）に一律の高さを与えた立体として表現する
- LOD2：主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として表現する。
- LOD3：主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として、より詳細に表現する。

表 4-7　各 LOD での植生の表現

	LOD1	LOD2	LOD3
定義	占有している範囲（面）に一律の高さを与えた立体として表現する。	主要な部分の外形を面の集まり又は立体として表現する。	主要な部分の外形を、面の集まり又は立体として、より詳細に表現する。
単独木の場合	樹冠を水平投影した面を樹高で立ち上げた立体。 	樹冠と樹幹をそれぞれ簡略化した立体※を組み合わせた立体。（境界面は平面に分割） ※簡略化した立体とは、楕円体、球体、円錐、角錐、角柱、円柱などの単純な立体図形とする。 	樹冠及び樹幹の外形を構成する特徴点※により作成した立体。 ※一定高さごとに樹冠の横断面を作成し、この頂点を結び外形を構成することを基本とする（樹冠内部の主枝等の表現は行わない。）が、ユースケースの必要に応じて詳細化してよい。 
植被の場合	植被の範囲を水平投影した面を植被の高さの中央値で立ち上げた立体。 	植被の範囲内で比高 3m 以上の場合にこれを区分した面の集まりまたはその面を境界とする立体。 	植被の範囲内で比高 1m 以上の場合にこれを区分した面の集まりまたはその面を境界とする立体。

4.1.3　応用スキーマクラス図の記法

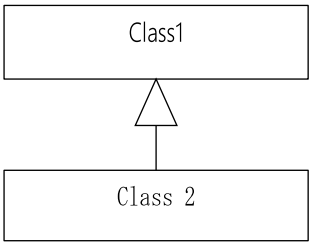
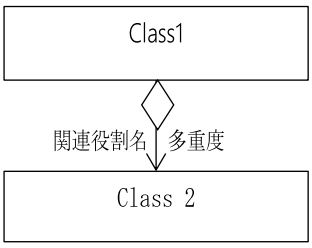
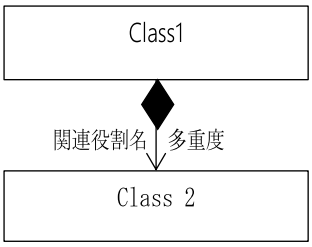
応用スキーマクラス図は、各標準仕様から本データ製品仕様の目的に必要な地物、地物属性及び地物関連を、これらの仕様と矛盾なく抽出したプロファイルとして構成する。そこで、応用スキーマクラス図では、それぞれの出典を明らかにするため、以下の記法を用いる。

表 4-8　応用スキーマクラス図における出典の明示

出典	地物
GML	接頭辞：gml 色：緑 rgb(204, 255,204)
CityGML	接頭辞：core, bldg, luse, tran, frn, veg, wtr, dem,gen,tun,brid 色：黄 rgb(255, 255,204)
i-UR ／ UDX	接頭辞：uro, urf 色：赤 rgb(255, 204, 255)
IFC （三次元屋内地理空間情報本データ製品仕様）	接頭辞：ifc 色：水色
IndoorGML	接頭辞：IndoorCore, IndoorNavi 色：水色
UtilityNavigationADE	接頭辞：ubo 色：水色
LandInfraADE	接頭辞：－ 色：水色

表 4-9　応用スキーマクラス図の表記

表記	意味
<<stereotype>> 接頭辞::Class1 attr1 ：xs：：integer[0..1] 	クラス（Class） クラスは 3 段の箱により記述する。1 段目の箱には、ステレオタイプ（クラスの種類）とクラスの名前を記述する。クラスの名前には、表 4-8 に示す接頭辞を付ける。2 段目の箱には、クラスの属性を記述する。3 段目の箱は使用しない。 クラスの属性は、属性の名前、属性の型、属性の多重度から構成する。 属性の型は、属性が取る値の種類を指定する。xs:string（文字列型）のような基本的な型や gml:Solid のような幾何オブジェクト、あるいは、応用スキーマで定義した別のクラスを指定できる。属性の多重度は、その属性が繰り返し出現可能な回数を指定する。 [a..b]のように指定し、a 及び b は、a<=j<=b となる任意の整数 j を意味する。[a..a]は、[a]と同じとみなす。以下のような記載方法がある。 [0..1] ：0 または 1 [0..*] ：0 以上 [1..*] ：1 以上 [m] ：m [m..n] ：m 以上 n [m,n] ：m 又は n なお、属性の多重度を省略することもできる。省略された場合は、1 となる。

表記	意味
	継承（Inheritance） 元となるクラス（上位クラス）の特性を受け継ぐ新しいクラス（下位クラス）との関係を意味する。下位クラスは，自分自身に定義された属性や関連役割だけではなく、上位クラスに定義された属性や関連役割もつ。 △が付く側（Class1）が元となるクラスである。
	集成（Aggregation） 二つのクラス間に全体と部分という関係がある関連である。全体となるクラス側に白いひし形を記述する。 関連役割名は、この関連における役割を示す。また、関連には多重度を指定できる。多重度は、相手のクラス 1 に対して関連する自分の数を記載する。 多重度の記法は、属性の多重度と同じである。また、多重度が省略された場合は 1 となる。
	合成（Composition） 二つのクラス間に全体と部分という関係がさらに強固な関連である。全体となるクラス側に黒いひし形を記述する。合成は、全体となるクラスが無くなった場合に、部分となるクラスも無くなる関係に用いる。

また、各クラスのステレオタイプは以下を意味する。

表 4-10　応用スキーマクラス図で使用するステレオタイプ

ステレオタイプ	説明
<<FeatureType>>	地物に適用するステレオタイプ。このステレオタイプをもつクラスは、応用スキーマのパッケージ内で定義される。[出典　JPGIS]
<<DataType>>	個々の出現ごとに区別する必要がなく、副作用のある操作（既にある値を変更する操作）はもたない、値の集合の記述子に適用するステレオタイプ。個々の出現ごとに区別する必要がないため、識別子をもたず、他から参照されることはない。データ型には、あらかじめ定義する型と使用者が定義できる型とがある。あらかじめ定義する型として、基本データ型がある。［出典　JPGIS］
<<Type>>	インスタンス（オブジェクト）の定義域（取りうる範囲）を、そのオブジェクトに適用できる操作と共に規定するために使用するステレオタイプ。タイプ型は、識別子をもち、他から参照することができる。また属性及び関連をもってもよい。［出典　JPGIS］
<<BasicType>>	値を表現するための基本的な型。［出典　JPGIS］
<<Enumeration>>	そのインスタンスが、名前付けしたリテラルの一覧を形成するデータ型に適用するステレオタイプ。通常は列挙名及びリテラルの両方を宣言する。列挙（Enumeration）は、そのクラスの値として許される、十分合意が得られた値の一覧を意味する。[出典　JPGIS]

4.1.4　応用スキーマ文書の読み方

応用スキーマ文書（4.3）では、応用スキーマクラス図に示す各クラスについて、クラスの定義及びクラスがもつ属性及び関連役割の定義を表形式で示す。表に記載する属性名、属性の型及び多重度、また、関連役割、関連役割の型（関連の相手クラス）及び多重度は、クラス図と一致する。

属性及び関連役割のうち、属性名又は関連役割名が着色されているものは、データ製品仕様書では対象外としている属性及び関連役割である。ユースケースにより必要な場合には、拡張製品仕様書において使用できる。

なお、地物定義では、具象型（オブジェクトを作成できる型）のみを示す。抽象型（オブジェクトを作成できない型）の定義は省略するが、抽象型から継承する属性や関連役割は、継承する属性又は継承する関連役割として示す。

表 4-11　定義文書の構成

クラスの定義	クラスの定義を記載。	
上位の型	クラスが他のクラスを継承している場合、上位のクラスの名称を記載する。	
ステレオタイプ	クラスのステレオタイプを記載する。	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
継承によりもつ属性の名称	属性の型と多重度 多重度は以下のように記載する。 [1]　必ず 1　[0..1]　0 又は 1 [0..*] 0 以上　[1..*] 1 以上	継承する属性の定義
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
自身に定義された属性の名称	属性の型と多重度	自身に定義された属性の定義
使用しない属性の名称		定義済みの属性のうち、データ製品仕様書で使用しない属性は、属性名称を着色している。拡張製品仕様書で必要に応じて使用できる。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
継承によりもつ関連役割の名称	関連の相手クラスと多重度	関連役割の定義
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
自分自身に定義された関連役割の名称	関連の相手クラスと多重度	関連役割の定義

また、クラス、属性及び関連役割には、それらが定義されたパッケージの接頭辞を付す。

4.2 応用スキーマクラス図

応用スキーマクラス図は、UML クラス図（ISO/IEC 19505-2:2012, Information technology — Object Management Group Unified Modeling Language (OMG UML) — Part 2:Superstructure）を用いて、応用スキーマに含まれる地物の概念構造を記述したものである。

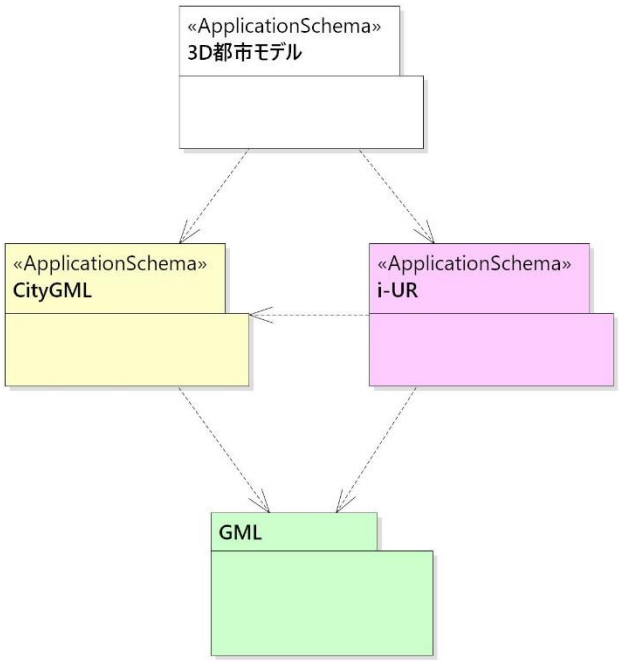
3D 都市モデルの応用スキーマは、CityGML 及び i-UR において定義された地物を引用して構成している。CityGML 及び i-UR では、その中で定義する地物の種類ごとにパッケージ化し定義している。そこで、3D 都市モデルの応用スキーマに含まれる地物も、その種類に応じて 9 つのパッケージに分けて整理している。3D 都市モデルの 9 つのパッケージは、それぞれ、CityGML 及び i-UR に定義されたパッケージを引用している。

そこで、4.2.1 では、パッケージ図により、3D 都市モデルの応用スキーマと CityGML 及び i-UR との概念的な関係を示す。また、4.2.2 から 4.2.14 までで、3D 都市モデルを構成する 9 つのパッケージで引用する CityGML 及び i-UR の各パッケージに定義された地物の概念構造を、UML クラス図を用いて示す。

4.2.1　3D 都市モデル応用スキーマパッケージ図

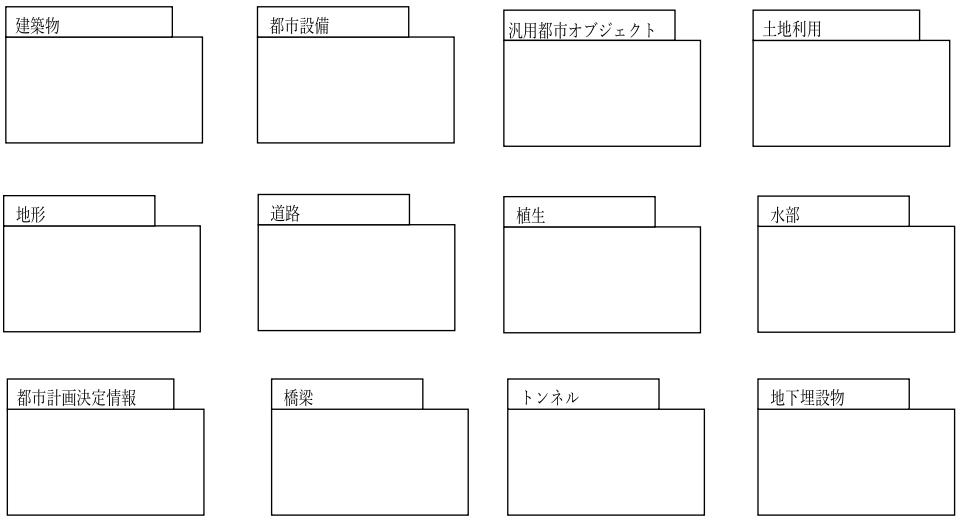
(5)　3D 都市モデル応用スキーマと CityGML 及び i-UR との関係

3D 都市モデル応用スキーマは、CityGML 及び i-UR を引用する。さらに、CityGML は GML を引用し、i-UR は CityGML 及び GML を引用している。



(6)　3D 都市モデル応用スキーマ

3D 都市モデル応用スキーマは、13 のパッケージから構成される。各パッケージは、CityGML 及び i-UR に定義されたパッケージを引用している。



各パッケージは、CityGML 及び i-UR に定義されたパッケージを引用する（表 4-11 **エラー! 参照元が見つかりません。**）。

表 4-12　3D 都市モデルが引用する CityGML 及び i-UR のパッケージ

	GML	CityGML													i-UR		その他			
		Core	Appearance	Bridge	Building	CityFurniture	CityObjectGroup	Generic	LandUse	Relief	Transportation	Tunnel	Vegetation	WaterBody	Urban Object	Urban Function	IFC	IndoorGML	LandInfraADE	UtilityNetworkADE
建築物	√	√	*1		√			*2							√		√	√		
都市設備	√	√	*1			√		*2							√					
汎用都市オブジェクト	√	√	√					√												
土地利用	√	√						*2	√						√					
地形	√	√						*2		√										
道路	√	√	*1					*2			√				√				√	
植生	√	√	*1					*2					√		√					
水部	√	√						*2						√	√	√				
都市計画決定情報	√	√					*3	*2								√				
橋梁	√	√	*1	√				*2												
トンネル	√	√	*1					*2				√								
地下埋設物	√	√	*1					*2												√

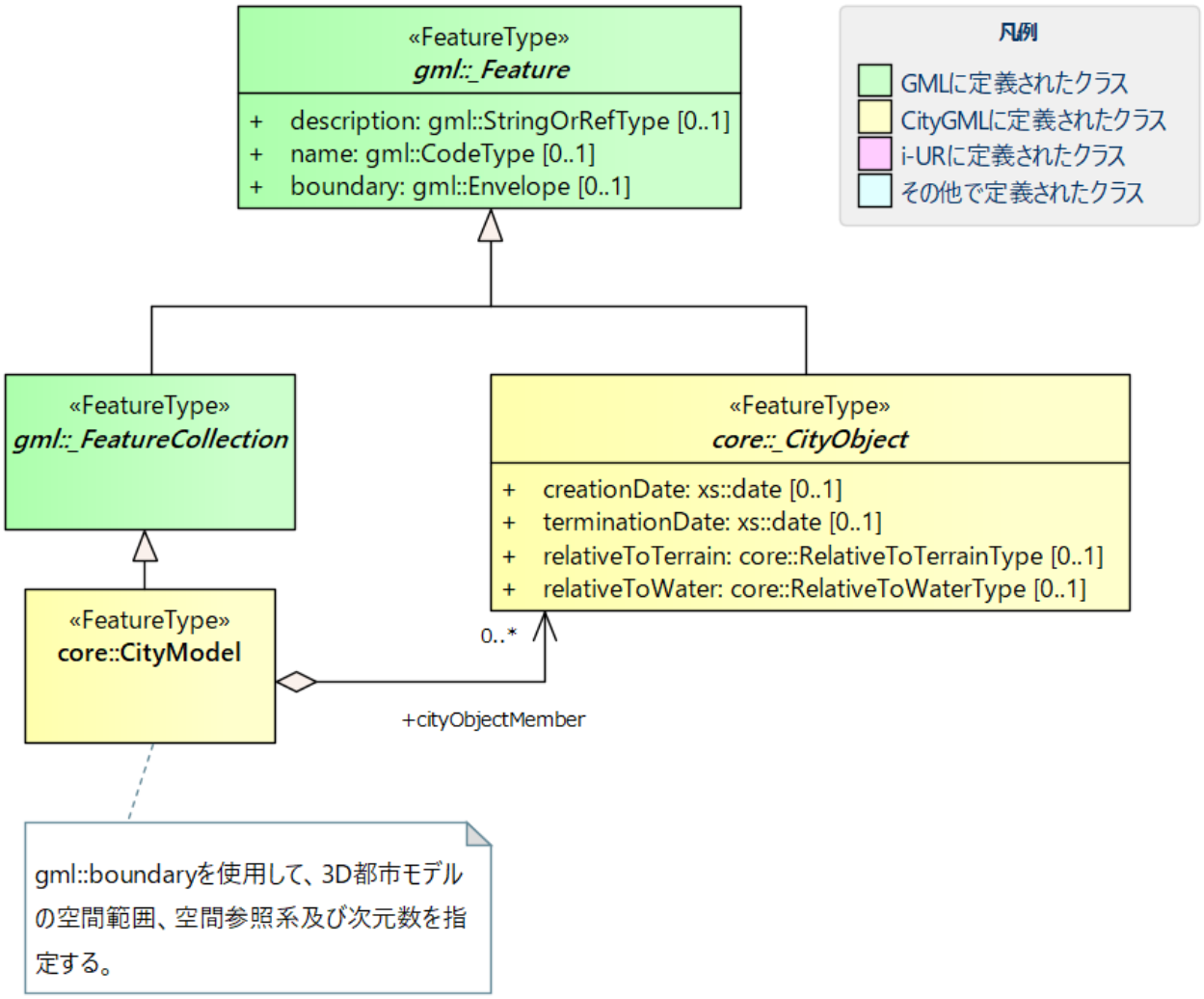
*1：テクスチャ画像の貼付けりや表示色の設定を行う場合に引用する。

*2：CityGML や i-UR にない地物型や属性を追加する場合に引用する。

*3：複数の都市計画決定情報をグループ化したい場合に引用する。

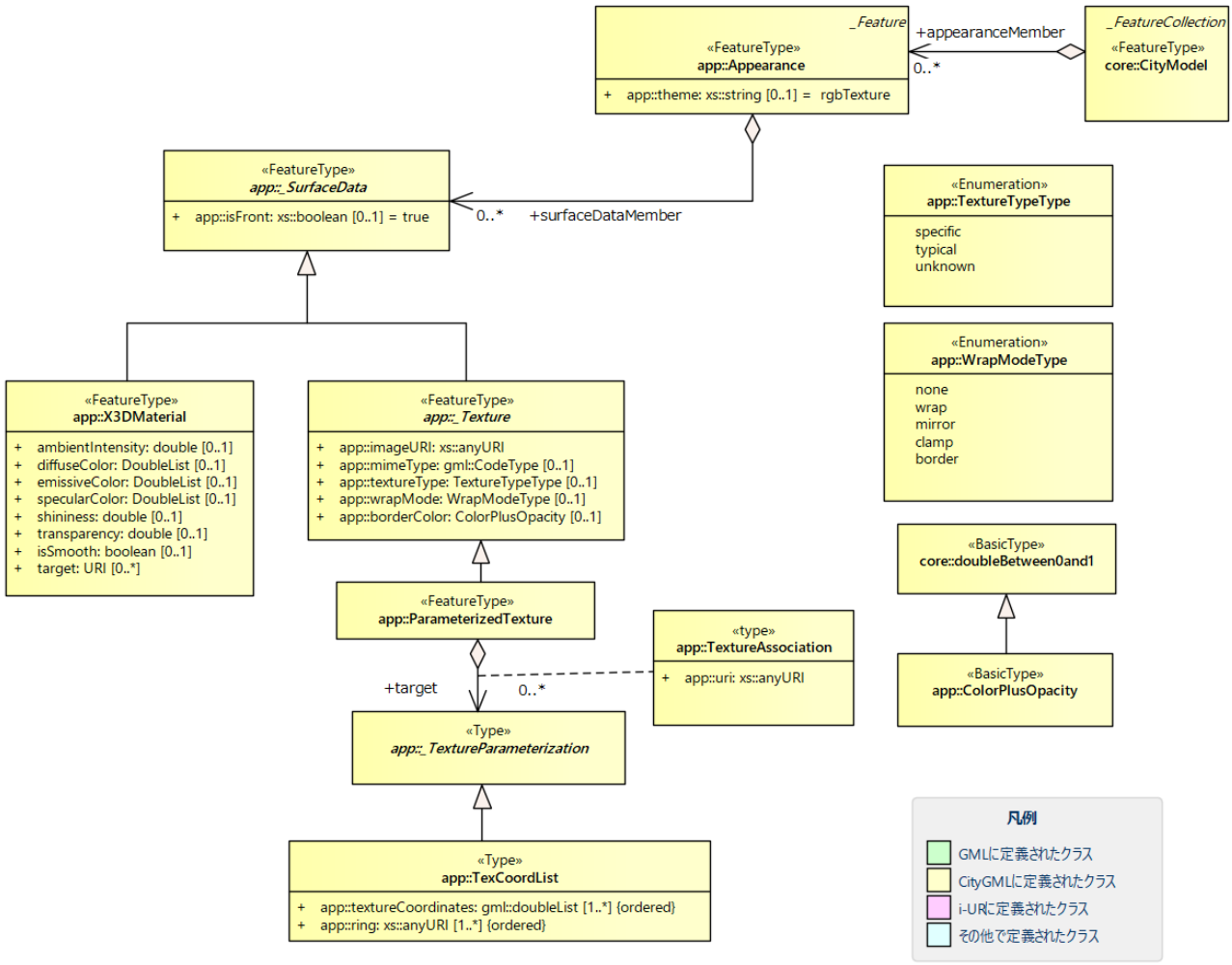
4.2.2 Core（CityGML）

Core パッケージには、CityGML が定義する地物型の最上位概念である *core:_CityObject* と、データ集合である core:CityModel が定義されている。



4.2.3 Apperance（CityGML）

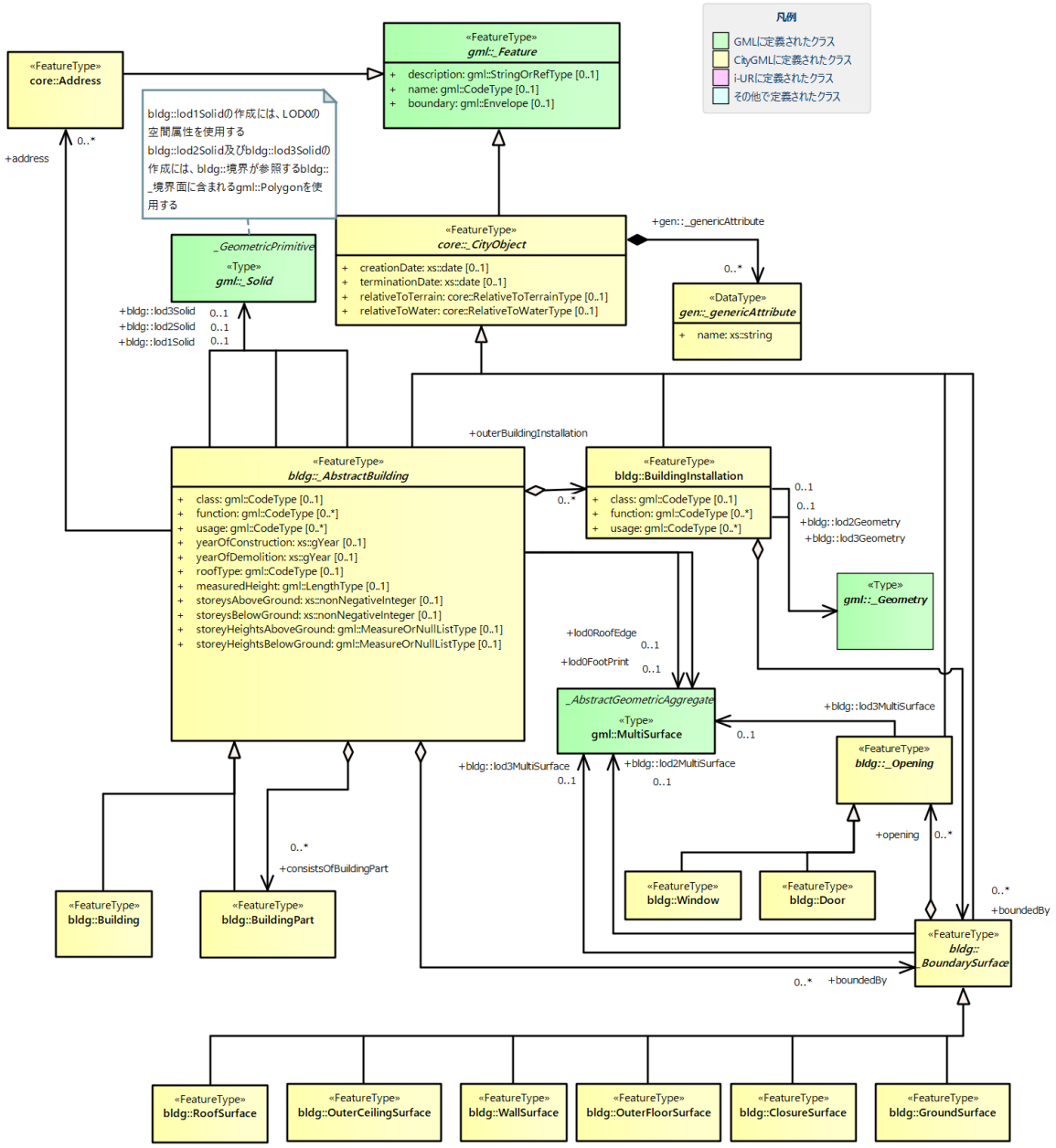
Appearance パッケージは、地物の表面の情報を地物型として定義する。app:X3DMaterial は地物の表面の色を定義する地物型であり、app:ParameterizedTexture は、地物の表面に貼りつける画像を指定する地物型である。



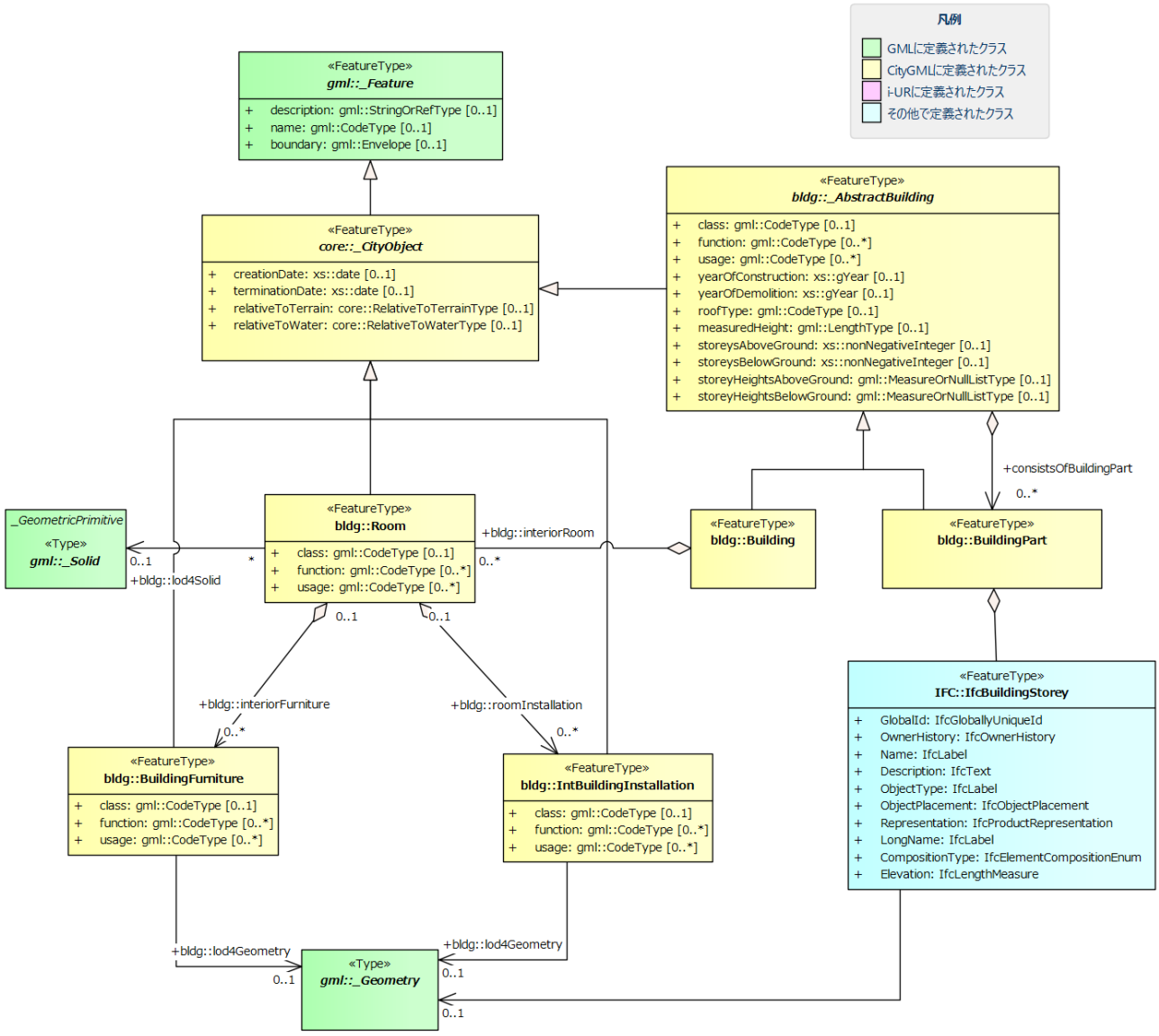
4.2.4 Building（CityGML）

Building パッケージは、建築物（bldg:Building）を構成する地物型を定義する。

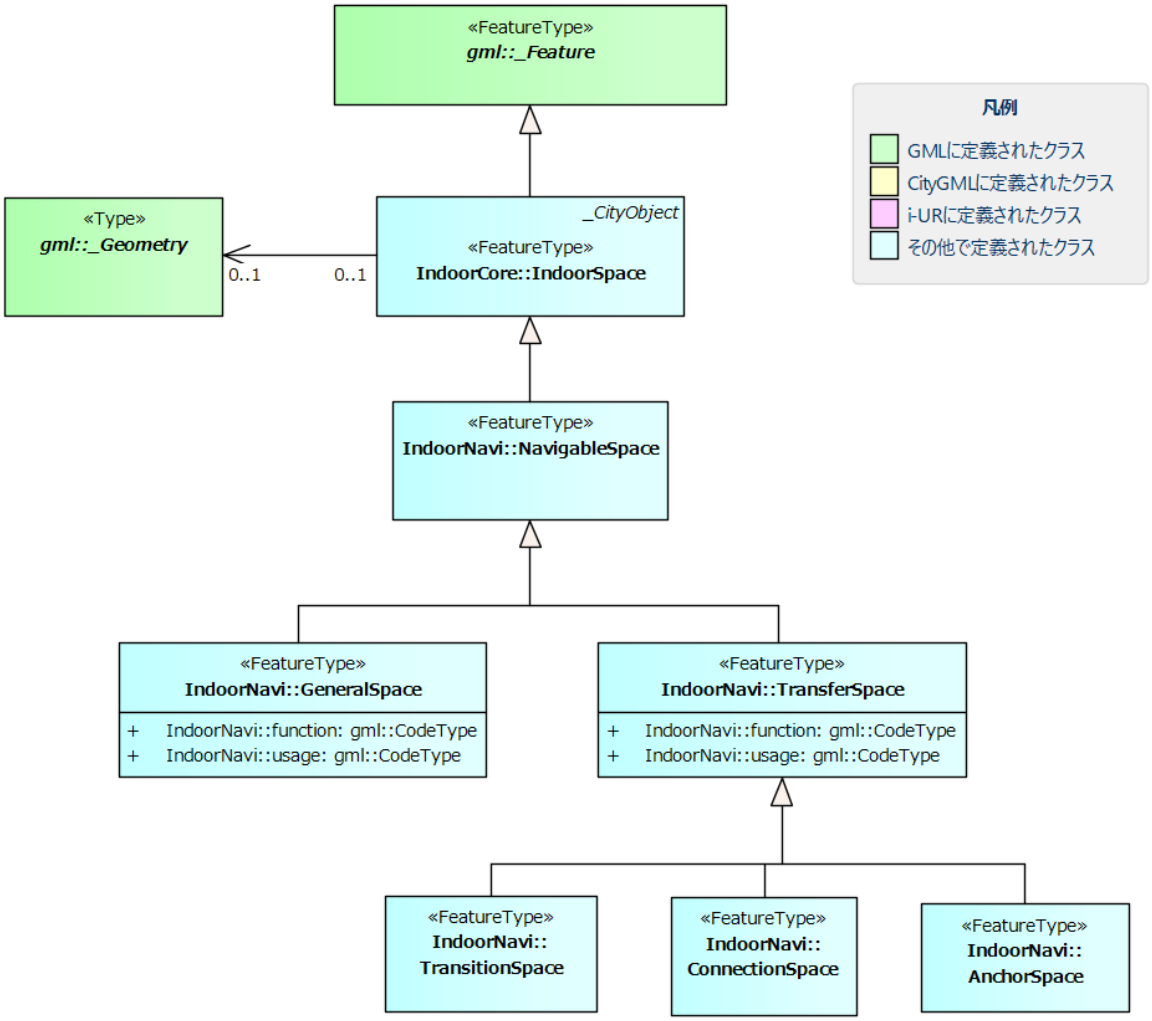
(1)建築物（屋外）



(2) 建築物（屋内）


凡例
GMLに定義されたクラス
CityGMLに定義されたクラス
i-URに定義されたクラス
その他で定義されたクラス
«FeatureType»
gml::_Feature
+ description: gml::StringOrRefType [0..1]
+ name: gml::CodeType [0..1]
+ boundary: gml::Envelope [0..1]
«FeatureType»
core::_CityObject
+ creationDate: xs::date [0..1]
+ terminationDate: xs::date [0..1]
+ relativeToTerrain: core::RelativeToTerrainType [0..1]
+ relativeToWater: core::RelativeToWaterType [0..1]
«FeatureType»
bldg::_AbstractBuilding
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ yearOfConstruction: xs::gYear [0..1]
+ yearOfDemolition: xs::gYear [0..1]
+ roofType: gml::CodeType [0..1]
+ measuredHeight: gml::LengthType [0..1]
+ storeysAboveGround: xs::nonNegativeInteger [0..1]
+ storeysBelowGround: xs::nonNegativeInteger [0..1]
+ storeyHeightsAboveGround: gml::MeasureOrNullListType [0..1]
+ storeyHeightsBelowGround: gml::MeasureOrNullListType [0..1]
+consistsOfBuildingPart
0..*
_GeometricPrimitive
«Type»
gml::_Solid
0..1
+bldg::lod4Solid
*
«FeatureType»
bldg::Room
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+bldg::interiorRoom
0..*
«FeatureType»
bldg::Building
«FeatureType»
bldg::BuildingPart
0..1
0..1
+bldg::interiorFurniture
0..*
+bldg::roomInstallation
0..*
«FeatureType»
IFC::IfcBuildingStorey
+ GlobalId: IfcGloballyUniqueId
+ OwnerHistory: IfcOwnerHistory
+ Name: IfcLabel
+ Description: IfcText
+ ObjectType: IfcLabel
+ ObjectPlacement: IfcObjectPlacement
+ Representation: IfcProductRepresentation
+ LongName: IfcLabel
+ CompositionType: IfcElementCompositionEnum
+ Elevation: IfcLengthMeasure
«FeatureType»
bldg::BuildingFurniture
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
«FeatureType»
bldg::IntBuildingInstallation
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+bldg::lod4Geometry
0..1
«Type»
gml::_Geometry
+bldg::lod4Geometry
0..1
0..1

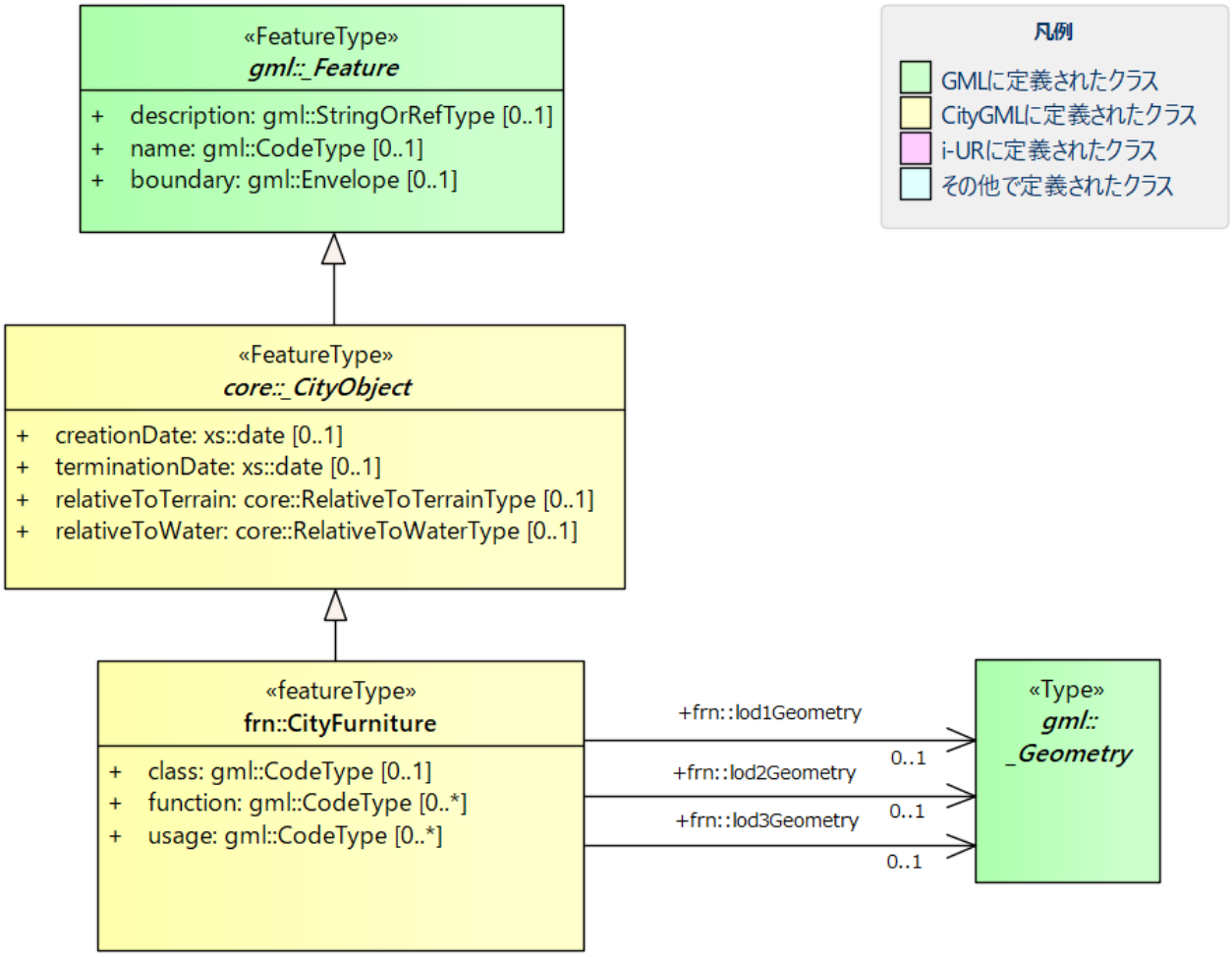
(3) 屋内ネットワーク（IndoorGML）



4.2.5　CityFurniture（CityGML）

CityFurniture パッケージは、街路灯や信号機、道路標識、ベンチ、バス停のように、屋外に存在する設備のための地物型（frn:CityFurniture）を定義する。

なお、CityFurniture には移動体は含まない。

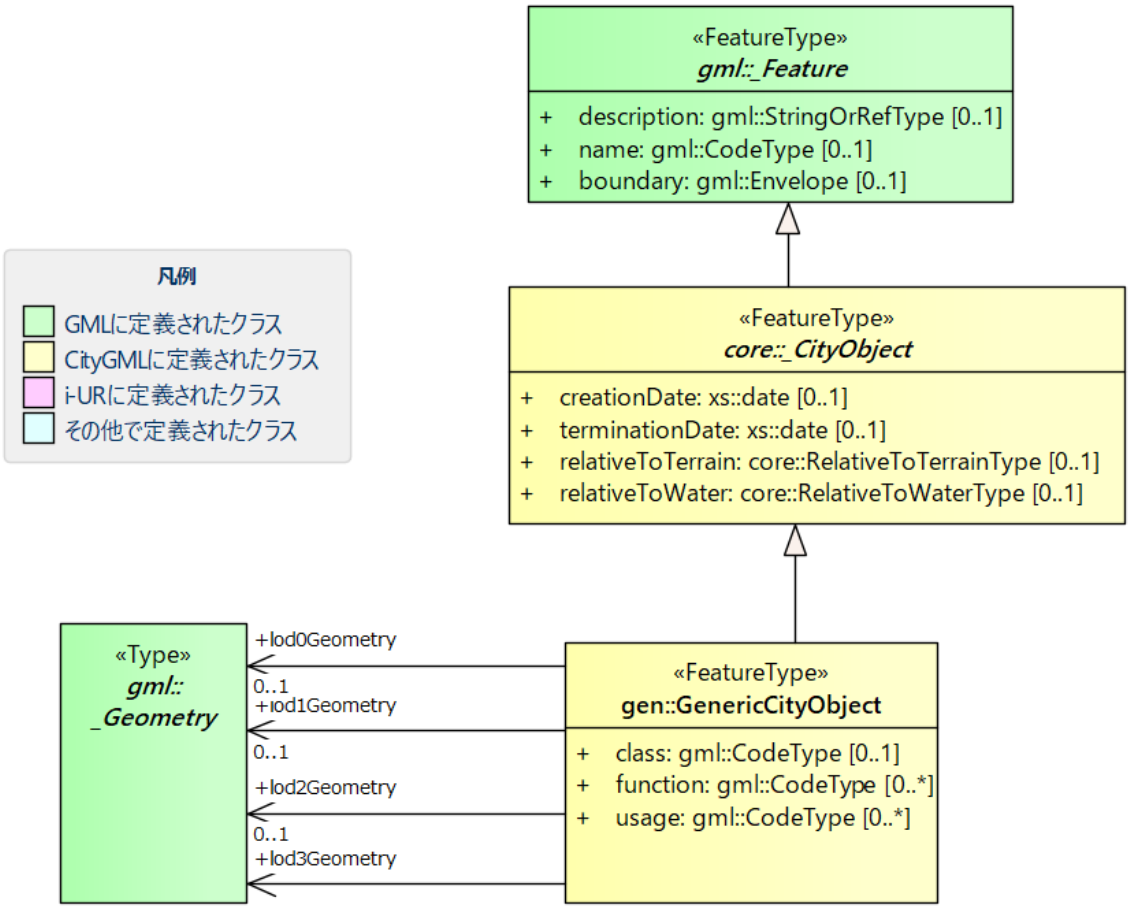


4.2.6　Generic （CityGML）

Generic パッケージは、CityGML に定義されていない地物型や属性を追加するための汎用的な地物型やデータ型を定義する。

(1)汎用都市オブジェクト

gen:GenericCityObject は、CityGML に定義されていない地物を作成したい場合に使用する汎用的な地物型である。

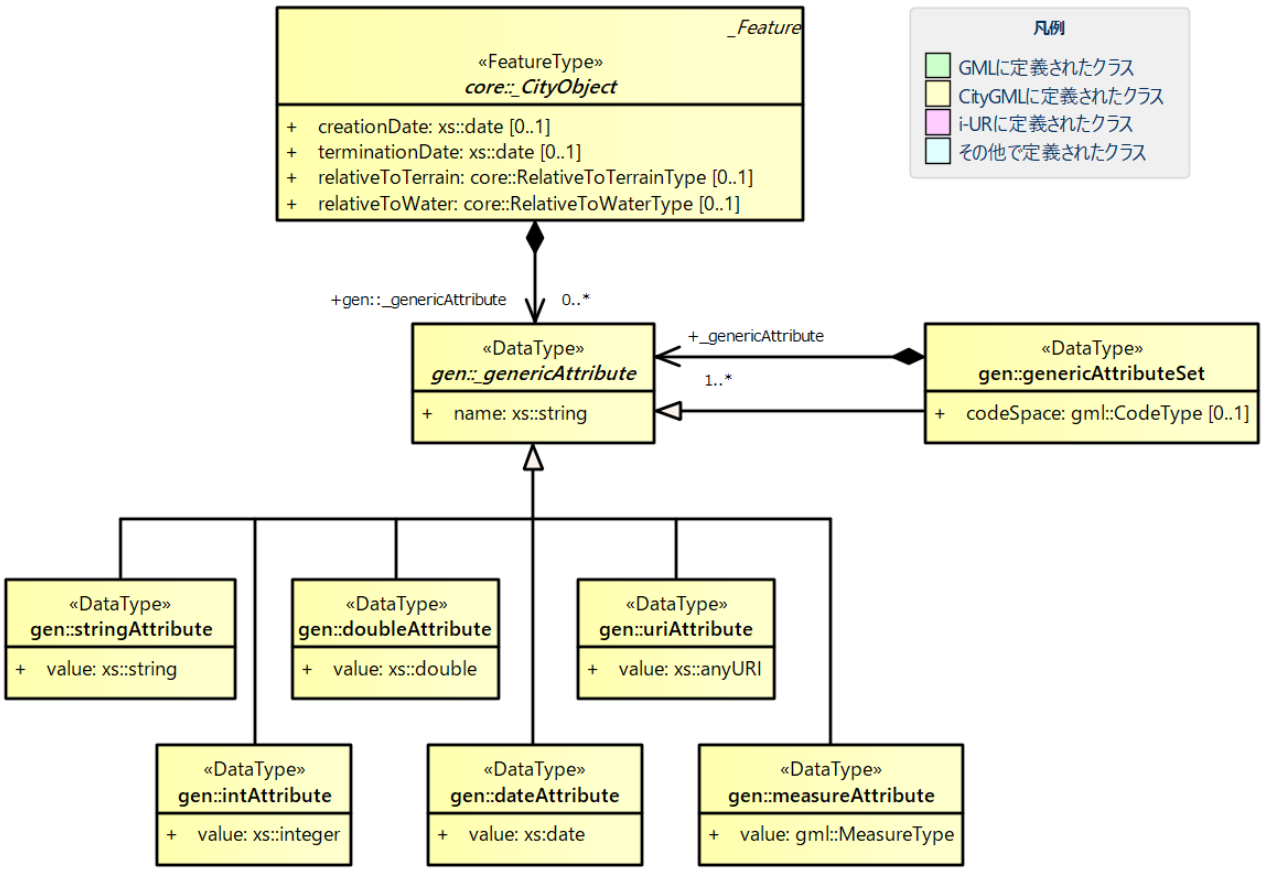


(2) 汎用属性

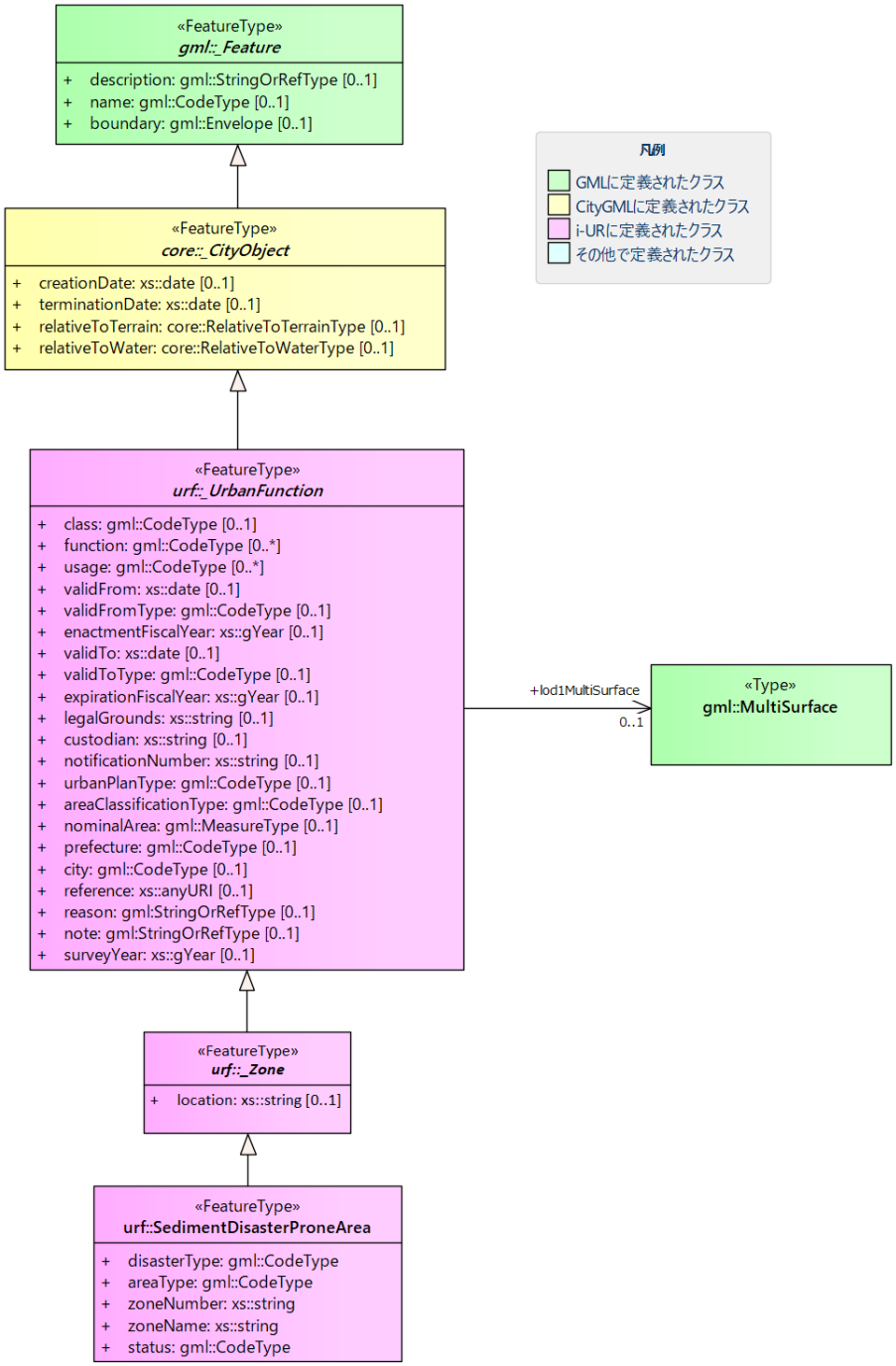
gen:_genericAttribute は、CityGML に定義されていない属性を追加したい場合に使用する汎用的なデータ型である。

文字列や整数のように、追加したい属性型に応じて、*gen:_genericAttribute* を継承するデータ型が定義されている。

core:_CityObject が、は 0 以上の *gen:_genericAttribute* をもつことができる構造となっている。CityGML に定義された *bldg:Building* や *bldg:LandUse* などの全ての地物型は *core:_CityObject* を継承しているため、*bldg:Building* や *bldg:LandUse* などの全ての地物型も、0 以上の *gen:_genericAttribute* をもつことができる（全ての地物型に汎用属性を追加できる）。

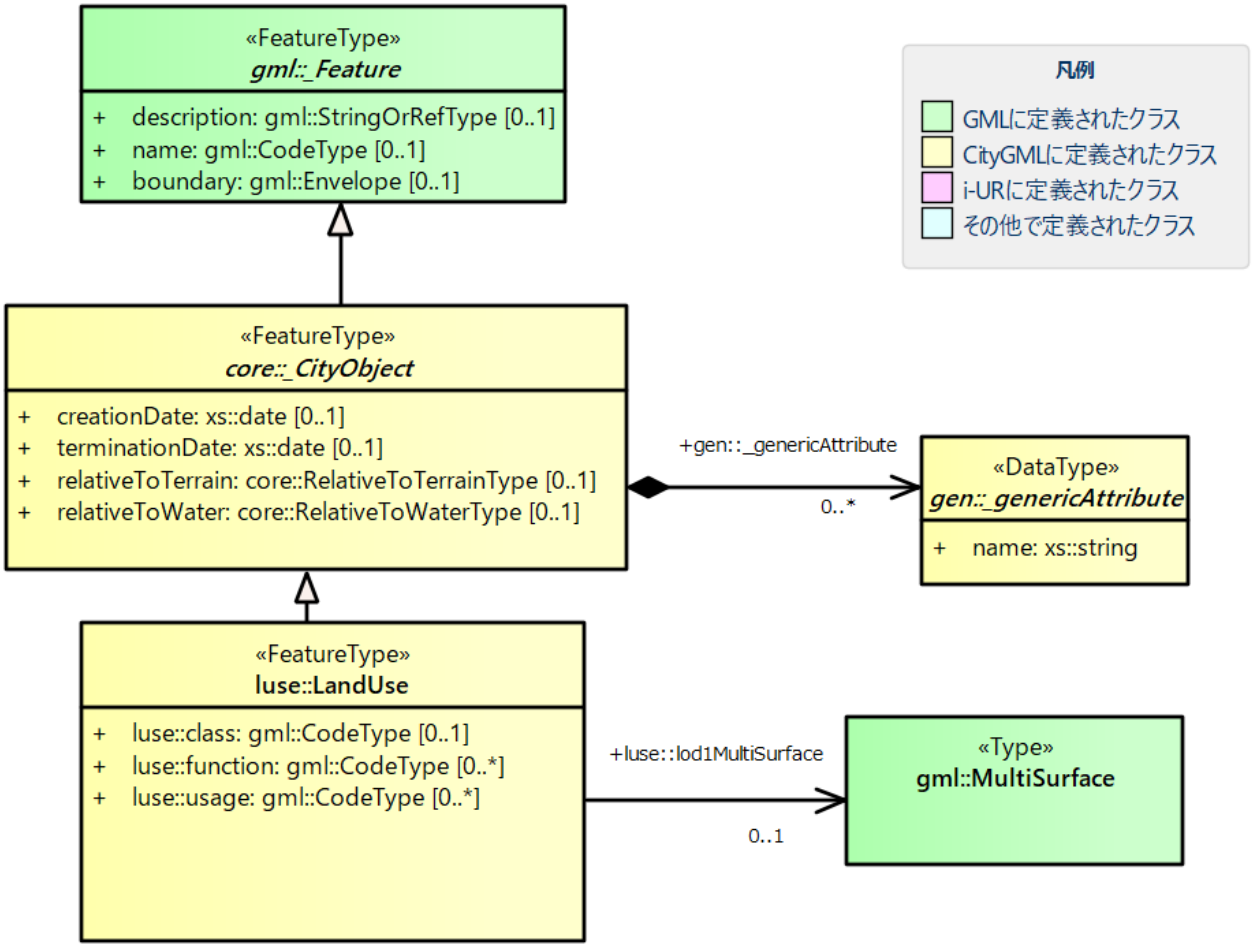


(3) 土砂災害警戒区域


«FeatureType»
gml::_Feature
+ description: gml::StringOrRefType [0..1]
+ name: gml::CodeType [0..1]
+ boundary: gml::Envelope [0..1]
凡例
GMLに定義されたクラス
CityGMLに定義されたクラス
i-URに定義されたクラス
その他で定義されたクラス
«FeatureType»
core::_CityObject
+ creationDate: xs::date [0..1]
+ terminationDate: xs::date [0..1]
+ relativeToTerrain: core::RelativeToTerrainType [0..1]
+ relativeToWater: core::RelativeToWaterType [0..1]
«FeatureType»
urf::_UrbanFunction
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ validFrom: xs::date [0..1]
+ validFromType: gml::CodeType [0..1]
+ enactmentFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ validTo: xs::date [0..1]
+ validToType: gml::CodeType [0..1]
+ expirationFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ legalGrounds: xs::string [0..1]
+ custodian: xs::string [0..1]
+ notificationNumber: xs::string [0..1]
+ urbanPlanType: gml::CodeType [0..1]
+ areaClassificationType: gml::CodeType [0..1]
+ nominalArea: gml::MeasureType [0..1]
+ prefecture: gml::CodeType [0..1]
+ city: gml::CodeType [0..1]
+ reference: xs::anyURI [0..1]
+ reason: gml:StringOrRefType [0..1]
+ note: gml:StringOrRefType [0..1]
+ surveyYear: xs::gYear [0..1]
+lod1MultiSurface
0..1
«Type»
gml::MultiSurface
«FeatureType»
urf::_Zone
+ location: xs::string [0..1]
«FeatureType»
urf::SedimentDisasterProneArea
+ disasterType: gml::CodeType
+ areaType: gml::CodeType
+ zoneNumber: xs::string
+ zoneName: xs::string
+ status: gml::CodeType

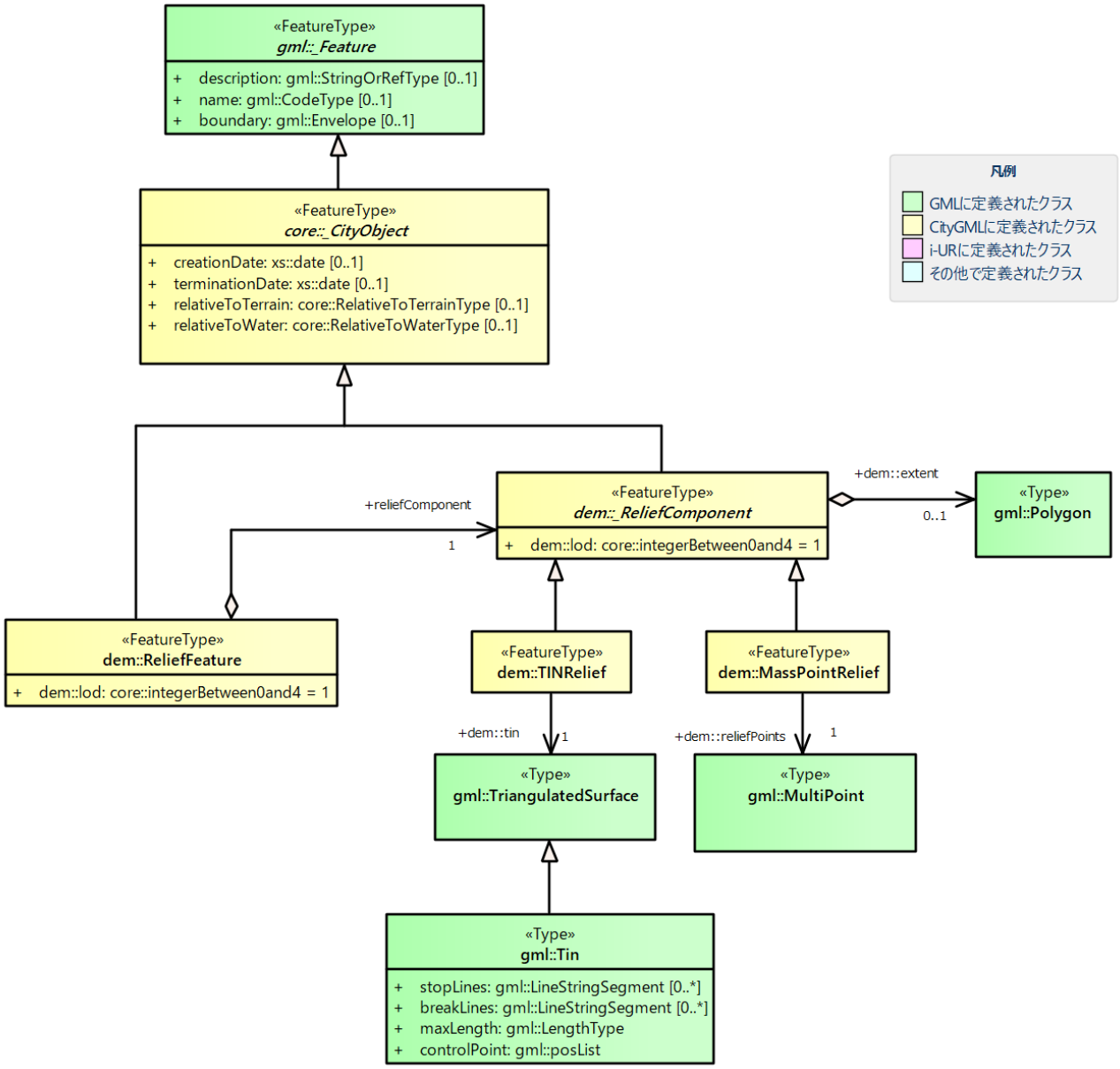
4.2.7　LandUse （CityGML）

LandUse パッケージは、土地利用（luse:LandUse）を地物型として定義する。



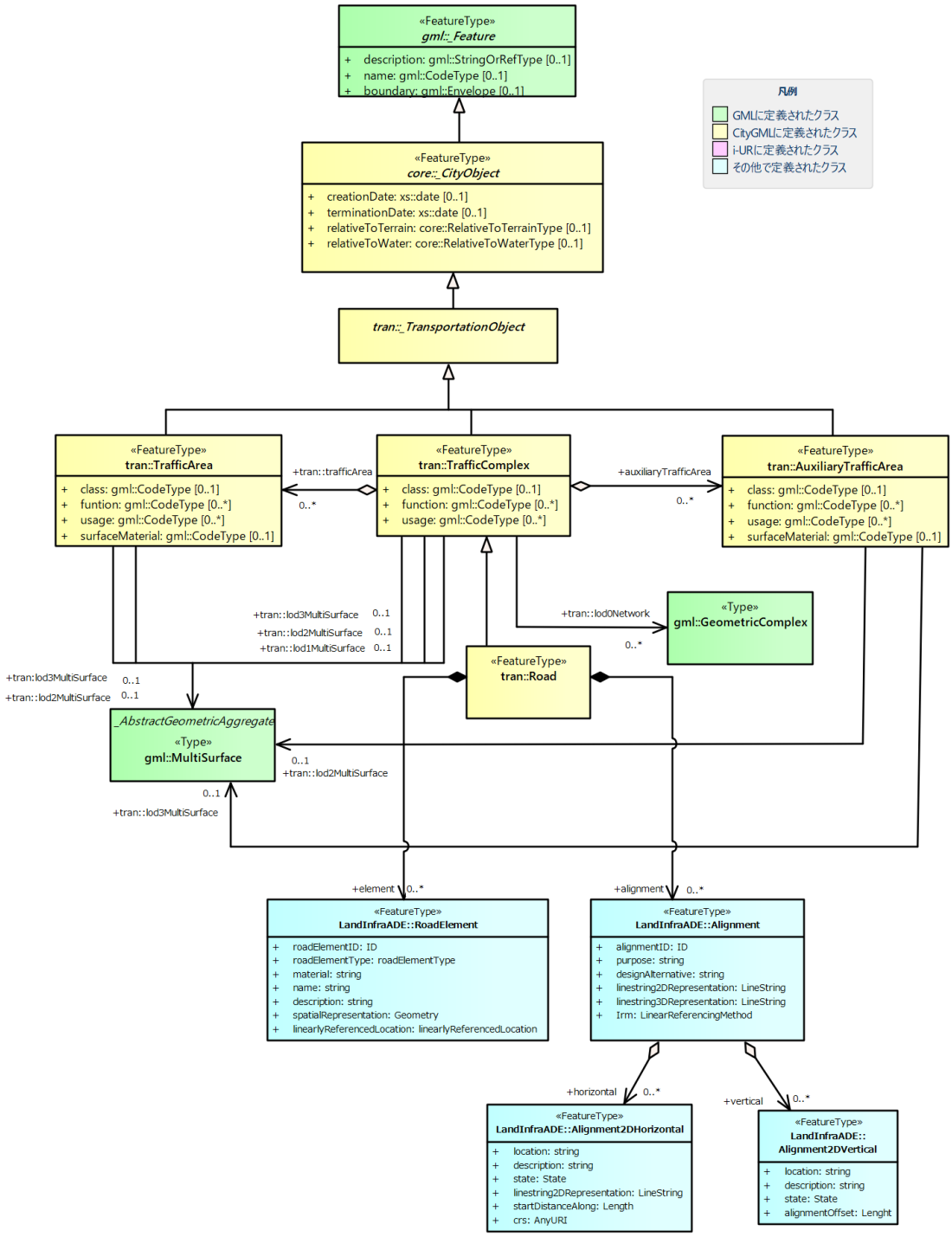
4.2.8　Relief（CityGML）

Relief パッケージは、地形（dem:ReliefFeature）を地物型として定義する。本データ製品仕様では、GIS の分野で地形の表現に利用されている不規則三角網（dem:TINRelief）と点群（dem:MassPointRelief）に対応する地物型を抽出している。



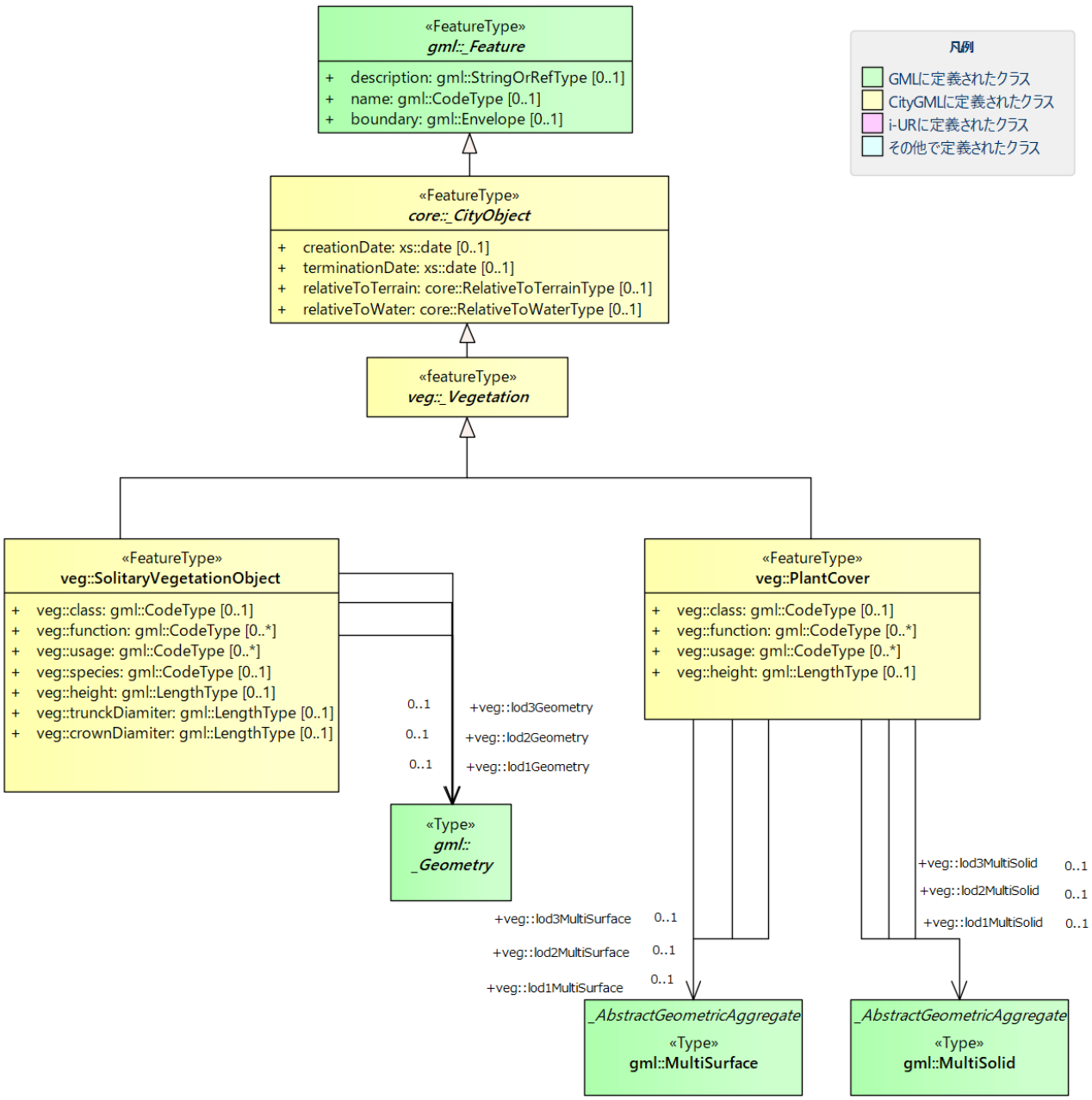
4.2.9 Transportation（CityGML）

Transportation パッケージは、交通に関する地物型を定義する。本データ製品仕様では、道路面の表現に必要な地物型を抽出している。道路（tran:Road）は、歩道や車道など、通行可能な領域（tran:TrafficArea）とこの機能を補助する役割をもつ領域（tran:AuxiliaryTrafficArea）の集まりとして構成できる。



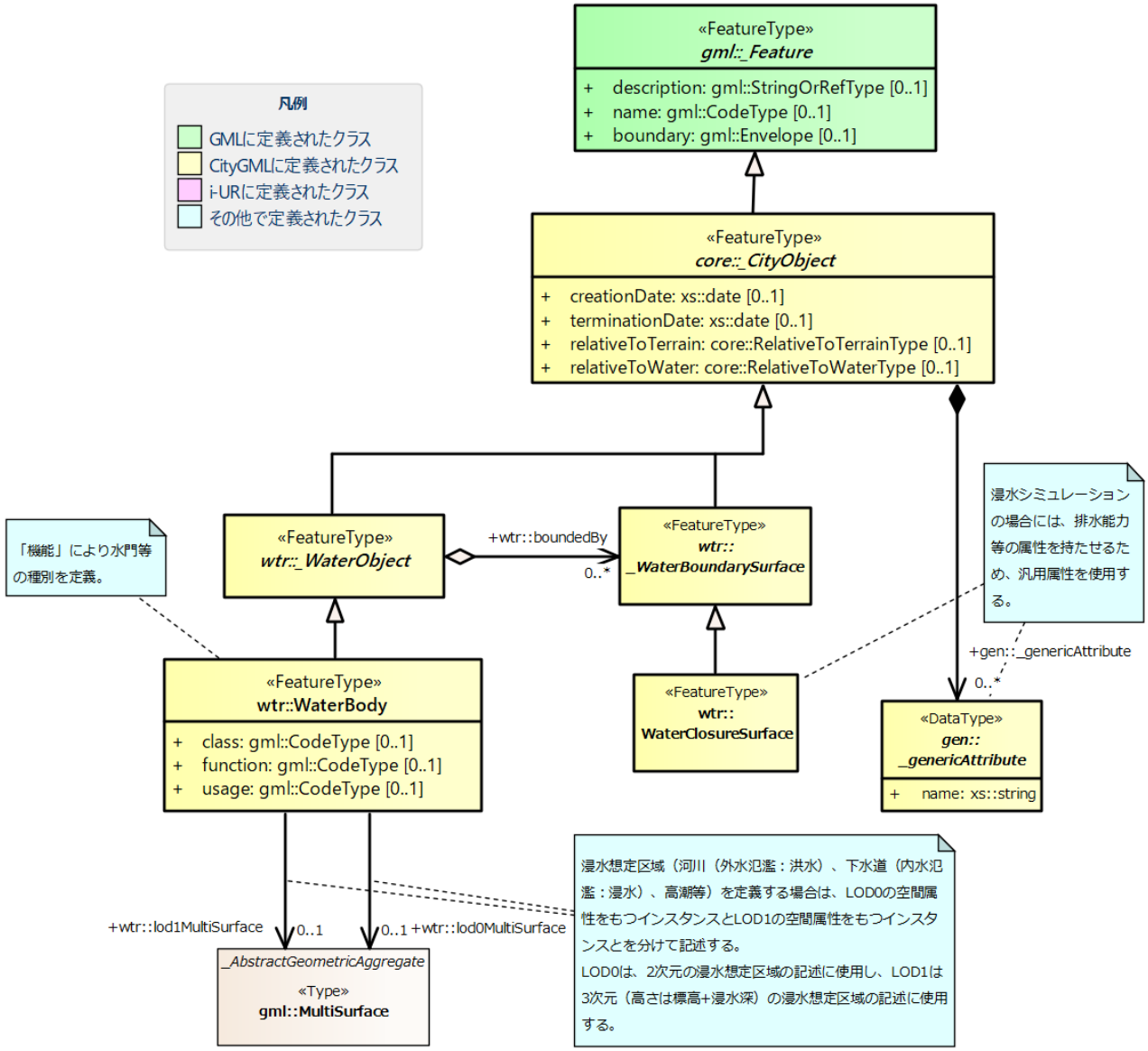
4.2.10 Vegetation （CityGML）

Vegetation パッケージは、植生を表現する地物型を定義する。veg:SolitaryVegetationObject は、街路樹のように、単独の木として表現するための地物型である。一方、veg:PlantCover は、森林や茂みのように、一本一本の木を表現せず、まとまりとして植生を表現するための地物型である。



4.2.11 WaterBody（CityGML）

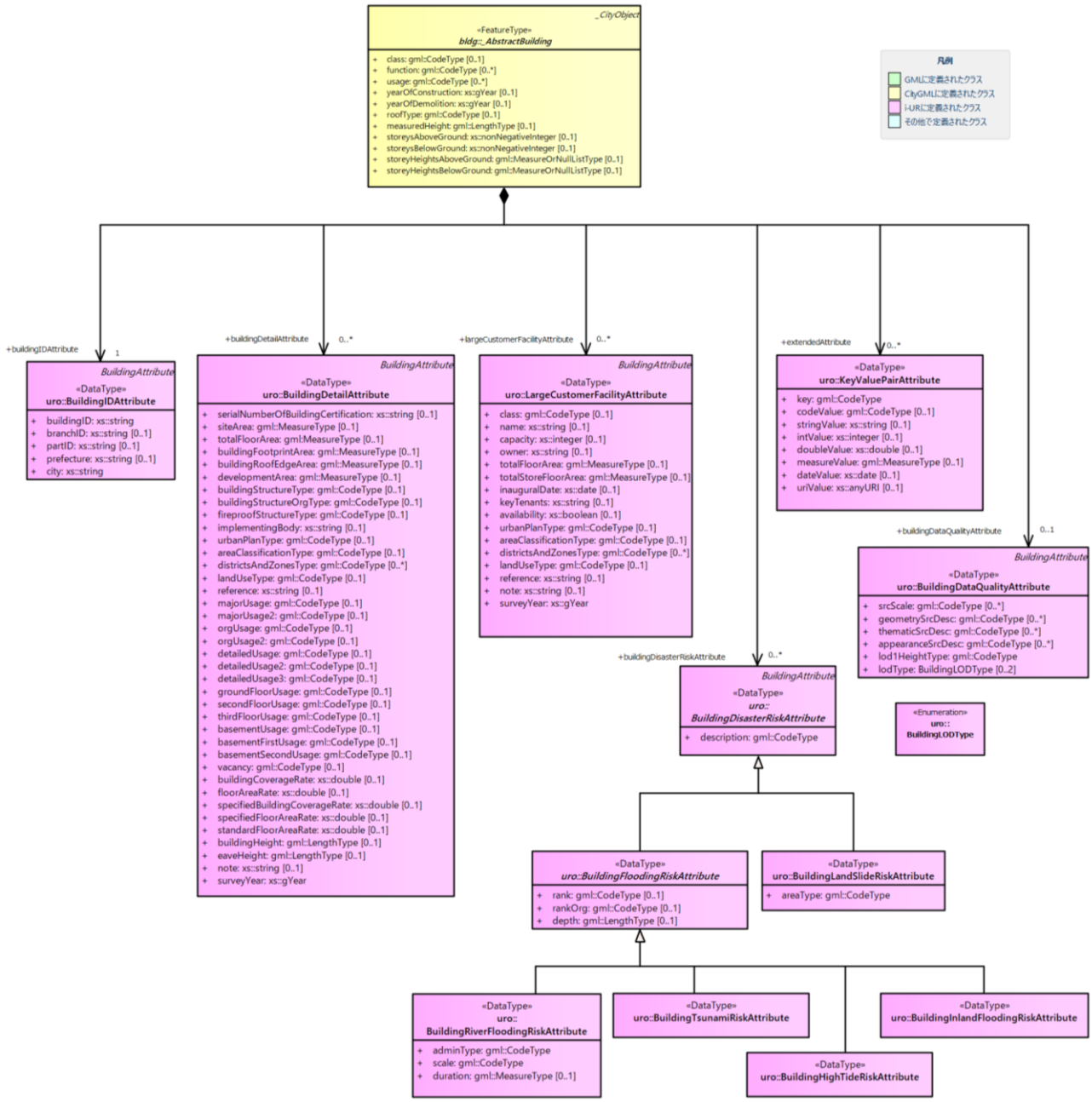
WaterBody パッケージは水域を表現するための地物型を定義する。wtr:WaterBody は、河川や海などを表現する地物型であるが、本データ製品仕様書では浸水想定区域図の浸水面を表現するために使用する。



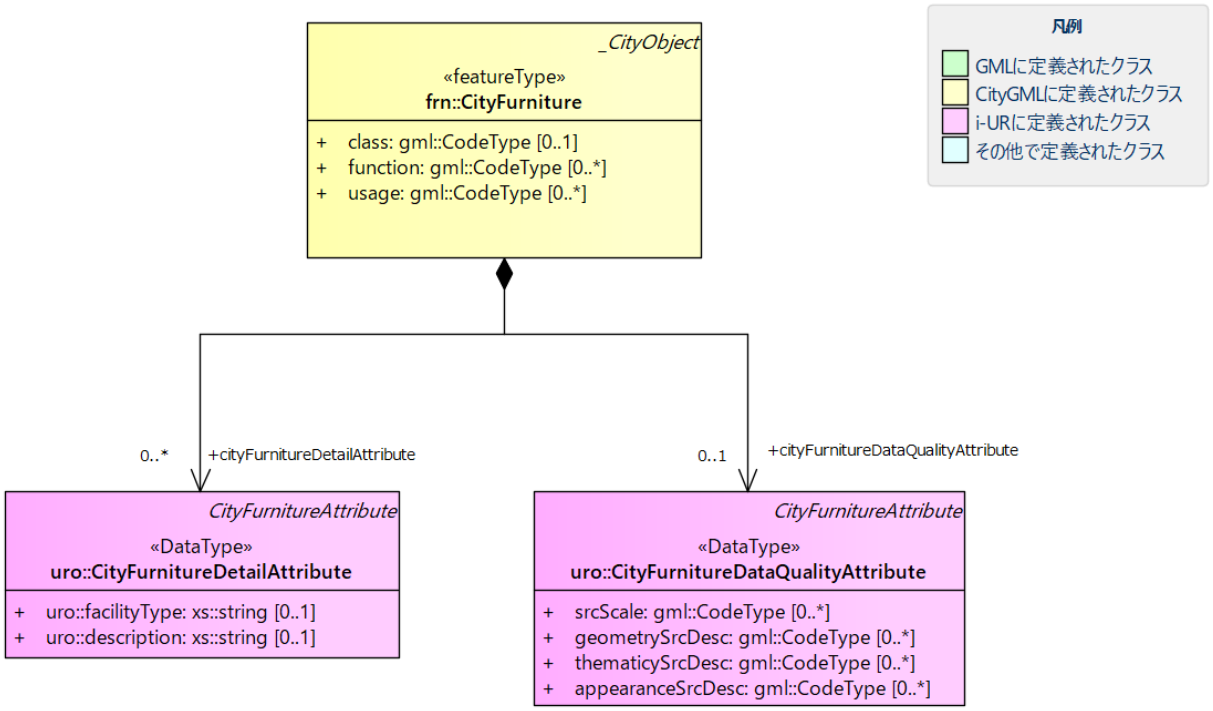
4.2.12 UrbanObject（i-UR）

Urban Object パッケージは、CityGML に定義された地物型に追加する属性を定義したパッケージである。本データ製品仕様書では、建築物（bldg:Building）、都市設備（frn:CityFurniture）、土地利用（luse:LandUse）、道路（tran:Road）、交通領域（tran:TrafficArea）、植生（veg:SolitaryVegetationObject、veg:PlantCover）及び浸水想定区域（wtr:WaterBody）に追加する属性を使用する。

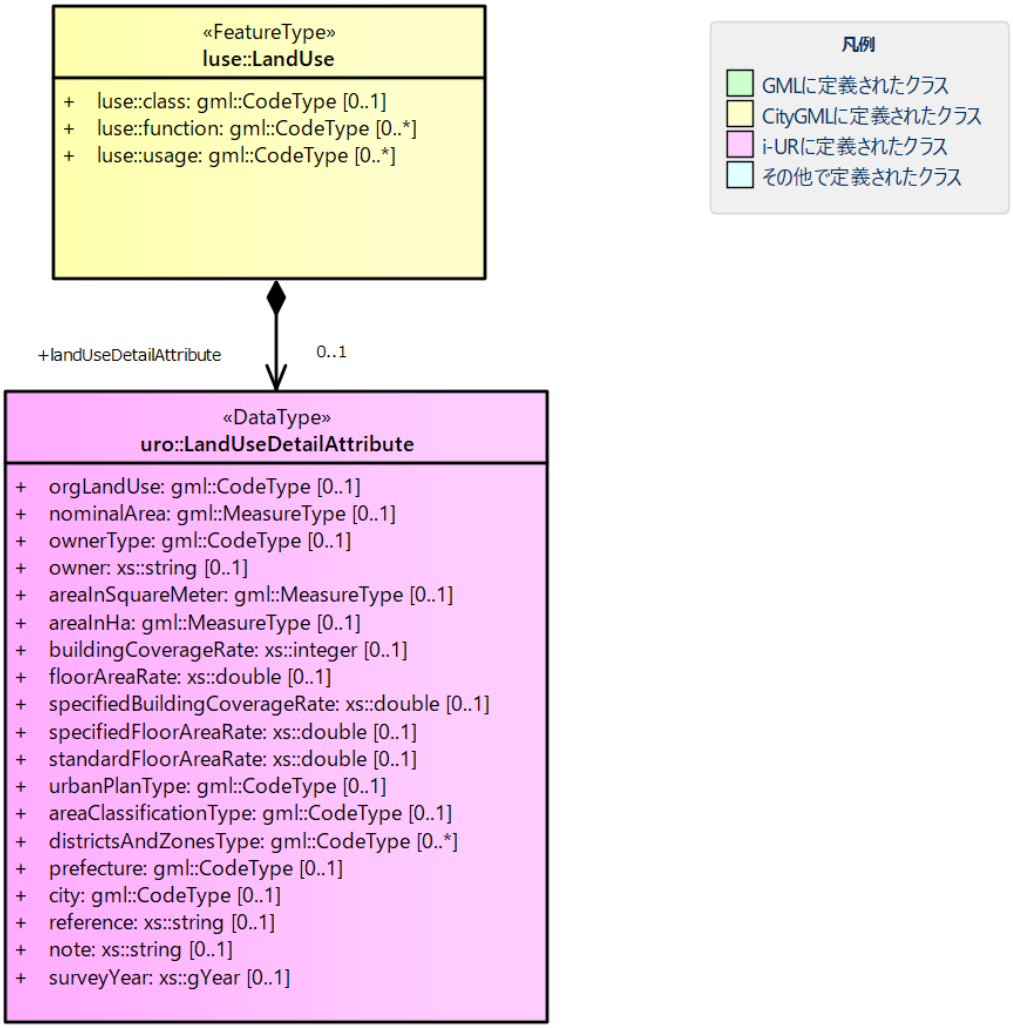
(1)　建築物のための拡張属性



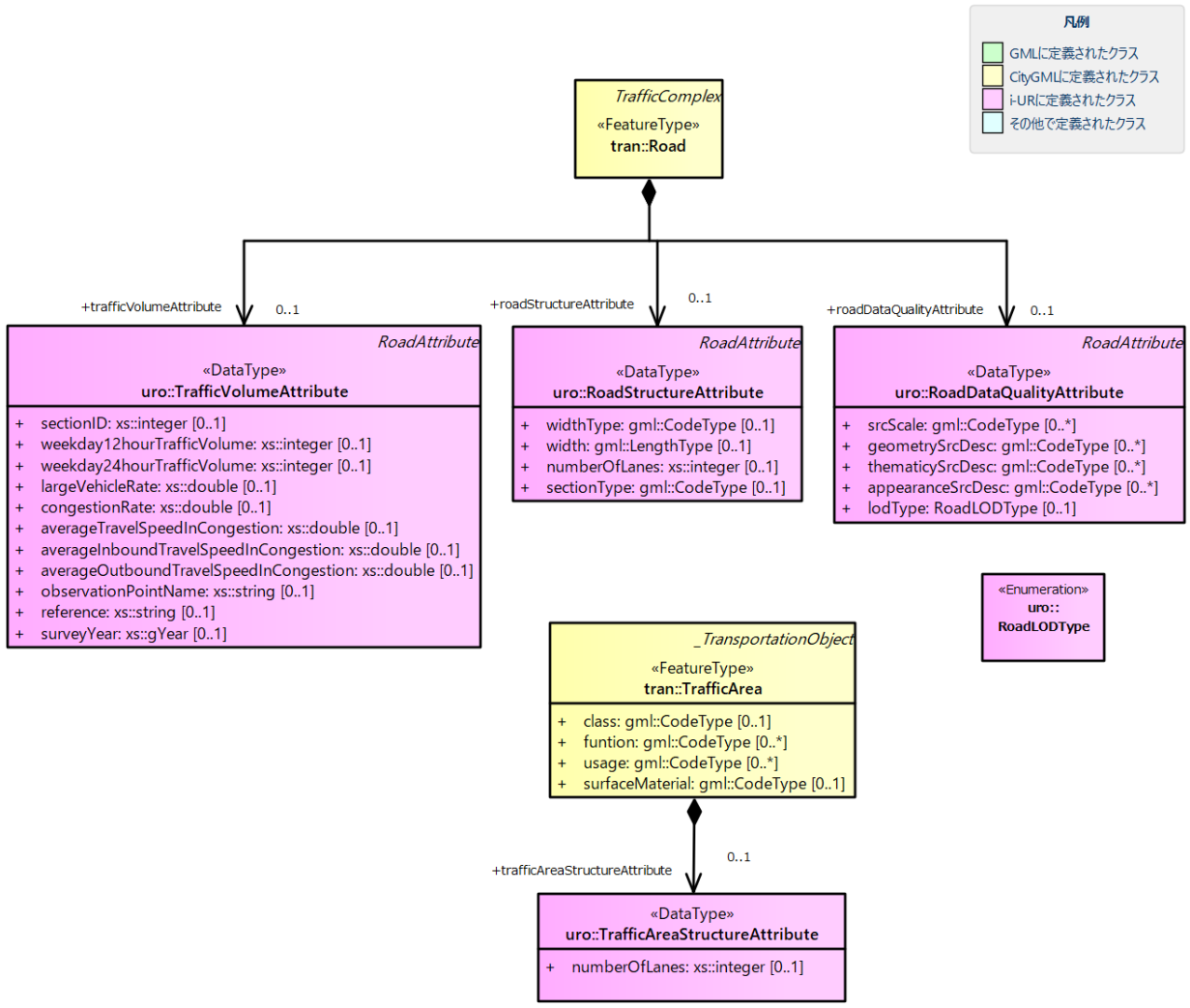
(2)　都市設備のための拡張属性



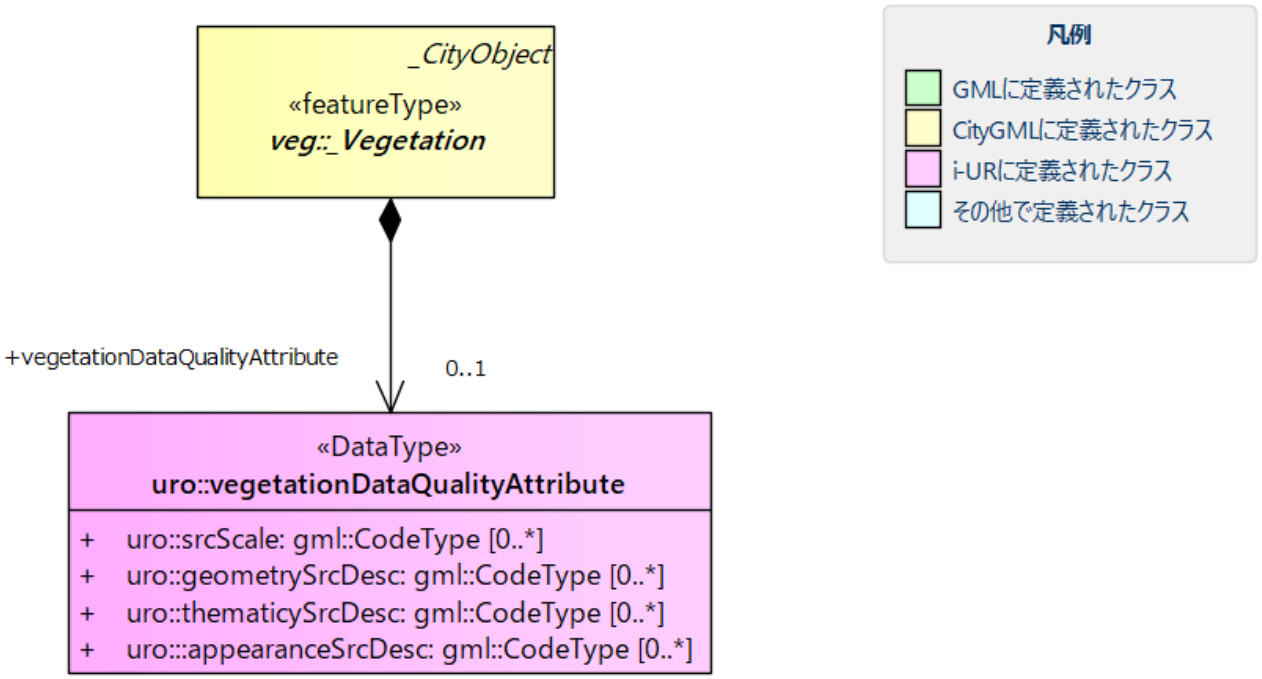
(3)　土地利用のための拡張属性



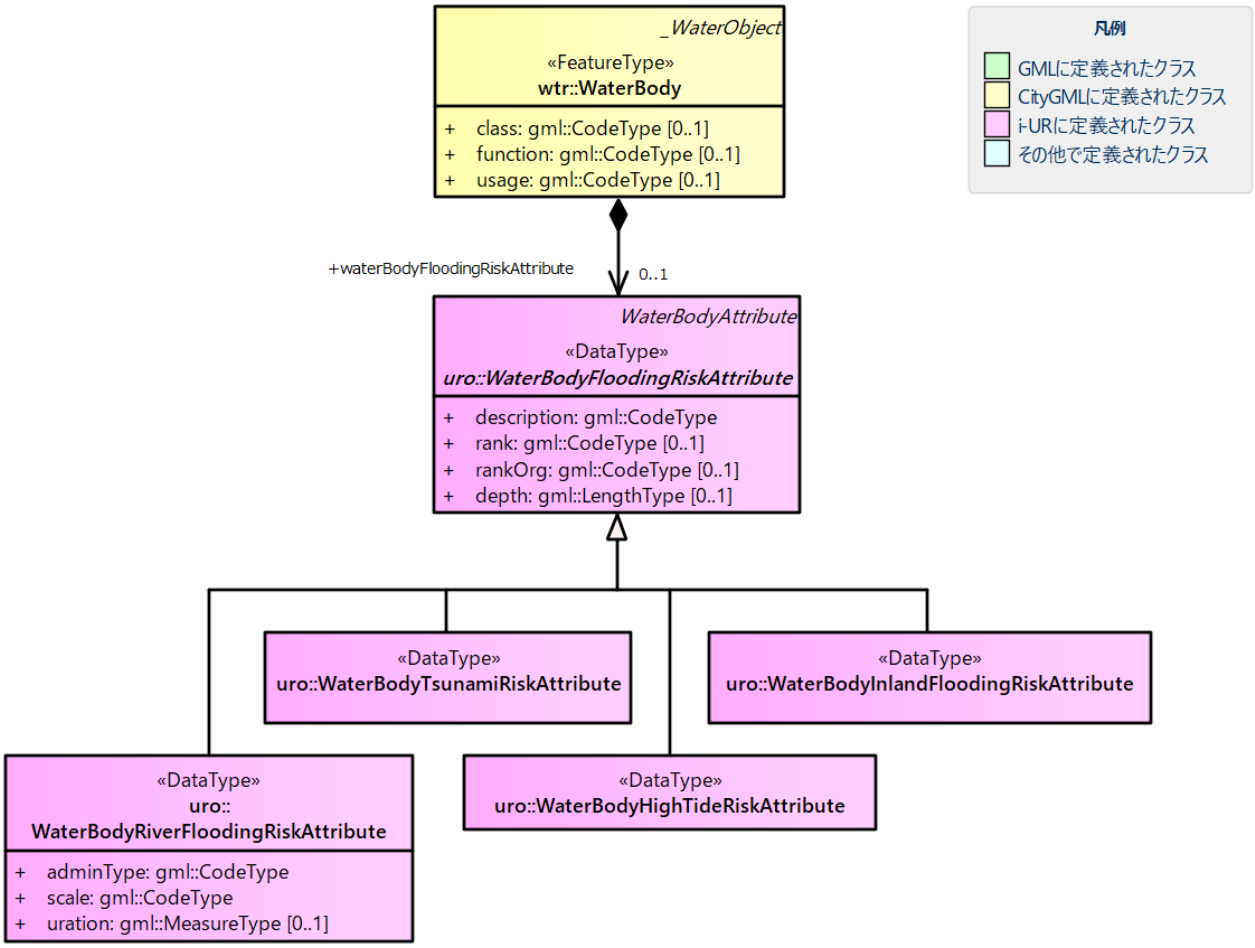
(4) 道路のための拡張属性



(5) 植生のための拡張属性



(6) 水部のための拡張属性

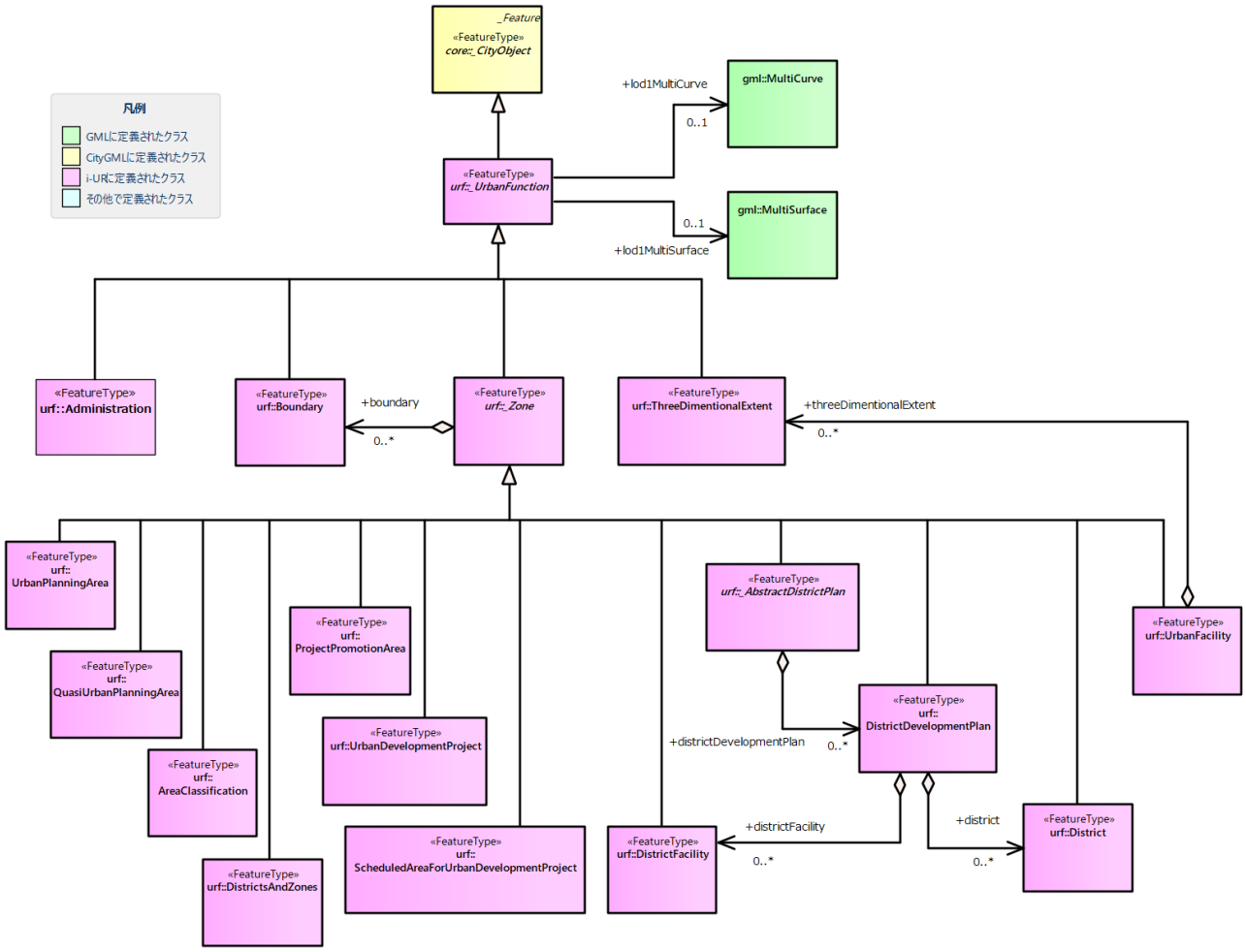


4.2.13 UrbanFunction（i-UR）

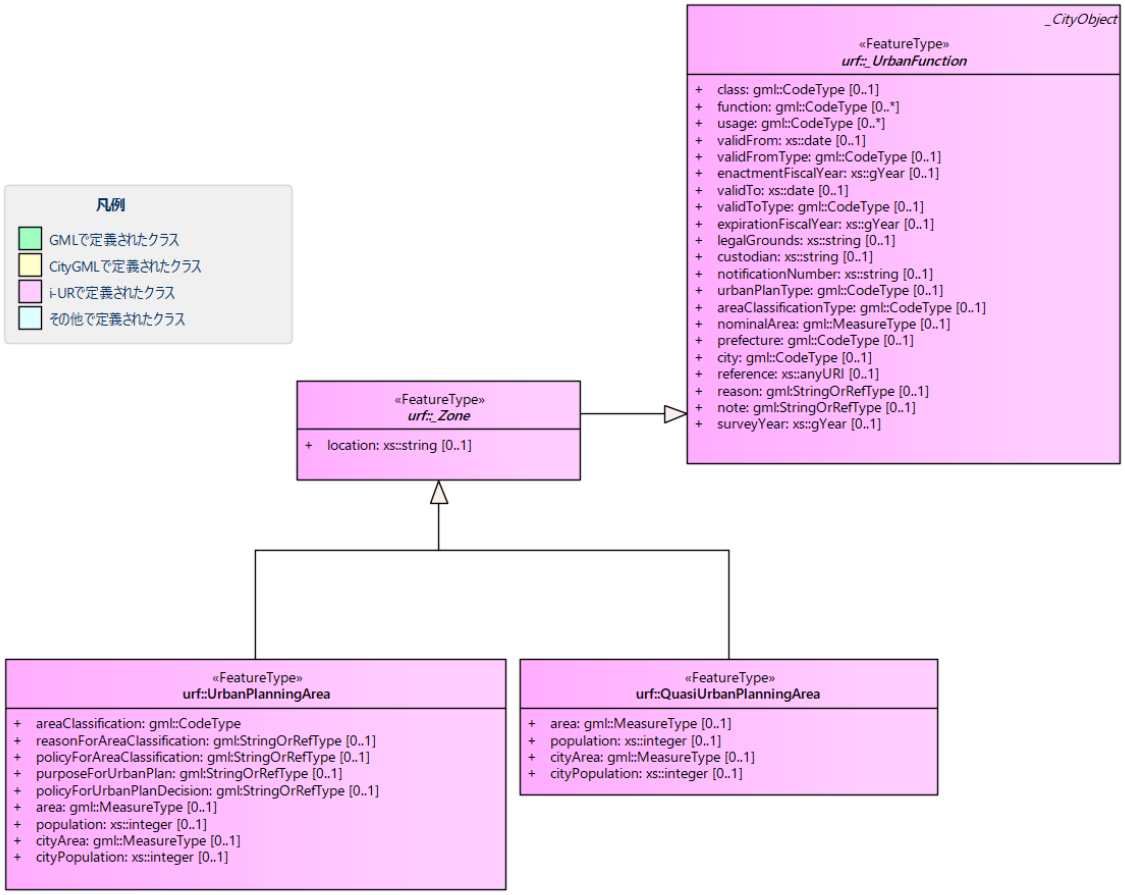
Urban Function パッケージは、CityGML には定義されていない概念的な地物型を定義するパッケージである。本データ製品仕様書では、都市計画決定情報を記述するために使用する。

(1) 都市計画決定情報　概要

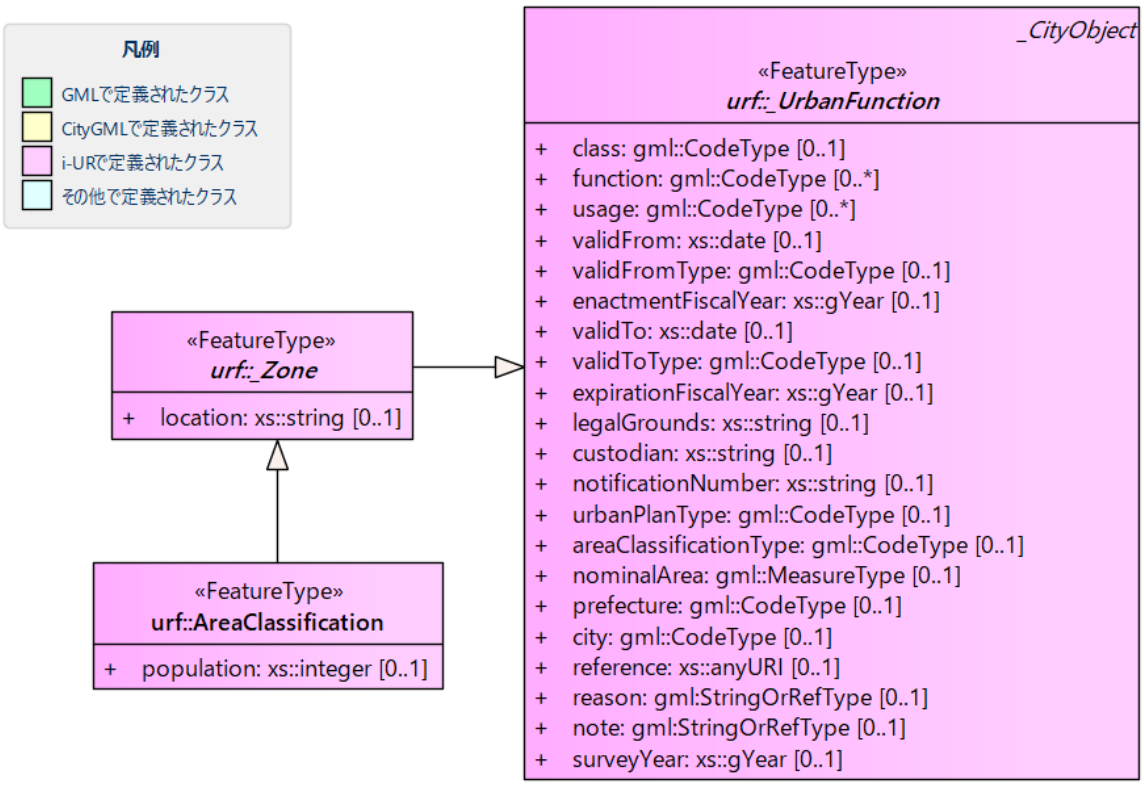
都市計画決定される各種区域は、urf:_Zone を継承し、定義される。



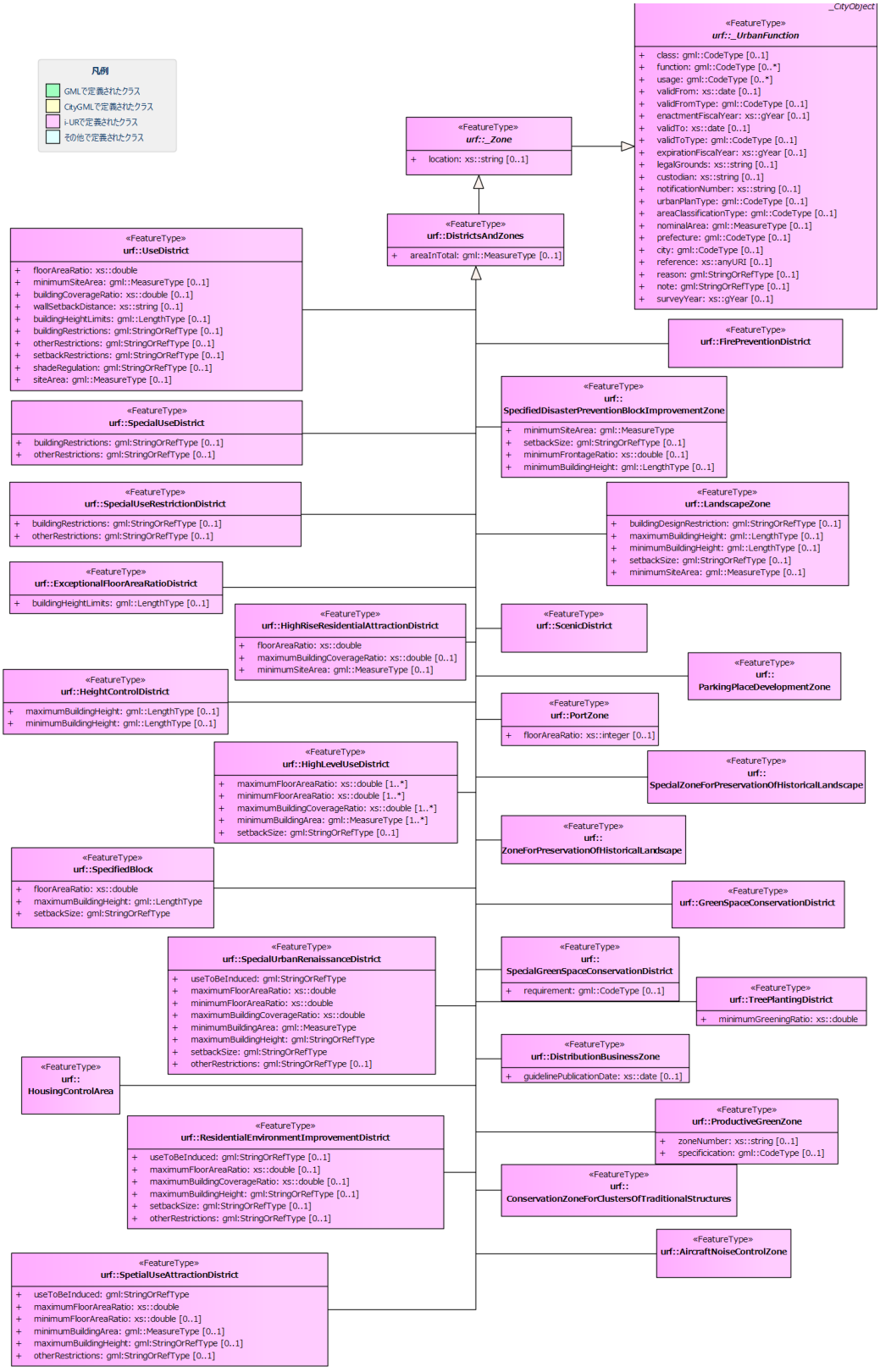
(2) 都市計画区域、準都市計画区域



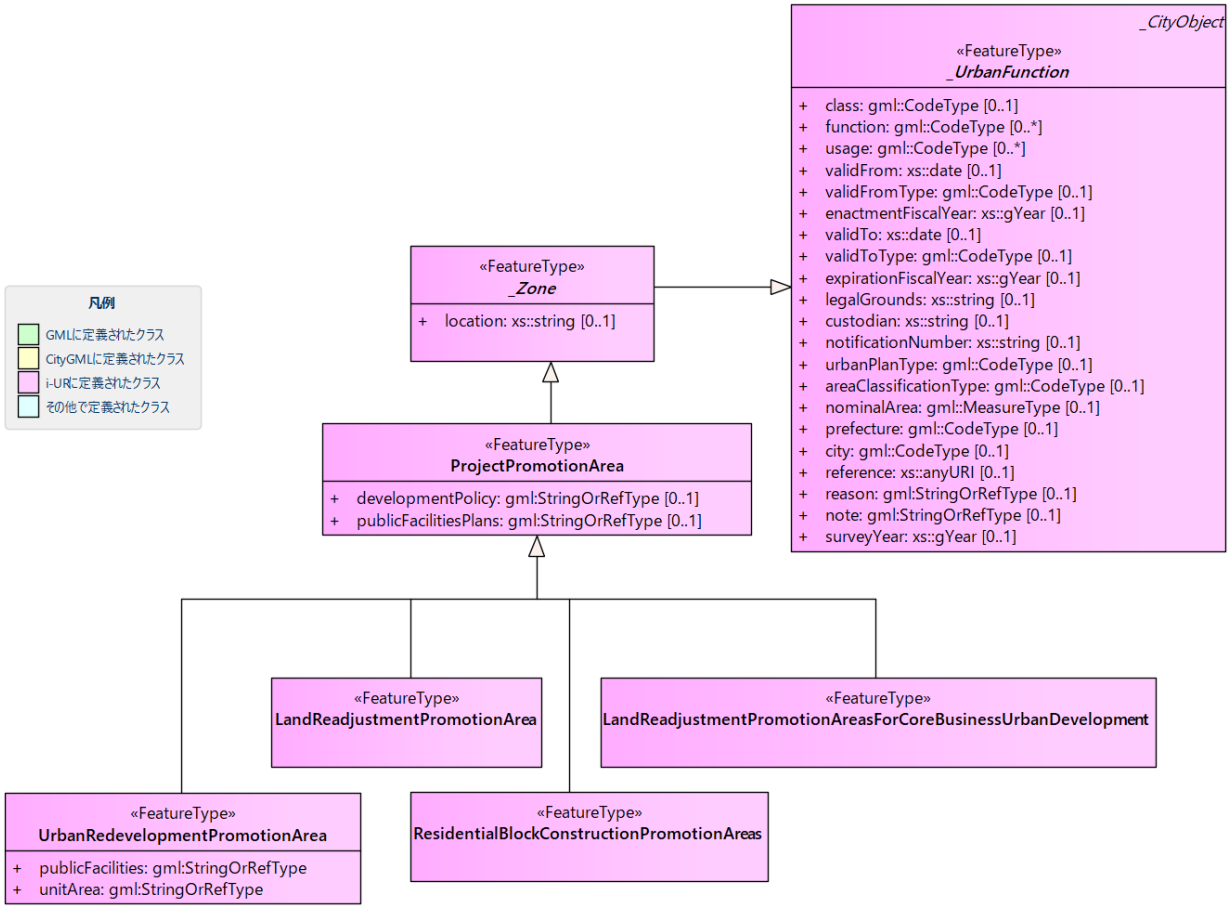
(3) 区域区分



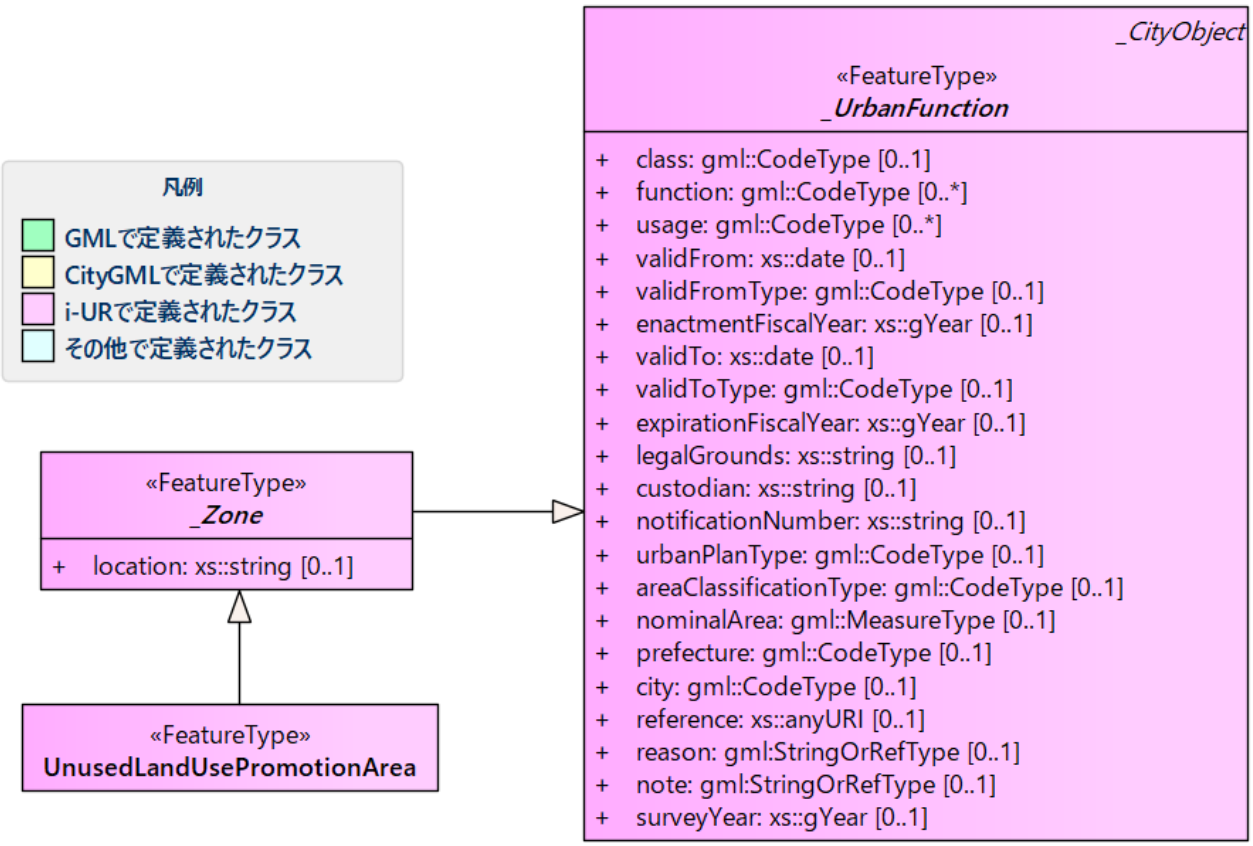
(4) 地域地区及び用途地区



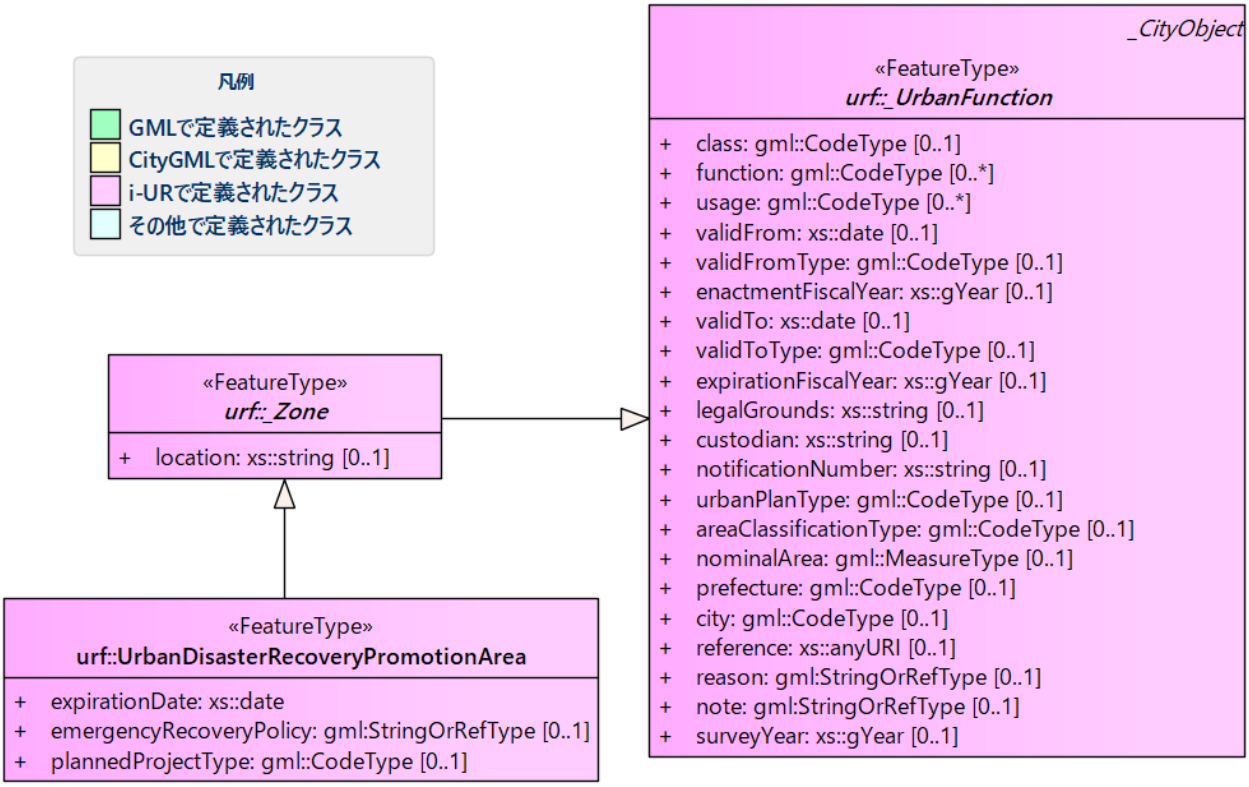
(5) 促進区域



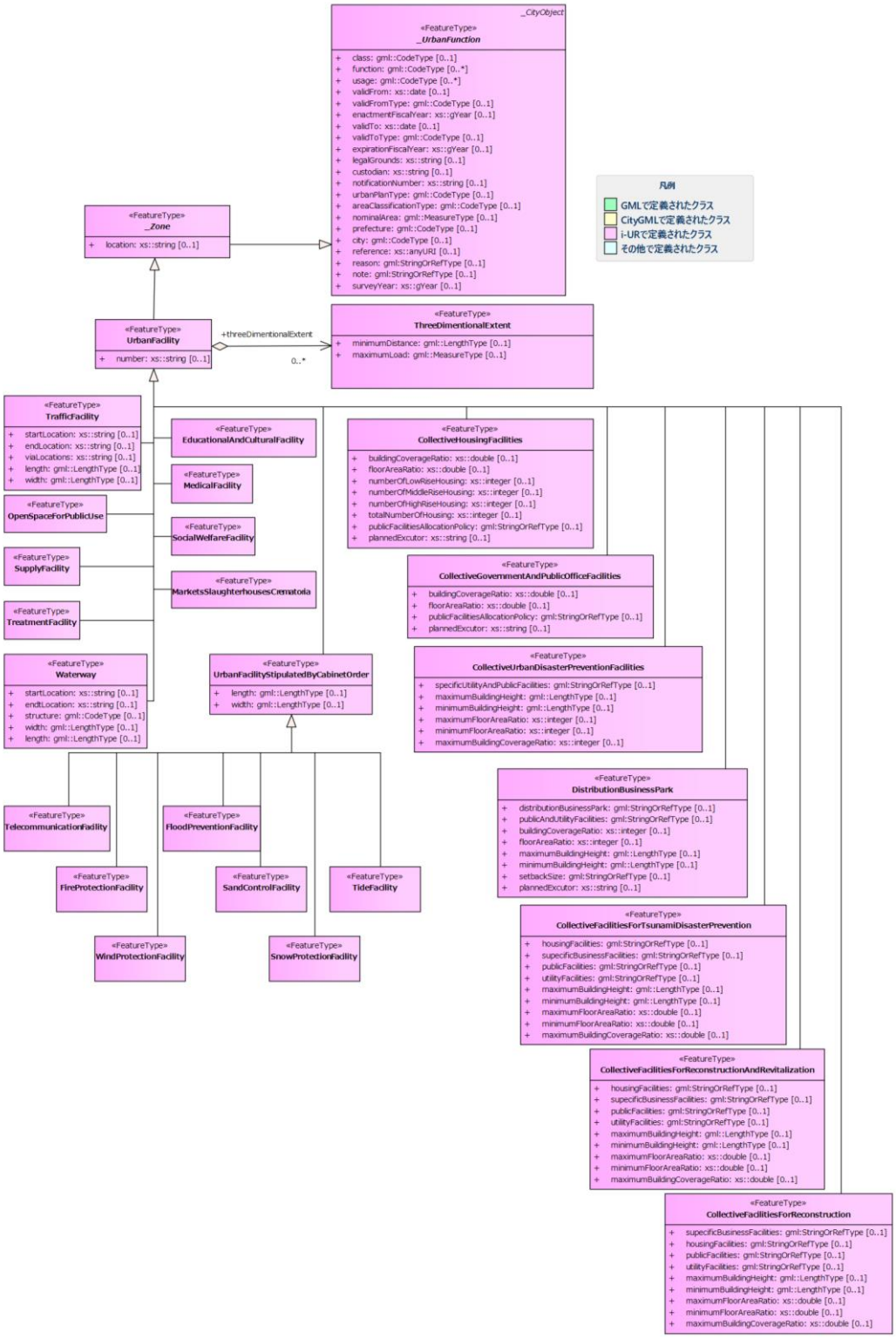
(6) 遊休土地転換利用促進地区



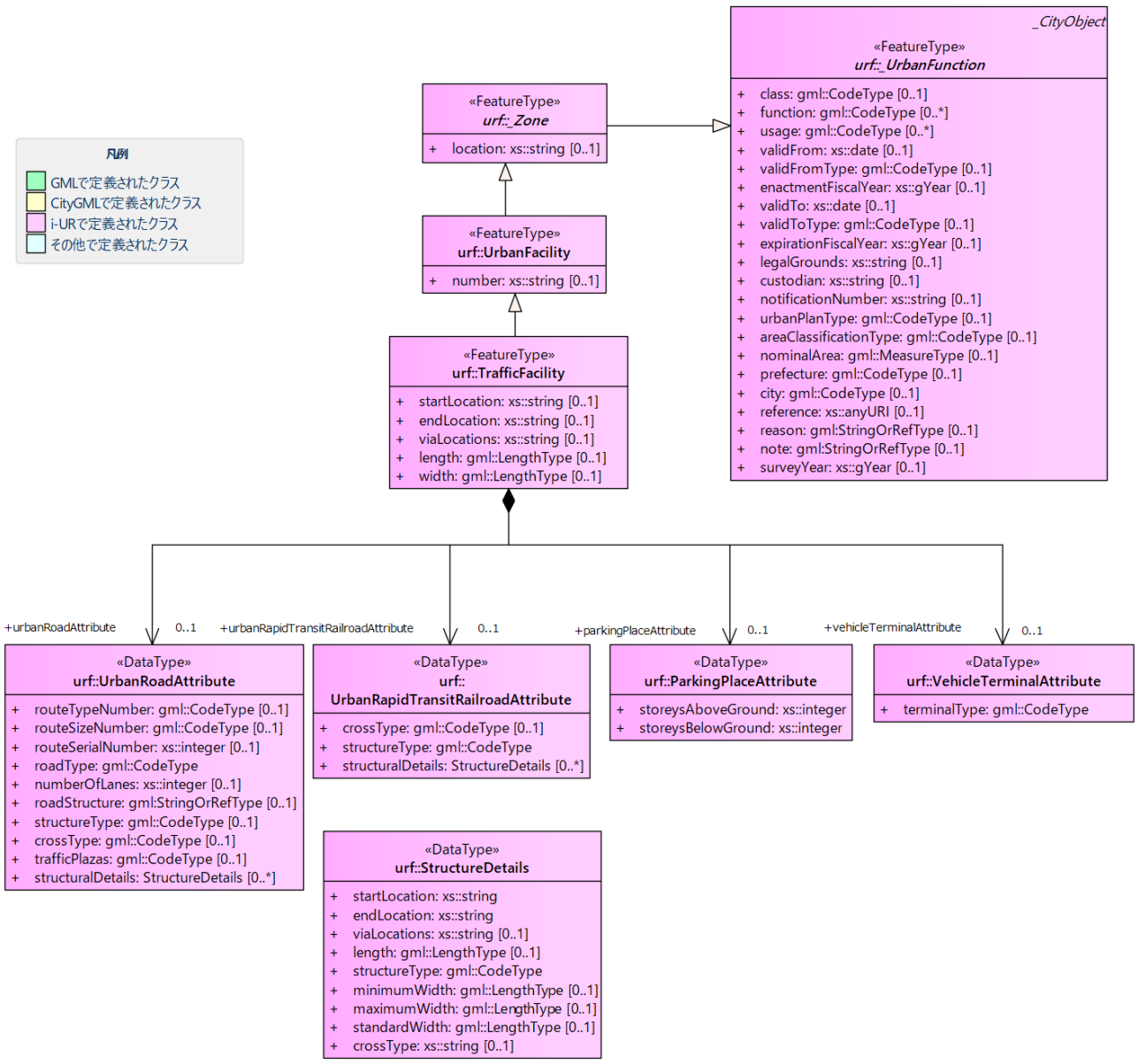
(7) 被災市街地復興推進地域



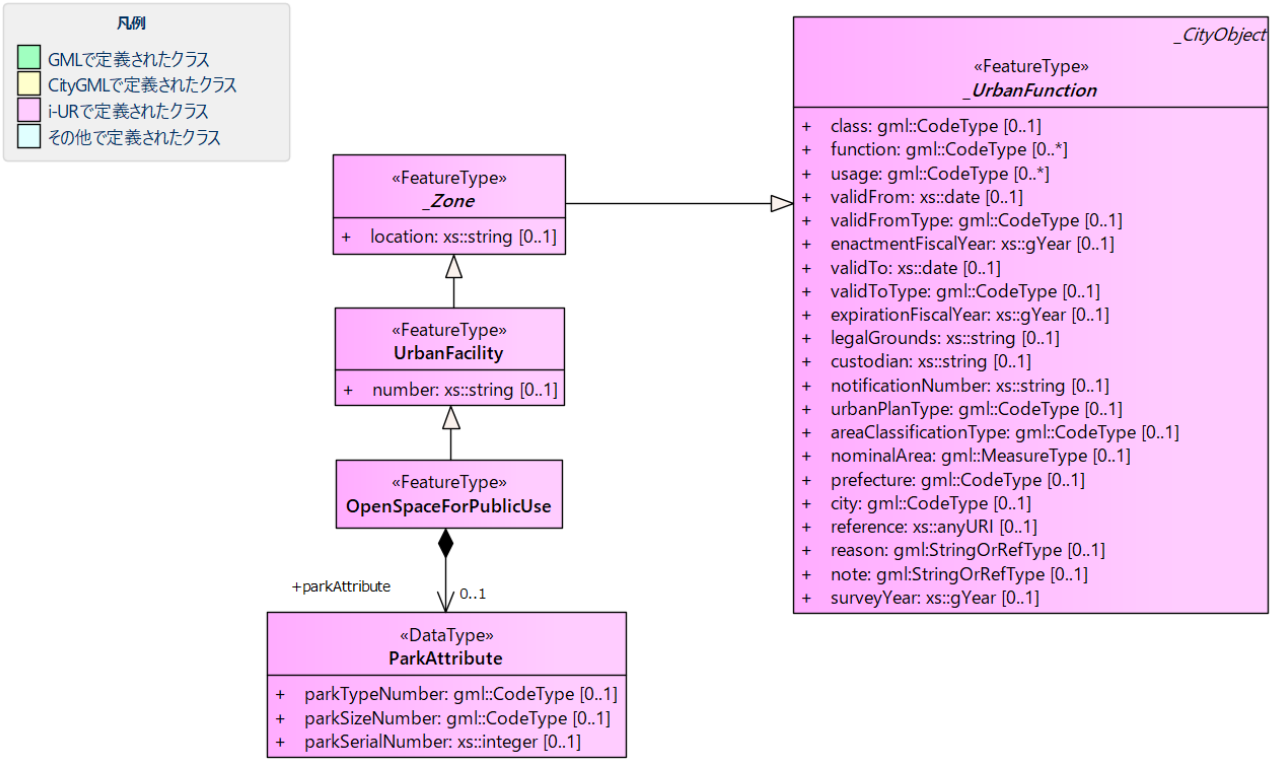
(8) 都市施設


凡例
GMLで定義されたクラス
CityGMLで定義されたクラス
i-URで定義されたクラス
その他で定義されたクラス
_CityObject
«FeatureType»
_UrbanFunction
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ validFrom: xs::date [0..1]
+ validFromType: gml::CodeType [0..1]
+ enactmentFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ validTo: xs::date [0..1]
+ validToType: gml::CodeType [0..1]
+ expirationFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ legalGrounds: xs::string [0..1]
+ custodian: xs::string [0..1]
+ notificationNumber: xs::string [0..1]
+ urbanPlanType: gml::CodeType [0..1]
+ areaClassificationType: gml::CodeType [0..1]
+ nominalArea: gml::MeasureType [0..1]
+ prefecture: gml::CodeType [0..1]
+ city: gml::CodeType [0..1]
+ reference: xs::anyURI [0..1]
+ reason: gml:StringOrRefType [0..1]
+ note: gml:StringOrRefType [0..1]
+ surveyYear: xs::gYear [0..1]
«FeatureType»
_Zone
+ location: xs::string [0..1]
«FeatureType»
UrbanFacility
+ number: xs::string [0..1]
+threeDimentionalExtent
0..*
«FeatureType»
ThreeDimentionalExtent
+ minimumDistance: gml::LengthType [0..1]
+ maximumLoad: gml::MeasureType [0..1]
«FeatureType»
TrafficFacility
+ startLocation: xs::string [0..1]
+ endLocation: xs::string [0..1]
+ viaLocations: xs::string [0..1]
+ length: gml::LengthType [0..1]
+ width: gml::LengthType [0..1]
«FeatureType»
EducationalAndCulturalFacility
«FeatureType»
MedicalFacility
«FeatureType»
OpenSpaceForPublicUse
«FeatureType»
SocialWelfareFacility
«FeatureType»
SupplyFacility
«FeatureType»
MarketsSlaughterhousesCrematoria
«FeatureType»
TreatmentFacility
«FeatureType»
CollectiveHousingFacilities
+ buildingCoverageRatio: xs::double [0..1]
+ floorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ numberOfLowRiseHousing: xs::integer [0..1]
+ numberOfMiddleRiseHousing: xs::integer [0..1]
+ numberOfHighRiseHousing: xs::integer [0..1]
+ totalNumberOfHousing: xs::integer [0..1]
+ publicFacilitiesAllocationPolicy: gml:StringOrRefType [0..1]
+ plannedExcutor: xs::string [0..1]
«FeatureType»
CollectiveGovernmentAndPublicOfficeFacilities
+ buildingCoverageRatio: xs::double [0..1]
+ floorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ publicFacilitiesAllocationPolicy: gml:StringOrRefType [0..1]
+ plannedExcutor: xs::string [0..1]
«FeatureType»
Waterway
+ startLocation: xs::string [0..1]
+ endLocation: xs::string [0..1]
+ structure: gml::CodeType [0..1]
+ width: gml::LengthType [0..1]
+ length: gml::LengthType [0..1]
«FeatureType»
UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder
+ length: gml::LengthType [0..1]
+ width: gml::LengthType [0..1]
«FeatureType»
CollectiveUrbanDisasterPreventionFacilities
+ specificUtilityAndPublicFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ maximumFloorAreaRatio: xs::integer [0..1]
+ minimumFloorAreaRatio: xs::integer [0..1]
+ maximumBuildingCoverageRatio: xs::integer [0..1]
«FeatureType»
DistributionBusinessPark
+ distributionBusinessPark: gml:StringOrRefType [0..1]
+ publicAndUtilityFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ buildingCoverageRatio: xs::integer [0..1]
+ floorAreaRatio: xs::integer [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ setbackSize: gml:StringOrRefType [0..1]
+ plannedExcutor: xs::string [0..1]
«FeatureType»
TelecommunicationFacility
«FeatureType»
FloodPreventionFacility
«FeatureType»
FireProtectionFacility
«FeatureType»
SandControlFacility
«FeatureType»
TideFacility
«FeatureType»
WindProtectionFacility
«FeatureType»
SnowProtectionFacility
«FeatureType»
CollectiveFacilitiesForTsunamiDisasterPrevention
+ housingFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ supecificBusinessFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ publicFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ utilityFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ maximumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ minimumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ maximumBuildingCoverageRatio: xs::double [0..1]
«FeatureType»
CollectiveFacilitiesForReconstructionAndRevitalization
+ housingFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ supecificBusinessFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ publicFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ utilityFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ maximumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ minimumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ maximumBuildingCoverageRatio: xs::double [0..1]
«FeatureType»
CollectiveFacilitiesForReconstruction
+ supecificBusinessFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ housingFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ publicFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ utilityFacilities: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ maximumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ minimumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ maximumBuildingCoverageRatio: xs::double [0..1]

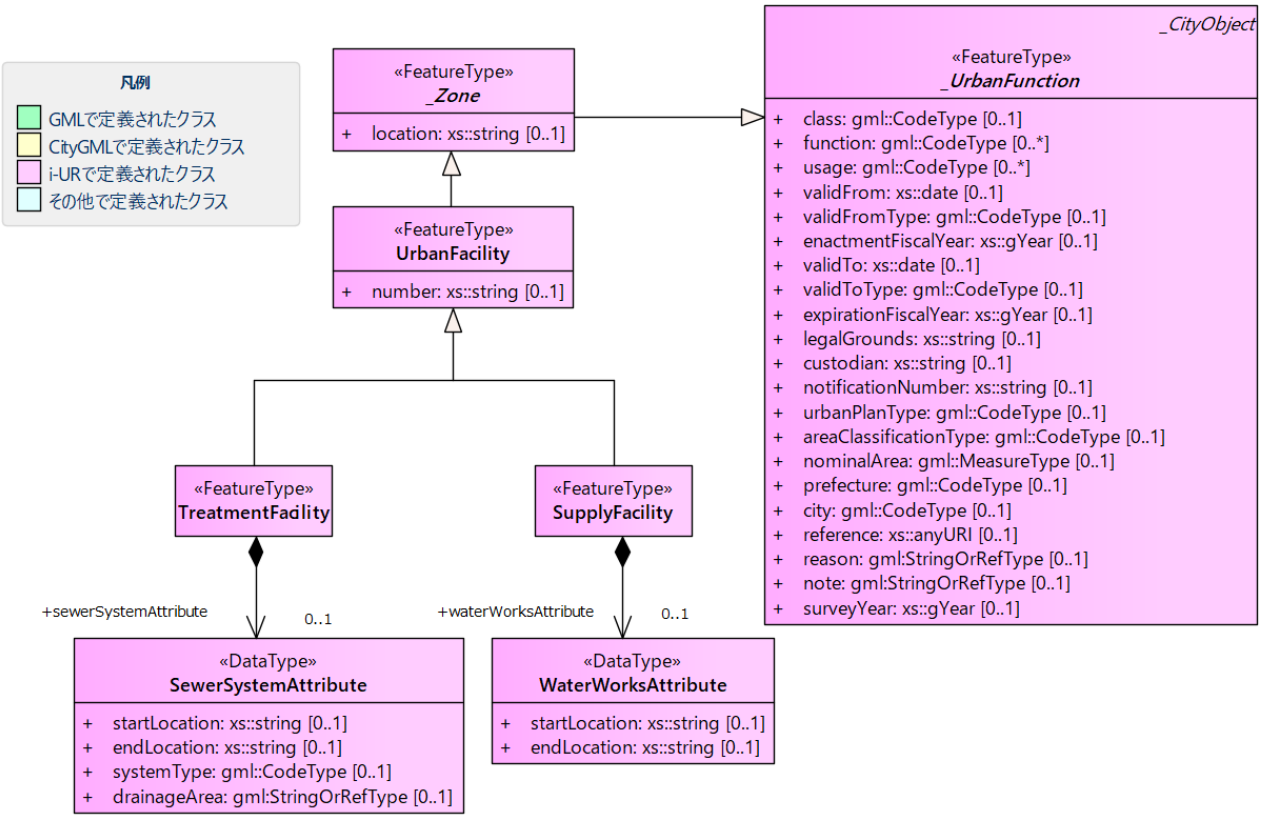
(9) 交通施設


凡例
GMLで定義されたクラス
CityGMLで定義されたクラス
i-URで定義されたクラス
その他で定義されたクラス
«FeatureType»
urf::_Zone
+ location: xs::string [0..1]
_CityObject
«FeatureType»
urf::_UrbanFunction
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ validFrom: xs::date [0..1]
+ validFromType: gml::CodeType [0..1]
+ enactmentFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ validTo: xs::date [0..1]
+ validToType: gml::CodeType [0..1]
+ expirationFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ legalGrounds: xs::string [0..1]
+ custodian: xs::string [0..1]
+ notificationNumber: xs::string [0..1]
+ urbanPlanType: gml::CodeType [0..1]
+ areaClassificationType: gml::CodeType [0..1]
+ nominalArea: gml::MeasureType [0..1]
+ prefecture: gml::CodeType [0..1]
+ city: gml::CodeType [0..1]
+ reference: xs::anyURI [0..1]
+ reason: gml:StringOrRefType [0..1]
+ note: gml:StringOrRefType [0..1]
+ surveyYear: xs::gYear [0..1]
«FeatureType»
urf::UrbanFacility
+ number: xs::string [0..1]
«FeatureType»
urf::TrafficFacility
+ startLocation: xs::string [0..1]
+ endLocation: xs::string [0..1]
+ viaLocations: xs::string [0..1]
+ length: gml::LengthType [0..1]
+ width: gml::LengthType [0..1]
+urbanRoadAttribute
0..1
+urbanRapidTransitRailroadAttribute
0..1
+parkingPlaceAttribute
0..1
+vehicleTerminalAttribute
0..1
«DataType»
urf::UrbanRoadAttribute
+ routeTypeNumber: gml::CodeType [0..1]
+ routeSizeNumber: gml::CodeType [0..1]
+ routeSerialNumber: xs::integer [0..1]
+ roadType: gml::CodeType
+ numberOfLanes: xs::integer [0..1]
+ roadStructure: gml:StringOrRefType [0..1]
+ structureType: gml::CodeType [0..1]
+ crossType: gml::CodeType [0..1]
+ trafficPlazas: gml::CodeType [0..1]
+ structuralDetails: StructureDetails [0..*]
«DataType»
urf::
UrbanRapidTransitRailroadAttribute
+ crossType: gml::CodeType [0..1]
+ structureType: gml::CodeType
+ structuralDetails: StructureDetails [0..*]
«DataType»
urf::ParkingPlaceAttribute
+ storeysAboveGround: xs::integer
+ storeysBelowGround: xs::integer
«DataType»
urf::VehicleTerminalAttribute
+ terminalType: gml::CodeType
«DataType»
urf::StructureDetails
+ startLocation: xs::string
+ endLocation: xs::string
+ viaLocations: xs::string [0..1]
+ length: gml::LengthType [0..1]
+ structureType: gml::CodeType
+ minimumWidth: gml::LengthType [0..1]
+ maximumWidth: gml::LengthType [0..1]
+ standardWidth: gml::LengthType [0..1]
+ crossType: xs::string [0..1]

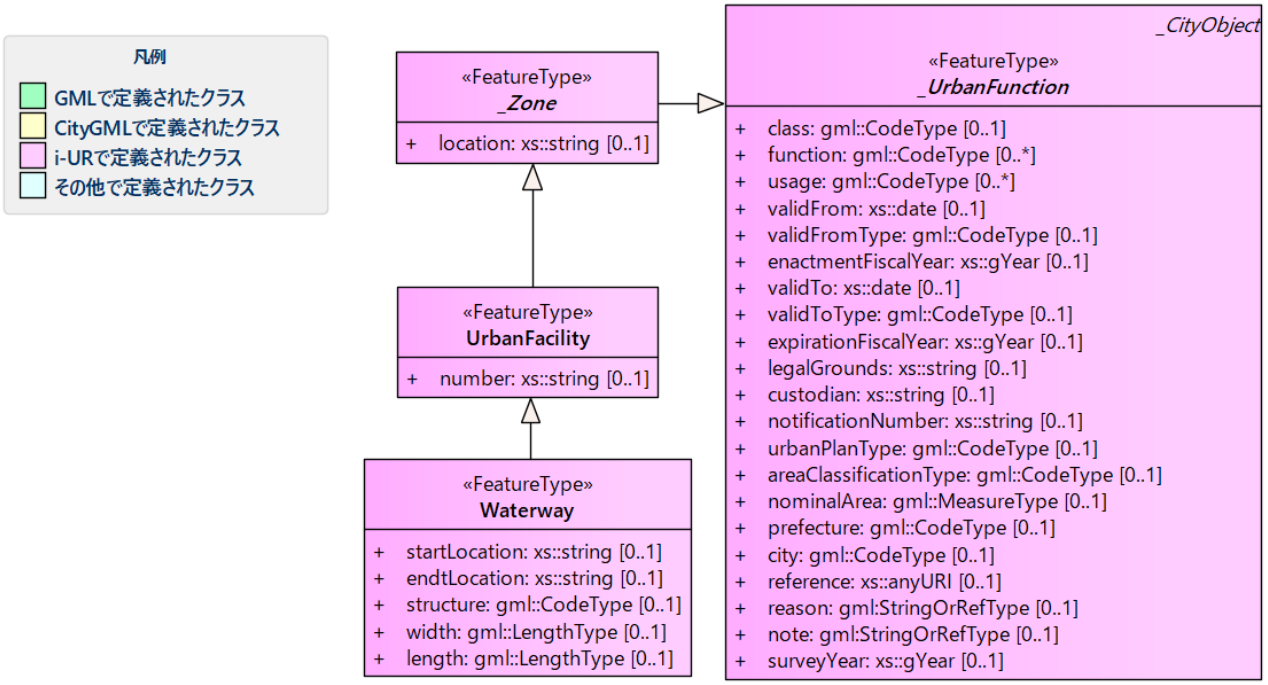
(10) 公共空地



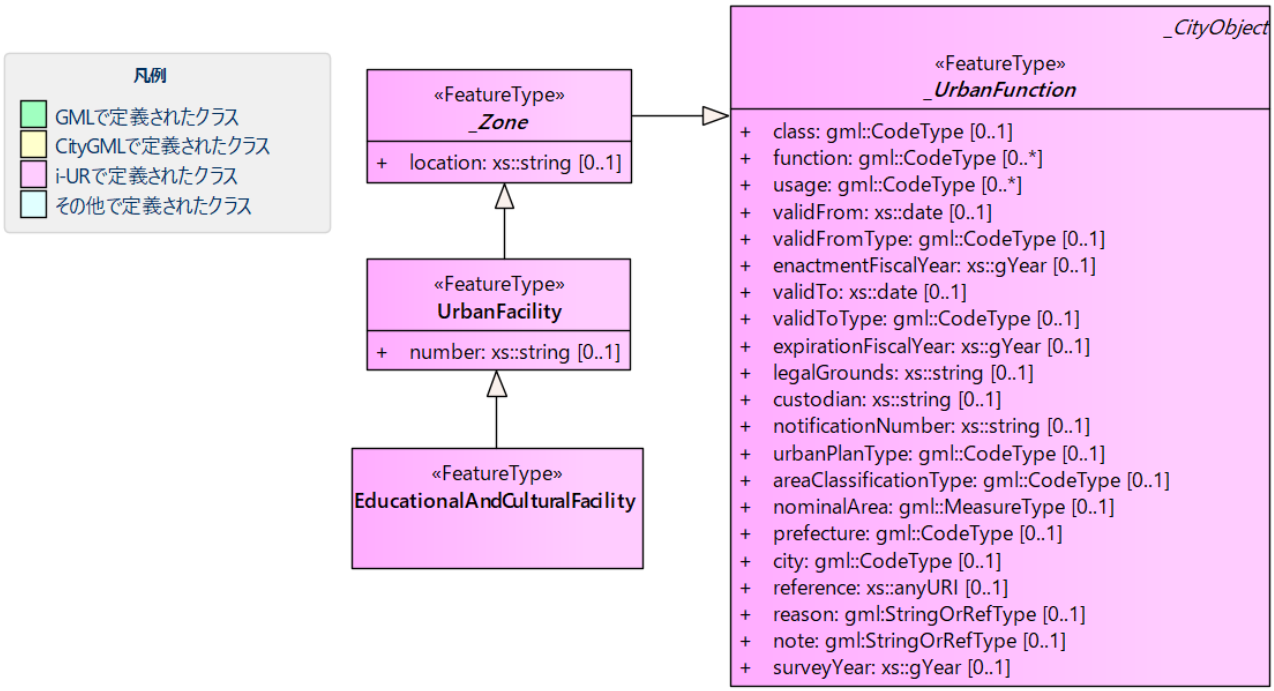
(11) 供給施設及び処理施設



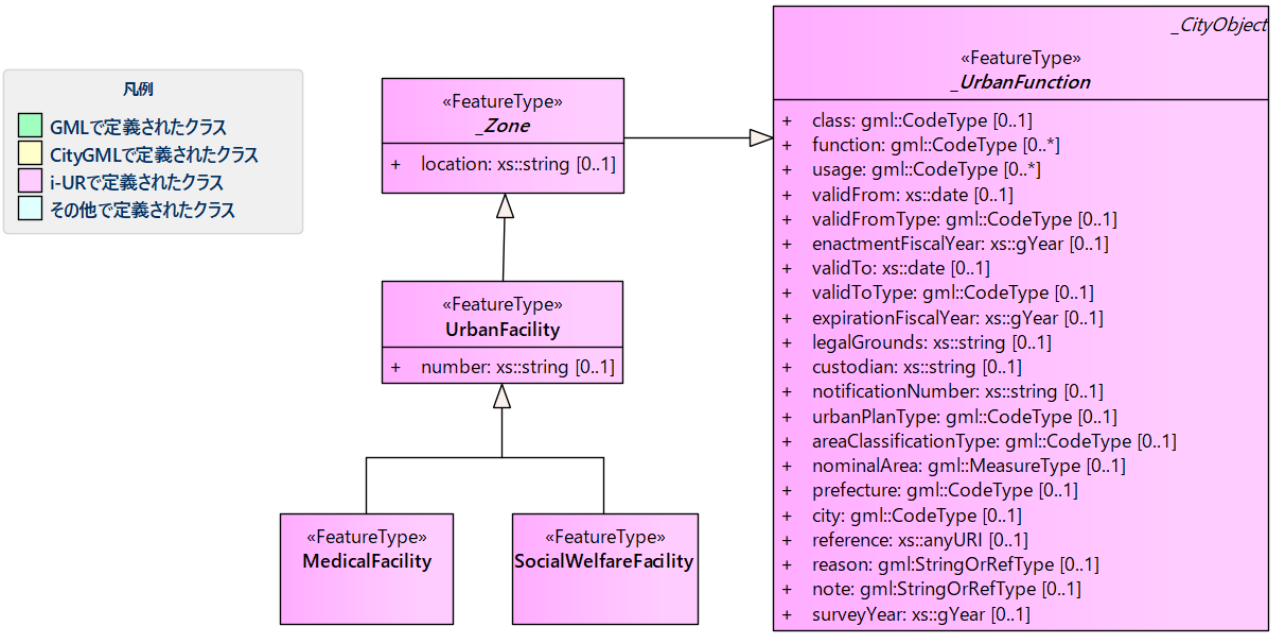
(12) 水路



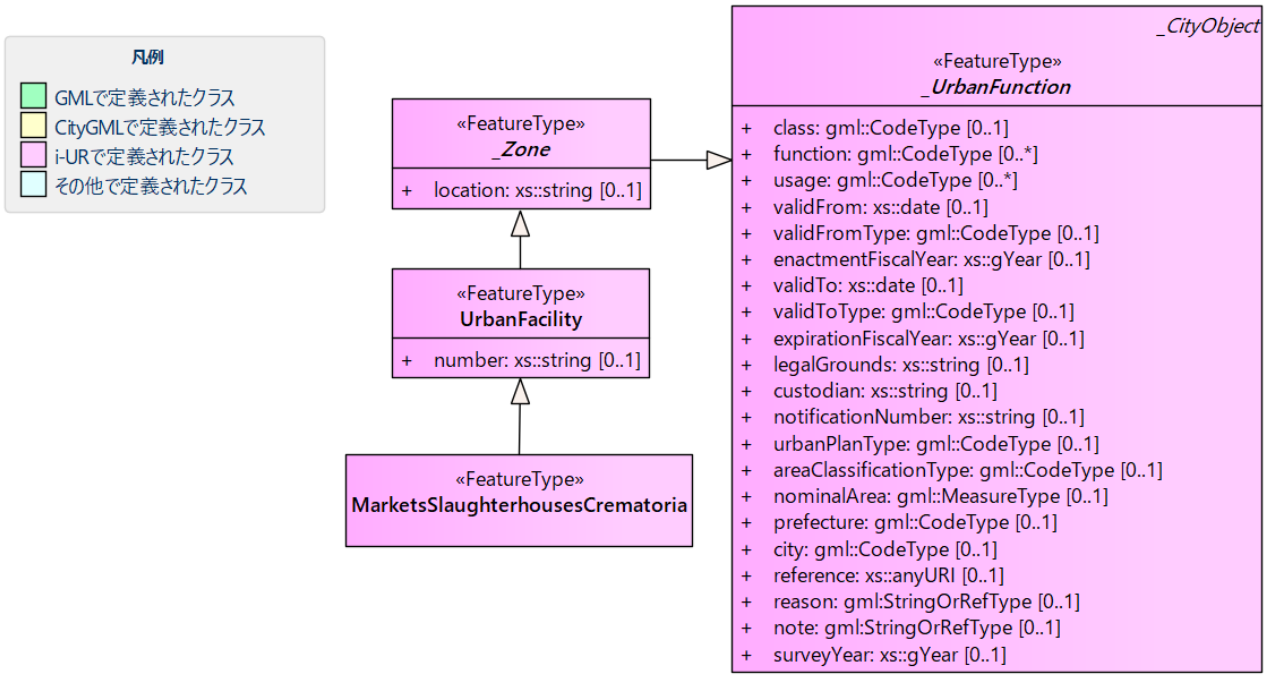
(13) 教育文化施設



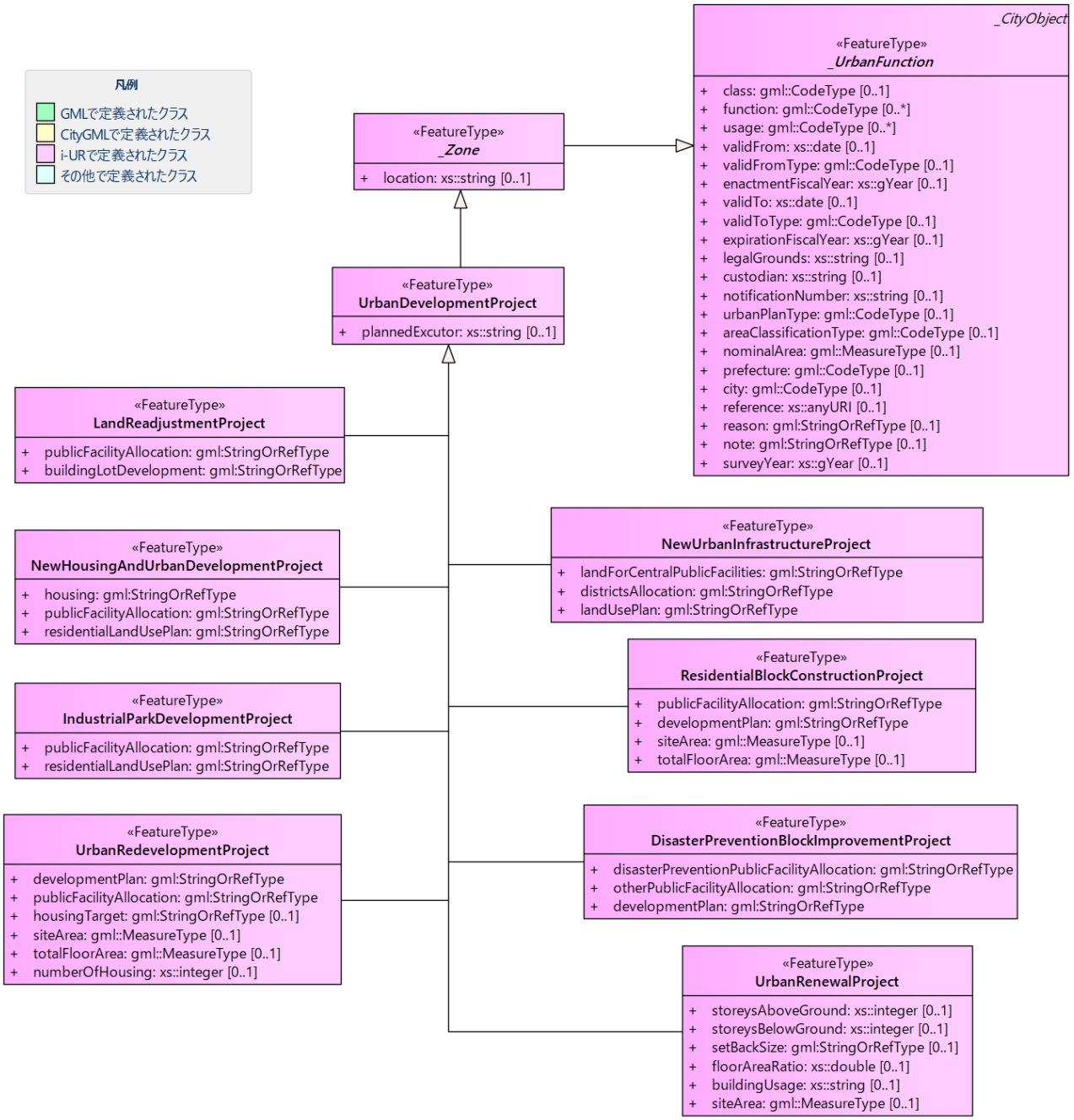
(14) 医療施設及び社会福祉施設



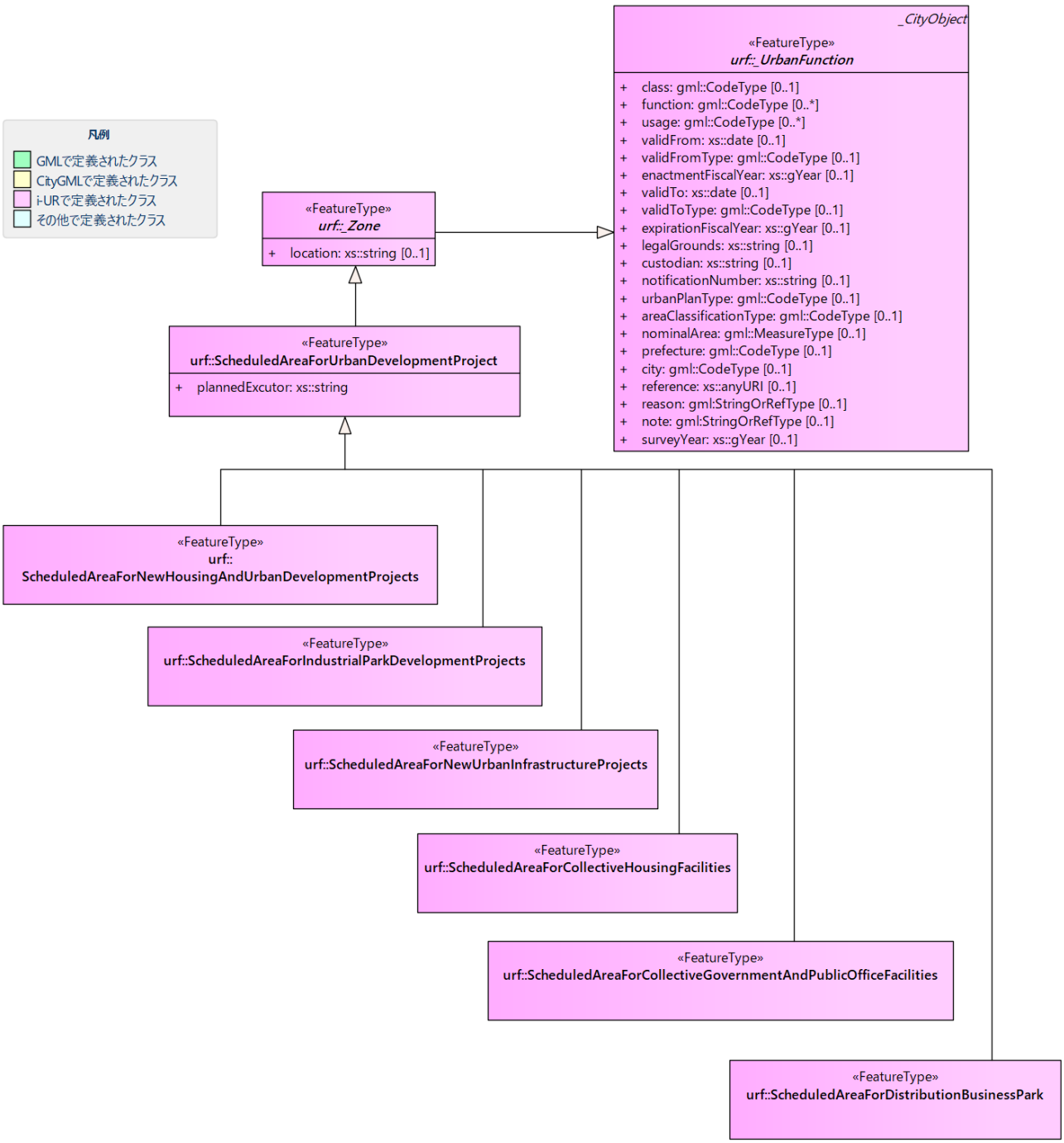
(15) 市場、と畜場、火葬場



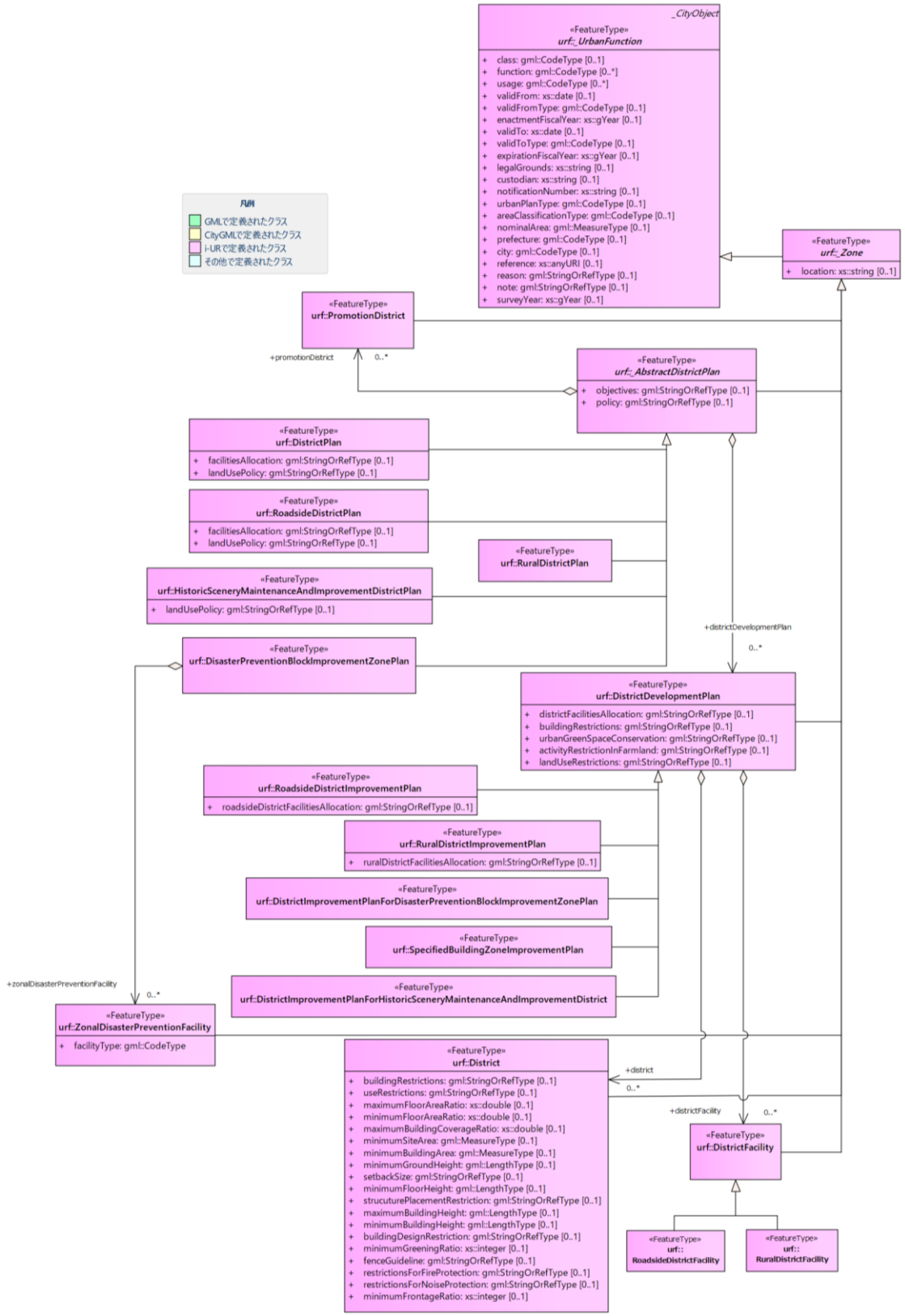
(16) 市街地開発事業


凡例
GMLで定義されたクラス
CityGMLで定義されたクラス
i-URで定義されたクラス
その他で定義されたクラス
«FeatureType»
_Zone
+ location: xs::string [0..1]
_CityObject
«FeatureType»
_UrbanFunction
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ validFrom: xs::date [0..1]
+ validFromType: gml::CodeType [0..1]
+ enactmentFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ validTo: xs::date [0..1]
+ validToType: gml::CodeType [0..1]
+ expirationFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ legalGrounds: xs::string [0..1]
+ custodian: xs::string [0..1]
+ notificationNumber: xs::string [0..1]
+ urbanPlanType: gml::CodeType [0..1]
+ areaClassificationType: gml::CodeType [0..1]
+ nominalArea: gml::MeasureType [0..1]
+ prefecture: gml::CodeType [0..1]
+ city: gml::CodeType [0..1]
+ reference: xs::anyURI [0..1]
+ reason: gml:StringOrRefType [0..1]
+ note: gml:StringOrRefType [0..1]
+ surveyYear: xs::gYear [0..1]
«FeatureType»
UrbanDevelopmentProject
+ plannedExcutor: xs::string [0..1]
«FeatureType»
LandReadjustmentProject
+ publicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ buildingLotDevelopment: gml:StringOrRefType
«FeatureType»
NewHousingAndUrbanDevelopmentProject
+ housing: gml:StringOrRefType
+ publicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ residentialLandUsePlan: gml:StringOrRefType
«FeatureType»
IndustrialParkDevelopmentProject
+ publicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ residentialLandUsePlan: gml:StringOrRefType
«FeatureType»
UrbanRedevelopmentProject
+ developmentPlan: gml:StringOrRefType
+ publicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ housingTarget: gml:StringOrRefType [0..1]
+ siteArea: gml::MeasureType [0..1]
+ totalFloorArea: gml::MeasureType [0..1]
+ numberOfHousing: xs::integer [0..1]
«FeatureType»
NewUrbanInfrastructureProject
+ landForCentralPublicFacilities: gml:StringOrRefType
+ districtsAllocation: gml:StringOrRefType
+ landUsePlan: gml:StringOrRefType
«FeatureType»
ResidentialBlockConstructionProject
+ publicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ developmentPlan: gml:StringOrRefType
+ siteArea: gml::MeasureType [0..1]
+ totalFloorArea: gml::MeasureType [0..1]
«FeatureType»
DisasterPreventionBlockImprovementProject
+ disasterPreventionPublicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ otherPublicFacilityAllocation: gml:StringOrRefType
+ developmentPlan: gml:StringOrRefType
«FeatureType»
UrbanRenewalProject
+ storeysAboveGround: xs::integer [0..1]
+ storeysBelowGround: xs::integer [0..1]
+ setBackSize: gml:StringOrRefType [0..1]
+ floorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ buildingUsage: xs::string [0..1]
+ siteArea: gml::MeasureType [0..1]

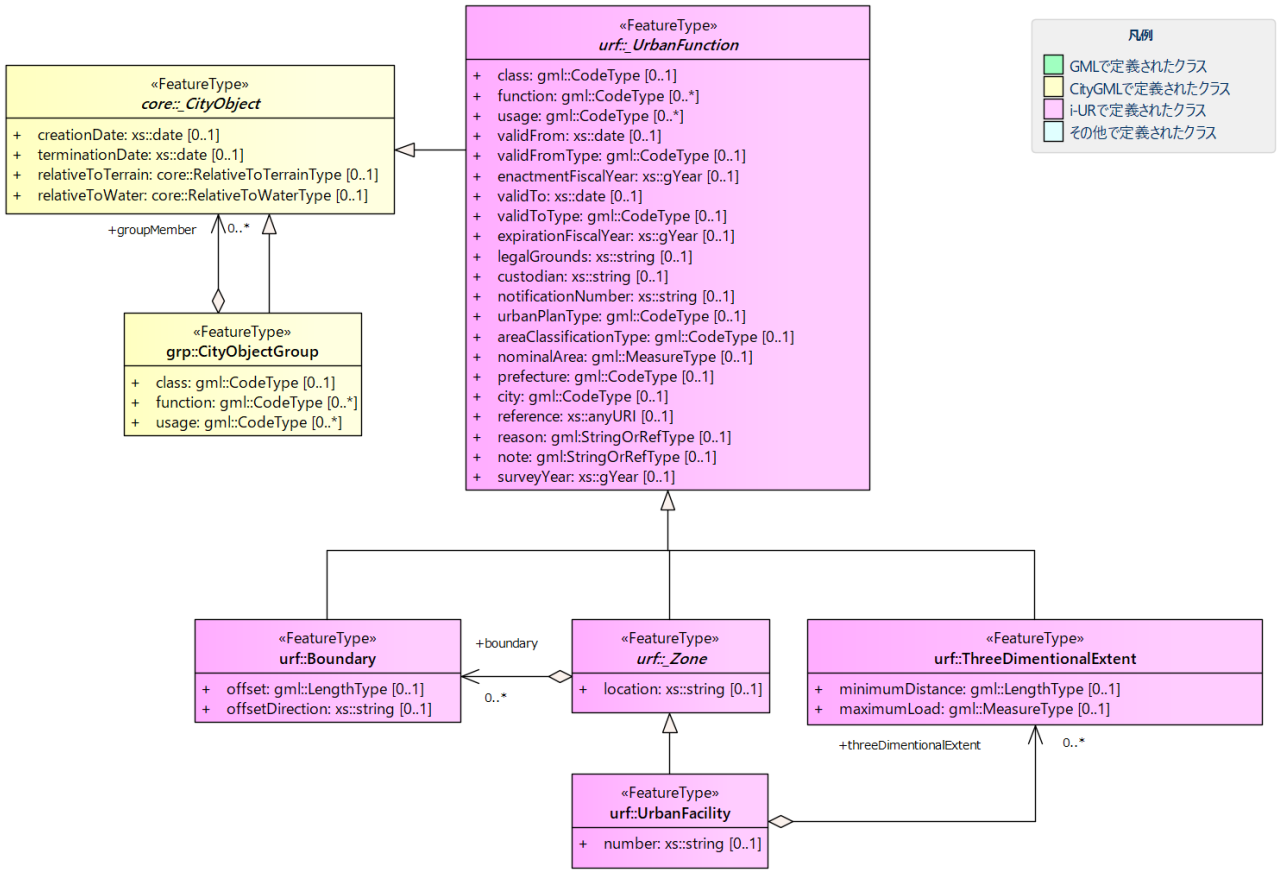
(17) 市街地開発事業等予定区域



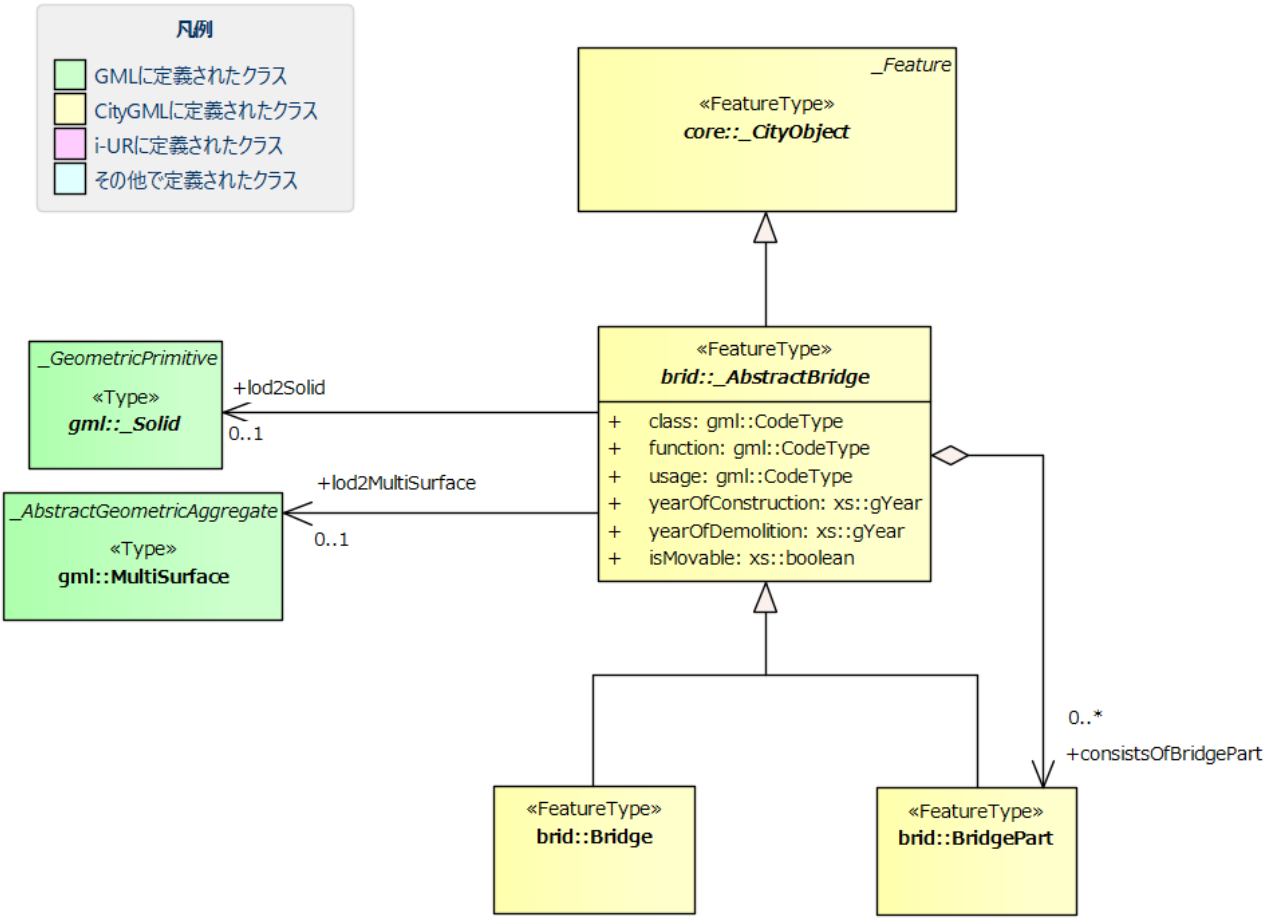
(18) 地区計画等


凡例
GMLで定義されたクラス
CityGMLで定義されたクラス
i-URで定義されたクラス
その他で定義されたクラス
_CityObject
«FeatureType»
urf::_UrbanFunction
+ class: gml::CodeType [0..1]
+ function: gml::CodeType [0..*]
+ usage: gml::CodeType [0..*]
+ validFrom: xs::date [0..1]
+ validFromType: gml::CodeType [0..1]
+ enactmentFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ validTo: xs::date [0..1]
+ validToType: gml::CodeType [0..1]
+ expirationFiscalYear: xs::gYear [0..1]
+ legalGrounds: xs::string [0..1]
+ custodian: xs::string [0..1]
+ notificationNumber: xs::string [0..1]
+ urbanPlanType: gml::CodeType [0..1]
+ areaClassificationType: gml::CodeType [0..1]
+ nominalArea: gml::MeasureType [0..1]
+ prefecture: gml::CodeType [0..1]
+ city: gml::CodeType [0..1]
+ reference: xs::anyURI [0..1]
+ reason: gml:StringOrRefType [0..1]
+ note: gml:StringOrRefType [0..1]
+ surveyYear: xs::gYear [0..1]
«FeatureType»
urf::_Zone
+ location: xs::string [0..1]
«FeatureType»
urf::PromotionDistrict
+promotionDistrict
0..*
«FeatureType»
urf::_AbstractDistrictPlan
+ objectives: gml:StringOrRefType [0..1]
+ policy: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::DistrictPlan
+ facilitiesAllocation: gml:StringOrRefType [0..1]
+ landUsePolicy: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::RoadsideDistrictPlan
+ facilitiesAllocation: gml:StringOrRefType [0..1]
+ landUsePolicy: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::RuralDistrictPlan
«FeatureType»
urf::HistoricSceneryMaintenanceAndImprovementDistrictPlan
+ landUsePolicy: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::DisasterPreventionBlockImprovementZonePlan
+districtDevelopmentPlan
0..*
«FeatureType»
urf::DistrictDevelopmentPlan
+ districtFacilitiesAllocation: gml:StringOrRefType [0..1]
+ buildingRestrictions: gml:StringOrRefType [0..1]
+ urbanGreenSpaceConservation: gml:StringOrRefType [0..1]
+ activityRestrictionInFarmland: gml:StringOrRefType [0..1]
+ landUseRestrictions: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::RoadsideDistrictImprovementPlan
+ roadsideDistrictFacilitiesAllocation: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::RuralDistrictImprovementPlan
+ ruralDistrictFacilitiesAllocation: gml:StringOrRefType [0..1]
«FeatureType»
urf::DistrictImprovementPlanForDisasterPreventionBlockImprovementZonePlan
«FeatureType»
urf::SpecifiedBuildingZoneImprovementPlan
«FeatureType»
urf::DistrictImprovementPlanForHistoricSceneryMaintenanceAndImprovementDistrict
+zonalDisasterPreventionFacility
0..*
«FeatureType»
urf::ZonalDisasterPreventionFacility
+ facilityType: gml::CodeType
«FeatureType»
urf::District
+ buildingRestrictions: gml:StringOrRefType [0..1]
+ useRestrictions: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ minimumFloorAreaRatio: xs::double [0..1]
+ maximumBuildingCoverageRatio: xs::double [0..1]
+ minimumSiteArea: gml::MeasureType [0..1]
+ minimumBuildingArea: gml::MeasureType [0..1]
+ minimumGroundHeight: gml::LengthType [0..1]
+ setbackSize: gml:StringOrRefType [0..1]
+ minimumFloorHeight: gml::LengthType [0..1]
+ strucuturePlacementRestriction: gml:StringOrRefType [0..1]
+ maximumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ minimumBuildingHeight: gml::LengthType [0..1]
+ buildingDesignRestriction: gml:StringOrRefType [0..1]
+ minimumGreeningRatio: xs::integer [0..1]
+ fenceGuideline: gml:StringOrRefType [0..1]
+ restrictionsForFireProtection: gml:StringOrRefType [0..1]
+ restrictionsForNoiseProtection: gml:StringOrRefType [0..1]
+ minimumFrontageRatio: xs::integer [0..1]
+district
0..*
+districtFacility
0..*
«FeatureType»
urf::DistrictFacility
«FeatureType»
urf::
RoadsideDistrictFacility
«FeatureType»
urf::
RuralDistrictFacility

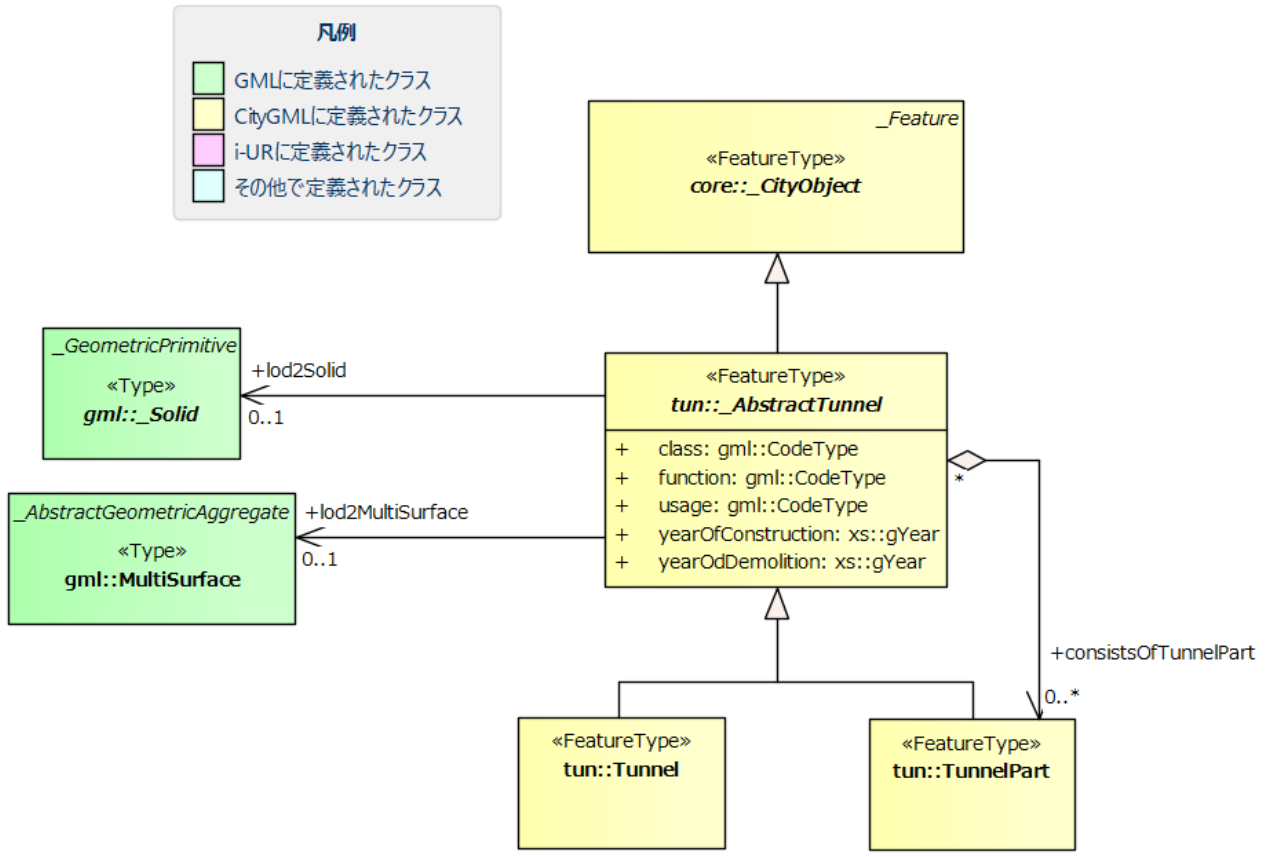
(19) 立体的な範囲、区域界



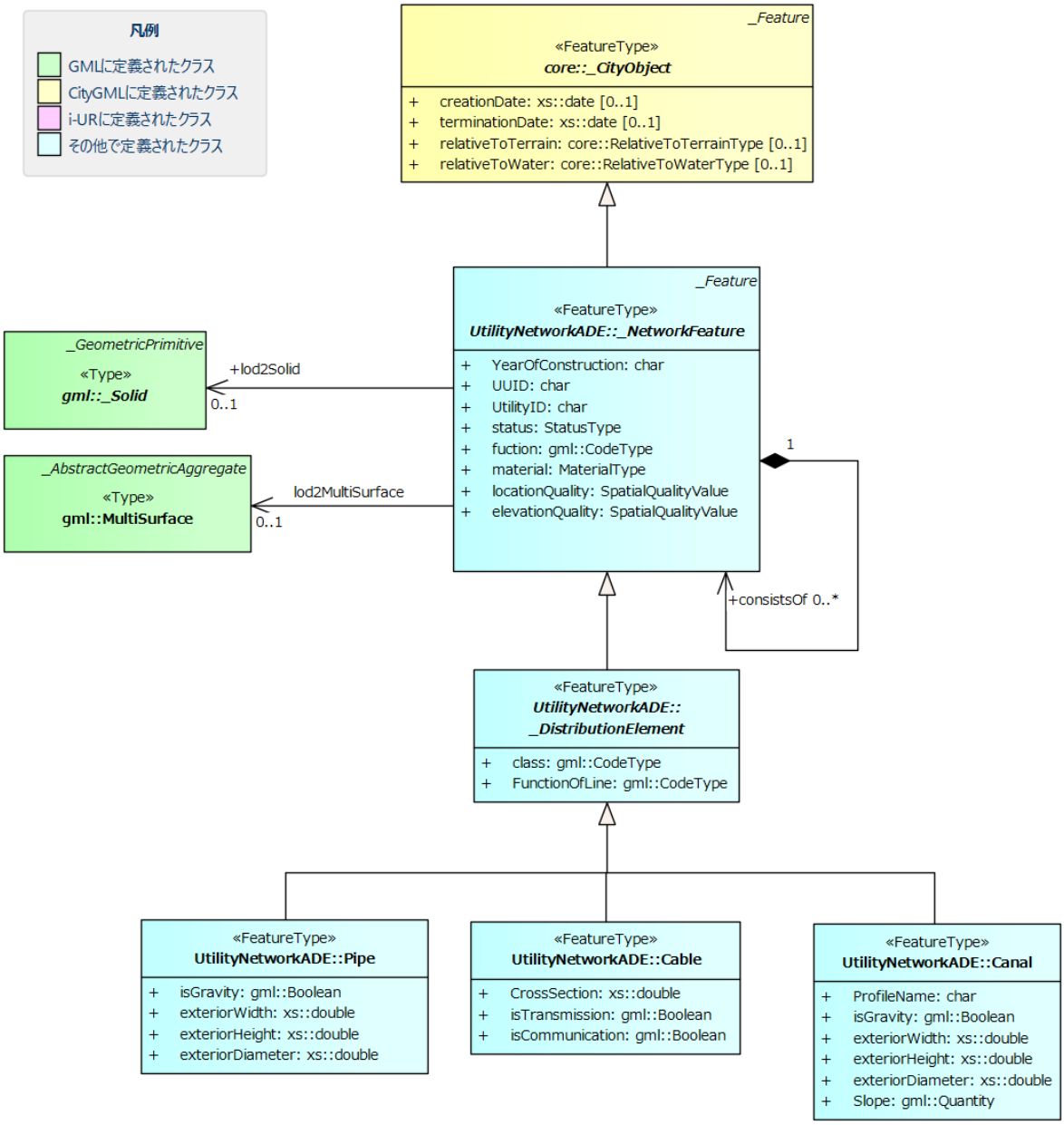
4.2.14 Bridge（CityGML）



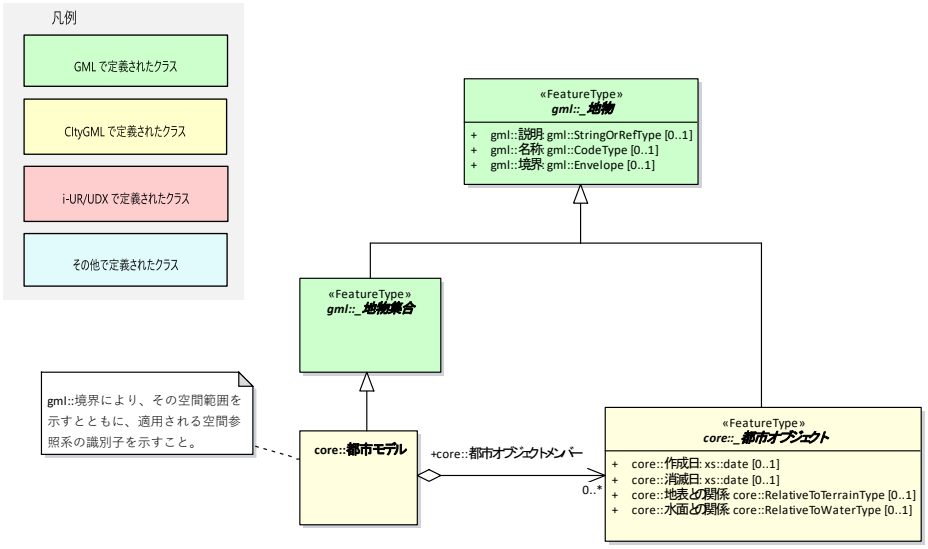
4.2.15 Tunnel（CityGML）



4.2.16 UtilityNetwork

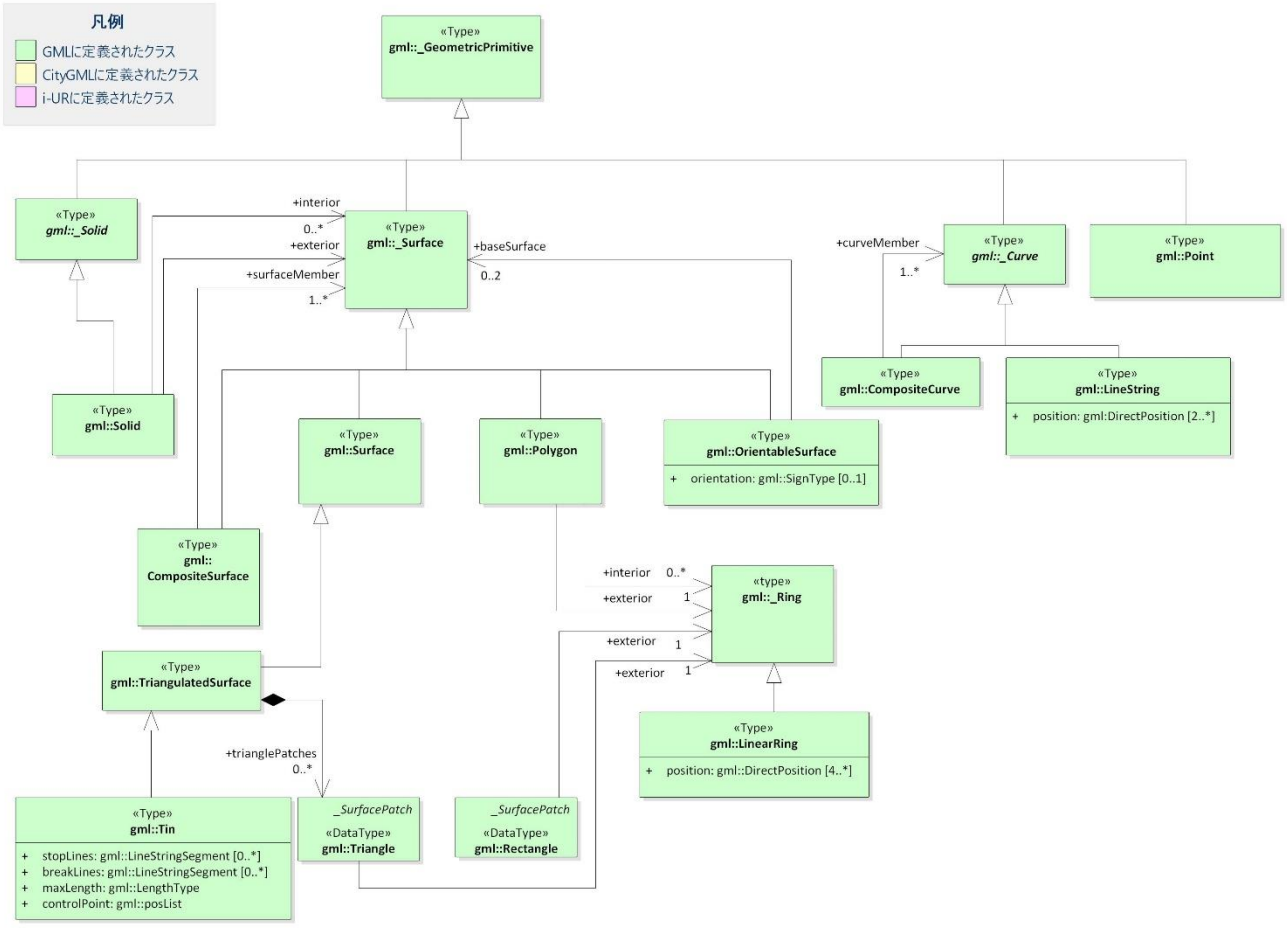


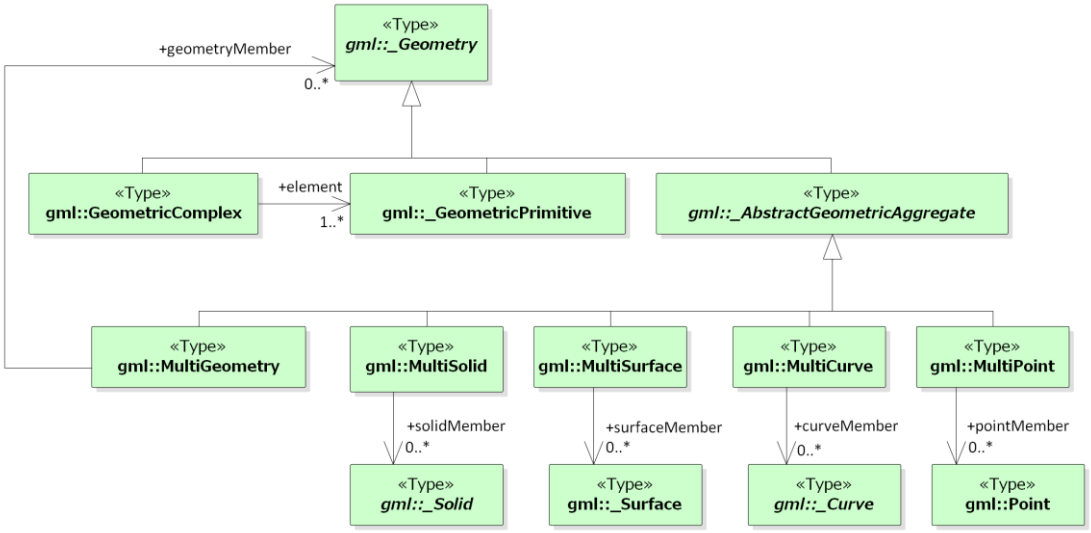
4.2.17 データ集合



4.2.18 空間スキーマプロファイル（GML）

空間スキーマプロファイルは、地物の空間属性（位置や形状）の記述に使用する型を定義する。




«Type»
gml::_Geometry
+geometryMember
0..*
«Type»
gml::GeometricComplex
+element
1..*
«Type»
gml::_GeometricPrimitive
«Type»
gml::_AbstractGeometricAggregate
«Type»
gml::MultiGeometry
«Type»
gml::MultiSolid
«Type»
gml::MultiSurface
«Type»
gml::MultiCurve
«Type»
gml::MultiPoint
+solidMember
0..*
+surfaceMember
0..*
+curveMember
0..*
+pointMember
0..*
«Type»
gml::_Solid
«Type»
gml::_Surface
«Type»
gml::_Curve
«Type»
gml::Point

4.3 応用スキーマ文書

応用スキーマで定義する地物属性の型（値の種類）について共通する事項を 4.3.1 に示す。各地物定義において特段記載のない場合には、4.3.1 に示す定義及び定義域（属性の値が取りうる範囲）を適用する。

4.3.2 では、本データ製品仕様書で引用する地物クラスの定義を示す。

4.3.1 共通定義

(1) 文字列型（xs:string）

漢字、平仮名、カタカナ、数字、アルファベット、記号により構成される任意の文字列に使用する。

漢字、平仮名、カタカナは全角、数字、アルファベットは半角を基本とする。

ただし、原典資料において半角のカタカナ、全角の数字・アルファベットが使用されており、これとの一致が必要となる場合には、この限りではない。

なお、一つ（または一つとみなす）地物オブジェクトに与える識別子の型として、文字列型を使用する場合には、以下の規則に従う。

“XXXXX-YYY-ZZZZZZZZZZZZ”

XXXXX	当該地物オブジェクトが存在する市区町村に該当するコード。複数の市区町村に跨る場合には、 代表的な市区町村のコードとする。先頭の 0 は省略せず、5 桁で記述する。 地方公共団体の場合は、以下を採用する。 前 2 桁：JIS X0401 による都道府県コード 後 3 桁：JISX0402 による市区町村コード その他の機関については別途定める。
YYYY	地物型の区分を示す 3 桁または 4 桁のコード 建築物の場合は、bldg
ZZZZZZZZZZZZ	オブジェクト連番（先頭の 0 は省略する）

(2) コード型（gml:CodeType）

語句、キーワードまたは名前に使用する。*codeSpace* 属性により、コードリストを参照する場合には、取りうる値は、参照するコードリストに定義されたコードのいずれかに一致しなければならない。*codeSpace* 属性によるコードリストの参照が行われていない場合、文字列型として扱われる。

本データ製品仕様で用意するコードリスト（0）に不足がある場合には、新たにコードリストを作成することができる。

(3) 真偽値（xs:boolean）

true または false のいずれの値をとる。

(4) 日付型（xs:date）

JIS X0301 により定義された暦日付により、拡張形式による完全表記（YYYY-MM-DD）を用いて記述する。

ここで、YYYY は暦年、MM は暦月、DD は暦日を示す。暦年は 4 桁、暦月は 2 桁、暦日は 2 桁の半角数字で記述する（1 桁日や 1 桁月は、01、02 のように 0 を付ける。）

年が分かるが月日が分からない場合は、YYYY-01-01 とする。また、年月が分かるが日が分からない場合は、YYYY-MM-01 とする。

(5) グレゴリオ年型（xs:gYear）

グレゴリオ暦による年を 4 桁の半角数字で記述する。不明な場合は 0001 とする。

(6) 整数型（xs:integer）、非負整数型（xs:nonNegativeInteger）

整数の値を記述する。非負整数型の場合は、正の整数のみを可とする。

(7) 実数型（xs:double）

計測により新規に取得する場合には、小数点 1 桁とする（小数点 2 桁目を四捨五入）。原典資料から取得する場合には、原典資料の記載に一致させる。

(8) 単位付き計測値型（gml:MeasureType, gml:LengthType）

uom 属性を用いて、数値の単位を記載する。

原則として、長さの単位は m、面積の単位は m2、時間の単位は hour（時間）とする。

計測により新規に取得する場合には、小数点 1 桁とする（小数点 2 桁目を四捨五入）。ただし、原典資料において小数点 2 桁目以降の記載があり、これとの一致が必要となる場合には、この限りではない。

(9) 単位付き数値又は Null 値リスト型（gml:MeasureOrNullListType）

単位付き数値、または Null 値のいずれかのリストにより値を構成する。

uom 属性を用いて、数値の単位を記載すること。使用する単位は(8)と同じとする。

Null 値をとる場合は、以下の定義域より選択する。

Null 値の定義域	説明
inapplicable	データ無
missing	欠測
template	追って提供
unknown	不明
withheld	保留

(10) 識別子型（xs:anyURI）

任意の URI（Universal Resource Identifier）。https による指定を原則とする。

注　着色した地物属性は、標準製品仕様としては対象外とするが、CityGML または i-UR にて定義されている地物属性である。

4.3.2　Core（CityGML）

(1)　core:CityModel

クラスの定義	3 次元都市モデルのための地物集合。全ての都市オブジェクト及びその幾何形状等はこの地物型の中に含める。	
上位の型	gml:_FeatureCollection	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	3D 都市モデルの概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	3D 都市モデルを識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	3D 都市モデルが含まれる空間範囲、3D 都市モデルに適用される空間参照系及び 3D 都市モデルの次元数を記述する。 必須とする。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
core:cityObjectMember	core:_CityObject [0..*]	都市モデルに含まれる都市オブジェクト。

4.3.3　Appearance（CityGML）

(1)　app:Appearance

クラスの定義	地物の外観。	
上位の型	core:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	外観の説明。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	外観を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	外観の空間範囲。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
app:theme	xs:string	主題。固定値とし、「rgbTexture」とする。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
app:surfaceDataMember	app:ParameterizedTexture [0..*]	使用するテクスチャとパラメータ。

(2) app:ParameterizedTexture

クラスの定義	パラメータを用いて地物インスタンスにテクスチャ画像を貼りつけるための型。	
上位の型	app:_Texture	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	テクスチャの説明。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	テクスチャを識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	テクスチャの空間範囲。
app:isFront	xs:boolean	テクスチャを貼る面の指定。
app:imageURI	xs:anyURI [0..1]	テクスチャの画像への参照 URI。
app:mimeType	gml:CodeType [0..1]	テクスチャの画像フォーマット。コードリスト（Common_mimeType.xml）より選択する。 画像フォーマットは、PNG 又は JPEG とする。
app:textureType	app:TextureTypeType [0..1]	テクスチャの種類。
app:wrapMode	app:WrapModeType [0..1]	テクスチャの貼り付け方。 border を選択した場合は、borderColor も指定すること。
app:borderColor	app:ColorPlusOpacity [0..1]	テクスチャの端の色表現の指定。RGB に加え、不透過率を 0 から 1 までの実数値で指定する。不透過率が 0 の時に透明となる。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
app:target	app:_TexureParameterization [0..*]	テクスチャの貼り付けに使用する幾何への参照。 app:TexCoordList を使用する。

(3) app:TexCoordList

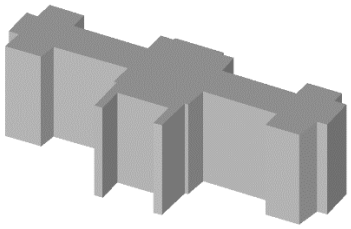
クラスの定義	テクスチャの座標とテクスチャを貼り付ける幾何オブジェクトへの参照の対。	
上位の型	app:_TextureParametarization	
ステレオタイプ	<<Type>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
app:textureCoordinates	gml:doubleList [1..*]	テクスチャの座標。
app:ring	xs:anyURI [1..*]	幾何オブジェクトへの参照。参照する幾何オブジェクトは、gml:LinearRing とする。

4.3.4 Building（CityGML）

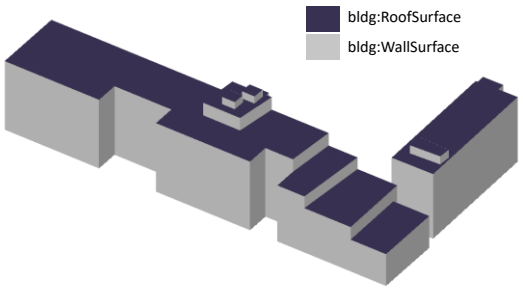
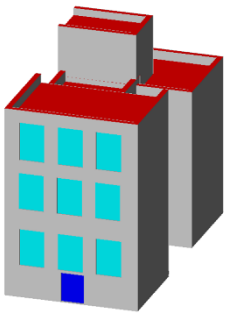
(1) bldg:Building

型の定義	土地に定着する工作物のうち、屋根及び柱若しくは壁を有するもの（これに類する構造のものを含む。）、これに附属する門若しくは塀、観覧のための工作物又は地下若しくは高架の工作物内に設ける事務所、店舗、興行場、倉庫その他これらに類する施設（鉄道及び軌道の線路敷地内の運転保安に関する施設並びに跨線橋、プラットホームの上家、貯蔵槽その他これらに類する施設を除く。）をいい、建築設備を含むものとする。[建築基準法] 建築物を建築物部分（bldg:BuildingPart）の集まりとして記述する場合、本地物型には建築物部品に共通となる地物属性・関連のみ格納する。ただし、bldg:usage のように複数の値を列挙できる属性に関して一つでも異なる値がある場合には、当該属性の全ての値を bldg:BuildingPart に記述する。	
上位の型	bldg:_AbstractBuilding	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	建築物と地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	建築物と水面との相対的な位置関係。
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物の形態による区分。コードリスト（Building_class.xml）より選択する。
bldg:function	gml:CodeType [0..*]	建築物の主たる働き。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物の主な使い道。コードリスト（Building_usage.xml）より選択する。用途の区分は、都市計画基礎調査実施要領（国土交通省都市局）による区分とする。複数の建築物で一体の施設を構成しているものについては、一体としての用途とする。店舗等併用住宅、同共同住宅、作業所併用住宅は、1/3 以上が住宅のものとする。複合用途の建築物（商業系複合施設及び併用住宅を除く）については、主たる用途により分類する。複数の用途を記述する場合は、主たる用途を最初に記載する。
bldg:yearOfConstruction	xs:gYear [0..1]	建築物が建築された年。
bldg:yearOfDemolition	xs:gYear [0..1]	建築物が解体された年。

次ページに続く

bldg:roofType	gml:CodeType [0..1]	建築物の屋根形状の種類。コードリスト（Building_roofType.xml）より選択する。
bldg:measuredHeight	gml:LengthType [0..1]	計測により取得した建築物の地上の最低点から最高点までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。
bldg:storeysAboveGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	地上階の階数。
bldg:storeysBelowGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	地下階の階数。
bldg:storeyHeightsAboveGround	gml:MeasureOrNullListType [0..1]	地上の各階の高さを、地表に最も近い階から列挙する。
bldg:storeyHeightsBelowGround	gml:MeasureOrNullListType [0..1]	地下の各階の高さを、地表に最も近い階から列挙する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
gen:stringAttribute	gen:stringAttribute [0..*]	文字列型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:intAttribute	gen:intAttribute [0..*]	整数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:doubleAttribute	gen:doubleAttribute [0..*]	実数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:dateAttribute	gen:dateAttribute [0..*]	日付型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:uriAttribute	gen:uriAttribute [0..*]	URI 型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:measureAttribute	gen:measureAttribute [0..*]	単位付き数値型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:genericAttributeSet	gen:GenericAttributeSet [0..*]	汎用属性のセット（集合）。属性を追加したい場合に使用する。
bldg:lod0FootPrint	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の接地面での外形線により囲まれた面。
bldg:lod0RoofEdge	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の屋根の外形線により囲まれた面。
bldg:lod1Solid	gml:_Solid [0..1]	建築物の形状を示す立体。bldg:lod1Solid により作成される立体は、建築物の水平的な位置を示す面に、一律の高さを与えた立体とする。建築物を bldg:BuildingPart の集まりとして記述する場合、この空間属性は空となる。  図　LOD1 立体イメージ

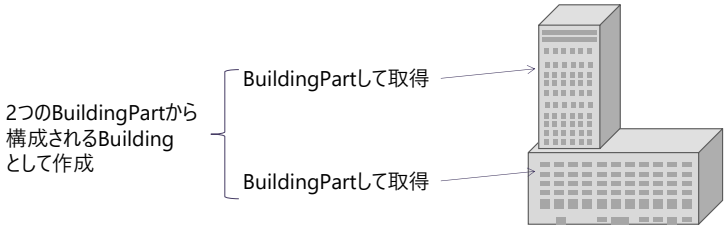
次ページに続く

bldg:lod2Solid	gml:_Solid [0..1]	建築物の主要構造の外形を示す立体。この時の立体は、外壁、屋根等を区分する境界面により構成される。建築物を bldg:BuildingPart の集まりとして記述する場合、この空間属性は空となる。  図　LOD2 立体イメージ
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の主要構造を保護またはこれに付随する設備の外形を示す面。Solid により記述するため、MultiSurface は使用しない。
bldg:outerBuildingInstallation	bldg:BuildingInstallation [0..*]	建築物に付属する屋根、外階段、バルコニー等のへの設備。ユースケースにより必要な場合には、区分して取得する。
bldg:boundedBy	bldg:_BoundarySurface [0..*]	建築物を構成する外壁、屋根等の境界面。
bldg:lod3Solid	gml:Solid [0..1]	建築物の主要構造の外形を示す立体。 この時の立体は、外壁、屋根等を区分する境界面及び開口部の面（境界面の内空として作成されている場合）により構成される。  図　LOD3 立体イメージ
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の主要構造を保護またはこれに付随する設備の詳細な外形を示す面。Solid により記述するため、MultiSurface は使用しない。
bldg:consistsOfBuildingPart	bldg:BuildingPart [0..*]	階数や屋根の種別が異なる複合的な一つの建築物を、複数の建築物の集まりとして記述する場合の、部品となる建築物。
bldg:address	core:Address [0..*]	建築物に付与された住所。一行で記述することを基本とする。
uro:buildingDetailAttribute	uro:BuildingDetailAttribute [0..*]	建築物に関する基礎的な情報。 bldg:BuildingPart に uro:buildingDetailAttribute が記述されている場合、bldg:Building には作成しない。

次ページに続く

uro:largeCustomerFacilityAttribute	uro:LargeCustomerFacilityAttribute [0..*]	当該建築物が大規模集客施設である場合の立地状況への参照。大規模集客施設の場合にのみ作成する。都市計画基礎調査結果を入力する場合に作成する。
uro:buildingDisasterRiskAttribute	uro:BuildingDisasterRiskAttribute [0..*]	当該建築物に対する災害リスクに関する情報。uro:BuildingLandSlideRiskAttribute の出現回数は[0..3]。
uro:extendedAttribute	uro:ExtendedAttribute [0..*]	建築物の属性を拡張するための仕組み。コード値を値とする属性を拡張する場合にのみ使用する。コード値以外の属性を拡張する場合、あるいは属性の集合を拡張する場合には、gen:_GenericAttribute の下位型を使用する。
uro:buildingDataQualityAttribute	uro:BuildingDataQualityAttribute [0..1]	作成されたデータに関する情報。個々のデータのメタデータを記述する場合にのみ作成する。

(2) bldg:BuildingPart

型の定義	建築物の一部。一棟の建築物が、複数の屋根の形状や階数が異なる部分、あるいは用途が異なる部分から構成されており、それぞれを属性として保持したい場合に、建築物を複数の部分として分けて記述するために用いる。 この地物型を使用する場合、一つの建築物には、複数の建築物部分が存在しなければならない。また、一棟の建築物を構成する建築物部分は同じ建築物を構成する他の建築物部分と接していなければならない。  この地物型は、LOD1、LOD2 及び LOD3 の建築物を記述する際に使用可能であるが、ユースケースにより、建築物と建築物部分を区分する必要がない場合には、建築物部分として分けず、一体的な建築物としてよい。	
上位の型	bldg:_AbstractBuilding	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物を識別する名称。建築物部分を識別する必要がある場合のみ使用する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	建築物と地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	建築物と水面との相対的な位置関係。
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物の形態による区分。コードリスト（Building_class.xml）より選択する。
bldg:function	gml:CodeType [0..*]	建築物の主たる働き。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物の主な使い道。コードリスト（Building_usage.xml）より選択する。用途の区分は、都市計画基礎調査実施要領（国土交通省都市局）による区分とする。複数の建築物で一体の施設を構成しているものについては、一体としての用途とする。店舗等併用住宅、同共同住宅、作業所併用住宅は、1/3 以上が住宅のものとする。複合用途の建築物（商業系複合施設及び併用住宅を除く）については、主たる用途により分類する。複数の用途を記述する場合は、主たる用途を最初に記載する。
bldg:yearOfConstruction	xs:gYear [0..1]	建築物が建築された年。

次ページに続く

bldg:yearOfDemolition	xs:gYear [0..1]	建築物が解体された年。
bldg:roofType	gml:CodeType [0..1]	建築物の屋根形状の種類。コードリスト（Building_roofType.xml）より選択する。
bldg:measuredHeight	gml:LengthType [0..1]	計測により取得した建築物の地上の最低点から最高点までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。
bldg:storeysAboveGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	地上階の階数。
bldg:storeysBelowGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	地下階の階数。
bldg:storeyHeightsAboveGround	gml:MeasureOrNullListType [0..1]	地上の各階の高さを、地上に最も近い階から列挙する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
gen:stringAttribute	gen:stringAttribute [0..*]	文字列型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:intAttribute	gen:intAttribute [0..*]	整数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:doubleAttribute	gen:doubleAttribute [0..*]	実数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:dateAttribute	gen:dateAttribute [0..*]	日付型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:uriAttribute	gen:uriAttribute [0..*]	URI 型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:measureAttribute	gen:measureAttribute [0..*]	単位付き数値型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:genericAttributeSet	gen:GenericAttributeSet [0..*]	汎用属性のセット（集合）。属性を追加したい場合に使用する。
bldg:lod0FootPrint	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の接地面での外形線により囲まれた面。
bldg:lod0RoofEdge	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の屋根の外形線により囲まれた面。
bldg:lod1Solid	gml:_Solid [0..1]	建築物の形状を示す立体。bldg:lod1Solid により作成される立体は、建築物の水平的な位置を示す面に、一律の高さを与えた立体とする。建築物を bldg:BuildingPart の集まりとして記述する場合、この空間属性は空となる。
bldg:lod2Solid	gml:_Solid [0..1]	建築物の主要構造の外形を示す立体。この時の立体は、外壁、屋根等を区分する境界面により構成される。建築物を bldg:BuildingPart の集まりとして記述する場合、この空間属性は空となる。
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の主要構造を保護またはこれに付随する設備の外形を示す面。Solid により記述するため、MultiSurface は使用しない。
bldg:lod3Solid	gml:Solid [0..1]	建築物の主要構造の外形を示す立体。 この時の立体は、外壁、屋根等を区分する境界面及び開口部の面（境界面の内空として作成されている場合）により構成される。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	建築物の主要構造を保護またはこれに付随する設備の詳細な外形を示す面。Solid により記述するため、MultiSurface は使用しない。
bldg:outerBuildingInstallation	bldg:BuildingInstallation [0..*]	建築物に付属する屋根、外階段、バルコニー等のへの設備。ユースケースにより必要な場合には、区分して取得する。

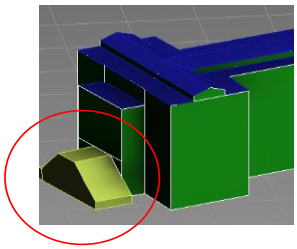
次ページに続く

bldg:boundedBy	bldg:_BoundarySurface [0..*]	建築物を構成する外壁、屋根等の境界面。
bldg:consistsOfBuildingPart	bldg:BuildingPart [0..*]	階数や屋根の種別が異なる複合的な一つの建築物を、複数の建築物の集まりとして記述する場合の、部品となる建築物。
bldg:address	core:Address [0..*]	建築物に付与された住所。
uro:buildingDetailAttribute	uro:BuildingDetailAttribute [0..*]	建築物に関する基礎的な情報。都市計画基礎調査結果を入力する場合に作成する。 一棟の建築物に含まれる部分毎に都市計画基礎調査の情報を付与したい場合にのみ用いる。 この属性が作成された場合、bldg:BuildingPart を含む bldg:Building には、uro:buildingDetailAttribute を記述しない。
uro:largeCustomerFacilityAttribute	uro:LargeCustomerFacilityAttribute [0..*]	bldg:BuildingPart には作成しない。（bldg:Building にのみ作成する。）
uro:buildingDisasterRiskAttribute	uro:BuildingDisasterRiskAttribute [0..*]	当該建築物に対する災害リスクに関する情報。
uro:extendedAttribute	uro:ExtendedAttribute [0..*]	建築物の属性を拡張するための仕組み。コード値を値とする属性を拡張する場合にのみ使用する。コード値以外の属性を拡張する場合、あるいは属性の集合を拡張する場合には、gen:_GenericAttribute の下位型を使用する。
uro:buildingDataQualityAttribute	uro:BuildingDataQualityAttribute [0..1]	作成されたデータに関する情報。個々のデータのメタデータを記述する場合にのみ作成する。

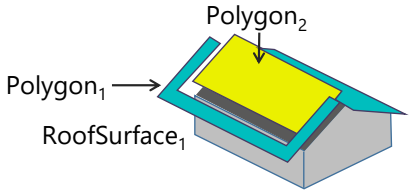
(3) bldg:BuildingInstallation

型の定義	建築物の外側に設置され、建築物の外観を特徴づける設備。 建築物の付帯的な設備であり、主要な部分であってはならない。また、建築物付属物は、建築物（bldg:Building または bldg:BuildingPart）と接していなければならない。 建築物付属物には以下を含む。ただし、全て屋外に設置され、建築物と接するもののみを対象とする。 バルコニー、ポーチ、アーケード、テラス、サンテラス、回廊、エントランスホール、ダクト、装飾的な柱、デッキ、屋根飾り、出窓、ドーマー、（建築物の一部としての）煙突、看板、換気口、（建築物の一部としての）塔、外階段、カーポート、物置、アンテナ、外階段や歩道に設けられた屋根、手すりなど。 取得対象とする建築物付属物は、設備の長さ及び高さが建築物に要求される位置正確度の標準偏差よりも大きいものを目安とする。 ただし、ユースケースの要求に応じて、取得対象とする建築物付属物を限定してもよく、また、建築物付属物として取得せず建築物の一部として取得してもよい。	
上位の型	bldg:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物付属物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物付属物を識別する名称。建築物付属物を識別する必要がある場合のみ使用する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物付属物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物付属物の形態による区分。コードリスト（BuildingInstallation_class.xml）より選択する。建築物の外側に取り付けられた付属物の場合は、1000 となる。
bldg:function	gml:CodeType [0..1]	建築物付属物の主たる働き。コードリスト（BuildingInstallation_function.xml）より選択する。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物付属物の主な使い道。

次ページに続く

自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2Geometry	gml:_Geometry [0..1]	建築物付属物の形状。gml:MultiSurface を使用することを基本とする。容積の算出等ユースケースで必要な場合は、gml:Solid を使用する。  図　bldg:BuildingInstallation の取得例（屋外階段）
bldg:lod3Geometry	gml:_Geometry [0..1]	建築物付属物の形状。容積の算出等ユースケースで必要な場合は、gml:Solid を使用する。
bldg:boundedBy	bldg:_BoundarySurface [0..*]	建築物付属物を構成する外壁、屋根等の境界面への参照。建築物付属物の境界面が建築物（bldg:Building 又は bldg:Building）の境界面となる場合にのみ作成する。建築物付属物が参照する bldg:_BoundarySurface は、bldg:lod2Geometry 及び bldg:lod3Geometry により参照する立体（gml:Solid）を構成する面（gml:Polygon）を含まなければならない。

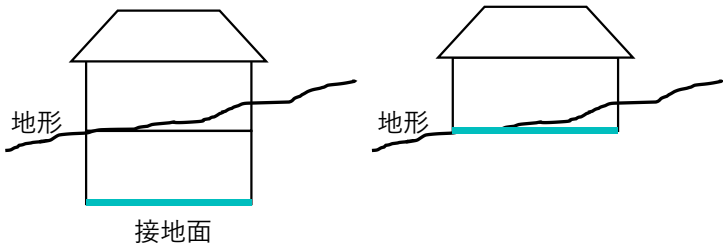
(4) bldg:RoofSurface

型の定義	主に建築物の上部を覆う構造物。	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋根の形状・起伏を再現した面。取得の対象は、**エラー! 参照元が見つかりません。**の各 LOD の細分に示す。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋根の形状・起伏を再現した面。取得の対象は、**エラー! 参照元が見つかりません。**の各 LOD の細分に示す。 なお、屋根に軒がある場合、張り出している部分は bldg:Building の立体（bldg:lod3Solid）の境界面にはならない。 そのため、面（gml:Polygon）を分ける必要がある。  RoofSurface1.lod3MultiSurface= (Polygon1, Polygon 2)
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	屋根面に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

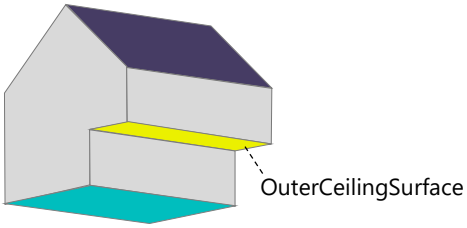
(5) bldg:WallSurface

型の定義	建築物の外周を構成する面（外壁）。	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	壁の形状・起伏を再現した面。取得の対象は、表 4-2 の各 LOD の細分に示す。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	壁の形状・起伏を再現した面。取得の対象は、表 4-2 の各 LOD の細分に示す。
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	壁に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

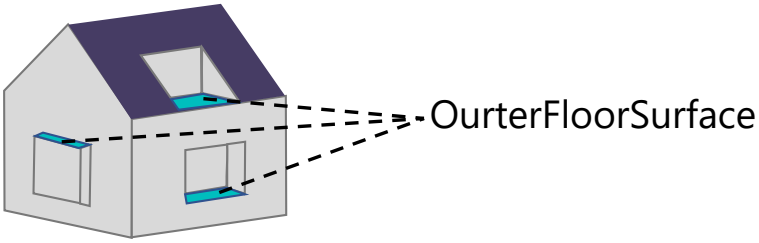
(6) bldg:GroundSurface

型の定義	建築物の立体形状の底面。 建築物の接地面又は建築物の壁面と地形との交線を外形線とする面とする。  	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	接地面の形状・起伏を再現した面。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	接地面の形状・起伏を再現した面。
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	境界面に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

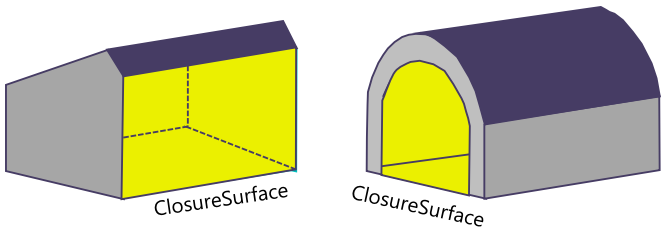
(7) bldg:OuterCeilingSurface

型の定義	建築物の外側を覆う部分であり、天井としての機能を有する部分。  図　bldg:OuterCeilingSurface の例 ユースケースで使用しない場合には、この型は使用しない。	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋外にある天井の形状・起伏を再現した面。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋外にある天井の形状・起伏を再現した面。
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	屋外にある天井に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD 3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

(8) bldg:OuterFloorSurface

型の定義	建築物の外側を覆う部分であり、通行可能な床面としての機能を有する部分。例えば、屋上や通路として利用されている面が該当する。  図　OuterFloorSurface の例 ユースケースで使用しない場合には、この型は使用しない。	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋外にある床面の形状・起伏を再現した面。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	屋外にある床面の形状・起伏を再現した面。
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	屋外にある床面に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD 3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

(9) bldg:ClosureSurface

型の定義	建築物の屋根、外壁、外部天井、外部床面に開口部が存在するが、開口部内の詳細なデータ作成が不要である場合に、開口部を閉じるために便宜上設けられた面。  図　bldg:ClosureSurface の例 ユースケースで使用しない場合には、この型は使用しない。	
上位の型	bldg:_BoundarySurface	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	境界面の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	境界面を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	境界面の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	閉鎖面の外形線に囲まれた面。
bldg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	閉鎖面の外形線に囲まれた面。
bldg:opening	bldg:_Opening [0..*]	境界面に設置される、窓や扉への参照。屋根面が LOD3 の空間属性をもつ場合のみ開口部への参照を作成できる。

(10) bldg:Window

型の定義	採光、通風、換気、眺望などの目的のため、建築物の屋根、天井、壁、床などに設けられた開口部のうち、人や物の出入りを目的としないもの。	
上位の型	bldg:_Opening	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	開口部の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	開口部を識別する名称。名称で識別する必要がある場合にのみ作成する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	開口部の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod3Geometry	gml:MultiSurface [0..1]	開口部の外形線に囲まれた面。

(11) bldg:Door

型の定義	採光、通風、換気、眺望、通行などの目的のため、建築物の屋根、天井、壁、床などに設けられた開口部のうち、人や物の出入りを目的とするもの。	
上位の型	bldg:_Opening	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	開口部の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	開口部を識別する名称。名称で識別する必要がある場合にのみ作成する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	開口部の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod3Geometry	gml:MultiSurface [0..1]	開口部の外形線に囲まれた面。

(12) Bldg:Room

型の定義	建築物の屋内を構成する空間の単位で、店舗やオフィス、共用部、トイレ、階段室等の分類を持つことができる。	
上位の型	bldg:CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物を識別する名称。LOD2 を作成する建築物には必ず記載する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	建築物が建築された年月日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	建築物が解体された年月日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	建築物と地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	建築物と水面との相対的な位置関係。
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物の形態による区分。
bldg:function	gml:CodeType [0..*]	建築物の主たる働き。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物の主な使い道。代表的な用途を最大 1 つのみ記載する。複数の建物で一体の施設を構成しているものについては、一体としての用途とする。店舗等併用住宅、同共同住宅、作業所併用住宅は、1/3 以上が住宅のものとする。複合用途の建物（商業系複合施設及び併用住宅を除く）については、主たる用途により分類する。
uro:extendedAttribute	uro:KeyValuePair [0..*]	建築物の属性を拡張のための仕組み。コード値を値とする単一の属性を拡張する場合にのみ使用する。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod4Geometry	gml:_Geomerty [0..*]	
brid:boundedBy	brid:BoundarySurfacePropertyType [0..*]	

(13) bldg:BuildingFurniture

型の定義	テーブルや椅子、キャビネット等の部屋の中に独立して配置されている地物。	
上位の型	bldg:CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物を識別する名称。LOD2 を作成する建築物には必ず記載する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	建築物が建築された年月日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	建築物が解体された年月日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	建築物と地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	建築物と水面との相対的な位置関係。
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物の形態による区分。
bldg:function	gml:CodeType [0..*]	建築物の主たる働き。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物の主な使い道。代表的な用途を最大 1 つのみ記載する。複数の建物で一体の施設を構成しているものについては、一体としての用途とする。店舗等併用住宅、同共同住宅、作業所併用住宅は、1/3 以上が住宅のものとする。複合用途の建物（商業系複合施設及び併用住宅を除く）については、主たる用途により分類する。
uro:extendedAttribute	uro:KeyValuePair [0..*]	建築物の属性を拡張のための仕組み。コード値を値とする単一の属性を拡張する場合にのみ使用する。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod4Geometry	gml:_Geomerty [0..*]	
brid:boundedBy	brid:BoundarySurfacePropertyType [0..*]	

(14) bldg:IntBuildingInstallation

型の定義	エアコン、電灯スイッチ、ケーブル、階段等の部屋に付属している地物。	
上位の型	bldg:CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	建築物を識別する名称。LOD2 を作成する建築物には必ず記載する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	建築物の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	建築物が建築された年月日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	建築物が解体された年月日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	建築物と地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	建築物と水面との相対的な位置関係。
bldg:class	gml:CodeType [0..1]	建築物の形態による区分。
bldg:function	gml:CodeType [0..*]	建築物の主たる働き。
bldg:usage	gml:CodeType [0..*]	建築物の主な使い道。代表的な用途を最大 1 つのみ記載する。複数の建物で一体の施設を構成しているものについては、一体としての用途とする。店舗等併用住宅、同共同住宅、作業所併用住宅は、1/3 以上が住宅のものとする。複合用途の建物（商業系複合施設及び併用住宅を除く）については、主たる用途により分類する。
uro:extendedAttribute	uro:KeyValuePair [0..*]	建築物の属性を拡張のための仕組み。コード値を値とする単一の属性を拡張する場合にのみ使用する。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
bldg:lod4Geometry	gml:_Geomerty [0..*]	
brid:boundedBy	brid:BoundarySurfacePropertyType [0..*]	

(15) IfcBuildingStorey

型の定義	1階、2階、地下1階等の施設管理を行ううえで定義している1つの階層の範囲。	
上位の型		
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
GlobalId	IfcGloballyUniqueId	
OwnerHistory	IfcOwnerHistory	
Name	IfcLabel	
Description	IfcText	
ObjectType	IfcLabel	
ObjectPlacement	IfcObjectPlacement	
Representation	IfcProductRepresentation	
LongName	IfcLabel	
CompositionType	IfcElementCompositionEnum	
Elevation	IfcLengthMeasure	

(16) IndoorNavi:GeneralSpace

型の定義	階層内で区切られた部屋などの一般的な区画、スペース。	
上位の型	IndoorNavi:NavigableSpace	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
IndoorNavi:function	gml:CodeType [0..1]	
IndoorNavi:usage	gml:CodeType [0..1]	

(17) IndoorNavi:TransferSpace

型の定義	移行部や接続部、アンカー部などの移動に関係する部分。	
上位の型	IndoorNavi:NavigableSpace	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
IndoorNavi:function	gml:CodeType [0..1]	
IndoorNavi:usage	gml:CodeType [0..1]	

(18) IndoorNavi:TransitionSpace

型の定義	通路など、移動を目的として区切られている部分。	
上位の型	IndoorNavi:TransferSpace	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
IndoorNavi:function	gml:CodeType [0..1]	
IndoorNavi:usage	gml:CodeType [0..1]	

(19) IndoorNavi:ConnectionSpace

型の定義	部屋と部屋の間の扉やドアなど、部分間の接続の役割の部分。	
上位の型	IndoorNavi:TransferSpace	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
IndoorNavi:function	gml:CodeType [0..1]	
IndoorNavi:usage	gml:CodeType [0..1]	

(20) IndoorNavi:AnchorSpace

型の定義	外部との出入口など、屋内の終端に位置する部分。	
上位の型	IndoorNavi:TransferSpace	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
IndoorNavi:function	gml:CodeType [0..1]	
IndoorNavi:usage	gml:CodeType [0..1]	

4.3.5 CityFurniture（CityGML）

(1) frn:CityFurniture

型の定義	都市の屋外に設置されている小規模な設備。道路上に設置されている設備のほか、架空物や埋設物を含む。ただし、移動体は含まない。 各 LOD において、geometry 又は implicitRepresentation のいずれか片方をもつ。	
上位の型	core:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市設備の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市設備を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	都市設備の範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	データが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	データが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
frn:class	gml:CodeType [0..1]	都市設備の区分。コードリスト（CityFurniture_class.xml）より選択する。 道路付属物は、1000 とする。 通信設備（例：電話ボックス、電柱）は 1010 とする。 保安設備（例：門、フェンス）は 1020 とする。 その他の施設は 1030 とする。
frn:function	gml:CodeType [0..*]	都市設備の種類。コードリスト（CityFurniture_function.xml）より選択する。 なお、区画線と道路標示について、形状・寸法・色が同一、かつ、設置される場所が同一のものは、区画線とする。
frn:usage	gml:CodeType [0..*]	都市設備の主な使い道。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
frn:lod1Geometry	gml:_Geometry [0..1]	道路面と一体化した設備（例：路面標示）の場合は、外形により構成された面とする。 上記以外は、都市設備を水平投影した面に一律の高さを付与して作成した立体とする。 接地している地物は、道路面から一律の高さで立ち上げる。 架空物の場合は、最も低い場所から一律の高さで立ち上げる。

次ページに続く

frn:lod2Geomerty	gml:_Geometry [0..1]	都市設備の主たる構造の外形により構成された図形。 路面と一体化した都市設備（道路標示、マンホール、点字ブロック）は、gml:MultiSurface により記述し、それ以外の都市設備は gml:Solid または gml:MultiSurface により記述する。
frn:lod3Geometry	gml:_Geometry [0..1]	都市設備の主構造及び詳細構造の外形により構成された図形。 路面と一体化した都市設備（道路標示、マンホール、点字ブロック）は、gml:MultiSurface により記述し、それ以外の都市設備は gml:Solid または gml:MultiSurface により記述する。
uro:cityFurnitureDetailAttribute	uroCityFurnitureDetailAttribute [0..*]	都市設備の詳細な内容。 一つの道路標識柱に複数の道路標識が存在する場合のように、複合的な設備の場合は、設備ごとに記述する。
uro:cityFurnitureDataQualityAttribute	uro:CityFurnitureDataQualityAttribute [0..1]	都市設備のデータ品質に関する情報。

4.3.6 Generic（CityGML）

(1) gen:stringAttribute

クラスの定義	文字列型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない文字列型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:string [1]	汎用属性の値。

(2) gen:intAttribute

クラスの定義	整数型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない整数型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:integer [1]	汎用属性の値。

(3) gen:doubleAttribute

クラスの定義	実数型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない実数型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:double [1]	汎用属性の値。

(4) gen:dateAttribute

クラスの定義	日付型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない日付型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:date [1]	汎用属性の値。

(5) gen:uriAttribute

クラスの定義	URI 型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない URI 型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:anuURI[1]	汎用属性の値。

(6) gen:measureAttribute

クラスの定義	単位付き計測値型の汎用属性。CityGML または i-UR に定義されていない単位付き計測値型の属性を追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	gml:MeasureType [1]	汎用属性の値。 必ず計測の単位（uom）を付ける。

(7) gen:genericAttributeSet

クラスの定義	汎用属性のグループ。CityGML または i-UR に定義されていない属性をグループ化して追加したい場合に使用する。	
上位の型	gen:_genericAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:name	xs:string [1]	汎用属性の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:value	xs:integer [1]	汎用属性の値。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
gen:_genericAttribute	gen:_genericAttribute [1..*]	グループに含みたい汎用属性。

(8) gen:GenericCityObject

クラスの定義	CityGML に定義されていない地物を定義するための汎用的な地物型。 gen:GenericObject は直接幾何オブジェクトをもつ場合と、繰り返しオブジェクト（core:ImplicitGeometry）をもつ場合とがある。各 LOD ではいずれか最大 1 つをもつことができる。	
上位の型	core:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	汎用的な地物型の説明。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	汎用都市オブジェクトを識別する名称。コードリスト（GenericCityObject_name.xml）より選択する。 汎用都市オブジェクトを使用する場合は、これを識別する名称のコードリスト（GenericCityObject_name.xml）を作成すること。

次ページに続く

gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲及び適用される空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gen:class	gml:CodeType [0..1]	汎用都市オブジェクトの区分。
gen:function	gml:CodeType [0..*]	汎用都市オブジェクトの機能。
gen:usage	gml:CodeType [0..*]	汎用都市オブジェクトの用途。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
gen:stringAttribute	gen:stringAttribute [0..*]	文字列型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:intAttribute	gen:intAttribute [0..*]	整数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:doubleAttribute	gen:doubleAttribute [0..*]	実数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:dateAttribute	gen:dateAttribute [0..*]	日付型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:uriAttribute	gen:uriAttribute [0..*]	URI 型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:measureAttribute	gen:measureAttribute [0..*]	単位付き数値型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:genericAttributeSet	gen:GenericAttributeSet [0..*]	汎用属性のセット（集合）。属性を追加したい場合に使用する。
lod0Geometry	gml:_Geometry [0..1]	LOD0 の形状。平面により記述する。
lod1Geometry	gml:_Geometry [0..1]	LOD1 の形状。一律の高さを与えた立体を基本とする。
lod2Geometry	gml:_Geometry [0..1]	LOD2 の形状。主要な構造を単純な立体図形（球、円柱、円柱、角柱等）の組み合わせにより記述する。
lod3Geometry	gml:_Geometry [0..1]	LOD3 の形状。主構造及び詳細構造の外形により構成する。
lod0ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点と配置する繰り返しオブジェクト（LOD0 レベル）への参照との対。
lod1ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点と配置する繰り返しオブジェクト（LOD1 レベル）への参照との対。
lod2ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点と配置する繰り返しオブジェクト（LOD2 レベル）への参照との対。
lod3ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点と配置する繰り返しオブジェクト（LOD3 レベル）への参照との対。

(9) urf:SedimentDisasterProneArea

型の定義	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）により指定された、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	オブジェクトの概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	オブジェクトを識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の機能。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	土砂災害警戒区域が公示された年月日。 有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定年度。
urf:validTo	xs:date [0..1]	効力を失う日。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	効力を失う日_廃止又は変更の別。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	失効年度。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的根拠。
urf:custodian	xs:string [0..1]	決定主体。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	都市計画区域。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	区域区分。
urf:nominalArea	gml:MeasureType[0..1]	公称面積。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	土砂災害警戒区域を指定した都道府県の都道府県コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	市区町村。
urf:reference	xs:anyURI	参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	指定の事由。

次ページに続く

urf:note	xs:string [0..1]	備考。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査年。
urf:location	xs:string [0..1]	土砂災害警戒区域が位置する地名。
当該型に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:disasterType	gml:CodeType [1]	土砂災害警戒区域で起こりうる災害の内容。コードリスト（SedimentDisasterProneArea_disasterType.xml）より選択する。
urf:areaType	gml:CodeType [1]	土砂災害警戒区域に含まれているのか、土砂災害特別警戒区域に含まれているのかの区分。コードリスト（SedimentDisasterProneArea_areaType.xml）より選択する。
urf:zoneNumber	xs:string [1]	土砂災害警戒区域を識別する番号。
urf:zoneName	xs:string [1]	土砂災害警戒区域の名称。
urf:status	gml:CodeType [1]	土砂災害警戒区域（イエローゾーン）のみ公示を行っているが、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の調査・公示を行っていないことを示すフラグ。コードリスト（SedimentDisasterProneArea_status.xml）より選択する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	土砂災害警戒区域の範囲。高さを 0 とする。

4.3.7 LandUse（CityGML）

(1) luse:LandUse

型の定義	土地の利用の状態および仕方。	
上位の型	core:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	土地利用の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	土地利用を識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
tran:class	gml:CodeType [0..1]	土地利用用途の大まかな区分。 土地利用用途の区分は、都市計画基礎調査実施要領（国土交通省都市局）による区分とする。コードリスト（Common_landUseType.xml）より選択する。
tran:function	gml:CodeType [0..*]	土地に期待される働き。
tran:usage	gml:CodeType [0..*]	土地の利用方法。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
gen:stringAttribute	gen:stringAttribute [0..*]	文字列型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:intAttribute	gen:intAttribute [0..*]	整数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:doubleAttribute	gen:doubleAttribute [0..*]	実数型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:dateAttribute	gen:dateAttribute [0..*]	日付型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:uriAttribute	gen:uriAttribute [0..*]	URI 型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:measureAttribute	gen:measureAttribute [0..*]	単位付き数値型属性。属性を追加したい場合に使用する。
gen:genericAttributeSet	gen:GenericAttributeSet [0..*]	汎用属性のセット（集合）。属性を追加したい場合に使用する。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
luse:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface[0..1]	土地利用が変化する境界により囲われた同一の土地利用の範囲。
uro:landUseDetailAttribute	uro: LandUseDetailAttribute [0..1]	土地利用現況調査により得られた土地の詳細情報。

4.3.8 Relief（CityGML）

(1) dem:ReliefFeature

型の定義	地形の凹凸を表現した地物。 基準地域メッシュ（第三次地域区画、一辺の長さ約 1km）を地物の単位とする。	
上位の型	core:_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地形の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該エリアの標準地域メッシュコード（基準地域メッシュ）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
dem:lod	core:integerBetween0and4	この地形に適用される LOD。0～4 までの半角数字のいずれかとする。LOD1 の場合は 1 となる。 dem:ReliefFeature がもつ dem:TINRelief 又は dem:MassPointRelief の lod と一致させる。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
dem:reliefComopnent	dem:_ReliefComponent [1]	dem:TINRelief 又は dem:MassPointRelief のいずれか 1 つのみをもつ。

(2) dem:TINRelief

型の定義	三角形の集まりにより地形の起伏を表現した地物。基準地域メッシュ（第三次地域区画、一辺の長さ約 1km）を地物の単位とすることを基本とする。	
上位の型	dem:_ReliefComponent	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地形の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該エリアの標準地域メッシュコード（基準地域メッシュ）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。

次ページに続く

core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
dem:lod	core:integerBetween0and4	この地形に適用される LOD。0～4 までの半角数字のいずれかとする。LOD1 の場合は 1 となる。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
dem:extent	gml:Polygon [0..1]	空間範囲。基準地域メッシュの四隅座標により構成する。
自身に定義された属性		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
dem:tin	gml:TrianglatedSurface [1]	起伏を表現する三角網。

(3) dem:MassPointRelief

型の定義	点の集まりにより地形の起伏を表現した地物。基準地域メッシュ（第三次地域区画、一辺の長さ約 1km）を地物の単位とする。	
上位の型	dem:_ReliefComponent	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	原典資料が航空機レーザー測量等で取得したランダム点群の場合は、irregular とする。 原典資料が DEM（デジタル標高モデル）から作成した点群の場合は、grid_[緯度 size]_[経度 size]とする。 このとき、[緯度 size]及び[経度 size]には、それぞれの軸に対する格子点の間隔と単位を記述する。単位は、地物に適用する座標参照系の軸の単位と一致させる。 例えば、基盤地図情報数値標高モデル 5m メッシュを使用した場合は、grid_0.2sec_0.2sec となる。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該エリアの標準地域メッシュコード（基準地域メッシュ）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
dem:lod	core:integerBetween0and4	この地形に適用される LOD。0～4 までの半角数字のいずれかとする。LOD1 の場合は 1 となる。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
dem:extent	gml:Polygon [0..1]	空間範囲。基準地域メッシュの四隅座標により構成する。
自身に定義された属性		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
dem:reliefPoint	gml:MultiPoint [1]	起伏を表現する点の集まり。

4.3.9 Transportation（CityGML）

(1) tran:Road

型の定義	一般交通の用に供する場所。道路法第 3 条に示された道路の種類及び建築基準法第 42 条の定義を含む。 道路の延長方向は、以下の場所で区切る。 ・路線 ・同等以上の道路との交差点 ・道路構造の変化点（トンネル、橋梁） ・位置正確度（地図情報レベル）や取得方法 tran:道路に含まれる tran:交通領域及び tran:交通補助領域は、同一路線に含まれなければならない。	
上位の型	tran:TrafficComplex	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	道路の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	道路を識別する名称。道路法に基づき路線が指定又は認定された路線名。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
tran:class	gml:CodeType [0..1]	交通の分類。
tran:function	gml:CodeType [0..1]	道路の主たる働き。道路法における道路の区分及び建築基準法における道路の区分。コードリスト（Road_function.xml）より選択する。
tran:usage	gml:CodeType [0..*]	道路の利用方法。コードリスト（Road_usage.xml）より選択する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
tran:trafficArea	tran:TrafficArea [0..*]	道路を構成する要素のうち、車両や人が通行可能な領域への参照。
tran:auxiliaryTrafficArea	tran:AuxiliaryTrafficArea [0..*]	道路を構成する要素のうち、交通領域の機能を補助するために設けられた領域への参照。
tran:lod0Network	gml:GeometricComplex [0..1]	道路の連続性を表現する線。 lod0Network の端点の座標は、この道路に接続する別の道路の lod0Network の端点の座標と一致する。
tran:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	道路縁により囲まれた道路の範囲。 車道交差部では、隅切りを結ぶ線により区切ることを基本とする。 道路両側の隅切り位置が道路延長方向に大きく異なる場合は、より交差点より遠い隅切り位置より横断方向に区切る。

次ページに続く

tran:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	道路縁により囲まれた道路の範囲。 tran:Road が参照する tran:TrafficArea 及び tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod2MultiSurface に含まれる、すべての gml:Polygon により構成する。
tran:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	道路縁により囲まれた道路の範囲。 tran:Road が参照する tran:TrafficArea 及び tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod3MultiSurface に含まれる、すべての gml:Polygon により構成する。
uro:roadStructureAttribute	uro:RoadStructureAttribute [0..1]	当該道路の道路構造に関する情報。
uro:trafficVolumeAttribute	uro: TrafficVolumeAttribute [0..1]	当該道路を通行する車両の量に関する情報。
uro:roadDataQualityAttribute	uro: RoadDataQualityAttribute [0..1]	当該道路データの品質に関する情報。

(2) tran:TrafficArea

型の定義	車両や人が通行可能な領域（車道部及び歩道部）。 LOD2 及び LOD3.0 の場合は、車道部に車両の利用が想定された車線や路肩その他一体的な舗装がされたすべての道路の部分を含む。歩道部には、歩道上に設置された植栽の範囲を含む。 また、LOD3.1 の場合は、LOD3.0 の車道部のうち、車線を細分する。また、LOD3.0 の歩道部のうち、歩道上の植栽を除いた範囲とする。 1 つの道路オブジェクトに含まれる交通領域は、属性の変化が無い限り、延長方向では区分しない（車道部と歩道部は別のオブジェクトに分けるが、延長方向に連続する車道部を細分しない。）	
上位の型	tran:TrafficComplex	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	識別する名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。

次ページに続く

自身に定義された属性		
tran:class	gml:CodeType [0..1]	交通の分類。
tran:function	gml:CodeType [0..1]	区画線や路面標示、道路標識等により示された交通領域の機能。コードリスト（TrafficArea_function.xml）より選択する。
tran:usage	gml:CodeType [0..*]	交通領域の利用方法。
tran:surfaceMaterial	gml:CodeType [0..1]	表層舗装の有無及び材質。複数の表層舗装が混在している場合は、最も面積を占める舗装とする。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
tran:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区画線や縁石等により示される境界線に囲まれた領域のうち、通行可能な道路の部分（歩道部、車道部、車道交差部）。 高さは 0 とする。 隣接する tran:TrafficArea 又は tran:AuxiliaryTrafficArea との境界線の座標を一致させる。 tran:TrafficArea の tran:lod2MultiSurface は、同一の tran:Road のオブジェクトに含まれる他の tran:TrafficArea や tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod2MultiSurface と重なることはない。（ただし、立体的な構造をもつ道路を除く） 車道交差部での区切りは、停止線がある場合にはこれの延長とし、停止線が無い場合は、LOD1 と同様とする。 境界線として区画線を使用する場合は、区画線の中心を境界線とする。
tran:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区画線や縁石等により示される境界線に囲まれた領域のうち、通行可能な道路の部分。 LOD3.0 の場合、横断方向に連続する交通領域の高さは一律とし、車道の標高とする。 LOD3.1 及び LOD3.2 では、各水平位置における標高とする。 隣接する tran:TrafficArea 又は tran:AuxiliaryTrafficArea との境界線の座標を一致させる。 tran:TrafficArea の tran:lod3MultiSurface は、同一の tran:Road のオブジェクトに含まれる他の tran:TrafficArea や tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod3MultiSurface と重なることはない。 車道交差部での区切りは、LOD2 と同様とするが、ユースケースに応じて決定できる。 境界線として区画線を使用する場合は、区画線の中心を境界線とする。
uro:trafficAreaStructureAttribute	uro:TrafficAreaStructureAttribute [0..1]	交通領域の構造。交通領域内の代表車線数を記述する。交通領域において車線を区分しない場合にのみ用いる。

(3) tran:AuxiliaryTrafficArea

型の定義	道路を構成する領域のうち、交通領域の機能を補助するために設けられた領域。 以下の道路の部分を対象とする。 ● LOD2 及び LOD3.0 の場合は、道路内の島状の施設（交通島及び分離帯、路面電車停車所）を対象とする。 ● LOD3.1 の場合は、上記に加え、歩道部に設置された植栽及び歩道部が縁石等によりマウントアップされている場合の段差を対象とする。 ● LOD3.2 に場合は、コードリストの区分に従う。 1 つの道路オブジェクトに含まれる交通領域は、属性の変化が無い限り、延長方向では区分しない（延長方向に連続する分離帯を細分しない）。	
上位の型	tran:TrafficComplex	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	道路の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	道路を識別する名称。道路法に基づき路線が指定又は認定された路線名。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
tran:class	gml:CodeType [0..1]	交通の分類。
tran:function	gml:CodeType [0..1]	区画線や路面標示、道路標識等により示された交通補助領域の機能。コードリスト（AuxiliaryTrafficArea_function.xml）より選択する。
tran:usage	gml:CodeType [0..*]	交通補助領域の利用方法。
tran:surfaceMaterial	gml:CodeType [0..1]	表層舗装の有無及び材質。複数の表層舗装が混在している場合は、最も面積を占める舗装とする。

次ページに続く

自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
tran:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	縁石等により示される境界線に囲まれた領域のうち、通行の用に供しない道路の部分（分離帯、交通島、路面電車停車所）。高さは 0 とする。隣接する tran:TrafficArea 又は tran:AuxiliaryTrafficArea との境界線の座標を一致させる。 tran: AuxiliaryTrafficArea の tran:lod2MultiSurface は、同一の tran:Road のオブジェクトに含まれる他の tran:TrafficArea や tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod2MultiSurface と重なることはない。（ただし、立体的な構造をもつ道路を除く） 車道交差部での区切りは、停止線がある場合にはこれの延長とし、停止線が無い場合は、LOD1 と同様とする。 境界線として区画線を使用する場合は、区画線の中心を境界線とする。
tran:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	縁石等により示される境界線に囲まれた領域のうち、通行の用に供しない道路の部分。 LOD3.0 の場合、横断方向に連続する交通領域の高さは一律とし、車道の標高とする。 LOD3.1 及び LOD3.2 では、各水平位置における標高とする。 隣接する tran:TrafficArea 又は tran:AuxiliaryTrafficArea との境界線の座標を一致させる。 tran: AuxiliaryTrafficArea の tran:lod3MultiSurface は、同一の tran:Road のオブジェクトに含まれる他の tran:TrafficArea や tran:AuxiliaryTrafficArea の tran:lod3MultiSurface と重なることはない。 車道交差部での区切りは、LOD2 と同様とするが、ユースケースに応じて決定できる。 境界線として区画線を使用する場合は、区画線の中心を境界線とする。

4.3.10 Vegetation（CityGML）

(1) veg:SolitaryVegetationObject

型の定義	独立した樹木。	
上位の型	veg:_VegetationObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	樹木の説明。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	樹木を識別する管理番号や名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
veg:class	gml:CodeType [0..1]	高木、中木、低木の別。コードリスト（SolitaryVegetationObject_class.xml）より選択する。
veg:function	gml:CodeType [0..*]	常緑、落葉の別、及び針葉、広葉の別。コードリスト（SolitaryVegetationObject_function.xml）より選択する。
veg:usage	gml:CodeType [0..*]	樹木の用途。
veg:species	gml:CodeType [0..1]	樹木の樹種。
veg:height	gml:LengthType [0..1]	樹高。樹木の樹冠の頂端から根鉢の上端までの垂直高をいい、一部の突出した枝は含まない。 単位は m（uom="m"）とする。
veg:trunkDiameter	gml:LengthType [0..1]	樹径。幹周を 3.14 で乗算した数値。 なお、幹周とは樹木の幹の周長をいい、根鉢の上端より 1.2m 上りの位置を測定する。この部分に枝が分岐しているときは、その上部を測定する。幹が二本以上の樹木の場合においては、おのおのの周長の総和の 70%をもって幹周とする。 単位は m（uom="m"）とする。
veg:crownDiameter	gml:LengthType [0..1]	樹木の四方面に伸長した枝(葉)の幅をいう。測定方向により幅に長短がある場合は、最長と最短の平均値とする。なお一部の突出した枝は含まない。 単位は m（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
uro:vegetationDataQualityAttribute	uro:VegetationDataQualityAttribute [0..1]	当該樹木データの品質に関する情報。

次ページに続く

自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
veg:lod1Geometry	gml:_Geometry [0..1]	樹冠を水平投影した面に一律の高さ（単独木の最高高さ）を付与して作成した立体。gml:Solid を使用する。
veg:lod2Geometry	gml:_Geometry [0..1]	樹幹及び樹冠の外殻を示す面の集まり。樹木量の算定等、容積が必要ではない場合には、gml:MultiSurface により外殻を構成する。
veg:lod3Geometry	gml:_Geometry [0..1]	樹幹及び樹冠の外殻を示す面の集まり。その形状は、LOD2 よりも詳細化される。樹木量の算定等、容積が必要ではない場合には、gml:MultiSurface により外殻を構成する。
veg:lod1ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点とそこに配置するモデル（LOD1 レベル）への参照との対。このモデルは単独木の典型的な形状を記述したものであり、繰り返し参照することができる。
veg:lod2ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点とそこに配置するモデル（LOD2 レベル）への参照との対。このモデルは単独木の典型的な形状を記述したものであり、繰り返し参照することができる。
veg:lod3ImplicitRepresentation	core:ImplicitGeometry [0..1]	参照点とそこに配置するモデル（LOD3 レベル）への参照との対。このモデルは単独木の典型的な形状を記述したものであり、繰り返し参照することができる。

(2) veg:PlantCover

型の定義	植被。芝生や茂みのように、植生に覆われた範囲を指し、個々の樹木を識別しない。	
上位の型	veg:_VegetationObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	植被の説明。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	植被を識別する管理番号や名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
veg:class	gml:CodeType [0..1]	植被を構成する主な樹種による分類。コードリスト（PlantCover_class.xml）より選択する。
veg:function	gml:CodeType [0..*]	植被の機能。
veg:usage	gml:CodeType [0..*]	植被の用途。
veg:species	gml:CodeType [0..1]	植被の樹種。
veg:height	gml:LengthType [0..1]	平均高さ。 単位は m（uom=”m”）とする。

次ページに続く

継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
uro:vegetationDataQualityAttribute	uro:VegetationDataQualityAttribute [0..1]	当該植被データの品質に関する情報。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
veg:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	
veg:lod2MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	植被の外殻を示す面により構成された面の集まり。
veg:lod3MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	植被の外殻を示す面により構成された面の集まり。
veg:lod1MultiSolid	gml:MultiSolid [0..1]	植被の範囲に一律の高さ（植被の平均高さ）を付与して作成した立体。
veg:lod2MultiSolid	gml:MultiSolid [0..1]	植被の外殻を示す面により構成された立体。
veg:lod3MultiSolid	gml:MultiSolid [0..1]	植被の外殻を示す面により構成された立体。その形状は、LOD2 よりも詳細化される。

4.3.11 WaterBody（CityGML）

(1) wtr:WaterBody

型の定義	河川、湖沼、等のように陸地内に存在する水の存在する部分及び海。水路や貯水槽、プールのような人工的に存在する水を含む。 本データ製品仕様では、「wtr:WaterBody」を用いて、洪水浸水想定区域、津波浸水想定、高潮浸水想定区域、及び内水浸水想定区域（以下、浸水想定区域等と呼ぶ）の浸水面を記述する。 浸水面を構成する図形の頂点の高さは、標高に浸水深を加えた高さとする。	
上位の型	wtr:_WaterObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	水部の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	水部を識別する名称。浸水想定区域等の名称を記述する。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
wtr:class	gml:CodeType [0..1]	水部の分類。コードリスト（WaterBody_class.xml）から選択する。浸水想定区域等の場合は、1140 とする。
wtr:function	gml:CodeType [0..*]	浸水想定区域等の種類。コードリスト（WaterBody_function.xml）より選択する。
wtr:usage	gml:CodeType [0..*]	水部の利用方法。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
wtr:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	水面の範囲。水平面に投影した場合に隣り合う水部のインスタンスは、連続でなければならない。 各頂点の高さは、浸水深+標高となる。
uro:floodingRiskAttribute	uro:FloodingRiskAttribute [0..1]	浸水リスクに関する情報。

4.3.12 UrbanObject（i-UR）

(1) uro:BuildingDetailAttribute

型の定義	都市計画法に基づき実施される都市計画基礎調査において収集された、建築物に関する基礎的な情報。	
上位の型	uro:BuildingAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:buildingID	xs:string [1]	主たる建築物を識別するための番号。 [市区町村コード]-[接頭辞]-[オブジェクト連番] とする。 [市区町村コード] は、当該地物が存在する市区町村に該当するコード。複数の市区町村に跨る場合には、代表的な市区町村のコードとする。先頭の 0 は省略せず、5 桁で記述する。 [接頭辞]は地物型の区分を示す 3 桁又は 4 桁のコードとする。 建築物の場合は、bldg とする。 [オブジェクト連番]は半角数字の連番とする。
uro:branchID	xs:integer [0..1]	主たる建築物に対して付帯する建築物を識別するための番号。
uro:partID	xs:integer [0..1]	主たる建築物を複数の bldg:BuildingPart に分けて記述する場合の、建築物部分を識別するための番号。
uro:serialNumberOfBuildingCertification	xs:string [0..1]	建築確認申請番号。
uro:siteArea	gml:MeasureType [0..1]	当該建築物が立地する敷地の面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:totalFloorArea	gml:MeasureType [0..1]	当該建築物の各階の床面積の合計。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:buildingFootprintArea	gml:MeasureType [0..1]	建築物の壁や柱の中心線で囲まれた部分の水平投影面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:buildingRoofEdgeArea	gml:MeasureType [0..1]	屋根を含む建築物の水平投影面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:developmentArea	gml:MeasureType [0..1]	開発された面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:buildingStructureType	gml:CodeType [0..1]	構造種別。コードリスト（BuildingDetailAttribute_buildingStructureType.xml）より選択する。
uro:buildingStructureOrgType	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の構造種別。コードリスト（BuildingDetailAttribute_buildingStructureOrgType.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:fireproofStructureType	gml:CodeType [0..1]	耐火構造区分。コードリスト（BuildingDetailAttribute_fireproofStructureType.xml）より選択する。
uro:implementingBody	xs:string [0..1]	建築物建築の実施主体の名称。

次ページに続く

uro:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	建築物が立地する土地が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
uro:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	建築物が立地する土地が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
uro:districtsAndZonesType	gml:CodeType [0..*]	建築物が立地する土地が属する地域地区の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。建築物が複数の地域地区に含まれる場合は、複数を列挙する。
uro:landUseType	gml:CodeType [0..1]	建築物が立地する土地の土地利用区分。コードリスト（Common_landUseType.xml）より選択する。
uro:prefecture	gml:CodeType [0..1]	建築物が所在する都道府県の都道府県コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。
uro:city	gml:CodeType [1]	建築物が所在する市区町村の市区町村コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字と JIS X0402 に定義される 3 桁の半角数字とを組み合わせた 5 桁の半角数字。政令市の場合は、区の市区町村コードとする。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。 i-UR では多重度が[0..1]となっているが、建築物の位置の把握に使用するため、本データ製品仕様書では必須とする。
uro:reference	xs:string [0..1]	建築物の位置を示す図面上の番号。
uro:majorUsage	gml:CodeType [0..1]	建物利用現況（中分類）よりも粗い区分による都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_majorUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:majorUsage2	gml:CodeType [0..1]	建物利用現況（中分類）よりも粗い区分による都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_majorUsage2.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:orgUsage	gml:CodeType [0..1]	都市計画基礎調査実施要領（国土交通省都市局）に示された建築物の用途分類に相当する都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_orgUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:orgUsage2	gml:CodeType [0..1]	都市計画基礎調査実施要領（国土交通省都市局）に示された建築物の用途分類のうち、商業施設、文教厚生施設、運輸倉庫施設、工場が詳細化された区分に相当する都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_orgUsage2.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。

次ページに続く

uro:detailedUsage	gml:CodeType [0..1]	建物利用現況（小分類）よりも細かい区分による都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_detailedUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:detailedUsage2	gml:CodeType [0..1]	建物利用現況（詳細分類）よりも細かい区分による都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_detailedUsage2.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:detailedUsage3	gml:CodeType [0..1]	建物利用現況（詳細分類 2）よりも細かい区分による都市独自の分類。コードリスト（BuildingDetailAttribute_detailedUsage3.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:groundFloorUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物 1 階の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_groundFloorUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:secondFloorUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の 2 階または 2 階以上の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_secondFloorUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:thirdFloorUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の 3 階または 3 階以上の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_thirdFloorUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:basementUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の地下の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_basementFloorUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:basementFirstUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の地下 1 階の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_basementFirstUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:basementSecondUsage	gml:CodeType [0..1]	都市ごとの独自の区分に基づく建築物の地下 2 階の用途。コードリスト（BuildingDetailAttribute_basementSecondUsage.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro:vacancy	gml:CodeType [0..1]	空き家か否かの別。コードリスト（BuildingDetailAttribute_vacancy.xml）より選択する。
uro:buildingCoverageRate	xs:double [0..1]	建蔽率（敷地面積に対する建築面積の割合）。全体を「1」とする割合で記述する。

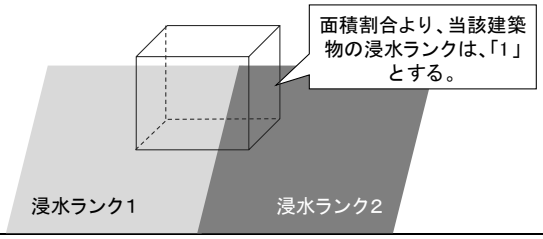
次ページに続く

uro:floorAreaRate	xs:double [0..1]	容積率（敷地面積に対する延床面積の割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:specifiedBuildingCoverageRate	xs:double [0..1]	指定建蔽率（用途地域別に定められている建蔽率）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:specifiedFloorAreaRate	xs:double [0..1]	指定容積率（都市計画で定められる容積率の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:standardFloorAreaRate	xs:double [0..1]	基準容積率（前面道路の幅員が 12m未満の場合に、前面道路の幅員による限度により算出される容積率）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:buildingHeight	gml:LengthType [0..1]	建築基準法施行令第 2 条に定義される地盤面からの建築物の高さ。単位は m（uom="m"）とする。
uro:eaveHeight	gml:LengthType [0..1]	建築基準法施行令第2条に定義される建築物の地盤面から軒桁までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。
uro:note	xs:string [0..1]	その他建築物に関して特筆すべき事項。
uro:surveyYear	xs:gYear [0..1]	建物利用現況調査の実施年（西暦）。

(2) uro:LargeCustomerFacilityAttribute

型の定義	都市計画法に基づき実施される都市計画基礎調査において収集された、大規模小売店舗や大規模集客施設に関する基礎的な情報。	
上位の型	uro:BuildingAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:class	gml:CodeType [0..1]	集客施設の種類。コードリスト（LargeCustomerFacilityAttribute_class.xml）より選択する。
uro:name	xs:string [0..1]	集客施設の名称。
uro:capacity	xs:integer [0..1]	集客施設の収容人数。（病院の場合は、病床数、大学等の場合は学生数とする。）
uro:owner	xs:string [0..1]	施設の所有者の名称。
uro:totalFloorArea	gml:MeasureType [0..1]	集客施設各階における店舗の床面積を合計した面積。単位は m（uom="m2"）とする。
uro:totalStoreFloorArea	gml:MeasureType [0..1]	集客施設各階における店舗の床面積を合計した面積。単位は m（uom="m2"）とする。
uro:inauguralDate	xs:date [0..1]	集客施設が運営を開始した年月日。
uro:keyTenants	xs:string [0..1]	集客施設が商業施設の場合の、主要なテナントの名称。
uro:availability	xs:boolean [0..1]	集客施設が医療施設の場合の、3 次医療圏規模の有無。
uro:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	集客施設が立地する土地が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
uro:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	集客施設が立地する土地が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
uro:districtsAndZonesType	gml:CodeType [0..*]	集客施設が立地する土地が属する地域地区の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。建築物が複数の地域地区に含まれる場合は、複数を列挙する。
uro:landUseType	gml:CodeType [0..1]	集客施設が立地する土地の土地利用区分。コードリスト（Common_landUseType.xml）より選択する。
uro:prefecture	gml:CodeType [0..1]	集客施設が所在する都道府県の都道府県コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。
uro:city	gml:CodeType [0..1]	集客施設が所在する市区町村の市区町村コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字と JIS X0402 に定義される 3 桁の半角数字とを組み合わせた 5 桁の半角数字。政令市の場合は、区の市区町村コードとする。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。 i-UR では多重度が[0..1]となっているが、建築物の位置の把握に使用するため、本データ製品仕様書では必須とする。
uro:reference	xs:string [0..1]	図面対照番号。集客施設の位置を示す図面上の番号。
uro:note	xs:string [0..1]	その他集客施設に関して特筆すべき事項。
uro:surveyYear	xs:gYear [0..1]	集客施設の立地状況調査の実施年（西暦）。

(3) uro:BuildingRiverFloodingRiskAttribute

型の定義	洪水浸水想定区域内に存在する建築物に、浸水想定区域がもつ属性を与えるための属性型。 同一の浸水想定区域図において、複数の区域に建築物が跨って存在する場合は、面積割合が最も大きい区域の値を採用する。面積割合が等しい場合は、より危険な区域（（浸水ランクが異なる場合は浸水ランクの大きい区域、浸水ランクが等しい場合は浸水深の値が大きい区域、浸水ランクと浸水深が等しい場合は継続時間の大きな区域）の値を採用する。 
上位の型	uro:BuildingFloodingRiskAttribute
ステレオタイプ	<<DataType>>

継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	指定河川の名称。コードリスト（BuildingRiverFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（BuildingRiverFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（BuildingRiverFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	浸水の深さ。単位は m（uom="m"）とする。
自身に定義された属性		
uro:adminType	gml:CodeType [1]	洪水予報河川又は水位周知河川を指定した機関の別。コードリスト（BuildingRiverFloodingRiskAttribute_adminType.xml）より選択する。
uro:scale	gml:CodeType [1]	想定最大規模降雨あるいは計画規模降雨のいずれにより作成されたかの区分。コードリスト（BuildingRiverFloodingRiskAttribute_scale.xml）より選択する。
uro:duration	gml:MeasureType [0..1]	浸水が継続する時間。単位は時間（uom="hour"）とする。

(4) uro:BuildingTsunamiFloodingRiskAttribute

型の定義	津波洪水浸水想定の区域内に存在する建築物に、津波浸水想定の区域の属性を建築物に与えるための属性型。 1 回の津波浸水シミュレーションに関して、複数の区域が一棟の建築物に跨って存在する場合は、面積割合が最も大きい区域の値を採用する。面積割合が等しい場合は、より危険な区域（浸水ランクが異なる場合は浸水ランクの大きい区域、また、浸水ランクが等しい場合は浸水深の値が大きい区域）の値を採用する。	
上位の型	uro:BuildingFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	津波浸水想定の属性を付与する元となる図またはデータの名称。コードリスト（BuildingTsunamiFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（BuildingTsunamiFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（BuildingTsunamiFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。

(5) uro:BuildingHighTideFloodingRiskAttribute

型の定義	高潮浸水想定区域に存在する建築物に、高潮浸水想定区域の属性を建築物に与えるための属性型。 1 回の高潮浸水シミュレーションに関して、複数の区域が一棟の建築物が跨って存在する場合は、面積割合が最も大きい区域の値を採用する。面積割合が等しい場合は、より危険な区域（浸水ランクが異なる場合は浸水ランクの大きい区域、また、浸水ランクが等しい場合は浸水深の値が大きい区域）の値を採用する。	
上位の型	uro:BuildingFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	高潮浸水想定区域の属性を付与する元となる図またはデータ集合の名称。コードリスト（BuildingHighTideFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（BuildingHighTideFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（BuildingHighTideFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。

(6) uro:BuildingInlandFloodingRiskAttribute

型の定義	内水浸水想定区域に存在する建築物に、内水浸水想定区域の属性を建築物に与えるための属性型。 1 回の内水浸水シミュレーションに関して、複数の区域が一棟の建築物が跨って存在する場合は、面積割合が最も大きい区域の値を採用する。面積割合が等しい場合は、より危険な区域（浸水ランクが異なる場合は浸水ランクの大きい区域、また、浸水ランクが等しい場合は浸水深の値が大きい区域）の値を採用する。	
上位の型	uro:BuildingFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	内水浸水想定区域の属性を付与する元となる図またはデータの名称。コードリスト（BuildingInlandFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（BuildingInlandFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（BuildingInlandFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。

(7) uro:BuildingLandSlideRiskAttribute

型の定義	土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に存在する建築物に、いずれの区域に含まれているかを属性として付与する。 一つの建築物に、複数の「区域区分」が重なっている場合は、以下の優先順位に基づき、最も優先順位の高い区域区分のみを付与する。 区域区分の優先順位は優先順位の高いほうから、 土砂災害特別警戒区域（指定済） ＞土砂災害警戒区域（指定済） ＞ 土砂災害特別警戒区域（指定前） ＞ 土砂災害警戒区域（指定前） とする。 なお、一つの建築物に、複数の「現象区分」が重なっている場合は、それぞれを土砂災害リスク属性として記述する。	
上位の型	uro:BuildingFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	発生が想定されている災害の種類。コードリスト（BuildingLandSlideRiskAttribute_description.xml）より選択する。都
自身に定義された属性		
urf:areaType	gml:CodeType [1]	土砂災害警戒区域に含まれているのか、（BuildingLandSlideRiskAttribute _zoneType.xml）より選択する。

(8) uro:BuildingDataQualityAttribute

型の定義	地物インスタンスごとのデータの作成情報を記述するためのデータ型。	
上位の型	uro:BuildingAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:srcScale	gml:CodeType [0..*]	元となるデータの地図情報レベル。コードリスト（BuildingDataQualityAttribute_srcScale.xml）より選択する。 LOD1 と LOD2 のように、異なる LOD の幾何オブジェクトをもち、それぞれの地図情報レベルが異なる場合は、最も高い地図情報レベルを記載する。 例えば、LOD1 は地図情報レベル 2500、LOD2 は地図情報レベル 1000 で作成されている場合には、地図情報レベル 1000 とする。
uro:geometrySrcDesc	gml:CodeType [0..*]	幾何オブジェクトを作成する元となるデータの説明。コードリスト（BuildingDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml）より選択する。
uro:thematicSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	主題属性を作成する元となるデータの説明。コードリスト（BuildingDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml）より選択する。
uro:appearanceSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	テクスチャ画像を作成する元となるデータの説明。コードリスト（BuildingDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml）より選択する。
uro:lodType	uro:BuildingLODType [0..2]	当該建築物に適用された LOD2 及び LOD3 の詳細な区分（「表 4-2」参照。） LOD2 又は LOD3 の幾何オブジェクトの中に異なる LOD2 又は LOD3 の細分が含まれている場合は、最も低い LOD とする。 例えば、LOD2.0 と LOD2.1 が混在している場合は、LOD2.0 とする。
uro:lod1HeightType	gml:CodeType [1]	LOD1 の立体図形を作成する際に使用した、建築物の高さの算出方法。コードリスト（BuildingDataQualityAttribute_lod1HeightType.xml）より選択する。

(9) uro:BuildingExtendedAttribute

型の定義	建築物に付与する追加情報。建築物が継承する属性及び建築物に定義された属性以外に情報を追加したい場合に使用する。 属性名称と属性の値の対で構成される。拡張属性は、コード値をとる属性にのみ適用する。 コード値以外の属性を追加する場合は、gen:_GenericAttribute を使用すること。	
上位の型	uro:BuildinAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:key	gml:CodeType [1]	拡張する属性の名称。名称は、コードリスト（KeyValuePairAttribute_key.xm）より選択する。コード値をとる属性を追加する場合は、コードリストを作成する。
uro:codeValue	gml:CodeType [0..1]	拡張された属性の値。値はコード型となる。
uro:stringValue	xs:string [0..1]	拡張された属性の値。値は文字列型となる。
uro:intValue	xs:integer [0..1]	拡張された属性の値。値は整数型となる。
uro:doubleValue	xs:double [0..1]	拡張された属性の値。値は実数型となる。
uro:measureValue	gml:MeasureType [0..1]	拡張された属性の値。値は単位付き計測値型となる。
uro:dateValue	xs:date [0..1]	拡張された属性の値。値は日付型となる。
uro:uriValue	xs:anuURI [0..1]	拡張された属性の値。値は URI 型となる。

(10) uro:BuildingLODType

型の定義	
上位の型	なし
ステレオタイプ	<<Enumeration>>
値	説明
2.0	LOD2.0（屋根面を簡略化し、切妻、寄棟、陸屋根など一般的な屋根形状及びその組み合わせで表現する。軒の表現は行わない。また、付属物も作成しない。）
2.1	LOD2.1（「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。軒の表現は行わない。屋根に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。）
2.2	LOD2.2（「一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。軒の表現は行わない。屋根に設置された「一辺 1m 以上」の付属物を表現する。
3.0	LOD3.0（屋根面を簡略化し、切妻、寄棟、陸屋根など一般的な屋根形状及びその組み合わせで表現する。3m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。壁面に設置された「一辺 1m 以上」の開口部を表現する。
3.1	LOD3.1（「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。1m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。壁面に設置された「一辺 1m 以上」の開口部を表現する）
3.2	LOD3.2（「一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。1m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された一辺「1m 以上」の付属物を表現する。屋根面及び壁面に設置された「面積 1m2 以上」の開口部を表現する。
3.3	LOD2.0（屋根面を簡略化し、切妻、寄棟、陸屋根など一般的な屋根形状及びその組み合わせで表現する。軒の表現は行わない。また、付属物も作成しない。）

(11) uro:CityFurnitureDetailAttribute

型の定義	都市設備の詳細な区分を行うための属性型。	
上位の型	uro:CityFurnitureAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性	属性の型及び多重度	定義
uro:facilityType	xs:string [0..1]	都市設備の、より詳細な区分。frn:function よりもさらに詳細に区分したい場合に使用する。 定義域を別表に示す。frn:function の値により uro:facilityType の定義域は異なる。また、定義域に該当しない区分が存在する場合は、定義域を拡張してよい。 なお、「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」別表第 4 及び第 6 に示された区画線及び道路標示の形状・寸法・色が同一、かつ設置される場所が同一の場合は、以下の場合を除き、「区画線」の区分を採用する。 ・「安全地帯又は路上障害物に接近」のうち、安全地帯に接近する場合は「道路標示」として取得する。 ・「路側帯」のうち、歩道の設けられていない道路、又は道路の歩道の設けられていない側の路端よりに設けられ、かつ、実線で示されているものは「道路標示」として取得する。
uro:description	xs:string [0..1]	都市施設の詳細な内容。 都市設備が道路標識または路面標示の場合は、文字や数字で記載されている内容。 以下に示す道路標識または路面標示の記載内容を対象とする。 最大幅、重量制限、高さ制限、最高速度、最低速度、車両通行区分、専用通行帯

別表：uro:facilityType の定義域

urf:function の値	uro:facilityType の定義域
区画線	歩行者横断指導線、車道幅員の変更、路上障害物の接近、導流帯、路上駐車場
横断歩道	横断歩道、斜め横断可、自転車横断帯
停止線	停止線、二段停止線
指示標示	右側通行、進行方向、中央線、車線境界線、安全地帯、安全地帯又は路上障害物に接近、導流帯、路面電車停留場、横断歩道又は自転車横断帯あり、前方優先道路
規制標示	転回禁止、追越しのための右側部分はみ出し通行禁止、進路変更禁止、駐停車禁止、駐車禁止、最高速度、立ち入り禁止部分、停止禁止部分、路側帯、駐停車禁止路側帯、歩行者用路側帯、車両通行帯、優先本線車道、車両通行区分、特定の種類の車両の通行区分、牽引自動車の高速自動車国道通行区分、専用通行帯、路線バス優先通行帯、牽引自動車の自動車専用第一通行帯通行指定区間、進行方向別通行区分、右左折の方法、平行駐車、直角駐車、斜め駐車、普通自動車の歩道通行部分、普通自動車の交差点進入禁止、終わり
柵・壁	ビーム型防護柵、ガードレール、ガードパイプ、ボックスビーム、オードガード、ガードケーブル、コンクリート製壁型防護柵、転落（横断）防止柵、フェンス、立ち入り防止柵、落石防護柵、防雪柵、雪崩発生予防柵、車止めポスト、車止めポール、遮光フェンス、防砂柵、遮音壁、駒止
案内標識	市町村、都府県、入口の方向、入口の予告、方面・方向及び距離、方面及び距離、方面及び車線、方面及び方向の予告、方面及び方向、方面、方向及び道路の通称名の予告、方面、方向及び道路の通称名、出口の予告、方面及び出口の予告、方面、車線及び出口の予告、方面及び出口、出口、著名地点、主要地点、料金徴収所、サービス・エリアの予告、サービス・エリア、非常電話、待避所、非常駐車帯、駐車場、登坂車線、国道番号、都道府県番号、総重量限定緩和指定道路、道路の通称名、まわり道
警戒標識	従事道路交差点あり、ト形道路交差点あり、T 形道路交差点あり、Y 形道路交差点あり、ロータリーあり、右（又は左）方屈曲あり、右（又は左）方屈折あり、右（又は左）背向屈曲あり、右（又は左）背向屈折あり、右（又は左）つづら折りあり、踏切あり、学校、幼稚園、保育所等あり、信号機あり、すべりやすい、落石のおそれあり、路面凹凸あり、合流交通あり、車線数減少、幅員減少、二方向交通、上り急勾配あり、下り急勾配あり、道路工事中、横風注意、動物が飛び出すおそれあり、その他の危険
規制標識	通行止め、車両通行止め、車両進入禁止、二輪の自動車以外の自動車通行止め、大型貨物自動車等通行止め、特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止め、二輪の自動車原動機付自転車通行止め、自転車以外の軽車両通行止め、自転車通行止め、車両（組合せ）通行止め、指定方向外進行禁止、車両横断禁止、転回禁止、追越しのための右側部分はみ出し通行禁止、追越し禁止、駐停車禁止、駐車禁止、駐車予知、時間制限駐車区間、危険物積載車両通行止め、重量制限、高さ制限、最大幅、最高速度、特定の種類の車両の最高速度、最低速度、自動車専用、自転車専用、自転車及び歩行者専用、歩行者専用、一方通行、車両通行区分、特定の種類の車両の通行区分、牽引自動車の高速自動車国道通行区分、専用通行帯、路線バス等優先通応対、牽引自動車の自動車専用道路第一通行帯通行指定区間、進行方向別通行区分、原動機付自転車の右折方法（二段階）、原動機付自転車の右折方法（小回り）、警笛鳴らせ、警笛区間、徐行、前方優先道路、一時停止、前方優先道路・一時停止、歩行者通行止め、歩行者横断禁止
指示標識	並進可、軌道敷内通行可、駐車可、停車可、優先道路、中央線、停止線、横断歩道、自転車横断帯、横断歩道・自転車横断帯、安全地帯、規制予告
補助標識	距離・区域、日・時間、車両の種類、駐車余地、始まり、区間内、区域内、終わり、通学路、追越し禁止、前方優先道路、踏切注意、横風注意、動物注意、注意、注意事項、規制理由、方向、地名、始点、終点
視線誘導標	反射式視線誘導標、自光式視線誘導標
照明施設	照明灯、防犯灯
道路情報管理施設	CCTV、車両感知機、車両諸元計測装置、振動計、騒音計、大気汚染自動計測装置、非常電話、情報ターミナル、路側放送装置、非常警報装置、道路交通遮断施設、情報コンセント、ビーコン、テレメータ、路側無線装置、火災報知器

urf:function の値	uro:facilityType の定義域
災害検知器	雪崩検知器、地滑り検知器、地震計測装置、落石検知器
気象観測装置	降水を検知する施設、雨量を計測する施設、降雨強度を計測する施設、降雪を検知する施設、降雪強度を計測する施設、降雪深を計測する施設、気温を計測する施設、路温を計測する施設、路上水分を計測する施設、湿度を計測する施設、路面凍結を検知する施設、路面冠水を検知する施設、透過率計、風向・風速計、吹流し、波浪計、越波計、検潮器（潮位計）
道路情報板	A 型、B 型、C 型、HL 型
電柱	有線柱、電話柱、電力柱
管理用地上施設	トランス、換気口
マンホール	マンホール（未分類）、マンホール（共同溝）、マンホール（ガス）、マンホール（電話）、マンホール（電気）、マンホール（上水）、マンホール（下水）
融雪施設	消雪パイプ、電熱融雪施設、温水融雪
側溝	L 型側溝、U 型側溝蓋有、U 型側溝蓋無、街渠、アスファルトコンクリートカーブ、流雪溝
消火栓	消火栓、消火栓（立型）
輸送管	輸送管（地上）、輸送管（地下）

出典：道路基盤地図情報製品仕様書（案）、作業規程の準則　付録7　公共測量標準図式

(12) uro:CityFurnitureDataQualityAttribute

型の定義	都市設備オブジェクトごとの作成情報を記述するためのデータ型。	
上位の型	uro:CityFurnitureAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:srcScale	gml:CodeType [0..*]	元となるデータの地図情報レベル。コードリスト（CityFurnitureDataQualityAttribute_srcScale.xml）より選択する。 LOD1 と LOD2 のように、異なる LOD の幾何オブジェクトをもち、それぞれの地図情報レベルが異なる場合は、最も高い地図情報レベルを記載する。 例えば、LOD1 は地図情報レベル 2500、LOD2 は地図情報レベル 1000 で作成されている場合には、地図情報レベル 1000 とする。
uro:geometrySrcDesc	gml:CodeType [0..*]	幾何オブジェクトを作成する元となるデータの説明。コードリスト（CityFurnitureDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml）より選択する。 都市設備オブジェクトに複数の LOD が含まれる場合は、最も高度な LOD について記述する。
uro:thematicSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	主題属性を作成する元となるデータの説明。コードリスト（CityFurnitureDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml）より選択する。
uro:appearanceSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	テクスチャ画像を作成する元となるデータの説明。コードリスト（CityFurnitureDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml）より選択する。

(13) uro:LandUseDetailAttribute

型の定義	都市計画に関する基礎調査の一つとして、土地利用の現況と変化の動向を把握すること を目的とし都市計画法第 6 条の規 定に基づき実施される調査の結果。	
上位の型	uro:LandUseAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:orgLandUse	gml:CodeType [0..1]	都市独自の分類による土地利用用途。コードリスト（LandUseDetailAttribute _orgLandUse.xml）より選択する。本属性を使用する場合は、コードリストを作成すること。
uro: nominalArea	gml:MeasureType [0..1]	図上計測面積を調整した値。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:ownerType	gml:CodeType [0..1]	土地所有者の区分。コードリスト（LandUseDetailAttribute_ownerType.xml）より選択する。
uro:owner	xs:string [0..1]	土地所有者の名称。
uro:areaInSquareMeter	gml:MeasureType [0..1]	図上計測面積。単位は m（uom=”m2”）とする。
uro:areaInHa	gml:MeasureType [0..1]	図上計測面積（ha 換算数）。単位は m2（uom=”m2”）とする。
uro:buildingCoverageRate	xs:double [0..1]	建蔽率（敷地面積に対する建築面積の割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:floorAreaRate	xs:double [0..1]	容積率（敷地面積に対する延床面積の割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:specifiedBuildingCoverageRate	xs:double [0..1]	指定建蔽率（用途地域別に定められている建蔽率）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:specifiedFloorAreaRate	xs:double [0..1]	指定容積率（都市計画で定められる容積率の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:standardFloorAreaRate	xs:double [0..1]	基準容積率（前面道路の幅員が 12m未満の場合に、前面道路の幅員による限度により算出される容積率）。全体を「1」とする割合で記述する。
uro:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	土地が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
uro:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	土地が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
uro:districtsAndZonesType	gml:CodeType [0..*]	土地が属する地域地区の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。建築物が複数の地域地区に含まれる場合は、複数を列挙する。
uro:prefecture	gml:CodeType [0..1]	土地が所在する都道府県の都道府県コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。

次ページに続く

uro:city	gml:CodeType [1]	土地が所在する市区町村の市区町村コード。JIS X0401 に定義される 2 桁の半角数字と JIS X0402 に定義される 3 桁の半角数字とを組み合わせた 5 桁の半角数字。政令市の場合は、区の市区町村コードとする。コードリスト（Common_localPublicAuthorities.xml）より選択する。
uro:reference	xs:string [0..1]	土地の位置を示す図面上の番号。
uro:note	xs:string [0..1]	その他土地に関して特筆すべき事項。
uro:surveyYear	xs:gYear [0..1]	土地利用現況調査の実施年（西暦）。

(14) uro:RoadStructureAttribute

型の定義	道路を、路線、同等以上の道路との交差点、道路構造の変化点（トンネル、橋梁）で変化する場所で区切った区間における、道路の構造。	
上位の型	uro:RoadAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:width	gml:LengthType [0..1]	中央帯、車道、路肩、植樹帯、歩道等及び環境施設帯（環境施設帯の中の路肩、植樹帯、歩道等の部分を除いた部分）の幅員を合計した幅員。単位は m（uom="m"）とする。
uro:widthType	gml:CodeType [0..1]	幅員の区分。コードリスト（RoadStructureAttribute_widthType.xml）より選択する。都市計画基礎調査で収集されている場合にのみ作成する。
uro:numberOfLanes	xs:integer [0..1]	上下線の合計（一方通行区間の場合を除く）の車線数。 道路構造令第 2 条第 7 号の登坂車線、同第 2 条第 6 号にいう付加追越車線、同第 2 条 8 号の屈折車線、同第 2 条第 9 号の変速車線及び同第 2 条第 14 号の停車帯、及びゆずり車線は車線数には含めない。交差点付近において、右左折のための車線が設けられている場合はこの数を含まない。 「1 車線道路」は道路構造令第 5 条 1 項ただし書きによって、車線により構成されない車道を持つ道路であるが、ここでは車線数＝1 とする。「1 車線道路」は車道幅員が 5.5m 未満の場合とする。
uro:sectionType	gml:CodeType [0..1]	道路構造の種別。コードリスト（RoadStructureAttribute_sectionType.xml）より選択する。

(15) uro:TrafficVolumeAttribute

型の定義	道路の交通量に関する情報。全国道路・街路交通情勢調査一般交通量調査の対象となる高速自動車国道、都市高速道路、一般国道、主要地方道である都道府県道及び指定市の市道、一般都道府県道、指定市の一部の一般市道を対象とする。	
上位の型	uro:RoadAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:sectionID	xs:string [0..1]	交通量調査において、調査の単位となる交通調査基本区間に付与される番号。原則として「都道府県（2 桁）」+「道路種別（1 桁）」+「路線番号（4 桁）」+「順番号（4 桁）」からなる 11 桁の番号。
uro:weekday12hourTrafficVolume	xs:integer [0..1]	平日 7 時~19 時までに通過する車両台数。単位は台とする。
uro:weekday24hourTrafficVolume	xs:integer [0..1]	平日 7 時~翌朝 7 時または 0 時~翌日 0 時までに通過する車両台数。単位は台とする。
uro:largeVehicleRate	xs:double [0..1]	自動車類交通量に対する大型車交通量の割合。 単位は%とする。
uro:congestionRate	xs:double [0..1]	交通調査基本区間の交通容量に対する交通量の比。 単位は%とする。
uro:averageTravelSpeedInCongestion	xs:double [0..1]	朝のラッシュ時間帯（7 時～ 9 時）又は夕方のラッシュ時間帯（17 時～19 時）において平均旅行速度を集計し、その遅い方の時間帯の旅行速度。 都市計画基礎調査で収集されている場合にのみ作成する。 単位は km/h とする。
uro:averageInboundTravelSpeedInCongestion	xs:double [0..1]	朝のラッシュ時間帯（7 時～ 9 時）又は夕方のラッシュ時間帯（17 時～19 時）において上り線における平均旅行速度を集計し、その遅い方の時間帯の旅行速度。 単位は km/h とする。
uro:averageOutboundTravelSpeedInCongestion	xs:double [0..1]	朝のラッシュ時間帯（7 時～ 9 時）又は夕方のラッシュ時間帯（17 時～19 時）において下り線における平均旅行速度を集計し、その遅い方の時間帯の旅行速度。 単位は km/h とする。
uro:observationPointName	xs:string [0..1]	交通量等を観測した地点の名称。
uro:reference	xs:string [0..1]	対象となる道路の区間を図上で識別する番号。
uro:surveyYear	xs:gYear [0..1]	調査が実施された年。

(16) uro:RoadDataQualityAttribute

型の定義	道路オブジェクトごとの作成情報を記述するためのデータ型。	
上位の型	uro:RoadAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:srcScale	gml:CodeType [0..*]	元となるデータの地図情報レベル。コードリスト（RoadDataQualityAttribute_srcScale.xml）より選択する。 LOD1 と LOD2 のように、異なる LOD の幾何オブジェクトをもち、それぞれの地図情報レベルが異なる場合は、最も高い地図情報レベルを記載する。 例えば、LOD1 は地図情報レベル 2500、LOD2 は地図情報レベル 1000 で作成されている場合には、地図情報レベル 1000 とする。
uro:geometrySrcDesc	gml:CodeType [0..*]	幾何オブジェクトを作成する元となるデータの説明。コードリスト（RoadDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml）より選択する。 道路オブジェクトに複数の LOD が含まれる場合は、最も高度な LOD について記述する。
uro:thematicSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	主題属性を作成する元となるデータの説明。コードリスト（RoadDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml）より選択する。
uro:appearanceSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	テクスチャ画像を作成する元となるデータの説明。コードリスト（RoadDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml）より選択する。
uro:lodType	uro:RoadLODType[0..1]	道路オブジェクトに適用された LOD3 の詳細な区分（表 4-5 参照）。LOD3 の幾何オブジェクトに、複数の LOD3 の細分が混在している場合は、最も低い LOD とする。 例えば、LOD3.0 と LOD3.1 が混在している場合は、LOD3.0 とする。

(17) uro:TarfficAreaStructureAttribute

型の定義	交通領域の構造。	
上位の型	uro:TrafficAreaAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:numberOfLanes	xs:integer [0..1]	交通領域内の合計（一方通行区間の場合を除く）の車線数。 道路構造令第 2 条第 7 号の登坂車線、同第 2 条第 6 号にいう付加追越車線、同第 2 条 8 号の屈折車線、同第 2 条第 9 号の変速車線及び同第 2 条第 14 号の停車帯、及びゆずり車線は車線数には含めない。交差点付近において、右左折のための車線が設けられている場合はこの数を含まない。

(18) uro:VegetationDataQualityAttribute

型の定義	地物インスタンスごとのデータの作成情報を記述するためのデータ型。	
上位の型	uro:BuildingAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:srcScale	gml:CodeType [0..*]	元となるデータの地図情報レベル。コードリスト（VegetationDataQualityAttribute_srcScale.xml）より選択する。 LOD1 と LOD2 のように、異なる LOD の幾何オブジェクトをもち、それぞれの地図情報レベルが異なる場合は、最も高い地図情報レベルを記載する。 例えば、LOD1 は地図情報レベル 2500、LOD2 は地図情報レベル 1000 で作成されている場合には、地図情報レベル 1000 とする。
uro:geometrySrcDesc	gml:CodeType [0..*]	幾何オブジェクトを作成する元となるデータの説明。コードリスト（VegetationDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml）より選択する。
uro:thematicSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	主題属性を作成する元となるデータの説明。コードリスト（VegetationDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml）より選択する。
uro:appearanceSrcDesc	gml:CodeType [0..*]	テクスチャ画像を作成する元となるデータの説明。コードリスト（VegetationDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml）より選択する。

(19) uro:WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute

型の定義	洪水浸水想定区域の記述に使用する属性型。	
上位の型	uro:WaterBodyFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	指定河川の名称。コードリスト（WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	浸水の深さ。単位は m（uom="m"）とする。
自身に定義された属性		
uro:adminType	gml:CodeType [1]	洪水予報河川又は水位周知河川を指定した機関の別。コードリスト（WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute_adminType.xml）より選択する。
uro:scale	gml:CodeType [1]	想定最大規模降雨あるいは計画規模降雨のいずれにより作成されたかの区分。コードリスト（WaterBodyRiverFloodingRiskAttribute_scale.xml）より選択する。
uro:duration	gml:MeasureType [0..1]	浸水が継続する時間。単位は時間（uom="hour"）とする。

(20) uro:WaterBodyTsunamiFloodingRiskAttribute

型の定義	津波浸水想定の記述に使用する属性型。	
上位の型	uro:WaterBodyFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	津波浸水想定の属性を付与する元となる図またはデータの名称。コードリスト（WaterBodyTsunamiFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（WaterBodyTsunamiFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（WaterBodyTsunamiFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。

(21) uro:WaterBodyHighTideFloodingRiskAttribute

型の定義	高潮浸水想定区域の記述に使用する属性型。	
上位の型	uro:WaterBodyFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	高潮浸水想定区域の属性を付与する元となる図またはデータの名称。コードリスト（WaterBodyHighTideFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（WaterBodyHighTideFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（WaterBodyHighTideFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom="m"）とする。

（22）uro:WaterBodyInlandFloodingRiskAttribute

型の定義	内水浸水想定区域の記述に使用する属性型。	
上位の型	uro:WaterBodyFloodingRiskAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
uro:description	gml:CodeType [1]	内水浸水想定区域の属性を付与する元となる図またはデータの名称。コードリスト（WaterBodyInlandFloodingRiskAttribute_description.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。
uro:rank	gml:CodeType [0..1]	浸水深に応じた区分。コードリスト（WaterBodyInlandFloodingRiskAttribute_rank.xml）より選択する。都市ごとにコードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:rankOrg	gml:CodeType [0..1]	都道府県独自に設定した浸水深の区分。コードリスト（WaterBodyInlandFloodingRiskAttribute_rankOrg.xml）より選択する。この属性を使用する場合は、コードリストを作成する。uro:rank 又は uro:rankOrg のいずれか一つをもつ。
uro:depth	gml:LengthType [0..1]	陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。単位は m（uom=”m”）とする。

4.3.13 UrbanFunction（i-UR）

(1) urf:UrbanPlanningArea

型の定義	都市計画区域。都市の実態や将来の計画を勘案して、一体の都市地域となるべき区域として指定された区域。（都市計画法第 5 条第 1 項） 複数の市区町村にまたがる都市計画区域の場合は、市区町村の境界で区切る。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画区域の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	オブジェクトと地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	オブジェクトと水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画区域の種類。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域 が属する区域区分。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	公式な面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	都市計画区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	都市計画区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	都市計画区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他都市計画区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域の位置を示す名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:areaClassification	gml:CodeType [1]	都市計画法第 6 条の 2 第 2 項第 1 号に定める区域区分の決定の有無。コードリスト（Common_availabilityType.xml）より選択する。
urf:reasonForAreaClassification	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画区域内に区域区分を設定する又はしない理由。
urf:policyForAreaClassification	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 6 条の 2 第 2 項第 1 号に定める区域区分を定める場合のその方針。
urf:purposeForUrbanPlan	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 6 条の 2 第 2 項第 2 号に定める目標。
urf:policyForUrbanPlanDecision	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 6 条の 2 第 2 項第 3 号に定める土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定の方針。
urf:area	gml:MeasureType [0..1]	都市計画区域の総面積。単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:population	xs:integer [0..1]	都市計画区域内の総人口。単位は人とする。
urf:cityArea	gml:MeasureType [0..1]	都市計画区域が複数市区町村に跨っている場合の、当該市区町村の面積。単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:cityPopulation	xs:integer [0..1]	都市計画区域が複数市区町村に跨っている場合の、当該市区町村内の人口。単位は人とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。都市計画区域の外周及び内周となる境界線。

(2) urf:QuasiUrbanPlanningArea

型の定義	準都市計画区域。そのまま土地利用を整序し、又は環境を保全するための措置を講ずることなく放置すれば、将来における一体の都市としての整備、開発及び保全に支障が生じるおそれがあると認められる一定の区域。（都市計画法第 5 条の 2 第 1 項）	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	区域の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域 が属する区域区分。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	公式な面積。単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	準都市計画区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	準都市計画区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	準都市計画区域が指定された理由。

次ページに続く

urf:note	xs:string [0..1]	その他準都市計画区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域の位置を示す名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:area	gml:MeasureType [0..1]	準都市計画区域の総面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:population	xs:integer [0..1]	準都市計画区域内の総人口。単位は人とする。
urf:cityArea	gml:MeasureType [0..1]	準都市計画区域が複数市区町村に跨っている場合の、当該市区町村内の面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:cityPopulation	xs:integer [0..1]	準都市計画区域が複数市区町村に跨っている場合の、当該市区町村内の人口。単位は人とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	準都市計画区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。準都市計画区域の外周及び内周となる境界線。

(3) urf:AreaClassification

型の定義	都市計画法第 7 条に基づき、無秩序な市街地の拡大による環境悪化の防止、計画的な公共施設整備などによる良好な市街地の形成などを行うため、都市計画区域について区分された、計画的な市街化を図るべき区域「市街化区域」と、市街化を抑制すべき「市街化調整区域」。（都市計画法第 7 条）
上位の型	urf:_Zone
ステレオタイプ	<<FeatureType>>
継承する属性	

属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	区域の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域 が属する区域区分。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	公式な面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域の位置を示す名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:population	xs:integer [0..1]	都市計画法第 13 条第 1 項第 2 号で定められる整備、開発、保全の方針に記載される人口。単位は人とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	準都市計画区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。準都市計画区域の外周及び内周となる境界線。

(4) urf:DistrictsAndZones

型の定義	都市計画法第 8 条に基づき、都市計画区域内の土地をその利用目的によって区分し、建築物などに対するルールを決め、土地の合理的な利用を図るために指定された区域。 下位の地物型として定義されていない地域地区を記述したい場合にのみ、この地物型を使用し、属性「機能」でその内容を識別する。 下位の地物型として定義されている場合は、必ず下位の地物型を使用すること。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）に定義されていない地域地区を記述する場合のみ、文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 必須とする。単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(5) urf:UseDistrict

型の定義	都市計画法第八条第 1 項第一号で定められる用途地域。 第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、田園住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域又は工業専用地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:floorAreaRatio	xs:double [1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号イに定める容積率（延べ面積の敷地面積に対する割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumSiteArea	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号イに定める建築物の敷地面積の最低限度。
urf:buildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ロ及びハに定める建ぺい率建築面積の敷地面積に対する割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:wallSetbackDistance	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ロに定める外壁の後退距離。 一律に距離が指定されている場合は、半角数字と単位(m）を記述する。 複数の上限が設定されている場合はその条件を列挙する。
urf:buildingHeightLimits	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ロに定める建築物の高さの限度。
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、用途地域内の建築物の制限。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める用途地域における地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
urf:setbackRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築物の各部分の高さの制限。
urf:shadeRegulation	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、日影による中高層の建築物の制限。
urf:siteArea	gml:MeasureType [0..1]	当該用途地区の面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(6) urf:SpecialUseDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 2 号で定められる特別用途地区。 用途地域内の一定の地区における当該地区の特性にふさわしい土地利用の増進、環境の保護等の特別の目的の実現を図るため当該用途地域の指定を補完して定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。コードリスト（SpecialUseZone_usage.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める用途地域における地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築基準法第 49 条で定められるその地区の指定の目的のためにする建築物の建築の制限又は禁止に関して必要な規定。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める用途地域における地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築基準法第 50 条で定められる特別用途地区における建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(7) urf:SpecialUseRestrictionDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 2 号で定められる特定用途制限地域。 用途地域が定められていない土地の区域（市街化調整区域を除く。）内において、その良好な環境の形成又は保持のため当該地域の特性に応じて合理的な土地利用が行われるよう、制限すべき特定の建築物等の用途の概要を定める地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	制限すべき特定の建築物等の用途の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める用途地域における地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築基準法第 49 条の 2 で定められる建築物の用途の制限。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条に定める用途地域における地域地区内における建築物その他の工作物に関する制限のうち、建築基準法第 50 条で定められる特定用途制限地域における建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(8) urf:ExceptionalFloorAreaRatioDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 2 号の 3 で定められる特例容積率適用地区。 第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域又は工業地域内の適正な配置及び規模の公共施設を備えた土地の区域において、建築基準法第五十二条第一項から第九項までの規定による建築物の容積率の限度からみて未利用となっている建築物の容積の活用を促進して土地の高度利用を図るため定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom=”ha”）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingHeightLimits	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定める当該地区における市街地の環境を確保するために必要な場合に定められた建築物の高さの最高限度。 単位は m（uom=”m”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(9) urf:HighRiseResidentialAttractionDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 2 号の 4 で定められる高層住居誘導地区。 住居と住居以外の用途とを適正に配分し、利便性の高い高層住宅の建設を誘導するため、第一種住居地域、第二種住居地域、準住居地域、近隣商業地域又は準工業地域でこれらの地域に関する都市計画において建築基準法第五十二条第一項第二号に規定する建築物の容積率が十分の四十又は十分の五十と定められたものの内において、建築物の容積率の最高限度、建築物の建蔽率の最高限度及び建築物の敷地面積の最低限度を定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom=”ha”）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:floorAreaRatio	xs:double [1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号イに定める容積率（延べ面積の敷地面積に対する割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ロ及びハに定める建ぺい率建築面積の敷地面積に対する割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumSiteArea	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号イに定める建築物の敷地面積の最低限度。 単位は m2（uom=”m2”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(10) urf:HeightControlDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 3 号で定められる高度地区。 用途地域内において市街地の環境を維持し、又は土地利用の増進を図るため、建築物の高さの最高限度又は最低限度を定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	高度地区の区分。コードリスト（HeightControlDistricts_usage.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ト に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号ト に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(11) urf:HighLevelUseDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 3 号で定められる高度利用地区。 用途地域内の市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新とを図るため、建築物の容積率の最高限度及び最低限度、建築物の建蔽率の最高限度、建築物の建築面積の最低限度並びに壁面の位置の制限を定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Commonn_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom=”ha”）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [1..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定める容積率の最高限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [1..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定めるに定める容積率の最低限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [1..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定めるに定める建ぺい率の最高限度（建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumBuildingArea	gml:MeasureType [1..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定める建築物の建築面積の最低限度。 単位は m2（uom=”m2”）とする。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号チに定めるに定める外壁の後退距離。文字列または計画図への参照とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(12) urf:SpecifiedBlock

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 4 号で定められる特定街区。 市街地の整備改善を図るため街区の整備又は造成が行われる地区について、その街区内における建築物の容積率並びに建築物の高さの最高限度及び壁面の位置の制限を定める街区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:floorAreaRatio	xs:double [1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号リに定める容積率（延べ面積の敷地面積に対する割合）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号リに定める建築物の高さの最高限度。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 2 号リに定める外壁の後退距離。文字列または計画図への参照とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(13) urf:SpecialUrbanRenaissanceDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 4 号の 2 で定められる都市再生特別地区。 都市再生特別措置法（平成十四年法律第二十二号）第三十六条第一項の規定による都市再生特別地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:useToBeInduced	gml:StringOrRefType [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める当該地区において建築物その他の構造物の誘導すべき用途。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:integer [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める容積率の最高限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumFloorAreaRatio	xs:integer [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定めるに定める容積率の最低限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:integer [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める建ぺい率の最高限度（建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumBuildingArea	gml:MeasureType [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める建築物の建築面積の最低限度。
urf:maximumBuildingHeight	gml:StringOrRefType [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める建築物の高さの最高限度。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [1]	都市再生特別措置法第 36 条第 2 項に定める外壁の後退距離。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	建築基準法第 50 条で定める建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(14) urf:HousingControlArea

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 4 号の 2 で定められる地区。 都市再生特別措置法（平成十四年法律第二十二号）第八十九条の規定による居住調整地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(15) urf:ResidentialEnvironmentImprovementDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 4 号の 2 で定められる地区。 都市再生特別措置法（平成十四年法律第二十二号）第九十四条の二第一項の規定による居住環境向上用途誘導地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom=”ha”）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:useToBeInduced	gml:StringOrRefType [0..1]	都市再生特別措置法第 94 条の 2 第 2 項に定める当該地区において建築物その他の構造物の誘導すべき用途。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	都市再生特別措置法第 94 条の 2 第 2 項に定める容積率の最高限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs: :double [0..1]	都市再生特別措置法第 94 条の 2 第 2 項に定める建ぺい率の最高限度（建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。

次ページに続く

urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType[0..1]	都市再生特別措置法第 94 条の 2 第 2 項に定める建築物の高さの最高限度。単位はm（uom="m"）とする。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [0..1]	都市再生特別措置法第 94 条の 2 第 2 項に定める外壁の後退距離。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType[0..1]	建築基準法第 50 条で定める建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(16) urf:ResidentialEnvironmentImprovementDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 4 号の 2 で定められる地区。 都市再生特別措置法（平成十四年法律第二十二号）第百九条第一項の規定による特定用途誘導地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。 単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:useToBeInduced	gml:StringOrRefType [0..1]	都市再生特別措置法第 109 条第 2 項第 1 号に定める当該地区において建築物その他の構造物の誘導すべき用途。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	都市再生特別措置法第 109 条第 2 項第 1 号に定める容積率の最高限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	都市再生特別措置法第 109 条第 1 項第 2 号に定める容積率の最低限度（延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumBuildingArea	gml:MeasureType[0..1]	都市再生特別措置法第 109 条第 1 項第 2 号に定める建築物の建築面積の最低限度。単位はm2（uom="m2"）とする。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType[0..1]	都市再生特別措置法第 109 条第 2 項第 3 号に定める建築物の高さの最高限度。単位はm（uom="m"）とする。
urf:otherRestrictions	gml:StringOrRefType[0..1]	建築基準法第 50 条で定める建築物の敷地、構造又は建築設備に対する制限。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(17) urf:FirePreventionDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 5 号で定められる防火地域又は準防火地域。 市街地における火災の危険を防除するため定める地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	防火地域又は準防火地域の種類。コードリスト（FirePreventionDistrict_usage.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。種類が「防火地域」の場合は、防火地域の合計面積とし、種類が「準防火地域」の場合は、準防火地域の合計面積。 単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(18) urf:SpecifiedDisasterPreventionBlockImprovementZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 5 号の 2 で定められる地区。 密集市街地整備法第三十一条第一項の規定による特定防災街区整備地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:minimumSiteArea	gml:MeasureType [1]	密集市街地整備法第 31 条第 3 項第 1 号に定める建築物の敷地面積の最低限度。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [1]	密集市街地整備法第 31 条第 3 項第 2 号に定める外壁の後退距離。制限を設けない場合は「無」とする。

次ページに続く

urf:minimumFrontageRatio	xs:double [1]	密集市街地整備法第 31 条第 3 項第 2 号に定める間口率の最低限度（建築物の防災都市計画施設に面する部分の長さの敷地の防災都市計画施設に接する部分の長さに対する割合の最低限度）。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [1]	密集市街地整備法第 31 条第 3 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(19) urf:LandscapeZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 6 号で定められる景観地区。 景観法（平成十六年法律第百十号）第六十一条第一項の規定による景観地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	景観地区を識別する名前。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingDesignRestriction	gml:StringOrRefType [0..1]	景観法第 61 条第 2 項第 1 号に定める建築物の形態にかかる制限。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	景観法第 61 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最高限度。 単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	景観法第 61 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。 単位は m（uom="m"）とする。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [0..1]	景観法第 61 条第 2 項第 3 号に定める外壁の後退距離。
urf:minimumSiteArea	gml:MeasureType [0..1]	景観法第 61 条第 2 項第 4 号に定める建築物の敷地面積の最低限度。単位は m2（uom="m2"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(20) urf:ScenicDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 7 号で定められる風致地区。 都市の風致を維持するため定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	風致地区を識別する名前。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（ScenicDistrict_usage.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	風致地区の種類。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom=”ha”）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom=”ha”）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	風致地区内における建築等の規制に関する条例附則第 4 条第 1 項で定める建ぺい率の規制。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:buildingHeightLimits	gml:LengthType [0..1]	風致地区内における建築等の規制に関する条例附則第 4 条第 1 項で定める建築物等の高さの規制。単位は m（uom=”m”）とする。
urf:wallSetbackDistanceWithRoad	gml:LengthType [0..1]	風致地区内における建築等の規制に関する条例附則第 4 条第 1 項で定める建築物の壁面から敷地境界までの距離(道路に接する部分)。単位は m（uom=”m”）とする。
urf:wallSetbackDistanceWithAdjoiningLand	gml:LengthType [0..1]	風致地区内における建築等の規制に関する条例附則第 4 条第 1 項で定める建築物の壁面から敷地境界までの距離(道路に接しない部分)。単位は m（uom=”m”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(21) urf:ParkingPlaceDevelopmentZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 8 号で定められる地区。 駐車場法（昭和三十二年法律第百六号）第三条第一項の規定による駐車場整備地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(22) urf:PortZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 9 号で定められる地区。 港湾を管理運営するため定める地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:floorAreaRatio	xs:double [0..1]	延べ面積の敷地面積に対する割合。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(23) urf:SpecialZoneForPreservationOfHistoricalLandscape

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 10 号で定められる地区。 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法（昭和四十一年法律第一号）第六条第一項の規定による歴史的風土特別保存地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Commonn_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(24) urf:ZoneForPreservationOfHistoricalLandscape

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 11 号で定められる地区。 明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法（昭和五十五年法律第六十号）第三条第一項の規定による第一種歴史的風土保存地区又は第二種歴史的風土保存地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(25) urf:GreenSpaceConservationDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 12 号で定められる地区。 都市緑地法（昭和四十八年法律第七十二号）第五条の規定による緑地保全地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(26) urf:SpecialGreenSpaceConservationDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 12 号で定められる地区。 都市緑地法（昭和四十八年法律第七十二号）第十二条の規定による特別緑地保全地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:requirement	gml:CodeType [0..1]	都市緑地法第 3 条で定める指定の要件。コードリスト（SpecialGreenSpaceConservationDistricts _requirement.xml）から選択する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(27) urf:TreePlantingDistrict

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 12 号で定められる地区。 都市緑地法（昭和四十八年法律第七十二号）第三十四条第一項の規定による緑化地域。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地域地区の名称（当該地区又は地域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:minimumGreeningRatio	xs:double [0..1]	都市緑地法第 34 条第 3 項で定める最低限度の緑化率。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(28) urf:DistributionBusinessZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 13 号で定められる地区。 流通業務市街地の整備に関する法律（昭和四十一年法律第百十号）第四条第一項の規定による流通業務地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:guidelinePublicationDate	xs:date [0..1]	流通業務市街地の整備に関する法律第 5 条の 2 で定める流通業務施設の整備に関する基本方針が定められた日。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(29) urf:ProductiveGreenZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 14 号で定められる地区。 生産緑地法（昭和四十九年法律第六十八号）第三条第一項の規定による生産緑地地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。

次ページに続く

urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:zoneNumber	xs:date [0..1]	生産緑地地区番号。
urf:specification	gml:CodeType [0..1]	特定生産緑地指定の有無。コードリスト（ProductiveGreenZone_specification.xml）より選択する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(30) urf:ConservationZoneForClustersOfTraditionalStructures

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 15 号で定められる地区。 文化財保護法（昭和二十五年法律第二百十四号）第百四十三条第一項の規定による伝統的建造物群保存地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 4 条に定める名称（当該地区又は地域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(31) urf:AircraftNoiseControlZone

型の定義	都市計画法第 8 条第 1 項第 16 号で定められる地区。 特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法（昭和五十三年法律第二十六号）第四条第一項の規定による航空機騒音障害防止地区及び航空機騒音障害防止特別地区。	
上位の型	urf:DistrictsAndZones	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地域地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	当該地区又は地域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める地域地区（及び用途地域）の区分。コードリスト（Common_districtsAndZonesType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。

次ページに続く

urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された地域地区 が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」。 単位は ha（uom="ha"）とする。必須とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	地域地区が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地域地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。 特定空港の名称。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 1 号に定める当該地区又は地域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:areaInTotal	gml:MeasureType [0..1]	都市計画法第 8 条第 3 項第 3 号に定める区域の「面積」について、同一の種類となる区域の当該市区町村内における合計。単位は ha（uom="ha"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。地域地区の外周及び内周となる境界線。

(32) urf:ProjectPromotionArea

型の定義	都市計画法第 10 条の 2 に基づき、都市計画区域に定められた促進区域。 下位の地物型として定義されていない促進区域を記述したい場合には、この地物型を使用し、属性「種類」でその内容を識別する。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	促進区域の名称。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 10 条第 2 項に定める促進区域の区分。コードリスト（ProjectPromotionArea_function.xml）に定義されていない促進区域を記述する場合のみ、文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条第 2 項に定める面積。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める促進区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:developmentPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の開発の方針。
urf:publicFacilitiesPlans	gml:StringOrRefType [0..1]	当該区域の開発に必要な公共施設に関する都市計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(33) urf:UrbanRedevelopmentPromotionArea

型の定義	都市計画法第 10 条の 2 第 1 項第 1 号で定められる区域。 都市再開発法第七条第一項の規定による市街地再開発促進区域。	
上位の型	urf:ProjectPromotionArea	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める名称（促進区域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 10 条第 2 項に定める促進区域の区分。コードリスト（ProjectPromotionArea_function.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条第 2 項に定める面積。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める促進区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:developmentPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の開発の方針。
urf:publicFacilitiesPlans	gml:StringOrRefType [0..1]	当該区域の開発に必要な公共施設に関する都市計画。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:publicFacilities	gml:StringOrRefType [1]	都市再開発法第 7 条第 2 項に定める道路、公園、広場その他政令で定める公共の用に供する施設の配置及び規模。
urf:areaUnit	gml:StringOrRefType [1]	都市再開発法第 7 条第 2 項に定める市街地再開発促進区域内における建築敷地の造成及び公共施設の用に供する敷地の造成を一体として行うべき土地の区域としてふさわしいものとなるように定められた整備区の単位。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(34) urf:LandReadjustmentPromotionArea

型の定義	都市計画法第 10 条の 2 第 1 項第 2 号で定められる区域。 大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法第五条第一項の規定による土地区画整理促進区域。	
上位の型	urf:ProjectPromotionArea	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める名称（促進区域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 10 条第 2 項に定める促進区域の区分。コードリスト（ProjectPromotionArea_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条第 2 項に定める面積。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める促進区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:developmentPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法第 5 条第 2 項に示される住宅市街地としての開発の方針。
urf:publicFacilitiesPlans	gml:StringOrRefType [0..1]	当該区域が良好な住宅市街地として開発されるために必要な公共施設に関する都市計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(35) urf:ResidentialBlockConstructionPromotionAreas

型の定義	都市計画法第 10 条の 2 第 1 項第 3 号で定められる区域。 大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法第二十四条第一項の規定による住宅街区整備促進区域。	
上位の型	urf:ProjectPromotionArea	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める名称（促進区域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 10 条第 2 項に定める促進区域の区分。コードリスト（ProjectPromotionArea_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条第 2 項に定める面積。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める促進区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:developmentPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	大都市地域における住宅及び住宅地の供給の促進に関する特別措置法第 5 条第 2 項に示される住宅市街地としての開発の方針。
urf:publicFacilitiesPlans	gml:StringOrRefType [0..1]	当該区域が良好な住宅市街地として開発されるために必要な公共施設に関する都市計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(36) urf:LandReadjustmentPromotionAreasForCoreBusinessUrbanDevelopment

型の定義	都市計画法第 10 条の 2 第 1 項第 4 号で定められる区域。 地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律第十九条第一項の規定による拠点業務市街地整備土地区画整理促進区域。	
上位の型	urf:ProjectPromotionArea	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める名称（促進区域を識別する名前）。必須とする。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 10 条第 2 項に定める促進区域の区分。コードリスト（ProjectPromotionArea_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条第 2 項に定める面積。 必須とする。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 2 第 2 項に定める促進区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
urf:developmentPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再開発の促進に関する法律第 19 条第 2 項に示される開発の方針。
urf:publicFacilitiesPlans	gml:StringOrRefType [0..1]	地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再開発の促進に関する法律第 19 条第 4 項に示される、当該区域が良好な拠点業務市街地として整備され、又は開発されるために必要な公共施設に関する都市計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(37) urf:UnusedLandUsePromotionArea

型の定義	都市計画法第 10 条の 3 第 1 項で定められる遊休土地転換利用促進地区。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める名称（遊休土地転換利用促進地区を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。

次ページに続く

urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める面積。 単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める区域（区域の範囲）。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(38) urf:UrbanDisasterRecoveryPromotionArea

型の定義	都市計画法第 10 条の 4 第 1 項で定められる被災市街地復興推進地域。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 10 条の 4 第 2 項に定める名称（被災市街地復興推進地域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める面積。 単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。

次ページに続く

urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。 必須とする。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:expirationDate	xs:date [1]	都市計画法第 10 条の 4 第 2 項で定める別に法律で定める事項のうち、被災市街地復興特別措置法第 5 条の 2 で定められる期間満了の日。
urf:emergencyRecoveryPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 10 条の 4 第 2 項で定める別に法律で定める事項のうち、緊急かつ健全な復興を図るための市街地の整備改善の方針。
urf:plannedProjectType	gml:CodeType [0..1]	当該区域で実施される事業の種類。コードリスト（コードリスト：Common_plannedProjectType.xml）より選択する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 10 条の 3 第 2 項に定める区域（区域の範囲）。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(39) urf:UrbanFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項各号に掲げる施設。 下位の地物型として定義されていない都市施設を記述したい場合には、この地物型を使用し、属性「種類」で地物型の内容を識別する。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない都市施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:number	xs:string [0..1]	都市計画施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(40) urf:TrafficFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項各号に掲げる施設。 都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 1 号に定める道路、都市高速鉄道、駐車場、自動車ターミナルその他の交通施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない交通施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:startLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［起点の地名］。
urf:endLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［終点の地名］。
urf:viaLocations	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［起点から終点までに存在する主な地名］。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定められる区域［起点から終点までの延長距離］。単位は m（uom=”m”）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定められる区域［幅員］。単位は m（uom=”m”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:urbanRoadAttribute	urf:UrbanRoadAttribute [0..1]	交通施設が道路の場合の追加情報。
urf:urbanRapidTransitRailroadAttribute	urf:UrbanRapidTransitRailroadAttribute [0..1]	交通施設が都市高速鉄道の場合の追加情報。
urf:parkingAttribute	urf:ParkingAttribute [0..1]	交通施設が駐車場の場合の追加情報。
urf:vehicleTerminalAttribute	urf:VicleTerminalAttribute [0..1]	交通施設が自動車ターミナルの場合の追加情報。

(41) urf:UrbanRoadAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 1 号に定める道路について定めるべき事項。	
上位の型	urf:TransportationFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:routeTypeNumber	gml:CodeType [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(2)③で定められる区分。コードリスト（UrbanRoadAttribute_routeTypeNumber.xml）より選択する。
urf:routeSizeNumber	gml:CodeType [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(2)③で定められる規模。コードリスト（UrbanRoadAttribute_sizeTypeNumber.xml）より選択する。
urf:routeSerialNumber	xs:integer [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(2)③で定められる一連番号。
urf:roadType	gml:CodeType [1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 1 号で定める道路の種類。コードリスト（UrbanRoadAttribute_roadType.xml）より選択する。
urf:numberOfLanes	xs:integer [1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 1 号で定める車線の数。
urf:roadStructure	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 1 号で定める道路の構造。
urf:structureType	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 1 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 2 号で定める構造種別。コードリスト（Common_transportationStructureType.xml）より選択する。
urf:crossType	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 1 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 2 号で定める交差種別（道路構造が地表式のみ）。コードリスト（Common_transportationCrossingType.xml）より選択する。
urf:trafficPlazas	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 1 項で定める施設における交通広場の有無。コードリスト（Common_availabilityType.xml）より選択する。
urf:structuralDetails	urf:StructuralDetails [0..*]	道路の構造の内訳。

(42) urf:UrbanRapidTransitRailroadAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 1 号に定める都市高速鉄道について定めるべき事項。	
上位の型	urf:TransportationFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:crossType	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 4 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 6 号で定められる構造（鉄道構造が地表式のみ）。コードリスト（Common_transportationCrossingType.xml）より選択する。
urf:structureType	gml:CodeType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 4 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 6 号で定められる構造(鉄道構造)。コードリスト（Common_transportationStructureType.xml）より選択する。
urf:structuralDetails	urf:StructuralDetails [0..*]	道路の構造の内訳。

(43) urf:StructuralDetails

型の定義	道路及び都市高速鉄道の構造を区間ごとに記述するために使用する型。	
上位の型	—	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:startLocation	xs:string [0..1]	起点の位置。
urf:endLocation	xs:string [0..1]	終点の位置。
urf:viaLocations	xs:string [0..1]	起点から終点までに存在する主な地名。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	区間の長さ。単位は m（uom="m"）とする。
urf:structureType	gml:CodeType [0..1]	道路又は鉄道の構造の形式。
urf:minimumWidth	gml:LengthType [0..1]	最小の幅員。単位は m（uom="m"）とする。
urf:maximumWidth	gml:LengthType [0..1]	最大の幅員。単位は m（uom="m"）とする。
urf:standardWidth	gml:LengthType [0..1]	標準的な幅員。単位は m（uom="m"）とする。
urf:crossType	gml:CodeType [0..1]	交差の種別。コードリスト（Common_transportationCrossingType.xml）より選択する。

(44) urf:ParkingAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 1 号に定める駐車場について定めるべき事項。	
上位の型	urf:TransportationFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:storeysAboveGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 2 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 3 号に定める駐車場の地上階数。
urf:storeysBelowGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 2 号及び都市計画法施行規則第 7 条第 1 項第 3 号に定める駐車場の地下階数。

(45) urf:VehicleTerminalAttribute

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 1 号に定める自動車ターミナルについて定めるべき事項。	
上位の型	urf:TransportationFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:terminalType	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（VehicleTerminalAttribute_terminalType.xml）から選択する。

(46) urf:OpenSpaceForPublicUse

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 2 号に定める公園、緑地、広場、墓園その他の公共空地。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない公共空地を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:parkAttribute	urf:ParkAttribute [0..1]	公共空地が公園の場合の追加情報。

(47) urf:ParkAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 2 号に定める公園について定めるべき事項。	
上位の型	urf:OpenSpaceForPublicUseAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:parkTypeNumber	gml:CodeType [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(4)②にて定められる区分。コードリスト（ParkAttribute_parkTypeNumber.xml）より選択する。
urf:parkScaleNumber	gml:CodeType [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(4)②にて定められる規模。コードリスト（ParkAttribute_parkSizeNumber.xml）より選択する。
urf:parkSerialNumber	xs:integer [0..1]	都市局長通達(昭和 44 年　建設省都計発第 102 号)IV(4)②にて定められる一連番号。

(48) urf:SupplyFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 3 号に定める水道、電気供給施設、ガス供給施設その他の供給施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない供給施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:waterWorksAttribute	urf:WaterWorksAttribute [0..1]	供給施設が水道の場合の追加情報。

(49) urf:WaterWorksAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 3 号に定める水道について定めるべき事項。	
上位の型	urf:SupplyFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:startLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［起点の町丁目又は字］。
urf:endLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［終点の町丁目又は字］。

(50) urf:TreatmentFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 3 号に定める下水道、汚物処理場、ごみ焼却場その他の処理施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない処理施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:sewerSystemAttribute	urf:SewerSystemAttribute [0..1]	処理施設が下水道の場合の追加情報。

(51) urf:SewerSystemAttribute

型の定義	都市計画法第 11 条第 1 項第 3 号に定める下水道について定めるべき事項。	
上位の型	urf:TreatmentFacilityAttribute	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:startLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［起点の町丁目又は字］。
urf:endLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める位置［終点の町丁目又は字］。
urf:systemType	gml:CodeType [0..1]	下水道法施行規則第 19 条第 1 項第 3 号で定められる種別。コードリスト（SewerSystemAttribute_systemType.xml）より選択する。
urf:drainageArea	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 6 号に定められた排水区域。

(52) urf:Waterway

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 4 号に定める河川、運河、その他の水路。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない水路を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:startLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める「位置」を表す水路の起点位置。
urf:endLocation	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める「位置」を表す水路の終点位置。
urf:structure	gml:CodeType[0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 4 号に定める「構造」。コードリスト（Waterway_structure.xml）より選択する。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom=”m”）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom=”m”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(53) urf:EducationalAndCulturalFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 5 号に定める学校、図書館、研究施設その他の教育文化施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない教育施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(54) urf:MedicalFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 6 号に定める病院その他の医療施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない医療施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(55) urf:SocialWelfareFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 6 号に定める保育所その他の社会福祉施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない社会福祉施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(56) urf:MarketsSlaughterhousesCrematoria

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 7 号に定める市場、と畜場又は火葬場。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(57) urf:CollectiveHousingFacilities

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 8 号に定める、一団地における 50 戸以上の集団住宅及びこれらに附帯する通路その他の施設（一団地の住宅施設）。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingCoverageRatio	xs:double[0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める建ぺい率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:floorAreaRatio	xs: double [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める容積率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:numberOfLowRiseHousing	xs:integer [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める低層住宅の予定戸数。
urf:numberOfMiddleRiseHousing	xs:integer [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める中層住宅の予定戸数。
urf:numberOfHighRiseHousing	xs:integer [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める高層住宅の予定戸数。
urf:totalNumberOfHousing	xs:integer [0..1]	住宅予定戸数の合計。
urf:publicFacilitiesAllocationPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 7 号に定める公益的施設、住宅及び公共施設の配置方針。
urf:excutorPlanned	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 5 項に定める都市施設に関する都市計画事業の施行予定者。区域の面積が二十ヘクタール以上の一団地の住宅施設の場合に適用する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(58) urf:CollectiveGovernmentAndPublicOfficeFacilities

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 9 号に定める、一団地の国家機関又は地方公共団体の建築物及びこれらの付帯に関する通路その他の施設（一団地の官公庁施設）。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingCoverageRatio	xs:double[0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 8 号に定める建ぺい率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:floorAreaRatio	xs: double [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 8 号に定める容積率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:publicFacilitiesAllocationPolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法施行令第 6 条第 1 項第 8 号に定める公益的施設、住宅及び公共施設の配置方針。
urf:excutorPlanned	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 5 項に定める都市施設に関する都市計画事業の施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(59) urf:DistributionBusinessPark

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 10 号に定める施設（流通業務団地）。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:distributionBusinessPark	gml:StringOrRefType [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 2 項に定める流通業務施設の敷地の位置及び規模。
urf:publicAndUtilityFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 2 項に定める公共施設及び公益的施設の位置及び規模。
urf:buildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 3 項に定める建ぺい率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:floorAreaRatio	xs: double [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 3 項に定める容積率の限度。全体を「1」とする割合で記述する。

次ページに続く

urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 3 項に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 3 項に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [0..1]	流通業務市街地整備法第 7 条第 3 項に定める外壁の後退距離。
urf:excutorPlanned	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 5 項に定める都市施設に関する都市計画事業の施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(60) urf:CollectiveFacilitiesForTsunamiDisasterPreventionBaseUrbanArea

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 11 号に定める施設。 津波防災地域づくりに関する法律（平成二十三年法律第百二十三号）第二条第十五項に規定する一団地の津波防災拠点市街地形成施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。

次ページに続く

urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:housingFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 1 号に定める住宅施設の位置及び規模。
urf:supecificBusinessFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 1 号に定める特定業務施設の位置及び規模。
urf:publicFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 1 号に定める公共施設の位置及び規模。
urf:utilityFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 1 号に定める公益的施設の位置及び規模。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。

次ページに続く

urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	津波津波防災地域づくり法第 17 条第 2 項第 2 号に定める建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(61) urf:CollectiveFacilitiesForReconstructionAndRevitalizationBaseUrbanArea

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 12 号に定める施設。 福島復興再生特別措置法（平成二十四年法律第二十五号）第三十二条第一項に規定する一団地の復興再生拠点市街地形成施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。

次ページに続く

urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:housingFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 1 号に定める住宅施設の位置及び規模。
urf:supecificBusinessFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 1 号に定める特定業務施設の位置及び規模。
urf:publicFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 1 号に定める公共施設の位置及び規模。
urf:utilityFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 1 号に定める公益的施設の位置及び規模。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。

次ページに続く

urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	福島復興再生特措法第 32 条第 2 項第 2 号に定める建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(62) urf:CollectiveFacilitiesForReconstructionBaseUrbanArea

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 13 号に定める施設。 大規模災害からの復興に関する法律（平成二十五年法律第五十五号）第二条第八号に規定する一団地の復興拠点市街地形成施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。

次ページに続く

urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:housingFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 1 号に定める住宅施設の位置及び規模。
urf:supecificBusinessFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 1 号に定める特定業務施設の位置及び規模。
urf:publicFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 1 号に定める公共施設の位置及び規模。
urf:utilityFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 1 号に定める公益的施設の位置及び規模。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。

次ページに続く

urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	大規模災害復興法第 41 条第 2 項第 2 号に定める建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(63) urf:CollectiveFacilitiesForEnsuringSafety

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 10 号に定める施設。 溢水、湛水、津波、高潮その他の自然現象による災害が発生した場合における居住者等（居住者、来訪者又は滞在者をいう。以下同じ。）の安全を確保するための拠点となる一団地の特定公益的施設（避難場所の提供、生活関連物資の配布、保健医療サービスの提供その他の当該災害が発生した場合における居住者等の安全を確保するために必要な機能を有する集会施設、購買施設、医療施設その他の施設をいう。）及び公共施設をいう。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:specificUtilityAndPublicFacilities	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 1 号に定める特定公益施設及び公共施設の位置及び規模。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 2 号に定める建築物の高さの最高限度。単位は m（uom=”m”）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 2 号に定める建築物の高さの最低限度。単位は m（uom=”m”）とする。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 2 号に定める延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	都市計画法第 11 条第 4 項第 2 号に定める建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(64) urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める施設。	
上位の型	urf:UrbanFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）に定義されていない政令で定める施設を記述する場合は、その種類を文字列で記述する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom=”m”）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom=”m”）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(65) urf:TelecommunicationFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める電気通信事業の用に供する施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(66) urf:WindProtectionFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める防風の施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。

次ページに続く

urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(67) urf:FireProtectionFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める防火の施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(68) urf:TideFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める防潮の施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。

次ページに続く

urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(69) urf:FloodPreventionFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める防水の施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(70) urf:SnowProtectionFacility

型の定義	都市計画において定められるべき都市計画法第 11 条第 1 項第 14 号の政令で定める防雪の施設。	
上位の型	urf:UrbanFacilityStipulatedByCabinetOrder	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項で定める名称（都市施設を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 11 条第 2 項に定める面積。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。

次ページに続く

urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:number	xs:string [0..1]	都市施設を識別するための番号。
urf:length	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す幅員。単位はm（uom="m"）とする。
urf:width	gml:LengthType [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項の区域を示す延長。単位はm（uom="m"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 11 条第 2 項に定める都市施設の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:threeDimentionalExtent	gml:ThreeDimentionalExtent [0..*]	都市施設に設定された立体的な範囲。

(71) urf:UrbanDevelopmentProject

型の定義	都市計画法第 12 条に定める市街地開発事業	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条第 5 項に定める事業の実施予定機関の名称。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(72) urf:LandReadjustmentProject

型の定義	都市計画法第 12 条第 1 項第 1 号に定める事業。 土地区画整理法（昭和二十九年法律第百十九号）による土地区画整理事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:publicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	都市計画法第 12 条第 3 項に定める公共施設の配置。
urf:buildingLotDevelopment	gml:StringOrRefType [1]	都市計画法第 12 条第 3 項に定める宅地の整備に関する事項。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(73) urf:NewHousingAndUrbanDevelopmentProject

型の定義	都市計画法第 12 条第 1 項第 2 号に定める事業。 新住宅市街地開発法（昭和三十八年法律第百三十四号）による新住宅市街地開発事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:housing	gml:StringOrRefType [1]	新住宅市街地開発法第 4 条に定める住区。
urf:publicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	新住宅市街地開発法第 4 条に定める公共施設の配置及び規模。
urf:residentialLandUsePlan	gml:StringOrRefType [1]	新住宅市街地開発法第 4 条に定める宅地の利用計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(74) urf:IndustrialParkDevelopmentProject

型の定義	都市計画法第 12 条第 1 項第 3 号に定める事業。 首都圏の近郊整備地帯及び都市開発区域の整備に関する法律（昭和三十三年法律第九十八号）による工業団地造成事業又は近畿圏の近郊整備区域及び都市開発区域の整備及び開発に関する法律（昭和三十九年法律第百四十五号）による工業団地造成事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:publicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	首都圏の近郊整備地帯及び都市開発区域の整備に関する法律第 5 条第 1 項又は近畿圏の近郊整備区域及び都市開発区域の整備及び開発に関する法律第 7 条第 1 項に定める公共施設の配置及び規模。
urf:residentialLandUsePlan	gml:StringOrRefType [1]	首都圏の近郊整備地帯及び都市開発区域の整備に関する法律第 5 条第 1 項又は近畿圏の近郊整備区域及び都市開発区域の整備及び開発に関する法律第 7 条第 1 項に定める宅地の利用計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(75) urf:UrbanRedevelopmentProject

型の定義	都市計画法第 12 条第 1 項第 4 号に定める事業。 都市再開発法による市街地再開発事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	都市施設の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。

次ページに続く

urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	市街地再開発事業の種類。コードリスト（UrbanRedevelopmentProject_usage.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom=”ha”）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:publicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	都市再開発法第 4 条第 1 項に定める公共施設の配置及び規模。
urf:developmentPlan	gml:StringOrRefType [1]	都市再開発法第 4 条第 1 項に定める建築物及び建築敷地の整備計画。
urf:target	gml:StringOrRefType [0..1]	都市再開発法第 5 条に定める当該市街地再開発事業により確保されるべき住宅の戸数その他住宅建設の目標。
urf:siteArea	gml:MeasureType [0..1]	都市再開発法第 5 条に定める当該市街地再開発事業により確保されるべき住宅の敷地面積。単位は m2（uom=”m2”）とする。

次ページに続く

urf:totalFloorArea	gml:MeasureType [0..1]	都市再開発法第5条に定める当該市街地再開発事業により確保されるべき住宅の延床面積。単位はm2（uom="m2"）とする。
urf:numberOfHousing	xs:integer [0..1]	都市再開発法第5条に定める当該市街地再開発事業により確保されるべき住宅の戸数。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第12条第2項に定める市街地開発事業の区域。高さを0とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(76) urf:NewUrbanInfrastructureProject

型の定義	都市計画法第12条第1項第5号に定める事業。 新都市基盤整備法（昭和四十七年法律第八十六号）による新都市基盤整備事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第12条第2項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第12条第2項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。

次ページに続く

urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:landForCentralPublicFacilities	gml:StringOrRefType [1]	新都市基盤整備法第 4 条第 1 項に定める根幹公共施設の用に供すべき土地の区域。
urf:districtsAllocation	gml:StringOrRefType [1]	新都市基盤整備法第 4 条第 1 項に定める開発誘導地区の配置及び規模。
urf:landUsePlan	gml:StringOrRefType [1]	新都市基盤整備法第 4 条第 1 項に定める開発誘導地区内の土地の利用計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(77) urf:DisasterPreventionBlockImprovementProject

型の定義	都市計画法第 12 条第 1 項第 7 号に定める事業。 密集市街地整備法による防災街区整備事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:disasterPreventionPublicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	密集市街地整備法第 120 条第 1 項に定める防災公共施設の配置及び規模。
urf:otherPublicFacilityAllocation	gml:StringOrRefType [1]	密集市街地整備法第 120 条第 1 項に定めるその他の公共施設の配置及び規模。
urf:developmentPlan	gml:StringOrRefType [1]	密集市街地整備法第 120 条第 1 項に定める防災施設建築物の整備に関する計画。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(78) urf:UrbanRenewalProject

型の定義	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律(昭和 36 年法律第 109 号)第 3 条で定められる、旧都市計画法(大正 8 年法律第 36 号)第 3 条の定める手続きによって都市計画として決定された市街地改造事業。	
上位の型	urf:UrbanDevelopmentProjects	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	市街地開発事業の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める名称（市街地開発事業を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の種類。コードリスト（Common_urbanDevelopmentProjectType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項で定める事業の実施予定機関の名称。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:storeysAboveGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第 4 条第 2 項で定められる建築物の整備に関する計画に示される建築物の地上階数。
urf:storeysBelowGround	xs:nonNegativeInteger [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第 4 条第 2 項で定められる建築物の整備に関する計画に示される建築物の地下階数。
urf:setbackSize	gml:StringOrRef [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第 4 条第 2 項で定められる建築物の整備に関する計画に示される壁面の位置の限度。

次ページに続く

urf:floorAreaRatio	xs:double [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第4条第2項で定められる建築物の整備に関する計画に示される容積の限度。
urf:buildingUsage	xs:string [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第4条第2項で定められる建築物の整備に関する計画に示される主な用途。
urf:siteArea	gml:MeasureType [0..1]	旧公共施設の整備に関連する市街地の改造に関する法律第4条第2項で定められる建築物の整備に関する計画に示される建築敷地の面積。単位はm2（uom="m2"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第12条の2第2項に定める区域。高さを0とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(79) urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject

型の定義	都市計画法第12条の2に定める予定区域。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第12条の2第2項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第12条の2第2項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(80) urf:ScheduledAreaForNewHousingAndUrbanDevelopmentProjects

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 1 号に定める新住宅市街地開発事業の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。

次ページに続く

urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条第 2 項に定める市街地開発事業の区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(81) urf:ScheduledAreaForIndustrialParkDevelopmentProjects

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 2 号に定める工業団地造成事業の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。

次ページに続く

urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(82) urf:ScheduledAreaForNewUrbanInfrastructureProjects

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 3 号に定める新都市基盤整備事業の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。

次ページに続く

urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(83) urf:ScheduledAreaForCollectiveHousingFacilities

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 4 号に定める区域の面積が 20ha 以上の一団地の住宅施設の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(84) urf:ScheduledAreaForCollectiveHousingFacilities

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 4 号に定める区域の面積が 20ha 以上の一団地の住宅施設の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(85) urf:ScheduledAreaForCollectiveGovernmentAndPublicOfficeFacilities

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 5 号に定める一団地の官公庁施設の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(86) urf:ScheduledAreaForDistributionBusinessPark

型の定義	都市計画法第 12 条の 2 第 1 項第 6 号に定める流通業務団地の予定区域。	
上位の型	urf:ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項で定める名称（市街地開発事業等予定区域を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める市街地開発事業予定区域の種類。コードリスト（ScheduledAreaForUrbanDevelopmentProject_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法第 12 条第 2 項に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	区域が設定された位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:plannedExcutor	xs:string [1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める施行予定者。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 2 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(87) urf:DistrictPlan

型の定義	建築物の建築形態、公共施設その他の施設の配置等からみて、一体としてそれぞれの区域の特性にふさわしい態様を備えた良好な環境の各街区を整備し、開発し、及び保全するための計画。	
上位の型	urf:_AbstractDistrictPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項で定める名称（地区計画を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区計画の種類。 促進区を定める場合、当該地区計画は、再開発等促進区又は開発整備促進区を定める地区計画となる。コードリスト（Common_districtPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める位置。町丁目又は字まで記載する。必須とする。
urf:objectives	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 2 項第 2 号に定める当該地区計画の目標。
urf:policy	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 2 項第 3 号に定める当該区域の整備、開発及び保全に関する方針。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:facilityAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	道路、公園その他の政令で定める施設（都市計画施設及び沿道地区施設を除く。）の配置及び規模。 地区計画に促進区を定める場合に作成する。（都市計画法第 12 条の 5 第 5 項第 1 号）
urf:landUsePolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	土地利用に関する基本方針。 地区計画に促進区を定める場合に作成する。（都市計画法第 12 条の 5 第 5 項第 2 号）
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtDevelopmentPlan	urf:DistrictDevelopmentPlan [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 2 項第 1 号に定める当該地区計画等に定められた地区整備計画。
urf:promotionArea	urf:PromotionArea [0..*]	当該地区計画等に再開発等促進区や開発整備促進区を定める場合の促進区。促進区を定める場合、「再開発促進区を定める地区計画」又は「開発整備促進区を定める地区計画」となる。

(88) urf:RoadsideDistrictPlan

型の定義	幹線道路の沿道の整備に関する法律（昭和五十五年法律第三十四号）第九条第一項の規定による沿道地区計画。	
上位の型	urf:_AbstractDistrictPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項で定める名称（地区計画を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区計画の種類。 沿道再開発等促進区を定める場合は、沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画となる。コードリスト（Common_districtPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める位置。町丁目又は字まで記載する。必須とする。
urf:objectives	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 2 項第 2 号に定める当該地区計画の目標。
urf:policy	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 2 項第 3 号に定める当該区域の整備、開発及び保全に関する方針。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:facilityAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	道路、公園その他の政令で定める施設（都市計画施設及び沿道地区施設を除く。）の配置及び規模。 沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画の場合に作成する（幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 4 項）。
urf:landUsePolicy	gml:StringOrRefType [0..1]	土地利用に関する基本方針。 沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画の場合に作成する（幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 4 項）。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtDevelopmentPlan	urf:DistrictDevelopmentPlan [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 2 項第 1 号に定める当該沿道地区計画に定められた沿道地区整備計画。
urf:promotionArea	urf:PromotionArea [0..*]	沿道再開発等促進区。 沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画の場合にのみ作成する。

(89) urf:RuralDistrictPlan

型の定義	集落地域整備法（昭和六十二年法律第六十三号）第五条第一項の規定による集落地区計画。。	
上位の型	urf:_AbstractDistrictPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項で定める名称（地区計画を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区計画の種類。コードリスト（Common_districtPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める位置。町丁目又は字まで記載する。必須とする。
urf:objectives	gml:StringOrRefType [0..1]	集落整備法第 5 条第 4 項に定める集落地区計画の目標。
urf:policy	gml:StringOrRefType [0..1]	集落整備法第 5 条第 4 項に定める区域の整備、開発及び保全に関する方針。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtDevelopmentPlan	urf:DistrictDevelopmentPlan [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 2 項第 1 号に定める当該沿道地区計画に定められた沿道地区整備計画。
urf:promotionArea	urf:PromotionArea [0..*]	沿道再開発等促進区。 沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画の場合にのみ作成する。

(90) urf:DisasterPreventionBlockImprovementZonePlan

型の定義	密集市街地整備法第 32 条第 1 項の規定による防災街区整備地区計画。	
上位の型	urf:_AbstractDistrictPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項で定める名称（地区計画を識別する名前）。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区計画の種類。コードリスト（Common_districtPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める位置。町丁目又は字まで記載する。必須とする。
urf:objectives	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 2 項第 3 号に定める当該地区計画の目標。
urf:policy	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 2 項第 3 号号に定める当該地区計画の方針。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:zonalDisasterPreventionFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	地区防災施設の区域。
urf:specifiedZonalDisasterPreventionFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	特定地区防災施設の区域。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtDevelopmentPlan	urf:DistrictDevelopmentPlan [0..1]	防災街区整備地区計画に定められた特定建築物地区整備計画及び防災街区整備地区整備計画。
urf:promotionArea	urf:PromotionArea [0..*]	
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:zonalDisasterPreventionFacilities	urf: urf:ZonalDisasterPreventionFacility [0..*]	防災街区整備地区計画に計画された地区防災施設及び特定地区防災施設。

(91) urf:DistrictDevelopmentPlan

型の定義	主として街区内の居住者等の利用に供される道路、公園その他の政令で定める施設（地区施設）及び建築物等の整備並びに土地の利用に関する計画。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 1 号に定める地区施設の配置及び規模。関連役割「urf:districtFacility」により地区施設の区域を示さない場合は、この属性により地区施設を記述する。
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 3 号に定める現に存する樹林地、草地等で良好な居住環境を確保するため必要なものの保全に関する事項。
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 4 号に定める現に存する農地（耕作の目的に供される土地）で農業の利便の増進と調和した良好な居住環境を確保するため必要なものにおける土地の形質の変更その他の行為の制限に関する事項
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 5 号に定める土地の利用に関する事項。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	当該地区整備計画に設定された都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 1 号に定める地区施設。
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた地区。

(92) urf:SpecifiedBuildingZoneImprovementPlan

型の定義	当該区域における特定防災機能を確保するための防災公共施設（都市計画施設を除く。以下「地区防災施設」という。）の区域（地区防災施設のうち建築物等と一体となって当該特定防災機能を確保するために整備されるべきもの（特定地区防災施設）にあっては、当該特定地区防災施設の区域及び当該建築物等の整備に関する計画。	
上位の型	urf:DistrictDevelopmentPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 4 項第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた防災地区。

(93) urf:DistrictImprovementPlanForDisasterPreventionBlockImprovementZonePlan

型の定義	防災街区整備地区整備計画。 主として街区内の居住者等の利用に供される道路、公園その他の政令で定める施設（地区施設）及び建築物等（特定建築物地区整備計画の区域内の建築物等を除く。）の整備並びに土地の利用に関して、地区防災施設の区域以外の防災街区整備地区計画の区域について定める計画。	
上位の型	urf:DistrictDevelopmentPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。

次ページに続く

urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第7条の3に定める面積。単位はha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 4 項第 1 号に定める地区施設の配置及び規模。
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 4 項第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 4 項第 3 号に定める現に存する樹林地、草地等で良好な居住環境を確保するため必要なものの保全に関する事項。
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	都市計画法第 12 条の 5 第 7 項第 4 号に定める現に存する農地（耕作の目的に供される土地）で農業の利便の増進と調和した良好な居住環境を確保するため必要なものにおける土地の形質の変更その他の行為の制限に関する事項
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	密集市街地整備法第 32 条第 4 項第 4 号に定める土地の利用に関する事項。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた防災地区。

(94) urf:RoadsideDistrictImprovementPlan

型の定義	沿道地区整備計画。 緑地その他の緩衝空地及び主として当該区域内の居住者等の利用に供される道路その他政令で定める施設（都市計画施設を除く。「沿道地区施設」）並びに建築物その他の工作物の整備並びに土地の利用その他の沿道の整備に関する計画。	
上位の型	urf:DistrictDevelopmentPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。

次ページに続く

urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 6 号第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 6 号第 3 号に定める現に存する樹林地、草地等で良好な居住環境を確保するため必要なものの保全に関する事項。
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 6 号第 4 号に定める土地の利用に関する事項その他沿道の整備に関する事項。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:rodsideDistrictFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 6 項第 1 号に定める沿道地区施設の配置及び規模。 関連役割「urf:districtFacilities」により沿道地区施設の区域を示さない場合は、この属性により沿道地区施設を記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	幹線道路の沿道の整備に関する法律第 9 条第 6 号第 1 号に定められた当該地区整備計画に定められた沿道地区施設。
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた地区。

(95) urf:RuralDistrictImprovementPlan

型の定義	集落地区整備計画。 主として当該区域内の居住者等の利用に供される道路、公園その他の政令で定める施設（集落地区施設）及び建築物その他の工作物（建築物等）の整備並びに土地の利用に関する計画。	
上位の型	urf:DistrictDevelopmentPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 3 号に定める現に存する樹林地、草地等で良好な居住環境を確保するため必要なものの保全に関する事項。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 4 号に定める土地の利用に関する事項。
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 1 号に定める集落地区施設の配置及び規模。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:ruralDistrictFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 1 号に定める集落地区施設の配置及び規模。 関連役割「urf:districtFacilities」により集落地区施設の区域を示さない場合は、この属性により集落地区施設を記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	集落地域整備法第 5 条第 5 項第 1 号に定められた当該地区整備計画に定められた集落地区施設。
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた地区。

(96) urf:DistrictImprovementPlanForHistoricSceneryMaintenanceAndImprovementDistrict

型の定義	歴史的風致維持向上地区整備計画。 主として街区内の居住者、滞在者その他の者の利用に供される道路、公園その他の政令で定める施設（都市計画施設を除く。地区施設）及び建築物等の整備並びに土地の利用に関する計画。	
上位の型	urf:DistrictDevelopmentPlan	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区整備計画を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める地区整備計画の種類。コードリスト（Common_districtDevelopmentPlanType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	区域が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区整備計画の位置。町丁目又は字まで記載する。
urf:districtFacilitiesAllocation	gml:StringOrRefType [0..1]	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第 31 条第 4 項第 1 号に定める地区施設の配置及び規模。
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第 31 条第 4 項第 2 号に定める建築物等の制限。
urf:urbanGreenSpaceConservation	gml:StringOrRefType [0..1]	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第 31 条第 4 項第 3 号に定める現に存する樹林地、草地等で良好な居住環境を確保するため必要なものの保全に関する事項。
urf:activityRestrictionsInFarmland	gml:StringOrRefType [0..1]	
urf:landuseRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第 31 条第 4 項第 4 号に定める土地の利用に関する事項。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	都市計画法第 12 条の 4 第 2 項に定める区域。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。
urf:districtFacilities	urf:DistrictFacility [0..*]	
urf:district	urf:District [0..*]	当該地区整備計画に定められた地区。

(97) urf:PromotionArea

型の定義	地区計画に定められる促進区。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	促進区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	促進区を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。

次ページに続く

urf:function	gml:CodeType [0..*]	促進区の種類。コードリスト（PromotionArea_function.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	促進区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	促進区の位置。町丁目又は字まで記載する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	促進区の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	促進の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(98) urf:District

型の定義	地区整備計画に定められる地区。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地区の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	地区の種類。コードリスト（District_function.xml）より選択する。必須とする。 沿道地区整備計画の場合は沿道地区、防災街区整備地区整備計画の場合はの防災地区となる。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域の用途。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。

次ページに続く

urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地区が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他区域に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区の位置。町丁目又は字まで記載する。
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:buildingRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物に関する制限事項。
urf:useRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物等の用途の制限。
urf:maximumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	延べ面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumFloorAreaRatio	xs:double [0..1]	延べ面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:maximumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	建築基準法第 53 条で定められる建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumBuildingCoverageRatio	xs:double [0..1]	建築基準法第 53 条で定められる建築面積の敷地面積に対する割合の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:minimumSiteArea	gml:MeasureType [0..1]	建築物の敷地面積の最低限度。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:minimumBuildingArea	gml:MeasureType [0..1]	建築物の建築面積の最低限度。単位は m2（uom="m2"）とする。
urf:setbackSize	gml:StringOrRefType [0..1]	外壁の後退距離。
urf:minimumFloorHeight	gml:LengthType [0..1]	床面の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:maximumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	建築物の高さの最高限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:minimumBuildingHeight	gml:LengthType [0..1]	建築物の高さの最低限度。単位は m（uom="m"）とする。
urf:strucuturePlacementRestrictions	gml:StringOrRefType [0..1]	壁面後退区域における工作物の設置の制限。
urf:buildingDesignRestriction	xs:string [0..1]	建築物の形態及び意匠にかかる制限。
urf:minimumGreeningRatio	xs:double [0..1]	都市緑地法第 34 条第 3 項で定められる最低限度の緑化率。全体を「1」とする割合で記述する。
urf:fenceGuideline	xs:string [0..1]	垣及びさくの構造にかかる制限。
urf:restrictionsForFireProtection	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の構造に関する防火上必要な制限。
urf:restrictionsForNoiseProtection	gml:StringOrRefType [0..1]	建築物の構造に関する防音上または遮音上必要な制限。
urf:minimumFrontageRatio	xs:double [0..1]	建築物の特定地区防災施設に係る間口率の最低限度。全体を「1」とする割合で記述する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	地区の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	地区の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(99) urf:DistrictFacility

型の定義	地区計画において定められる、主として街区内の居住者等の利用に供される道路、公園その他政令で定める施設。 道路、公園、避難路、避難施設、雨水貯留浸透施設、緑地及び広場その他公共空地。	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地区施設の内容
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区施設を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。

次ページに続く

urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地区施設が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区施設の位置。町丁目又は字まで記載する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	地区施設の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	地区施設の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(100)urf:RuralDistrictFacility

型の定義	集落地区計画において定められる、主として当該区域内の居住者等の利用に供される道路、公園その他の政令で定める施設。	
上位の型	urf:DistrictFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地区施設の内容
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区施設を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。必須とする。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。

次ページに続く

urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地区施設が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区施設の位置。町丁目又は字まで記載する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	地区施設の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	地区施設の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(101)urf:RoadsideDistrictFacility

型の定義	沿道地区計画において定められる、緑地その他の緩衝空地及び主として当該区域内の居住者等の利用に供される道路その他政令で定める施設。（都市計画施設は除く）	
上位の型	urf:DistrictFacility	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地区施設の内容
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区施設を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。必須とする。

次ページに続く

urf:usage	gml:CodeType [0..*]	地区施設の種類。コードリスト（Common_districtFacilityType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第 15 条第 1 項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地区施設が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区施設の位置。町丁目又は字まで記載する。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	地区施設の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	地区施設の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(102)urf:ZonalDisasterPreventionFacility

型の定義	防災街区整備地区計画において定められる、当該区域における特定防災機能を確保するための防災公共施設。（都市計画施設は除く）	
上位の型	urf:_Zone	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	地区防災施設の内容
gml:name	gml:CodeType [0..1]	地区防災施設を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	地区防災施設の種類。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	地区防災施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。

次ページに続く

urf:reason	xs:string [0..1]	地区施設が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear[0..1]	調査が実施された年（西暦）
urf:location	xs:string [0..1]	地区防災施設の位置。町丁目又は字まで記載する。
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:faciityType	gml:CodeType [1]	地区防災施設の種類。コードリスト（ZonalDisasterPreventionFacility_facilityType.xml）より選択する。。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	地区防災施設の範囲。高さを 0 とする。
urf:boundary	urf:Boundary [0..*]	地区防災施設の区域を構成する境界。区域の外周及び内周となる境界線。

(103)urf:ThreeDimentionalExtent

型の定義	都市計画法第 11 条第 3 項に定められる，都市施設について，適正かつ合理的な土地利用を図るため必要があるときに当該都市施設の区域の地下又は空間設けられる当該都市施設を整備する立体的な範囲。	
上位の型	urf:_UrbanFunction	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	区域の概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	区域を識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	区域の分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域の種類。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	対象となる都市施設の種類。コードリスト（Common_urbanFacilityType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。

次ページに続く

urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	都市計画法施行令第 7 条の 3 に定める面積。単位は ha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。
urf:reason	xs:string [0..1]	地区施設が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear [0..1]	調査が実施された年（西暦）
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:urbanFacilityName	xs:string [0..1]	立体的な範囲が指定された都市施設の名称。
urf:minimumDistance	gml:LengthType [0..1]	立体的な範囲からの離隔距離の最小限度。単位は、m（uom="m"）とする。
urf:maximumLoad	gml:MeasureType [0..1]	立体的な範囲からの 1m2 当たりの載荷重の最大限度。単位は、kN（uom="kN"）とする。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の範囲。高さを 0 とする。

(104)urf:Boundary

型の定義	区域と他の区域とを区分する境界線。区域の境界に確定根拠等の情報を付与したい場合に作成する。	
上位の型	urf:_UrbanFunction	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
gml:description	gml:StringOrRefType [0..1]	概要。
gml:name	gml:CodeType [0..1]	識別する名前。
gml:boundedBy	gml:Envelope [0..1]	オブジェクトの範囲と空間参照系。
core:creationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが作成された日。
core:terminationDate	xs:date [0..1]	オブジェクトが削除された日。
core:relativeToTerrain	core:relativeToTerrainType [0..1]	地表面との相対的な位置関係。
core:relativeToWater	core:relativeToWaterType [0..1]	水面との相対的な位置関係。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	分類。
urf:function	gml:CodeType [0..*]	区域界の確定根拠。コードリスト（Boundary_class.xml）より選択する。
urf:usage	gml:CodeType [0..*]	区域界が区切る区域の種類。コードリスト（Common_featureType.xml）より選択する。
urf:validFrom	xs:date [0..1]	有効となる期間の開始年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validFromType	gml:CodeType [0..1]	有効となる期間の開始日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:enactmentFiscalYear	xs:gYear[0..1]	決定された年度（西暦）。
urf:validTo	xs:date [0..1]	有効となる期間の終了年月日を西暦（YYYY-MM-DD）で記述する。
urf:validToType	gml:CodeType [0..1]	無効となる期間の終了日の種類。コードリスト（Common_validType.xml）より選択する。
urf:expirationFiscalYear	xs:gYear[0..1]	廃止された年度（西暦）。
urf:legalGrounds	xs:string [0..1]	法的背景。
urf:custodian	xs:string [0..1]	都市計画法第15条第1項で定められる都市計画を定める者の名称。
urf:notificationNumber	xs:string [0..1]	告示番号。
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	境界線が属する都市計画区域の区分。コードリスト（Common_urbanPlanType.xml）より選択する。
urf:areaClassificationType	gml:CodeType [0..1]	境界線が属する区域区分。コードリスト（Common_areaClassificationType.xml）より選択する。
urf:nominalArea	gml:MeasureType	面積。単位はha（uom="ha"）とする。
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	境界線が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	境界線が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:reference	xs:anyURI	外部の参照情報。

次ページに続く

urf:reason	xs:string [0..1]	境界線が指定された理由。
urf:note	xs:string [0..1]	その他地区施設に関して特筆すべき事項。
urf:surveyYear	xs:gYear [0..1]	調査が実施された年（西暦）
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:offset	gml:LengthType [0..1]	オフセットされている場合の量。単位は m（uom="m"）とする。
urf:offsetDirection	xs:string [0..1]	基準となる線に対するオフセットの方向。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod1MultiCurve	gml:MultiCurve [0..1]	境界線の位置。高さを 0 とする。

(105)urf:HubCity

型の定義	交通結節機能や都市基盤が整備された利便性の高い拠点など。	
上位の型	urf:_UrbanFanction	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:urbanPlanType	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が属する都市計画区域の区分。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が所在する市区町村の市区町村コード。
urf:class	gml:CodeType [0..1]	
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod0MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の外形線により囲まれた面。

(106)Administration

型の定義		
上位の型	_CityFunction	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
urf:prefecture	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が所在する都道府県の都道府県コード。
urf:city	gml:CodeType [0..1]	指定された区域が所在する市区町村の市区町村コード。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
urf:lod0MultiSurface	gml:MultiSurface [0..1]	区域の外形線により囲まれた面。

4.3.14 Bridge（CityGML）

(1) brid:Bridge

型の定義	河川や谷、道路・鉄道等を跨ぐ構造物で、桁や橋脚等の部品から構成される。橋梁を地物として 3 次元で取得する場合は LOD2 を基本とし、LOD3、4 は BIM/CIM を利用する場合を想定する。	
上位の型	brid:AbstractBridge	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
brid:class	gml:CodeType [0..1]	橋梁の形態による区分。
brid:function	gml:CodeType [0..*]	橋梁の主たる働き。
brid:usage	gml:CodeType [0..*]	橋梁の主な使い道。
brid:yearOfConstruction	xs:gYear [0..1]	橋梁が建築された年。
brid:yearOfDemolition	xs:gYear [0..1]	橋梁が解体された年。
brid:isMovable	xs:boolean [0..1]	
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
brid:lod2Solid	gml:SolidPropertyType [0..1]	橋梁の形状を示す立体（Solid）。この時の立体は、外壁等を区分する境界面により構成される。
brid:lod2MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyType [0..1]	橋梁の形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
brid:lod2MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:lod2TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:outerBridgeConstruction	brid:BridgeConstructionElementPropertyType [0..*]	橋梁の範囲及び適用される空間参照系。
brid:outerBridgeInstallation	brid:BridgeInstallationPropertyType [0..*]	橋梁に付属する外階段、バルコニー等のへの設備。
brid:interiorBridgeInstallation	brid:IntBridgeInstallationPropertyType [0..*]	
brid:boundedBy	brid:BoundarySurfacePropertyType [0..*]	橋梁を構成する外壁等の境界面。
brid:lod3Solid	gml:SolidPropertyType [0..1]	橋梁の形状を示す立体（Solid）。この時の立体は、外壁等を区分する境界面により構成される。
brid:lod3MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyType [0..1]	橋梁の形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
brid:lod3MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:lod3TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:lod4Solid	gml:SolidPropertyType [0..1]	橋梁の形状を示す立体（Solid）。

次ページに続く

brid:lod4MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyTyp e [0..1]	橋梁の形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
brid:lod4MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:lod4TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
brid:interiorBridgeRoom	brid:InteriorBridgeRoomPrope rtyType [0..*]	
brid:consistsOfBridgePart	brid:BridgePartPropertyType [0..*]	階数や橋梁の種別が異なる複合的な一つの橋梁を、複数の橋梁の集まりとして記述する場合の、部品となる橋梁。
brid:address	core:AddressPropertyType [0.. *]	橋梁に付与された住所。
brid:_GenericApplicationPro perty OfAbstractBridge	xs:anyType [0..*]	

4.3.15 Tunnel（CityGML）

(1) tun:Tunnel

型の定義	道路、鉄道等の地下の通路で、坑門等の部品から構成される。トンネルを地物として 3 次元で取得する場合は LOD2 を基本とし、LOD3、4 は BIM/CIM を利用する場合を想定する。	
上位の型	brid:AbstractTunnel	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
tun:class	gml:CodeType [0..1]	トンネルの形態による区分。
tun:function	gml:CodeType [0..*]	トンネルの主たる働き。
tun:usage	gml:CodeType [0..*]	トンネルの主な使い道。
tun:yearOfConstruction	xs:gYear [0..1]	トンネルが建築された年。
tun:yearOfDemolition	xs:gYear [0..1]	トンネルが解体された年。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
tun:lod2 立体	gml:SolidPropertyType [0..1]	トンネルの形状を示す立体（Solid）。この時の立体は、外壁等を区分する境界面により構成される。
tun:lod2MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyTyp e [0..1]	トンネルの形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
tun:lod2MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:lod2TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:外部付属物	tun:TunnelInstallationPropert yType [0..*]	トンネルに付属する外階段、バルコニー等のへの設備。

次ページに続く

tun:interiorTunnelInstallation	tun:IntTunnelInstallationPropertyType [0..*]	
tun:境界面	tun:BoundarySurfacePropertyType [0..*]	トンネルを構成する外壁等の境界面。
tun:lod3 立体	gml:SolidPropertyType [0..1]	トンネルの形状を示す立体（Solid）。この時の立体は、外壁等を区分する境界面により構成される。
tun:lod3MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyType [0..1]	トンネルの形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
tun:lod3MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:lod3TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:lod4 立体	gml:SolidPropertyType [0..1]	トンネルの形状を示す立体（Solid）。
tun:lod4MultiSurface	gml:MultiSurfacePropertyType [0..1]	トンネルの形状・起伏を再現した 1 つ以上の面。
tun:lod4MultiCurve	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:lod4TerrainIntersection	gml:MultiCurvePropertyType [0..1]	
tun:interiorHollowSpace	tun:InteriorHollowSpacePropertyType [0..*]	
tun:consistsOfTunnelPart	tun:TunnelPartPropertyType [0..*]	
tun:_GenericApplicationProperty OfAbstractBridge	xs:anyType [0..*]	

4.3.16 UtilityNetwork

(1) ubo:_NetworkFeature

型の定義		
上位の型	_CityObject	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
YearOfConstruction	char [0..1]	
UUID	char [0..1]	
UtilityID	char [0..*]	
status	StatusType [0..1]	
fuction	gml:CodeType [0..1]	
material	MaterialType [0..1]	
locationQuality	SpatialQualityValue [0..1]	
elevationQuality	SpatialQualityValue [0..1]	

(2) ubo:_DistributionElement

型の定義		
上位の型	_NetworkFeature	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
YearOfConstruction	gml:CodeType [0..1]	
UUID	gml:CodeType [0..*]	

(3) ubo:_Pipe

型の定義		
上位の型	_DistributionElement	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
isGravity	gml:Boolean [0..1]	
exteriorWidth	xs:double [0..1]	
exteriorHeight	xs:double [0..1]	
exteriorDiameter	xs:double [0..1]	

(4) ubo:Cable

型の定義		
上位の型	_DistributionElement	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
CrossSection	xs:double	
isTransmission	gml:Boolean [0..1]	
isCommunication	gml:Boolean [0..1]	

(5) ubo:Canal

型の定義		
上位の型	_DistributionElement	
ステレオタイプ	<<FeatureType>>	
継承する属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
ProfileName	char	
isGravity	gml:Boolean	
exteriorWidth	xs:double	
exteriorHeight	xs:double	
exteriorDiameter	xs:double	
Slope	gml:Quantity	

4.3.17　空間スキーマプロファイル（GML）

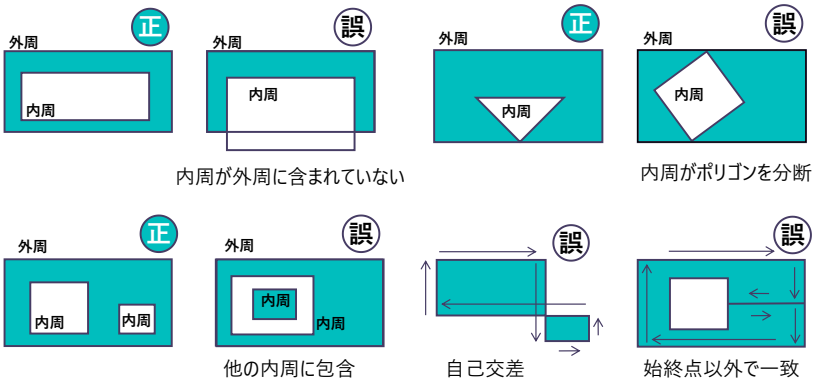
(1)　gml:Point

クラスの定義	点。	
上位の型	gml:_GeometricPrimitive	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
position	gml:DirectPosition [1]	座標値

(2)　gml:LineString

クラスの定義	線。2 点以上の点から構成され、それらの点の順序は始点から終点までの順列になっていなければならない。始点と終点以外の点の座標が、他の点の座標と一致していてはならず、また、一つの折れ線に自己交差や重なりがあってはならない。	
上位の型	gml:_GeometricPrimitive	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
position	gml:DirectPosition [2..*]	線を構成する座標値の列。

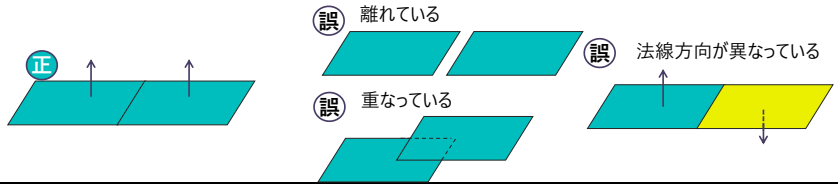
(3)　gml:Polygon

クラスの定義	多角形。以下を満たさなければならない。 1)　内周が、外周に完全に含まれている。 2)　内周が他の内周と重なっておらず、他の内周に包含されてもいない。 3)　内周が外周に接していてもよいが、gml:Polygon の内部を分断しない。 4)　内周と外周が線分で重ならない。 5)　外周及び内周に自己交差がなく、始終点以外の点で一致する点がない。  	
上位の型	gml:_GeometricPrimitive	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
exterior	gml:_Ring [1]	多角形の外周。
interior	gml:Ring [0..*]	多角形の内周。

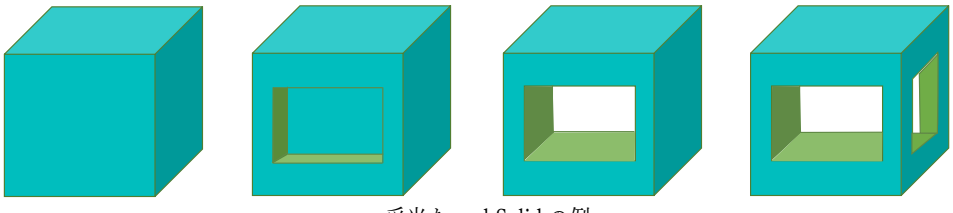
(4) gml:LinearRing

クラスの定義	線形から構成する輪。多角形の境界として使用される。3 点以上の順列から構成され、始点と終点が一致する。gml:LinearRing を構成する全ての点は、始点と終点を除き、一致しない。自己交差しない。	
上位の型	gml:_Ring	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
position	gml:DirectPosition [2..*]	輪を構成する座標値の列。

(5) gml:CompsiteSurface

クラスの定義	面の集まり。ただし、構成要素となる全ての面は連続していなければならない。 立体の外殻や内殻として使用される。  	
上位の型	gml:_Surface	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
surfaceMember	gml:_Surface [1..*]	集まりを構成する面。

(6) gml:Solid

クラスの定義	立体。以下を満たさなければならない。 1) gml:Solid の境界を構成する曲面が、自己交差していない。 2) gml:Solid は閉じている（水密である）。 3) gml:Solid の内部が連続している。 4) gml:Solid の境界を構成する曲面が、適切な方向を向いている。 5) gml:Solid の境界を構成する曲面が、重なっていない。  妥当な gml:Solid の例	
上位の型	gml:_GeometricPrimitive	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
exterior	gml:_Surface[1]	立体の外殻。gml:CompositeSurface を使用する。
interior	gml:_Surface [0..*]	立体の内殻。gml:CompositeSurface を使用する。

(7) gml:Triangle

クラスの定義	三角形。	
上位の型	gml:_SurfacePatch	
ステレオタイプ	<<DataType>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
exterior	gml:_Ring [1]	三角形の外周となる輪。

(8) gml:TrianglulatedSurface

クラスの定義	三角形網。	
上位の型	gml:_Surface	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
trianglePatches	gml:Triangle [1..*]	三角網を構成する三角形。

(9) gml:TIN

クラスの定義	不規則三角形網。	
上位の型	gml:TrianglulatedSurface	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された属性		
属性名	属性の型及び多重度	定義
stopLines	gml:LineStringSegment [0..*]	TIN の生成を止める境界線。
breakLines	gml:LineStringSegment [0..*]	地形の変化点をつなぐ線分。
maxLength	gml:LengthType [1]	TIN を構成する三角形の最大辺長。
controlPoint	gml:posList [1]	TIN 生成のの制御点リスト。
継承する関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
trianglePatches	gml:Triangle [1..*]	三角網を構成する三角形。

(10) gml:MultiPoint

クラスの定義	点の集まり。	
上位の型	gml:_AbstractGeometricAggregate	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
pointMember	gml:Point [1..*]	構成要素となる点。

(11) gml:MultiSurface

クラスの定義	面の集まり。	
上位の型	gml:_AbstractGeometricAggregate	
ステレオタイプ	<<Type>>	
自身に定義された関連役割		
関連役割名	関連役割の型及び多重度	定義
surfaceMember	gml:_Surface [1..*]	構成要素となる面。

4.3.18 コードリスト及び列挙型（Enumeration）

(1) コードリスト及び列挙型とは

コードリスト及び列挙型は、属性の型として使用されるクラスである。ここで指定されたコード又は値から選択し、属性の値とする。

本項で示すコードリスト及び列挙型は本データ製品仕様書で使用するもののみである。拡張製品仕様書においてコードリストを追加又は変更した場合には、それぞれの拡張製品仕様書においてそのリストを示さなければならない。また、列挙型は変更することができない。

(2) CityGML Core で使用するコードリスト及び列挙型

なし

(3) CityGML Apperance で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	Appearance_mimeType.xml
コード	説明
image/jpeg	*.jpeg, *.jpg images
image/png	*.png images

参考：CityGML 2.0　Annex C.6（2012 年 3 月、OGC）

列挙型	app:TextureTypeType
値	説明
specific	特定のオブジェクトのための画像
typical	典型的な画像
unknown	不明

出典：CityGML 2.0（2012 年 3 月、OGC）

列挙型	app:WrapModeType
値	説明
none	画像は繰り返されない
wrap	画像が繰り返される
mirror	画像は鏡面対称で繰り返される
clamp	フレームが引き延ばされる
border	指定された境界線色で塗りつぶされる

出典：CityGML 2.0（2012 年 3 月、OGC）

(4) CityGML Building で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	Building_class.xml
コード	説明
3001	普通建物
3002	堅ろう建物
3003	普通無壁舎
3004	堅ろう無壁舎
3000	分類しない建物

出典：「地図情報レベル 2500 数値地形図データ作成のための本データ製品仕様書（案）」（2018 年 4 月、国土交通省国土地理院）

ファイル名	Building_usage.xml
コード	説明
401	業務施設
402	商業施設
403	宿泊施設
404	商業系複合施設
411	住宅
412	共同住宅
413	店舗等併用住宅
414	店舗等併用共同住宅
415	作業所併用住宅
421	官公庁施設
422	文教厚生施設
431	運輸倉庫施設
441	工場
451	農林漁業用施設
452	供給処理施設
453	防衛施設
454	その他
461	不明

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Building_roofType.xml
コード	説明
1	切妻屋根
2	寄棟屋根
3	方形屋根
4	陸屋根
5	片流れ屋根
6	袴腰屋根/半切妻屋根
7	入母屋屋根
8	錣（しころ）屋根
9	マンサード屋根
10	越屋根
11	招き屋根
12	差し掛け屋根
13	バタフライ屋根
14	鋸屋根
15	六柱屋根
16	八柱屋根
17	M 型屋根
18	下屋付招き屋根
19	棟違い屋根
20	乗り越し屋根
21	腰折れ屋根
22	隅切屋根
23	アーチ屋根
24	ドーム屋根
25	シェル屋根
26	カテナリー屋根
27	膜構造
28	その他
9020	不明

出典：CityGML2.0 AnnexC.1（2012 年 3 月、OGC）

参考：ISO6701-1（1991 年 1 月、ISO）

ファイル名	BuildingInstallation_class.xml
コード	説明
1000	外観の特徴
1020	廃棄物管理
1030	維持管理
1040	通信設備
1050	保安施設
1060	その他

出典：「CityGML2.0 AnnexC.1」（2012 年 3 月、OGC）

ファイル名	BuildingInstallation_function.xml
コード	説明
1000	バルコニー
1001	ポーチ
1002	テラス
1003	エントランスホール
1010	温室
1011	カーポート
1012	物置
1020	アーケード
1021	回廊
1030	煙突（建築物の一部としての）
1031	ダクト
1032	換気口
1033	アンテナ
1040	塔（建築物の一部としての）
1041	塔屋
1050	柱・円柱
1051	看板
1052	屋根飾り
1052	出窓
1053	ドーマー
1060	階段
1061	手すり
1062	外階段・歩道の庇
1070	その他

参考：CityGML2.0 AnnexC.1（2012 年 3 月、OGC）

参考：ISO6701-1（1991 年 1 月、ISO）

(5) CityGML CityFurniture で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	CityFurniture_class.xml
コード	説明
1000	交通施設
1010	通信施設
1020	保安施設
1030	その他

出典：CityGML 2.0　Annex C.4（2012 年 3 月、OGC）

CityFurniture_function.xml の説明のうち、太字は道路基盤地図情報または作業規程の準則に定義された「基本地物」であり、それ以外は「拡張地物」として定義された都市設備である。

ファイル名	CityFurniture_function.xml
コード	説明
1000	**道路標示**
1010	**区画線**
1020	**車道中央線**
1030	**車線境界線**
1040	**車道外側線**
1100	**指示標示**
1110	**横断歩道**
1120	**停止線**
1200	**規制標示**
2000	**柵・壁**
3000	**道路標識**
3110	**案内標識**
3120	**警戒標識**
3130	**規制標識**
3140	**指示標識**
3150	**補助標識**
4000	**建造物**
4010	**上屋**
4020	**地下出入口**
4100	**視線誘導標**
4120	**道路反射鏡**
4200	**照明施設**
4300	**道路情報管理施設**
4400	**災害検知器**
4500	**気象観測装置**
4600	**道路情報板**
4700	**光ファイバー**
4800	**柱**
4810	**路側**
4820	**片持**

ファイル名	CityFurniture_function.xml
コード	説明
4830	門型
4840	電柱
4900	交通信号機
5000	階段
5010	通路
5020	エレベータ
5030	エスカレータ
5100	管理用地上施設
5200	電線共同溝
5300	CAB
5400	情報 BOX
5500	管路
5600	管理用開口部
5610	マンホール
5620	ハンドホール
5630	入孔
6000	距離標
6010	境界標識
6020	道路元標・里程標
6100	料金徴収施設
6200	融雪施設
7000	排水施設
7100	集水桝
7200	排水溝
7300	側溝
7400	排水管
7500	排水ポンプ
8010	停留所
8020	消火栓
8030	郵便ポスト
8040	電話ボックス
8050	輸送管
8060	軌道
8070	架空線
8080	自動販売機
8090	墓碑
8100	記念碑
8110	立像
8120	噴水
8130	井戸
8140	掲示板

ファイル名	CityFurniture_function.xml
コード	説明
8150	**点字ブロック**
8160	**ベンチ**
8170	**テーブル**
8310	プランター
8320	ブリンカーライト
8330	セーフティブライト
8340	庇
8350	手すり
9000	**その他**
9001	**看板（自立式）**
9002	**水飲み**

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」
（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）
参考：「作業規程の準則（付録 7 公共測量標準図式）」（2020 年 3 月一部改正、国土交通省）

(6) CityGML Generic で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	SedimentDisasterProneArea_disasterType.xml
コード	説明
1	急傾斜地の崩壊
2	土石流
3	地すべり

ファイル名	SedimentDisasterProneArea_areaType.xml
コード	説明
1	土砂災害警戒区域（指定済）
2	土砂災害特別警戒区域（指定済）
3	土砂災害警戒区域（指定前）
4	土砂災害特別警戒区域（指定前）

ファイル名	SedimentDisasterProneArea_status.xml
コード	説明
0	特別警戒区域指定済み
1	特別警戒区域未指定

(7) CityGML LandUse で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	Common_landUseType.xml
コード	説明
201	田（水田）
202	畑（畑、樹園地、採草地、養鶏（牛・豚）場）
203	山林（樹林地）
204	水面（河川水面、湖沼、ため池、用水路、濠、運河水面）
205	その他自然地（原野・牧野、荒れ地、低湿地、河川敷・河原、海浜、湖岸）
211	住宅用地（住宅、共同住宅、店舗等併用住宅、店舗等併用共同住宅、作業所併用住宅）
212	商業用地
213	工業用地
219	農林漁業施設用地
214	公益施設用地
215	道路用地（道路、駅前広場）
216	交通施設用地
217	公共空地（公園・緑地、広場、運動場、墓園）
218	その他公的施設用地（防衛施設用地）
220	その他の空地①（ゴルフ場）
221	その他空地②（太陽光発電のシステムを直接整備している土地）
222	その他の空地③（平面駐車場）
223	その他の空地④（その他の空地①～③以外の都市的土地利用：建物跡地、資材置場、改変工事中の土地、法面（道路、造成地等の主利用に含まれない法面））
231	不明
251	可住地
252	非可住地
260	農地（田、畑の区分がない）
261	宅地（住宅用地、商業用地等の区分が無い）
262	道路・鉄軌道敷（道路と交通施設用地が混在）
263	空地（その他の空地①～④の区分が無い）

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

(8) CityGML Relief で使用するコードリスト及び列挙型

なし

(9) CityGML Transportation で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	Road_function.xml
コード	説明
1	高速自動車国道
2	一般国道
3	都道府県道
4	市町村道
10	建築基準法第 42 条 1 項 2 号道路
11	建築基準法第 42 条 1 項 3 号道路
12	建築基準法第 42 条 1 項 4 号道路
13	建築基準法第 42 条 1 項 5 号道路
14	建築基準法第 42 条 2 項道路
15	建築基準法第 43 条 1 項ただし書きの適用を受けたことがある道
9000	未調査
9010	対象外
9020	不明

参考：昭和 27 年法律第 180 号「道路法」（2021 年 3 月一部改正、国土交通省住宅局・道路局）

参考：昭和 25 年法律第 201 号「建築基準法」（2021 年 5 月一部改正、国土交通省住宅局）

ファイル名	Road_usage.xml
コード	説明
1	緊急輸送道路（第一次緊急輸送道路）
2	緊急輸送道路（第二次緊急輸送道路）
3	緊急輸送道路（第三次緊急輸送道路）
4	緊急輸送道路（未指定）
5	避難路／避難道路

参考：国土交通省ウェブサイト（https://www.mlit.go.jp/road/bosai/measures/index3.html）

参考：地域防災計画の作成の基準（https://www.mlit.go.jp/common/001036322.pdf）

コードリスト TrafficArea_function.xml 及び AuxiliaryTrafficArea_function.xml は、適用する LOD により使用可能なコードが異なるため、LOD 別に示す。

- LOD2 及び LOD3.0 で使用する場合

ファイル名	TrafficArea_function.xml			
大分類		小分類		定義
コード	説明	コード	説明	
1000	車道部			主として自動車が利用する道路の部分。
		1020	車道交差部	十字路、丁字路、その他二つ以上の車道が交わる部分。
2000	歩道部			自転車や歩行者のために供される道路の部分。歩道上の植栽を含む。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

ファイル名	AuxiliaryTrafficArea_function.xml	
大分類		定義
コード	説明	
3000	島	車両の走行を制御し、安全な交通を確保するために設置される分離帯及び交通島。路面電車停車所が設けられた島を含む。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

- LOD3.1 で使用する場合

ファイル名	TrafficArea_function.xml			
大分類		小分類		定義
コード	説明	コード	説明	
1000	車道部			主として自動車が利用する道路の部分のうち、自動車の通行の用に供される部分。
		1010	車線	一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分。
		1020	車道交差部	十字路、丁字路、その他二つ以上の車道が交わる部分。
2000	歩道部			自転車や歩行者のために供される道路の部分。植栽を含まない。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

ファイル名	AuxiliaryTrafficArea_function.xml	
大分類		定義
コード	説明	
3000	島	車両の走行を制御し、安全な交通を確保するために設置される分離帯及び交通島。路面電車停車所が設けられた島を含む。
2000	歩道部の段差	自転車や歩行者のために供される道路の部分が、縁石等によりマウントアップされた場合の段差。
5000	植栽	植樹帯及び植樹ます。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

- LOD3.2 で使用する場合

ファイル名	TrafficArea_function.xml			
大分類		小分類		定義
コード	説明	コード	説明	
1000	車道部			主として自動車が利用する道路の部分のうち、自動車の通行の用に供される部分。 車線やすりつけ区間等区分されている以外の場所を全て車道部として取得する。
		1010	車線	一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分。
		1020	車道交差部	十字路、丁字路、その他二つ以上の車道が交わる部分。
		1030	すりつけ区間	車線の数が増加もしくは減少する場合、又は、道路が接続する場合に設けられる車道の部分。
		1040	踏切道	鉄道と交差する道路の部分。
		1050	軌道敷	路面電車が走行する道路の部分。
		1070	待避所	一車線の道路において、車両のすれ違いのために車道の幅員を拡げる部分。
		1130	副道	道路の構造により沿道との出入りが妨げられる場合に、沿道への出入りを確保するために本線車道に並行して設置される道路。
2000	歩道部			自転車や歩行者のために供される道路の部分。
		2010	自転車歩行者道	自転車及び歩行者の通行の用に供される道路の部分。
		2020	歩道	歩行者の通行の用に供される道路の部分。
		2030	自転車道	自転車の通行の用に供される道路の部分。
6000	自転車駐車場			自転車駐車場のうち、走路部分。
7000	自動車駐車場			自動車駐車場のうち、走路部分。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015 年 5 月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

ファイル名	AuxiliaryTrafficArea_function.xml			
大分類		小分類		定義
コード	説明	コード	説明	
1000	車道部			主として自動車が利用する道路の部分のうち、自動車の通行の用に供されない（物理的に通行が可能であっても、道路設計上、車両が通行することが想定されていない）を部分。 非常駐車帯や中央帯の区別が不要な場合には、通行が想定されていない範囲を全て車道部として取得する。
		1060	非常駐車帯	左側路肩に設けられる、故障車等が本線車線から退避し一時的に駐車するための道路の部分。
		1080	中央帯	車線を往復の方向別に区分するための道路の部分。
		1090	側帯	運転者の視線を誘導し、側方余裕をもたせるため、路肩及び中央帯にも受けられる道路の部分。
		1100	路肩	道路の主要構造を保護し、車道の機能を確保するため、車道部や歩道部に連続して設置される道路の部分。
		1110	停車帯	車両が停車するために設けられる道路の部分。
		1120	乗合自動車停車所	バス乗客の乗降のため、本線車線から分離しても受けられる道路の部分。
2000	歩道部の段差			自転車や歩行者のために供される道路の部分が、縁石等によりマウントアップされた場合の段差。
3000	島			交通島、分離帯の区分が不要な場合は、島として取得する。
		3010	交通島	車両の走行を制御し歩行者を保護するために設置される島状の道路の部分。
		3020	分離帯	同方向または対方向の交通流を分離するために設置される島状の道路の部分。
4000	路面電車停車所			路面電車の乗降、待合のための停留場として利用される島状の部分。
5000	植栽			植樹帯、植樹ますの区分をしない場合には全て植栽として取得する。
		5010	植樹帯	植栽のために工作物により区切られる道路の帯状の部分。
		5020	植樹ます	歩道部上に設置される植栽のためのます。
6000	自転車駐車場			自転車駐車場のうち、駐車区画の部分。
7000	自動車駐車場			自動車駐車場のうち、駐車区画の部分。

参考：「道路基盤地図情報製品仕様書（案）」

（2015年5月、国土技術政策総合研究所防災・メンテナンス基盤研究センターメンテナンス情報基盤研究室）

ファイル名	AuxiliaryTrafficArea_surfaceMaterial.xml		
大分類		小分類	
コード	説明	コード	説明
1000	アスファルト舗装		
		1010	排水性アスファルト舗装
		1020	透水性アスファルト舗装
		1030	保水性アスファルト舗装
2000	コンクリート舗装		
3000	樹脂系混合舗装		
4000	ブロック系舗装		
5000	土系舗装		
6000	木質系舗装		
9000	その他		

参考：国土交通省道路局ウェブサイト（https://www.mlit.go.jp/road/soudan/soudan_08b_01.html）

(10) CityGML Vegetation で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	SolitaryVegetationObject_class.xml
コード	説明
1	高木（樹高 3m 以上）
2	中木（樹高 1m 以上 3m 未満）
3	低木（樹高 1m 未満）
0	不明

参考：「道路緑化技術基準」（2016 年 3 月、日本道路協会）

参考：「わが国の街路樹Ⅷ」（2018 年 11 月、国土技術政策総合研究所）

ファイル名	SolitaryVegetationObject_function.xml
コード	説明
11	常緑/針葉
12	常緑/広葉
21	落葉/針葉
22	落葉/広葉
0	不明

参考：「わが国の街路樹Ⅷ」（2018 年 11 月、国土技術政策総合研究所）

ファイル名	PlantCover_class.xml
コード	説明
1	高木（樹高 3m 以上）
2	中木（樹高 1m 以上 3m 未満）
3	低木（樹高 1m 未満）
4	地被植物
5	草花
0	不明

参考：「道路緑化技術基準」（2016 年 3 月、日本道路協会）

参考：「わが国の街路樹Ⅷ」（2018 年 11 月、国土技術政策総合研究所）

(11) CityGML WaterBody で使用するコードリスト及び列挙型

ファイル名	Waterbody_class.xml
コード	説明
1140	Flooded land

参考：CityGML2.0 Annex C.9（2012 年 3 月、OGC）

ファイル名	WaterBody_function.xml
コード	説明
1	洪水浸水想定区域
2	津波浸水想定
3	高潮浸水想定区域
4	内水浸水想定区域

(12) i-UR Urban Object で使用するコードリスト

ファイル名	BuildingDetailAttribute_detailedUsage.xml				
コード	説明	コード	説明	コード	説明
401	業務施設	4011	業務施設（事務所、銀行、会議場・展示場、郵便局、電話局、民間研究所、研修所 等）	401101	事務所
				401102	銀行
				401103	会議場・展示場
				401104	郵便局
				401105	電話局
				401106	民間研究所
				401107	研修所
402	商業施設	4021	商業施設1（百貨店、小売店、卸売店、ガソリンスタンド 等）	402101	百貨店
				402102	小売店
				402103	卸売店
				402104	ガソリンスタンド
		4022	商業施設2（食堂、喫茶店、弁当屋・宅配　等）	402201	食堂
				402202	喫茶店
				402203	弁当屋・宅配
		4023	商業施設3（理容店、美容院、レンタル業、宴会場、結婚式場、習い事教室、予備校、自動車教習所、住宅展示場、その他のサービス施設）	402301	理容店
				402302	美容院
				402303	レンタル業
				402304	宴会場
				402305	結婚式場
				402306	習い事教室
				402307	予備校
				402308	自動車教習所
				402309	住宅展示場
				402310	その他サービス施設
		4024	商業施設4（料理店、キャバレー、クラブ、バー、飲み屋 等）	402401	料理店
				402402	キャバレー
				402403	クラブ
				402404	バー
				402405	飲み屋
		4025	商業施設5（劇場、映画館 等）	402501	劇場
				402502	映画館

次ページに続く

		4026	商業施設6（ボーリング場、バッティングセンター、ゴルフ練習場、フィットネス、カラオケボックス、インターネットカフェ 等）	402601	ボーリング場
				402602	バッティングセンター
				402603	ゴルフ練習場
				402604	フィットネス
				402605	カラオケボックス
				402606	インターネットカフェ
		4027	商業施設7（マージャン屋、パチンコ屋、馬券・車券発売所 等）	402701	マージャン屋
				402702	パチンコ店
				402703	馬券・車券発売所
403	宿泊施設	4031	宿泊施設（ホテル、旅館、民宿、ラブホテル等）	403101	ホテル
				403102	旅館
				403103	民宿
				403104	ラブホテル
404	商業系複合施設	4041	商業系複合施設		
411	住宅	4111	専用住宅（住宅に付随する物置、車庫を含 む）		
412	共同住宅	4121	アパート、マンション、長屋、寮 等	412101	アパート
				412102	マンション
				412103	長屋
				412104	寮
413	店舗等併用住宅	4131	店舗等併用住宅		
414	店舗等併用共同住宅	4141	店舗等併用共同住宅		
415	作業所併用住宅	4151	作業所併用住宅		
421	官公庁施設	4211	官公庁施設（国県市町村庁舎、裁判所、税務署、警察署、消防署、駐在所 等）	421101	国県市町村庁舎
				421102	裁判所
				421103	税務署
				421104	警察署
				421105	消防署
				421106	駐在所
422	文教厚生施設	4221	文教厚生施設1（大学、高等専門学校、各種学校、公的研究所 等）	422101	大学
				422102	高等専門学校
				422103	各種学校
				422104	公的研究所
		4222	文教厚生施設2（小・中・高等学校、保育所 等）	422201	小・中・高等学校
				422202	保育所
		4223	文教厚生施設3（図書館、博物館、文化ホール、集会所、動物園 等）	422301	図書館
				422302	博物館
				422303	文化ホール
				422304	集会所
				422305	動物園
		4224	文教厚生施設4（体育館、水泳場、野球場、陸上競技場その他のスポーツ施設（主に公共施設））	422401	体育館
				422402	水泳場
				422403	野球場
				422404	陸上競技場その他のスポーツ施設（主に公共施設）
		4225	文教厚生施設5（病院）		
		4226	文教厚生施設6（診療所、老人ホーム、介護福祉施設、公衆浴場、公衆便所 等）	422601	診療所
				422602	老人ホーム
				422603	介護福祉施設
				422604	公衆浴場
				422605	公衆便所
		4227	文教厚生施設7（神社、寺院、教会 等）	422701	神社
				422702	寺院
				422703	教会
431	運輸倉庫施設	4311	運輸倉庫施設1（駅舎、電車車庫、バスターミナル、港湾・空港施設 等）	431101	駅舎
				431102	電車車庫
				431103	バスターミナル
				431104	港湾・空港施設
		4312	運輸倉庫施設2（卸売市場、倉庫、トラックターミナル 等）	431201	卸売市場
				431202	倉庫
				431203	トラックターミナル
		4313	運輸倉庫施設3（立体駐車場、駐輪施設 等）	431301	立体駐車場
				431302	駐輪施設
441	工場	4411	工場1（危険物の製造、液化ガスの製造、塩 素･臭素等の製造、肥料の製造、製紙、製革、アスファルトの精製、セメントの製造、金属の溶融等（準工業地域において立地不可））	441101	危険物の製造
				441102	液化ガスの製造
				441103	塩素・臭素等の製造
				441104	肥料の製造
				441105	製紙
				441106	製革
				441107	アスファルトの精製
				441108	セメントの製造
				441109	金属の溶解
		4412	工場2（原動機を使用する 150 ㎡を超える工場、引火性溶剤を用いるドライクリー ニング、原動機を使用する岩石の粉砕、レディミクストコンクリートの製造、陶磁器・ガラスの製造 等（商業地域において立地不可））	441201	原動機を使用する 150 ㎡を超える工場
				441202	引火性溶剤を用いるドライクリーニング
				441203	原動機を使用する岩石の粉砕
				441204	レディミクストコンクリートの製造
				441205	陶磁器・ガラスの製造

次ページに続く

		4413	工場3（原動機を使用する 50 ㎡を超える工場、原動機を使用する魚肉の練製品の製造･セメント製品の製造･金属の加工・印刷、木工所、めっき 等（住居地域において立地不可）	441301	原動機を使用する 50 ㎡を超える工場
				441302	原動機を使用する魚肉の練製品の製造･セメント製品の製造･金属の加工・印刷
				441303	木工所
				441304	めっき
		4414	工場4（50 ㎡以内のパン屋、米屋、豆腐屋、菓子屋その他これらに類する食品製造業を営む工場 等）	441401	50 ㎡以内のパン屋
				441402	米屋
				441403	豆腐屋
				441404	菓子屋その他これらに類する食品製造業を営む工場
		4415	工場5（自動車修理工場）		
451	農林漁業用施設	4511	農林漁業用施設（農業用納屋、畜舎、温室、船小屋、農林漁業用作業場 等）	451101	農業用納屋
				451102	畜舎
				451103	温室
				451104	船小屋
				451105	農林漁業用作業場
452	供給処理施設	4521	供給処理施設（処理場、浄水場、ポンプ場、火葬場、発電所、変電所、ガス・熱供給施設等）	452101	処理場
				452102	浄水場
				452103	ポンプ場
				452104	火葬場
				452105	発電所
				452106	変電所
				452107	ガス・熱供給施設
453	防衛施設	4531	防衛施設		
454	その他	4541	仮設建築物その他 上記 に分類できない施設		
461	不明	4611	不明		

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	BuildingDetailAttribute_buildingStructureType.xml
コード	説明
601	木造・土蔵造
602	鉄骨鉄筋コンクリート造
603	鉄筋コンクリート造
604	鉄骨造
605	軽量鉄骨造
606	レンガ造・コンクリートブロック造・石造
610	非木造
611	不明

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	BuildingDetailAttribute_fireproofStructureType.xml
コード	説明
1001	耐火
1002	準耐火造
1003	その他
1011	不明

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_urbanPlanType.xml
コード	説明
21	都市計画区域
26	準都市計画区域
27	都市計画区域外

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_areaClassificationType.xml
コード	説明
22	市街化区域
23	市街化調整区域
24	非線引き用途地域
25	非線引き用途白地
31	居住誘導区域
32	都市機能誘導区域

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
0	用途地域の指定をしない区域
1	第 1 種低層住居専用地域
2	第 2 種低層住居専用地域
3	第 1 種中高層住居専用地域
4	第 2 種中高層住居専用地域
5	第 1 種住居地域
6	第 2 種住居地域
7	準住居地域
8	田園住居地域
9	近隣商業地域
10	商業地域
11	準工業地域
12	工業地域
13	工業専用地域
14	特別用途地区
15	特定用途制限地域

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
16	特例容積率適用地区
17	高層住居誘導地区
18	高度地区
19	高度利用地区
20	特定街区
21	都市再生特別地区
22	居住調整地域
23	特定用途誘導地区
24	防火地域
25	準防火地域
26	特定防災街区整備地区
27	景観地区
28	風致地区
29	駐車場整備地区
30	臨港地区
31	歴史的風土特別保存地区
32	第 1 種歴史的風土保存地区
33	第 2 種歴史的風土保存地区
34	緑地保全地域
35	特別緑地保存地区
36	緑化地域
37	流通業務地区
38	生産緑地地区
39	伝統的建造物群保存地区
40	航空機騒音障害防止地区
41	航空機騒音障害防止特別地区
42	居住環境向上用途誘導地区

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	LargeCustomerFacilitiyAttribute_class.xml
コード	説明
1	大規模小売店舗（食品スーパー）
2	大規模小売店舗（百貨店・スーパー・ショッピングセンター・寄合百貨店・小売市場）
3	大規模小売店舗（ホームセンター・専門店（家具・家電・書籍等））
4	大規模小売店舗（その他）
5	大規模集客施設（床面積1万㎡超の店舗、映画館、アミューズメント施設、展示場等）
6	病院

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第4版）」（2021年5月、国土交通省都市局）

ファイル名	BuildingRiverFloodingRiskAttribute_adminType.xml
コード	説明
1	国
2	都道府県

出典：「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」
（2015年7月、国土交通省水管理・国土保全局河川研究部水害研究室、国土技術政策総合研究所河川研究部水害研究室）

ファイル名	BuildingRiverFloodingRiskAttribute_scale.xml
コード	説明
1	L1（計画規模）
2	L2（想定最大規模）

出典：「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」
（2015年7月、国土交通省水管理・国土保全局河川研究部水害研究室、国土技術政策総合研究所河川研究部水害研究室）

ファイル名	BuildingRiverFloodingRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m未満
2	0.5m以上3m未満
3	3m以上5m未満
4	5m以上10m未満
5	10m以上20m未満
6	20m以上

出典：「洪水浸水想定区域図作成マニュアル（第4版）」
（2015年7月、国土交通省水管理・国土保全局河川研究部水害研究室、国土技術政策総合研究所河川研究部水害研究室）

ファイル名	BuildingTsunamiRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

出典：「津波浸水想定の設定の手引き」
（2019 年 4 月、国土交通省水管理・国土保全局海岸室、国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室）

ファイル名	BuildingHighTideRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

出典：「高潮浸水想定区域図作成の手引き　Ver. 2.10」
（2021 年 7 月、農林水産省農村振興局整備部防災課・水産庁漁港漁場整備部防災漁村課、
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課・海岸室・港湾局海岸・防災課）

ファイル名	BuildingInlandFloodRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

出典：「内水浸水想定区域図作成マニュアル（案）」（2021 年 7 月、国土交通省水管理・国土保全局下水道部）

ファイル名	BuildingLandSlideRiskAttribute_description.xml
コード	説明
1	急傾斜地の崩落
2	土石流
3	地すべり

出典：「国土数値情報（土砂災害危険箇所）製品仕様書第 2.0 版」（2012 年 3 月、国土交通省国土政策局）

ファイル名	BuildingLandSlideRiskAttribute_areaType.xml
コード	説明
1	土砂災害警戒区域（指定済）
2	土砂災害特別警戒区域（指定済）
3	土砂災害警戒区域（指定前）
4	土砂災害特別警戒区域（指定前）

出典：「国土数値情報（土砂災害危険箇所）製品仕様書第 2.0 版」（2012 年 3 月、国土交通省国土政策局）

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml
コード	説明
1	現地測量
2	地上レーザ測量
3	車載写真レーザ測量
4	UAV 写真測量
5	空中写真測量
6	既成図数値化
7	修正測量
8	航空レーザ測量
9	現地調査
0	推定

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_srcScale.xml
コード	説明
1	地図情報レベル 2500
2	地図情報レベル 1000
3	地図情報レベル 500

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml
コード	説明
1	現地測量
2	地上レーザ測量
3	車載写真レーザ測量
4	UAV 写真測量
5	空中写真測量
6	既成図数値化
7	修正測量
8	航空レーザ測量
9	現地調査
0	推定

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml
コード	説明
1	都市計画基礎調査
6	写真判読
7	現地調査
8	GIS データ演算

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml
コード	説明
1	空中写真
2	MMS 画像
3	現地写真
4	疑似テクスチャ

ファイル名	BuildingDataQualityAttribute_lod1HeightType.xml
コード	説明
1	点群から取得_最高高さ
2	点群から取得_中央値
3	点群から取得_平均値
4	点群から取得_最頻値
5	点群から取得_最低値
6	航空写真図化_最高高さ
7	建築確認申請書類等に記載された「建築物の高さ」

参考：「建物三次元データ作成マニュアル（案）」（2016 年 3 月、国土交通省国土地理院）

列挙型	uro:BuildingLODType
値	説明
2.0	LOD2.0（屋根面を簡略化し、切妻、寄棟、陸屋根など一般的な屋根形状及びその組み合わせで表現する。軒の表現は行わない。また、付属物も作成しない。）
2.1	LOD2.1（「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。軒の表現は行わない。屋根に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。）
2.2	LOD2.2（「一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。軒の表現は行わない。屋根に設置された「一辺 1m 以上」の付属物を表現する。
3.0	LOD3.0（屋根面を簡略化し、切妻、寄棟、陸屋根など一般的な屋根形状及びその組み合わせで表現する。3m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。壁面に設置された「一辺 1m 以上」の開口部を表現する。）
3.1	LOD3.1（「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。1m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された「一辺 3m 以上」または「面積 3m2 以上かつ一辺 1m 以上」の付属物を表現する。壁面に設置された「一辺 1m 以上」の開口部を表現する）
3.2	LOD3.2（「一辺 1m 以上」の屋根面を表現する。1m 以上の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された一辺「1m 以上」の付属物を表現する。屋根面及び壁面に設置された「面積 1m2 以上」の開口部を表現する。）
3.3	LOD3.3（「一辺 1m 未満」の屋根面を表現する。1m 未満の軒の表現を行う。屋根及び壁面に設置された一辺「1m 未満」の付属物を表現する。屋根面及び壁面に設置された「一辺 1m 未満」の開口部を表現する。）
4.0	LOD4.0（屋内設備、付属物、部屋や柱、階層を表現する。）

ファイル名	CityFurnitureDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml
コード	説明
1	現地測量
2	地上レーザ測量
3	車載写真レーザ測量
4	UAV 写真測量
5	空中写真測量
6	既成図数値化
7	修正測量
8	航空レーザ測量
9	現地調査
0	推定

ファイル名	CityFurnitureDataQualityAttribute_srcScale.xml
コード	説明
1	地図情報レベル 2500
2	地図情報レベル 1000
3	地図情報レベル 500

ファイル名	CityFurnitureDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml
コード	説明
2	道路基盤地図情報
3	道路台帳

4	道路施設台帳
5	統計調査
6	写真判読
7	現地調査
8	GIS データ演算

ファイル名	CityFurnitureDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml
コード	説明
1	空中写真
2	MMS 画像
3	現地写真
4	疑似テクスチャ

ファイル名	LandUseDetailAttribute_ownerType.xml
コード	説明
1010	国
1020	都道府県
1030	市区町村
1040	公社等
9000	未調査
9010	調査対象外
9020	不明

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_urbanPlanType.xml
コード	説明
21	都市計画区域
26	準都市計画区域
27	都市計画区域外

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_areaClassificationType.xml
コード	説明
22	市街化区域
23	市街化調整区域
24	非線引き用途地域
25	非線引き用途白地
31	居住誘導区域
32	都市機能誘導区域

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第4版）」（2021年5月、国土交通省都市局）

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
0	用途地域の指定をしない区域
1	第1種低層住居専用地域
2	第2種低層住居専用地域
3	第1種中高層住居専用地域
4	第2種中高層住居専用地域
5	第1種住居地域
6	第2種住居地域
7	準住居地域
8	田園住居地域
9	近隣商業地域
10	商業地域
11	準工業地域
12	工業地域
13	工業専用地域
14	特別用途地区
15	特定用途制限地域
16	特例容積率適用地区
17	高層住居誘導地区
18	高度地区
19	高度利用地区
20	特定街区
21	都市再生特別地区
22	居住調整地域
23	特定用途誘導地区
24	防火地域
25	準防火地域
26	特定防災街区整備地区
27	景観地区
28	風致地区
29	駐車場整備地区

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
30	臨港地区
31	歴史的風土特別保存地区
32	第 1 種歴史的風土保存地区
33	第 2 種歴史的風土保存地区
34	緑地保全地域
35	特別緑地保存地区
36	緑化地域
37	流通業務地区
38	生産緑地地区
39	伝統的建造物群保存地区
40	航空機騒音障害防止地区
41	航空機騒音障害防止特別地区
42	居住環境向上用途誘導地区

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	RoadStructureAttribute_widthType.xml
コード	説明
1	15m 以上
2	6m 以上 15m 未満
3	4m 以上 6m 未満
4	4m 未満

出典：「都市計画基礎調査実施要領（第 4 版）」（2021 年 5 月、国土交通省都市局）

ファイル名	RoadStructureAttribute_sectionType.xml
コード	説明
1	土工区間
2	高架橋
3	橋梁
4	交差部
5	アンダーパス
6	トンネル

ファイル名	RoadDataQualityAttribute_GeometrySrcDesc.xml
コード	説明
1	現地測量
2	地上レーザ測量
3	車載写真レーザ測量
4	UAV 写真測量
5	空中写真測量
6	既成図数値化
7	修正測量
8	航空レーザ測量
9	現地調査
0	推定

ファイル名	RoadDataQualityAttribute_srcScale.xml
コード	説明
1	地図情報レベル 2500
2	地図情報レベル 1000
3	地図情報レベル 500

ファイル名	RoadDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml
コード	説明
1	都市計画基礎調査
2	道路基盤地図情報
3	道路台帳
4	道路施設台帳
5	統計調査
6	写真判読
7	現地調査
8	GIS データ演算

ファイル名	RoadDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml
コード	説明
1	空中写真
2	MMS 画像
3	現地写真
4	疑似テクスチャ

列挙型	道路詳細 LOD
値	説明
3.0	歩道と車道を区分する。 立体交差の上下を区分する。車道・歩道・分離帯の高さは同一とする。
3.1	車道内の車線を区分する。歩道内の植栽を区分する。 縁石による段差（15 ㎝程度）を表現する。
3.2	道路内を LOD3.1 よりも詳細に区分する。 歩道の切り下げ部に存在する横断歩道との段差（2 ㎝程度）を表現する。

ファイル名	VegetationDataQualityAttribute_geometrySrcDesc.xml
コード	説明
1	現地測量
2	地上レーザ測量
3	車載写真レーザ測量
4	UAV 写真測量
5	空中写真測量
6	既成図数値化
7	修正測量
8	航空レーザ測量
9	現地調査
0	推定

ファイル名	VegetationDataQualityAttribute_srcScale.xml
コード	説明
1	地図情報レベル 2500
2	地図情報レベル 1000
3	地図情報レベル 500

ファイル名	VegetationDataQualityAttribute_thematicSrcDesc.xml
コード	説明
2	道路基盤地図情報
3	道路台帳
4	道路施設台帳
5	統計調査
6	写真判読
7	現地調査
8	GIS データ演算

ファイル名	VegetationDataQualityAttribute_appearanceSrcDesc.xml
コード	説明
1	空中写真
2	MMS 画像
3	現地写真
4	疑似テクスチャ

ファイル名	WaterbodyFloodingRiskAttribute_adminType.xml
コード	説明
1	国
2	都道府県

ファイル名	WaterbodyRiverFloodingRiskAttribute_riskRank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

ファイル名	WaterbodyRiverFloodingRiskAttribute_riskScale.xml
コード	説明
L1	計画規模
L2	想定最大規模

ファイル名	WaterBodyTsunamiRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

ファイル名	WaterBodyHighTideRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

ファイル名	WaterBodyInlandFloodRiskAttribute_rank.xml
コード	説明
1	0.5m 未満
2	0.5m 以上 3m 未満
3	3m 以上 5m 未満
4	5m 以上 10m 未満
5	10m 以上 20m 未満
6	20m 以上

(13) i-UR Urban Function で使用するコードリスト

ファイル名	Common_validType.xml
コード	説明
1	決定
2	廃止
3	変更

ファイル名	Common_urbanPlanType.xml
コード	説明
21	都市計画区域
26	準都市計画区域
27	都市計画区域外

ファイル名	Common_areaClassificationType.xml
コード	説明
22	市街化区域
23	市街化調整区域
24	非線引き用途地域
25	非線引き用途白地
31	居住誘導区域
32	都市機能誘導区域

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
0	用途地域の指定をしない区域
1	第 1 種低層住居専用地域
2	第 2 種低層住居専用地域
3	第 1 種中高層住居専用地域
4	第 2 種中高層住居専用地域
5	第 1 種住居地域
6	第 2 種住居地域
7	準住居地域
8	田園住居地域
9	近隣商業地域
10	商業地域
11	準工業地域
12	工業地域
13	工業専用地域
14	特別用途地区
15	特定用途制限地域
16	特例容積率適用地区
17	高層住居誘導地区
18	高度地区
19	高度利用地区
20	特定街区
21	都市再生特別地区
22	居住調整地域
23	特定用途誘導地区
24	防火地域
25	準防火地域
26	特定防災街区整備地区
27	景観地区
28	風致地区
29	駐車場整備地区
30	臨港地区
31	歴史的風土特別保存地区
32	第 1 種歴史的風土保存地区
33	第 2 種歴史的風土保存地区
34	緑地保全地域
35	特別緑地保存地区
36	緑化地域
37	流通業務地区
38	生産緑地地区
39	伝統的建造物群保存地区
40	航空機騒音障害防止地区

ファイル名	Common_districtsAndZonesType.xml
コード	説明
41	航空機騒音障害防止特別地区
42	居住環境向上用途誘導地区

ファイル名	Common_availabilityType.xml
コード	説明
1	有り
2	無し
3	不明

ファイル名	SpecialUseZones_usage.xml
コード	説明
1	特別工業地区
2	文教地区
3	小売店舗地区
4	事務所地区
5	厚生地区
6	娯楽レクリエーション地区
7	観光地区
8	特別業務地区
9	中高層階住居専用地区
10	商業専用地区
11	研究開発地区
12	その他

ファイル名	HeightControlDistricts_usage.xml
コード	説明
1	最高限高度地区
2	最低限高度地区

ファイル名	FirePreventionDistrict_usage.xml
コード	説明
1	防火地域（地域）
2	防火地域（路線）
3	準防火地域（地域）
4	準防火地域（路線）

ファイル名	ScenicDistrict_usage.xml
コード	説明
1	第一種風致地区
2	第二種風致地区
3	第三種風致地区

4	第四種風致地区

ファイル名	PortZone_usage.xml
コード	説明
1	商港区
2	特殊物資港区
3	工業港区
4	鉄道連絡港区
5	漁港区
6	バンカー港区
7	保安港区
8	マリーナ港区
9	修景厚生港区

ファイル名	SpecialGreenSpaceConservationDistricts_requirement.xml
コード	説明
1	無秩序な市街地化の防止、公害又は災害の防止等の為必要な遮断地帯、緩衝地帯又は非難地帯として適切な位置、規模及び形態を有するもの
2	神社、寺院等の建造物、遺跡等と一体となって、又は伝承若しくは風俗慣習と結びついて当該地域において伝統的又は文化的意義を有するもの
3	風致又は景観が優れていて、かつ当該地域の住民の健全な生活環境を確保するため必要なもの
4	動植物の生息地又は生育地として適正に保全する必要があり、かつ当該地域の住民の健全な生活環境を確保するため必要なもの
5	雨水の貯留浸透等のグリーンインフラとしての機能を有する緑地

ファイル名	ProjectPromotionArea_function.xml
コード	説明
1	市街地再開発促進区域
2	土地区画整理促進区域
3	住宅街区整備促進区域
4	拠点業務市街地整備土地区画整理促進区域

ファイル名	UrbanRoadAttribute_routeTypeNumber.xml
コード	説明
1	自動車専用道路
3	幹線街路
7	区画街路
8	特殊街路（歩行者、自転車道）
9	特殊街路（都市モノレール）
10	特殊街路（路面電車）

ファイル名	UrbanRoadAttribute_routeSizeNumber.xml
コード	説明
1	幅員 40m 以上
2	幅員 30m 以上 40m 未満
3	幅員 22m 以上 30m 未満
4	幅員 16m 以上 22m 未満
5	幅員 12m 以上 16m 未満
6	幅員 8m 以上 12m 未満
7	幅員 8m 未満

ファイル名	Common_transportationStructureType.xml
コード	説明
1	嵩上式
2	地下式
3	掘割式
4	地表式

ファイル名	Common_transportationCrossingType.xml
コード	説明
1	立体交差
2	平面交差

ファイル名	VehicleTerminalAttribute_terminalType.xml
コード	説明
1	トラックターミナル
2	バスターミナル

ファイル名	ParkAttribute_parkTypeNumber.xml
コード	説明
2	街区公園
3	近隣公園
4	地区公園
5	総合公園
6	運動公園
7	特殊公園（風致の享受に供する）
8	特殊公園（動物、植物、歴史公園等）
9	広域公園

ファイル名	ParkAttribute _parkSizeNumber.xml
コード	説明
2	面積 1ha 未満
3	面積 1ha 以上 4ha 未満
4	面積 4ha 以上 10ha 未満

5	面積 10ha 以上 50ha 未満
6	面積 50ha 以上 300ha 未満
7	面積 300ha 以上

ファイル名	WaterwayAttribute_structure.xml
コード	説明
1	単断面式
2	複断面式
3	築堤式単断面
4	堤防式単断面
5	堤防式複断面
6	堀込式単断面
7	堀込式複断面
8	地下トンネル式単断面
9	地下式単断面
10	堀込式
11	暗渠式
12	ブロック単断面
13	ブロック堤防式

ファイル名	SewerSystemAttribute_systemType.xml
コード	説明
1	公共下水道
2	流域下水道
3	都市下水路

ファイル名	Common_plannedProjectType.xml
コード	説明
1	土地区画整理事業
2	新住宅市街地開発事業
3	工業団地造成事業
4	市街地再開発事業
5	新都市基盤整備事業
6	住宅街区整備事業

ファイル名	UrbanRedevelopmentProject_usage.xml
コード	説明
1	第一種
2	第二種

ファイル名	Common_urbanDevelopmentProjectType.xml
コード	説明
1	土地区画整理事業

2	新住宅市街地開発事業
3	工業団地造成事業
4	市街地再開発事業
5	新都市基盤整備事業
6	住宅街区整備事業

ファイル名	Common_scheduledAreaType.xml
コード	説明
1	新住宅市街地開発事業の予定区域
2	工業団地造成事業の予定区域
3	新都市基盤整備事業の予定区域
4	区域の面積が二十ヘクタール以上の一団地の住宅施設の予定区域
5	一団地の官公庁施設の予定区域
6	流通業務団地の予定区域

ファイル名	Common_districtPlanType.xml
コード	説明
1	地区計画
2	再開発等促進区を定める地区計画
3	開発整備促進区を定める地区計画
4	地区計画（誘導容積型）
5	地区計画（容積適正配分型）
6	地区計画（高度利用型）
7	地区計画（用途別容積型）
8	地区計画（街並み誘導型）
9	地区計画（立体道路制度）
10	防災街区整備地区計画
11	歴史的風致維持向上地区計画
12	沿道地区計画
13	沿道再開発等促進区を定める沿道地区計画
14	集落地区計画

ファイル名	Common_districtDevelopmentPlanType.xml
コード	説明
1	地区整備計画
2	特定建築物地区整備計画
3	防災街区整備地区整備計画
4	沿道地区整備計画
5	集落地区整備計画
6	歴史的風致維持向上地区整備計画

ファイル名	ZonalDisasterPreventionFacility_facilityType.xml
コード	説明
1	地区防災施設
2	特定地区防災施設

ファイル名	Common_districtFacilityType.xml
コード	説明
1	地区施設
2	沿道地区施設
3	集落地区施設

ファイル名	District_function.xml
コード	説明
1	地区
2	沿道地区
3	防災地区

ファイル名	PromotionArea_function.xml
コード	説明
1	再開発促進区
2	開発整備促進区
3	沿道再開発等促進区

ファイル名	Boundary_function.xml
コード	説明
11	行政界
21	地番界
22	現地杭界
23	見通し界
24	境界未確定
31	道路区域（道路法により定められる）
32	道路区域（現況）
33	河川区域（河川法により定められる）
34	河川区域（現況）
35	水路界
36	鉄道界
37	護岸界、河川界、埋立界
38	都市公園法に定める講演界
41	道路中心線

ファイル名	Common_featureType.xml
コード	説明
1001	都市計画区域

ファイル名	Common_featureType.xml
コード	説明
1002	準都市計画区域
1100	区域区分
2000	地域地区
2100	用途地域
2200	特別用途地区
2201	特定用途制限地域
2202	特例容積率適用地区
2203	高層住居誘導地区
2204	高度地区
2205	高度利用地区
2206	特定街区
2207	都市再生特別地区
2208	居住調整地域
2209	特定用途誘導地区
2210	防火地域又は準防火地域
2211	特定防災街区整備地区
2212	景観地区
2213	風致地区
2214	駐車場整備地区
2215	臨港地区
2216	歴史的風土特別保存地区
2217	第１種・第２種歴史的風土保存地区
2218	緑地保全地域
2219	特別緑地保存地区
2220	緑化地域
2221	流通業務地区
2222	生産緑地地区
2223	伝統的建造物群保存地区
2224	航空機騒音障害防止地区
2225	航空機騒音障害防止特別地区
2226	居住環境向上用途誘導地区
2300	促進区域
2301	市街地再開発促進区域
2302	土地区画整理促進区域
2303	住宅街区整備促進区域
2304	拠点業務市街地整備土地区画整理促進区域
2400	遊休土地転換利用促進地区
2500	被災市街地復興推進地域
3000	都市施設
3010	交通施設
3011	道路
3012	都市高速鉄道
3013	駐車場
3014	自動車ターミナル
3015	空港
3016	港湾

ファイル名	Common_featureType.xml
コード	説明
3017	軌道
3020	公共空地
3021	公園
3022	緑地
3023	広場
3024	墓園
3030	供給施設
3031	水道
3032	電気供給施設
3030	ガス供給施設
3040	処理施設
3041	下水道
3042	汚物処理場
3043	ごみ焼却場
3044	ごみ処理場
3050	水路
3051	河川
3052	運河
3060	教育文化施設
3061	学校
3062	図書館
3063	研究施設
3070	医療施設
3071	病院
3080	社会福祉施設
3081	保育所
3090	市場、と畜場、火葬場
3091	市場
3092	と畜場
3093	火葬場
3100	一団地の住宅施設
3110	一団地の官公庁施設
3120	一団地の都市安全確保拠点施設
3130	流通業務団地
3140	一団地の津波防災拠点市街地形成施設
3150	一団地の復興再生拠点市街地形成施設
3160	一団地の復興拠点市街地形成施設
3170	政令で定める都市施設
3171	電気通信施設
3172	防風施設
3173	防火施設
3174	防水施設
3175	防雪施設
3176	防潮施設
4000	市街地開発事業
4001	土地区画整理事業

ファイル名	Common_featureType.xml
コード	説明
4002	新住宅市街地開発事業
4003	工業団地造成事業
4004	市街地再開発事業
4005	新都市基盤整備事業
4006	住宅街区整備事業
4100	市街地開発事業等予定地域
4102	新住宅市街地開発事業の予定区域
4103	工業団地造成事業の予定区域
4105	新都市基盤整備事業の予定区域
4107	一団地の住宅施設の予定区域
4108	一団地の官公庁施設の予定区域
4109	流通業務団地の予定区域
5000	地区計画
5010	防災街区整備地区計画
5020	歴史的風致維持向上地区計画
5030	沿道地区計画
5040	集落地区計画
5100	地区整備計画
5110	特定建築物地区整備計画
5111	防災街区整備地区整備計画
5130	沿道地区整備計画
5140	集落地区整備計画
5120	歴史的風致維持向上地区整備計画
5200	地区
5210	地区施設
5220	地区防災施設
5221	特定地区防災施設

(14) CityGML Bridge で使用するコードリスト

ファイル名	Bridge_class.xml
コード	説明
1000	arced bridge
1010	cable-stayed bridge
1020	deck bridge
1030	cable-stayed overpass
1040	truss bridge
1050	pontoon bridge
1060	suspension bridge

ファイル名	Bridge_function.xml
コード	説明
1000	railway bridge
1010	roadway bridge
1030	cable link

1040	canal bridge
1050	aqueduct
1060	foot bridge

出典：「CityGML 2.0　Annex C.3 」（2012 年 3 月、OGC）

CityGML Tunnel で使用するコードリスト

ファイル名	Tunnel_class.xml
コード	説明
1000	railway tunnel
1010	roadway tunnel
1030	canal tunnel
1040	pedestrian tunnel

出典：「CityGML 2.0　Annex C.2」（2012 年 3 月、OGC）

(15) UtilityNetwork で使用するコードリスト

ファイル名	UtilityNetwork_class.xml
コード	説明
1000	Beer
1010	ElectricPower
1020	Gas
1030	HVAC
1040	Other
1050	Petroleeum
1060	Sewer
1030	Telecommunication
1080	Transportation
1090	Water

出典：「MUDDI v1.1 (Model for Underground Data Definition and Integration) Engineering Report」（2021 年 3 月、MUDDI）